愛知県埋蔵文化財センター調査報告書　第70集

清洲城下町遺跡Ⅶ

（きよすじょうかまちいせき　7）

1997

財団法人 愛知県埋蔵文化財センター

序

清須城は、戦国時代の尾張の代表的な城館で、織田信長をはじめとする有力な戦国大名が居城とした場所です。この歴史上著名な清須城は、遺跡としてはややもすると控えめな評価をこれまでされてきた傾向がありますが、十年以上にわたる膨大な発掘調査の成果が蓄積されることにより、その重要性が増してきたといえるでしょう。

本書は、当センターから刊行される清洲城下町遺跡の第7冊目、また五条川河川改修に関連する調査としては第3冊目に当たります。今回の内容は、清須城本丸地点の調査が主体となっており、従来の城下町部分とはかなり異なった様相を呈している地点であります。まさに織豊期政権の研究を行っていく上で欠かせない資料を対象としており、本書が近世城郭成立の諸相を解明していくことに少しでも寄与できれば幸いです。

最後に、発掘調査や本書の作成に当たり、地元の方をはじめとする多くの方々にご協力やご指導を賜り、本書を刊行することができました。記して感謝いたしたいと思います。

財団法人愛知県埋蔵文化財センター
理事長　安部　功

例　　言

1．清洲城下町遺跡（遺跡番号21001：『愛知県遺跡分布地図Ⅰ（尾張地区）』1994による）は愛知県西春日井郡清洲町のほぼ全域に分布する広大な遺跡であり、一部は春日町と新川町にまたがる。

2．本書は、愛知県土木部が進めている五条川河川改修に伴う事前調査にかかる発掘調査報告書のうち、第３巻に相当する『清洲城下町遺跡Ⅶ』である。発掘調査は県土木部から愛知県教育委員会を通じて委託を受けた財団法人愛知県埋蔵文化財センターが実施した。

3．昭和61年度から平成６年度までの調査面積は31630㎡であり、このうち本書は、92F区・93C区・94A区・94B区の４調査区の合計2040㎡を対象とする。

4．発掘調査は、大竹正吾・福岡晃彦（以上主査）・小澤一弘・神谷知幸・蟹江吉弘・鈴木正貴（以上調査研究員）が担当した。各調査区の面積、発掘調査期間・調査担当者などは別に記載された通りである（第１章第２節を参照）。

5．発掘調査に引き続き、平成７年度から報告書作成のための整理作業を実施した。平成７年度の整理作業は蟹江・鈴木が、平成８年度は鈴木が担当した。なお、遺物整理・製図などには次の方々の協力を得た。

尾崎和美・河合明美・高田恵理子・織田眞弓・水野多栄（以上調査研究補助員）、宇佐美美幸・加藤豊子・玉作美智子・服部英子・服部恵子・平野みどり・本所千恵子・本田恵子・山本律子・石川倫子・中桐信子・中島由美子・藪田久子・竹之内芳美（以上整理補助員）、牛田長子・小島洋子・後藤美子・杉山美智子・須田カツミ・河村圭子（以上整理作業員）

6．調査に当たっては本センター理事・専門員をはじめ次の各関係機関のご指導とご協力を得た。

愛知県教育委員会文化財課・愛知県埋蔵文化財調査センター・清洲町教育委員会・
愛知県土木部河川課

7．調査区の座標は、建設省告示に定められた平面直角座標Ⅶ系に準拠した。

8．遺構は以下のアルファベットによる分類記号と本書で完結させた通し番号で表記した。

ＳＤ：溝・ＳＫ：土坑・ＳＸ：その他の遺構・Ｐ：ピット

9．本書の執筆・編集は鈴木正貴が担当したが、一部に分担執筆がある。

第１章第３・４節	神谷知幸	第４章第１・２節	服部俊之
第２章	蟹江吉弘、福岡晃彦	第４章第３節	鬼頭剛・尾崎和美
第３章第３節ＢＣ	鈴木正貴・河合明美	第４章第４節	服部俊之・綯パリノ・サーベイ
第３章第４節	水野多栄		

10．本書をまとめるに当たり、次の各氏のご指導の他、多くの方々のご協力を得た。

赤羽一郎・内堀信雄・遠藤才文・尾野善裕・加藤理文・金子健一・北垣總一郎・黒田慶一・下村信博・千田嘉博・高田徹・多田暢久・土山公仁・戸塚和美・中井均・中野晴久・野口哲也・橋口定志・藤澤良祐・松井一明・松尾信裕・森島康雄・山本宏司・山本雅和（敬称略）

11．調査記録（図面、写真資料、日誌等）は本センターにて保管している。

12．出土遺物は愛知県埋蔵文化財調査センターで保管している。

愛知県海部郡弥富町大字前ヶ須新田字野方802-24　電話番号0567-67-4164

目　　次

第1章　調査概要	第1節	調査の経緯	1
	第2節	調査の概要	2
	第3節	清洲城下町遺跡の周辺の遺跡	3
	第4節	清須城の沿革	5
第2章　遺構	第1節	基本層序	7
	第2節	時期区分	8
	第3節	城下町期以前の遺構	8
	第4節	城下町期の遺構	9
	第5節	城下町期以降の遺構	25
	第6節	清須城内堀について	32
第3章　遺物	第1節	出土遺物の概要と分析の方法	33
	第2節	陶磁器・土器	34
	第3節	瓦	54
	第4節	石製品	110
	第5節	木製品	115
	第6節	金属製品	126
第4章　自然科学的分析	第1節	地震の痕跡	128
	第2節	石垣に関連した石材について	132
	第3節	珪藻群集より推定される清洲城下町遺跡の古環境変遷	134
	第4節	清洲城下町遺跡出土瓦重鉱物胎土分析	142
第5章　まとめ			151
付表			
遺構図			
写真図版			

総　目　次

五条川河川改修に伴う清洲城下町遺跡の発掘調査報告書は、当初全3冊で構成する計画であり、これに基づき既に『清洲城下町遺跡Ⅳ』と『清洲城下町遺跡Ⅴ』が刊行された。本書は五条川河川改修に伴う報告書の第3冊目として刊行されるもので、対象となる調査区は平成6年度までの調査区のうち、『清洲城下町遺跡Ⅳ』と『清洲城下町遺跡Ⅴ』に掲載されなかった全調査区である。

なお、平成7年度以降の調査区については、整理・報告書作成計画が今のところ未定である。

報告書名	対象調査区（年度）
『清洲城下町遺跡Ⅳ』	昭和61年度～平成3年度の全調査区、92C～E区、93A～B区
『清洲城下町遺跡Ⅴ』	昭和61年度～平成3年度の全調査区、92C～E区、93A～B区
『清洲城下町遺跡Ⅵ』	平成4年度（92F区）、平成5年度（93C区）、平成6年度（94A～B区）

挿図目次

第1図 遺跡位置図 …… 1
第2図 調査区位置図 …… 2
第3図 周辺の遺跡位置図 …… 4
第4図 基本層序図 …… 7
第5図 SX02セクション図 …… 9
第6図 地籍図から復元した堀の想定図 …… 10
第7図 92F区北西壁セクション図 …… 11
第8図 92F区南西壁セクション図 …… 11
第9図 SX01地点区分図 …… 13
第10図 SX01A地点北側平面図 …… 14
第11図 SX01A地点立面図 …… 15
第12図 SX01A地点セクション図 …… 15
第13図 SX01A地点南側平面図 …… 16
第14図 SX01A地点石垣石・土台木レベル模式図 …… 16
第15図 SX01A地点根石・土台木レベル模式図 …… 16
第16図 SX01B地点セクション図 …… 17
第17図 SX01B地点瓦・栗石出土状態図 …… 18
第18図 SX01C地点セクション図 …… 20
第19図 SX01C地点土台木・根石・石垣石平面図 …… 21
第20図 SX01C地点立面図 …… 21
第21図 SX01C地点土台木・根石平面図 …… 22
第22図 SX01C地点土台木平面図 …… 22
第23図 SX01D地点セクション図 …… 23
第24図 SX01D地点平面図 …… 24
第25図 SX01C地点土台木・杭・根石断面図 …… 24
第26図 SX01D地点土台木・杭立面図 …… 24
第27図 SX01D地点土台木・杭断面図 …… 24
第28図 SX11平面図 …… 26
第29図 94A区南半遺構平面図 …… 27
第30図 93C区遺構実測図 …… 28
第31図 SX05平面図 …… 28
第32図 93C区北東壁セクション図 …… 28
第33図 SX05立面図 …… 28
第34図 SX08・SX09・SD01平面図 …… 29
第35図 SX08平面図 …… 30
第36図 SX10断面図 …… 31
第37図 SX10平面図 …… 31
第38図 陶磁器・土器実測図 SX03など …… 37
第39図 陶磁器・土器実測図 SX02 (1) …… 39
第40図 陶磁器・土器実測図 SX02 (2) …… 40
第41図 陶磁器・土器実測図 SX02 (3) …… 41
第42図 陶磁器・土器実測図 SX01 (1) …… 43
第43図 陶磁器・土器実測図 SX01 (2) …… 44
第44図 陶磁器・土器実測図 SX01 (3) …… 45
第45図 陶磁器・土器実測図 94A区 (1) …… 46
第46図 陶磁器・土器実測図 94A区 (2) …… 47
第47図 陶磁器・土器実測図 94A区 (3) …… 48
第48図 陶磁器・土器実測図 SX04 (1) …… 50
第49図 陶磁器・土器実測図 SX04 (2) …… 51
第50図 陶磁器・土器実測図 93C区 …… 52
第51図 陶磁器・土器実測図 94B区 …… 53
第52図 各種瓦の部位の名称 …… 57
第53図 軒丸瓦実測図 (1) …… 59
第54図 軒丸瓦実測図 (2) …… 60
第55図 軒丸瓦実測図 (3) …… 61
第56図 軒丸瓦実測図 (4) …… 62
第57図 軒丸瓦実測図 (5) …… 63
第58図 軒丸瓦実測図 (6) …… 64
第59図 軒丸瓦実測図 (7) …… 65
第60図 軒丸瓦実測図 (8) …… 66
第61図 軒丸瓦実測図 (9) …… 67
第62図 軒丸瓦実測図 (10) …… 69
第63図 軒丸瓦実測図 (11) …… 70
第64図 軒丸瓦実測図 (12) …… 71
第65図 軒丸瓦実測図 (13) …… 72
第66図 軒平瓦実測図 (1) …… 73
第67図 軒平瓦実測図 (2) …… 74
第68図 軒平瓦実測図 (3) …… 75
第69図 軒平瓦実測図 (4) …… 76
第70図 軒平瓦実測図 (5) …… 77
第71図 軒平瓦実測図 (6) …… 78
第72図 軒平瓦実測図 (7) …… 79
第73図 軒平瓦実測図 (8) …… 80
第74図 軒平瓦実測図 (9) …… 81
第75図 軒平瓦実測図 (10) …… 83
第76図 軒平瓦実測図 (11) …… 84
第77図 丸瓦実測図 …… 86
第78図 丸瓦の調整痕 …… 88
第79図 平瓦実測図 (1) …… 90
第80図 平瓦実測図 (2) …… 91

第 81 図　平瓦実測図 (3) …… 92
第 82 図　平瓦の調整痕 …… 93
第 83 図　輪違い瓦実測図 (1) …… 95
第 84 図　輪違い瓦実測図 (2) …… 96
第 85 図　面戸瓦実測図 …… 97
第 86 図　熨斗瓦・伏間瓦実測図 …… 98
第 87 図　平瓦系道具瓦実測図 …… 99
第 88 図　丸瓦系道具瓦実測図 …… 100
第 89 図　鴟瓦実測図 (1) …… 102
第 90 図　鴟瓦実測図 (2) …… 103
第 91 図　鴟瓦・鯱瓦実測図 …… 104
第 92 図　鬼瓦実測図 …… 105
第 93 図　刻書瓦・墨書瓦実測図 …… 106
第 94 図　古代瓦実測図 …… 107
第 95 図　軒丸瓦と軒平瓦の対照図 …… 108
第 96 図　瓦出土分布図 …… 109
第 97 図　石製品実測図 (1) …… 112
第 98 図　石製品実測図 (2) …… 113
第 99 図　石製品実測図 (3) …… 114
第100図　木製品実測図 (1) …… 115
第101図　木製品実測図 (2)　土台木 …… 117
第102図　木製品実測図 (3)　土台木 …… 118
第103図　木製品実測図 (4)　土台木 …… 119
第104図　土台木出土状態模式図 …… 119
第105図　木製品実測図 (5)　土台木 …… 120
第106図　木製品実測図 (6)　土台木拓本 …… 121
第107図　木製品実測図 (7)　土台木拓本 …… 122
第108図　木製品実測図 (8)　土台木拓本 …… 123
第109図　木製品実測図 (9)　杭 …… 124
第110図　木製品実測図 (10)　杭 …… 125
第111図　金属製品実測図 (1) …… 126
第112図　金属製品実測図 (2) …… 127
第113図　94A区における地震痕跡観察地点 …… 128
第114図　①地点の地震痕 …… 129
第115図　天正地震の噴砂 …… 129
第116図　天正地震の噴砂 …… 129
第117図　②地点の地震痕 …… 130
第118図　伊勢湾周辺の地質概略図 …… 133
第119図　試料採取地点（ＳＸ02） …… 137
第120図　A地点分析結果 …… 137
第121図　試料採取地点（ＳＸ02セクション） …… 137
第122図　試料採取地点（ＳＸ01） …… 138
第123図　B地点分析結果 …… 138
第124図　試料採取地点（ＳＸ01セクション） …… 138
第125図　珪藻遺骸の顕微鏡写真 …… 141
第126図　胎土重鉱物組成 (1) …… 147
第127図　胎土重鉱物組成 (2) …… 148
第128図　胎土重鉱物顕微鏡写真 (1) …… 149
第129図　胎土重鉱物顕微鏡写真 (2) …… 150

挿表目次

第１表　清須城関連略年表 …… 6
第２表　主要遺構時期区分表 …… 8
第３表　ＳＸ01Ｃ地点土台木一覧表 …… 20
第４表　ＳＸ01Ｃ地点根石一覧表 …… 20
第５表　ＳＸ01Ｃ地点石垣石一覧表 …… 20
第６表　ＳＸ01Ｃ地点杭一覧表 …… 20
第７表　ＳＸ01杭一覧表 …… 20
第８表　94A区南半部土坑一覧表 …… 27
第９表　主要遺構の陶磁器・土器出土量一覧表 … 49
第10表　調査区別石製品器種組成表 …… 111
第11表　94A区石垣栗石の礫種組成 …… 133
第12表　珪藻遺骸分析結果 …… 139
第13表　胎土重鉱物組成表 …… 145

付 表 目 次

付表1　遺構一覧表 …… 153
付表2　遺物観察表 …… 154
付表3　軒丸瓦一覧表 …… 164
付表4　軒平瓦一覧表 …… 173
付表5　陶磁器・土器出土量一覧表 …… 178
付表6　厚さ別丸瓦出土量一覧表 (1) …… 179
付表7　厚さ別丸瓦出土量一覧表 (2) …… 180
付表8　厚さ別平瓦出土量一覧表 (1) …… 181
付表9　厚さ別平瓦出土量一覧表 (2) …… 182

巻末遺構図版目次

図版1　92F区・93C区・94A区全体図
図版2　94A区中央部遺構図・94B区全体図

写真図版目次

写真図版1　94A区全体・94A区南半部（カラー）
写真図版2　SX01C地点・SX01A・B地点(カラー)
写真図版3　SX01C地点石垣・杭列（カラー）
写真図版4　SX01A－2地点・SX01セクション（カラー）
写真図版5　92F区全体・SX05（カラー）
写真図版6　金箔瓦など（カラー）
写真図版7　94A区遺構（城下町期0～Ⅱ期）
写真図版8　SX08
写真図版9　SX01セクション
写真図版10　SX01A地点
写真図版11　SX01D地点
写真図版12　SX01C地点石垣
写真図版13　SX01C地点土台木
写真図版14　92F区
写真図版15　93C区
写真図版16　94B区
写真図版17　軒丸瓦 (1)
写真図版18　軒丸瓦 (2)
写真図版19　軒丸瓦 (3)
写真図版20　軒丸瓦 (4)
写真図版21　軒丸瓦 (5)
写真図版22　軒平瓦 (1)
写真図版23　軒平瓦 (2)
写真図版24　軒平瓦 (3)
写真図版25　軒平瓦 (4)
写真図版26　軒丸瓦・軒平瓦
写真図版27　軒丸瓦接合面の加工
写真図版28　輪違い瓦
写真図版29　面戸瓦
写真図版30　飾瓦 (1)
写真図版31　飾瓦 (2)
写真図版32　瓦の加工痕・使用痕など
写真図版33　陶磁器・土器 (1)
写真図版34　陶磁器・土器 (2)
写真図版35　金属製品・石製品
写真図版36　土台木の加工痕

第1章　調査概要

第1節　調査の経緯

清洲城下町遺跡は、木曽川の分流である五条川の中流域に所在する遺跡である。清洲城下町遺跡の発掘調査は昭和59年から開始されているが、その経緯は『清洲城下町遺跡Ⅳ』(1)に詳細に記載されているので、これを参照されたい。これまでに約70000㎡の面積が調査されてきている。

五条川河川改修は、大雨時における排水量不足を解消すべく愛知県土木部が計画した事業で、川幅を拡幅し流路の蛇行を緩和させようとしたものである。昭和61年度からこの河川改修に伴う発掘調査が実施されてきており、これまで（平成6年度まで）に31630㎡の発掘調査が行われた。調査区は、五条川川筋に沿って、北は清洲町立清洲中学校から南は巡礼橋までの延長約2㎞の範囲に及んでいる。本書で対象とする調査区は、平成4年度から平成6年度までに発掘調査された調査区のうち未報告分の4調査区（92F区、93C区、94A区、94B区）である。

調査区は、94B区を除き、清須城本丸に相当する地点である。本丸地点ではこれまでに清洲町教育委員会によって本丸北端部で2ヶ所が発掘調査されており(2)、内堀などの遺構が確認されている。これに対して92F区、93C区、94A区は本丸南東部に相当し、その成果が注目される。（鈴木正貴）

註　(1)　鈴木正貴編1994『清洲城下町遺跡Ⅳ』愛知県埋蔵文化財センター調査報告書第53集。

(2)　野口哲也1990「清洲城下町遺跡」『埋蔵文化財情報5 昭和63年度』愛知県教育委員会・（財）愛知県埋蔵文化財センター、および、野口哲也編1992『清洲城下町遺跡Ⅱ』清洲町教育委員会。

第1図　遺跡位置図

（国土地理院20万分の1地図「名古屋」平成5年作成を利用した。）

第2節　調査の概要

本書で報告する4調査区の位置は第2図の通りである。各調査区の位置と調査成果の概要を記述する。

① 92F区　期間1992年10月～1992年11月　面積240㎡　調査担当者　大竹・蟹江・鈴木

92F区は、清須城本丸の南部で川上神社の北西に相当する。調査の結果、調査区全体が堀の中に入る状況が確認され、清須城本丸とそれに取り付く馬出しの間を区画する内堀であると想定される。

② 93C区　期間1993年10月～1993年11月　面積300㎡　調査担当者　大竹・小澤

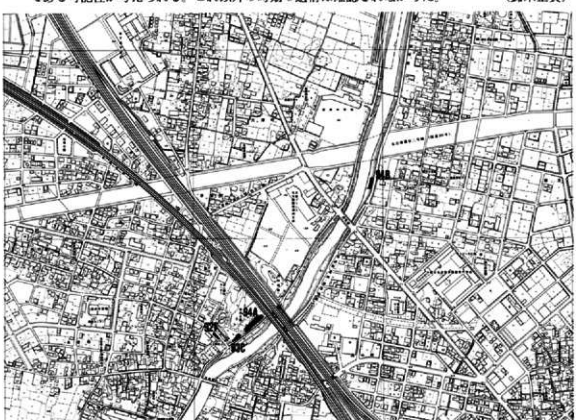
93C区は、清須城本丸南部で川上神社の北東に相当する。92F区の東に位置する。性格が顕著に判明する遺構が検出されなかったが、礫群などを確認した。

③ 94A区　期間1994年10月～1995年2月　面積1200㎡　調査担当者　福岡・神谷・蟹江

94A区は、清須城本丸東部に相当し、現五条川堤防の西及びＪＲ東海道新幹線の南に位置する。93C区の北に所在する。清須城本丸の東に巡る16世紀末から17世紀初頭の内堀と石垣や、15世紀末から16世紀中頃までの溝などを確認した。

④ 94B区　期間1995年2月～1995年3月　面積300㎡　調査担当者　福岡・神谷・蟹江

94B区は、他の調査区と相違して、清須城下町北部の五条川左岸に立地する。現五条川堤防の川側に当たる。ここでは近世以降の杭列などの木製構築物を検出し、五条川左岸堤防の護岸施設である可能性が考えられる。これ以外の時期の遺構は確認されなかった。　（鈴木正貴）



第2図　調査区位置図

（S＝1：10000 清洲町が昭和53年に作成した5000分の1地図を利用した。）

第3節　清洲城下町遺跡の周辺の遺跡

清須城が所在する西春日井郡清洲町には、清洲城下町遺跡の他に朝日遺跡(1)、朝日西遺跡(2)、廻間遺跡(3)、土田遺跡(4)、松ノ木遺跡、西田中遺跡の6つがある（『愛知県遺跡分布地図Ⅰ（尾張地区）』よる：以下の遺跡番号も同書による）。このうち朝日西遺跡などのいくつかの遺跡では、清須城下町に関連する遺構群が確認されており、遺跡は重複している関係になる。

1　朝日遺跡　　朝日遺跡（遺跡番号21001）は、清洲町東部から名古屋市西区、春日町、新川町にまたがり、濃尾平野を南下する五条川の東岸の後背湿地に立地し、推定面積は80万㎡にも及ぶ。当遺跡は弥生時代全般にわたる集落と墓域が検出されており、逆茂木、柵、乱杭などの防御施設や埋納された状態で出土した銅鐸、玉作りの工房跡、全国でも最大級の巨大な方形周溝墓などの貴重な遺構や遺物が出土し、質量とも東海地方屈指の弥生遺跡として評価されている。また、朝日遺跡の南西隅には国指定史跡である貝殻山貝塚が、国道22号線と名古屋環状2号線（国道302号線）の交差する地点には県指定史跡の検見塚がある。

2　朝日西遺跡　朝日西遺跡は朝日遺跡の西に位置し、五条川の中流域に形成された標高5ｍ前後の自然堤防帯に立地している。当遺跡からは11世紀から15世紀にかけての集落跡や、16世紀後半から17世紀初頭の清須城下町の遺構群、江戸時代の村落跡が確認された。現在、朝日西遺跡の範囲は清洲城下町遺跡（遺跡番号21002）に属している。

3　廻間遺跡　　廻間遺跡（遺跡番号21003）は、清洲町西部に所在し、標高は1.5mほどである。当遺跡からは愛知県下初の弥生時代末から古墳時代初めの前方後方型墳丘墓が検出されている。古墳時代初頭の集落の他には、奈良時代の建物跡、鎌倉時代の墓域、津島迄道に沿って展開する清須城下町の外町などが検出されている。

4　土田遺跡　　土田遺跡（遺跡番号21005）は、廻間遺跡よりさらに西に位置し、標高3～4ｍの五条川中流域の自然堤防帯に展開する微高地上に立地している。当遺跡からは弥生時代の周溝墓や古墳時代初頭の墳丘墓、平安時代末から室町時代の集落跡が確認されている。

5　松ノ木遺跡　松ノ木遺跡（遺跡番号21004）は、廻間遺跡の北に位置する。松ノ木遺跡は現在は宅地化しており、これまでに弥生土器片が拾われている程度で、発掘調査が行われていないため、遺跡の範囲や性格など詳しいことはわかっていない。

6　西田中遺跡　西田中遺跡（遺跡番号21006）は、朝日遺跡の南西に所在する。当遺跡は現在は水田に利用されており、これまでに弥生土器片が拾われている程度で、発掘調査が行われていないため、遺跡の範囲や性格など詳しいことはわかっていない。　　（神谷知幸）

註　(1)　石黒立人・宮腰健司編1991～1994『朝日遺跡Ⅰ～Ⅴ』愛知県埋蔵文化財センター調査報告書第30～34集。
(2)　小澤一弘編1992『朝日西遺跡』愛知県埋蔵文化財センター調査報告書第28集。
(3)　赤塚次郎編1990『廻間遺跡』愛知県埋蔵文化財センター調査報告書第10集。
(4)　赤塚次郎編1987『土田遺跡』愛知県埋蔵文化財センター調査報告書第2集、及び城ヶ谷和広1991『土田遺跡Ⅱ』愛知県埋蔵文化財センター調査報告書第22集。

第3図　周辺の遺跡位置図
（国土地理院2万5千分の1地図「清洲」昭和62年を利用した。）

●印は今回の調査地点
番号は前頁の番号と対応する

第4節　清須城の沿革

室町時代の初めの応永12（1405）年頃、室町幕府の管領で尾張守護職であった斯波義重が、鎌倉街道と伊勢街道の合流地点で中山道にも連絡する東西交通の要衝の地でもある清須に守護所下津城（現稲沢市下津町）の別郭として清須城を築いたとされている。その義重は織田敏定を守護代としてその勢力保持を図った。文明８（1476）年に守護所の下津城が戦乱によって焼かれ、清須に守護所が移り、それ以降は清須は尾張の中心地となって繁栄の時代を迎えた。

斯波氏は当時、室町幕府を支える三管領（斯波、細川、畠山）の家柄で、将軍家に次ぐ有力な守護大名であった。守護代を務める織田氏の祖は越前国丹生郡織田荘の荘官であり、遡れば平重盛の後裔である。織田家は後に清須織田家と岩倉織田家に分かれた。

弘治元（1555）年、清須織田家の当主信友が守護斯波義統を殺害した。義統の子岩竜丸が那古野城の織田信長に助けを求めたので、信長は清須城に押し寄せ信友を切腹させ清須城に入った。岩竜丸は元服して義銀と名乗るが、信長にないがしろに扱われたので腹をたて反抗したため、後に信長に追放された。ここに信長は尾張一国の主になった。

信長は永禄３（1560）年桶狭間の戦いで今川勢と戦った時、この清須城から出陣して大勝している。天正10（1582）年の本能寺の変の後、清須会議が行われ、信長の後継者として三法師（信長の長子信忠の子）が選ばれ安土城に入り、清須城主は信長の二男の信雄がなった。

天正12（1584）年信雄は清須城で徳川家康と軍議を行い、小牧・長久手の合戦で豊臣秀吉と戦った。信雄は秀吉に対抗するために、天正14（1586）年清須城を大改修し、天守閣、小天守、書院などを築造し、内堀・中堀・外堀の三重の堀を構えた大城郭に生まれ変わらせた。この時の城下の範囲は東西約1.5km、南北約2.7kmに及んだ。城下の人口も約６万人と推定され、尾張随一の都市となった。

しかし、天正18（1590）年に信雄は秀吉に追われ、清須城の城主は秀吉の甥豊臣秀次がなった。秀次の死後、秀吉の腹心の福島正則が治めた。関ヶ原の戦い（1600年）以後、徳川家康の時代になると、家康の四男の松平忠吉がそして九男徳川義直がそれぞれ城主となり、清須の地を治めた。

その後、家康は西国平定を考える際に清須の地を拠点とすると、五条川の氾濫や水攻めに弱いなどの悪条件を理由に、慶長15（1610）年清須廃城を決意し、名古屋城築城を指令した。清須城に使用されていた石垣の石や柱などの木材は名古屋城に転用されたとされている。慶長18（1613）年尾張藩の中心である名古屋城はほぼ完成し、６万都市清須城下町はその姿を消した。これを「清須越し」という。慶長19（1614）年夏、清須付近は大洪水に見舞われ、旧城下町の廃墟も遺物も全て流出してしまったとされる。しかし、元和２（1616）年には美濃街道沿いに清須宿ができ、周辺の13ヶ村が協力して「清須新田村」をつくった。　（神谷知幸）

参考文献

清洲町史編纂委員会1969『清洲町史』

愛知県教育委員会1994『愛知県中世城館分布調査報告Ⅰ（尾張地区）』

第1表　清須城関連略年表

西暦	年号	城主	尾張・清須城下町関連事項
14世紀			『神鳳抄』に「清須御厨」の記載（清須の初見）。
1400	応永7		斯波義重尾張守護となり、織田常松を守護代とする。
			（この頃、斯波義重が清須城築城か？）
1452	享徳1		斯波義敏が尾張守護になる。
1467	応仁1		東軍斯波義敏の軍が尾張に下向する。
1475	文明7		守護斯波義廉が尾張に下る。
1478	文明10		尾張守護所下津より清須に移る。（文明8年とする説もあり）
			清須城の尾張守護代織田敏定を岩倉の織田敏広と美濃の斉藤妙椿が包囲攻撃する。
1479	文明11		清須、岩倉の両織田氏が和睦し、尾張の分割支配が始まる。
1522	大永2		駿河の今川氏親が那古野城を築き、氏豊を置く。
1532	天文1		織田信秀（信長の父）が清須・小田井の織田氏と争う。
1534	天文3		織田信長が生まれる。
1551	天文20		織田信秀が死去する。
1555	弘治1		織田守護代家が滅亡する。信長が清須城へ入城する。
1557	弘治3		信長が弟織田信行を清須城内で殺す。
1558	永禄1		信長が岩倉織田氏への攻略を始める。
		織田信長	信長が東美濃を攻略するために小牧城を築城する。
1559	永禄2		信長が岩倉の織田信賢を下し、尾張の実質的な支配を完成させる。
1560	永禄3		信長が桶狭間の戦いに清須城から出陣する。
1561	永禄4		信長が尾張守護斯波義銀を追放する。
1562	永禄5		信長が徳川家康と同盟を結ぶ。
1563	永禄6		信長が小牧山へ居城を移す。（小牧越し）
1567	永禄10		信長が岐阜へ居城を移す。
1568	永禄11		信長が将軍足利義昭を奉じ、入京する。
1573	天正1		室町幕府が滅亡する。
1575	天正3		織田信忠が尾張の支配権を与えられる。
1576	天正4	（織田信忠）	信忠が岐阜城主になる。
1582	天正10		信忠が尾張国中の道路幅を定め、整備する。
			清須会議の結果、織田信雄が尾張、伊勢、伊賀領主となる。
1584	天正12		小牧・長久手の戦い。
1586	天正13	織田信雄	天正大地震で岡崎城など崩落する。（天正13年11月29日）
1586	天正14		木曽川洪水、この頃信雄が居城を清須城に移す。
1590	天正18		信雄が追放され、豊臣秀次が尾張城主になる。
1591	天正19	豊臣秀次	秀次が尾張の検地を実施する。
1593	文禄2		清須町人の家数調査実施。（家数2729軒）
1595	文禄4	福島正則	豊臣秀吉が秀次を追放し福島正則を清須へ転封する。
1600	慶長5	松平忠吉	徳川家康が関ヶ原の合戦後、四男松平忠吉を清須へ転封する。
1603	慶長8		徳川幕府が成立する。
1607	慶長12	徳川義直	松平忠吉の死去に伴い、九男徳川義直が甲府より転封される。
			朝鮮通信使が清須を通過しその繁栄ぶりを記録する。
1609	慶長14		徳川義直が尾張に入る。家康が名古屋城築城を決定する。
1610	慶長15		名古屋城の築城が始まる。（清須越しの開始）
1613	慶長18		清須越しほぼ完了する。
1616	元和2		美濃街道沿いに清須宿ができる。

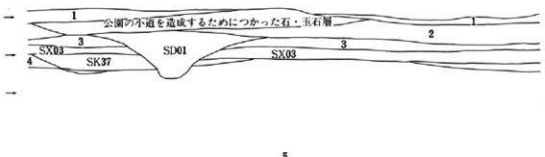
第5回東海埋蔵文化財研究会1988『清須－織豊期の城と都市－資料編』を抜粋した。

第2章　遺　構

第1節　基本層序

本報告の対象となった4ヶ所の調査地点のうち五条川左岸の94B区以外はすべて五条川右岸の本丸地区にあたり、互いにほぼ隣接している。このため代表的な層序として94A区を紹介する。

第4図はA区西壁のセクション（部分）である。現地表は自然堤防と後背湿地の変換点にあたり標高約4.2mである。調査前は清洲公園東端の緑地帯であり、その東側は標高約6mの堤防道路へと急角度に立ち上がる。地表下約10～20cmには1層：黒褐色シルト（2.5Y3/1）と黄灰色シルト（2.5Y5/1）の互層が堆積する。この層の直下に公園内の歩道に敷かれた小石や人頭大の石がみられることから1層は公園完成後の堆積と考えられる。1層の下には2層：黄褐色シルト（2.5Y5/3）が20cm～30cm堆積し、さらに3層：黄褐色シルト（2.5Y5/4）が2層よりやや薄く堆積する。近世の溝（SD01）が3層を掘り込んでいること、2層からも近世の遺物が出土することから、2層を近世遺物の包含層、3層直上を近世の生活面として考えたい。標高3.5m付近には4層：褐色シルト（10YR5/6）が20cmほど堆積する。調査区の南で検出された戦国期の遺構（SX03）や清須城の内堀（SX01）がこの層を掘削して築かれていることから、4層直上を戦国期の生活面として捉えることができよう。4層の下には1m30cmにもわたる5層：黄橙色砂質シルト（10YR7/8）が堆積する。この層は調査区北側では2層に分層できるが出土遺物は上部に限られ、中世遺物の包含層と考えられる。この厚い堆積の下に6層：灰黄色シルト（2.5YR7/3）に黄橙色シルト（10YR7/8）が横線状にはいる層、7層：暗緑灰色粘土（10G4/1）がそれぞれ約20cm、70cm程堆積する。この2つの層位から遺物の出土はなく、遺構も確認できなかった。したがって標高約2m前後に堆積する6層を基盤層として考えておく。



1. 黒褐色シルト(2.5Y3/1)と黄灰色シルト(2.5Y5/1)の互層
2. 黄褐色シルト層(2.5Y5/3)
3. 黄褐色シルト層(2.5Y5/4)
4. 褐色シルト層(10YR5/6)
5. 黄橙色砂質シルト層(10YR7/8)
6. 灰黄色シルト(2.5YR7/3)に黄橙色シルト(10YR7/8)が横線状にはいる層
7. 暗緑灰色粘土(10G4/1)
8. 緑黒色粘土(5G2/1)、黒色粘土(10YR2/1)層

第4図　基本層序図(1：50)

第2節　時期区分

その名のとおり、清洲城下町遺跡は戦国時代（＝城下町期）の遺構・遺物を中心とした遺跡である。しかしその下層からは古代～中世の遺構・遺物が多く確認されており、また廃城後、宿場町として繁栄した痕跡も多くとどめている。ここでは『清洲城下町遺跡Ⅳ』(1)と『清洲城下町遺跡Ⅴ』(2)の時期区分を用いるが、今回の調査では城下町期Ⅰ期よりも連続して遡る段階の遺構・遺物が認められることから、新たに城下町期0期を設定し記述を進めることとした。

1．城下町期以前（古代～中世：ここでは15世紀前葉までを考える。）

2．城下町期（戦国期：従来1478～1613年を指していたが、15世紀中葉の遺構を加える。）

3．宿場町期（近世：1613年以降）

上記の区分にしたがって、城下町期以前を第3節で、城下町期を第4節で、城下町期以降（宿場町期）を第5節で記述する。

註　(1)　鈴木正貴編1994『清洲城下町遺跡Ⅳ』愛知県埋蔵文化財センター調査報告書第53集

(2)　鈴木正貴編1995『清洲城下町遺跡Ⅴ』愛知県埋蔵文化財センター調査報告書第54集

第2表　主要遺構時期区分表

時期区分	主な遺構
城下町期以前の遺構	特に発見されなかった。
城下町期0期の遺構	ＳＸ03の範囲に存在する一部の土坑。
城下町期Ⅰ～Ⅱ期の遺構	ＳＸ02など。
城下町期Ⅲ期の遺構	ＳＸ01、ＳＸ04（以上清須城内堀）、ＳＸ03、ＳＸ05など。
宿場町期の遺構	ＳＸ06～ＳＸ11、ＳＤ01、ＳＤ03など。

第3節　城下町期以前の遺構

五条川左岸では、田中町地区を中心として古代の遺構が比較的まとまって確認されており(1)、中世の遺構も多くの調査地点で確認されている(2)。ところが右岸の様子は過去の調査事例も少なく不明な点が多い。残念ながら今回も古代、中世に時期決定できる遺構は検出されなかった。しかし94A区で包含層、内堀の埋土や裏込めの石に混じって、比較的多くの中世の遺物が出土しており、さらに少量ではあるものの、須恵器、円筒埴輪、古代瓦（軒瓦を含む）が出土している。このことは戦国時代以前に現清洲公園の地がいかなる土地利用をされていたかを考える上で重要である。

註　(1)　鈴木正貴編1990『清洲城下町遺跡』愛知県埋蔵文化財センター調査報告書第17集及び、鈴木正貴・小嶋廣也編1994『清洲城下町遺跡Ⅱ・外町遺跡』愛知県埋蔵文化財センター調査報告書第50集

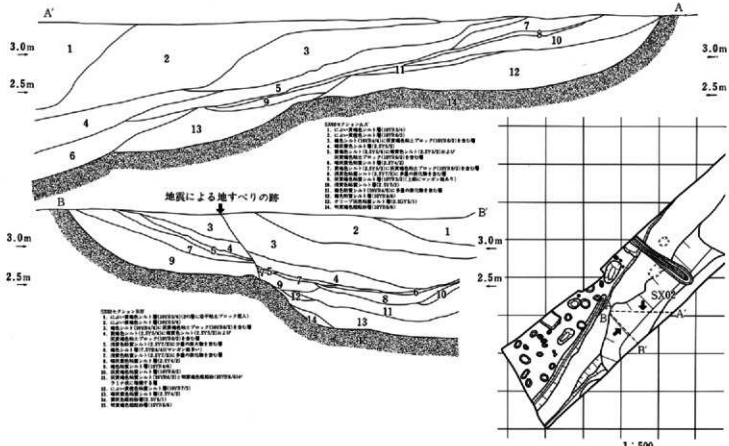
(2)　鈴木正貴編1994『清洲城下町遺跡Ⅳ』愛知県埋蔵文化財センター調査報告書第53集

第4節　城下町期の遺構

従来から城下町期は、天正14（1586）年を境にして前・後期の2時期に区分されている。織田信雄の清須入城とそれにともなう城郭および城下町の大改修がその区分の根拠とされ、天正地震（天正13年11月：1586年1月）で長島城が破壊されたために、清須を整備して拠点を移したものと考えられている。考古学的見地からは瀬戸美濃窯編年の大窯第3段階と大窯第4段階を2時期の境にしているが、若干のズレが認められる。このため鈴木正貴は多年にわたる発掘調査成果をもとに、消費地遺跡の観点から出土遺物をⅢ期6小期に細分する編年案を新たに提示しており、遺構のついてもこの区分を用いて城郭及び城下町の構造を復元している[1]。本書における遺構の記載は鈴木の時期区分と藤澤良祐の生産地における瀬戸美濃窯産陶器の編年[2]を参考にした。

A　SX02

94A区で検出された溝状の遺構。西肩のみの検出であり、多くの部分を調査区外に残すため正確な規模などは不明。セクションの観察から下層に流水性の堆積が確認でき、珪藻分析からもそのことが傍証された（第4章第3節参照）。中層、上層の堆積には、整地層（第5図ＡＡ′の2·3層、ＢＢ′の1·2·3層）がみられ、焼土、炭化物、壁土とともに多量の遺物を出土する層（第5図ＡＡ′の8·11層）が存在する。下層については自然流路と考えることもできる。西肩斜面には杭列が残存していた。遺物の時期は城下町期Ⅰ期（古瀬戸後Ⅳ期新段階～大窯第1段階）を中心とする。なおこの遺構はＳＸ01（清須城の内堀）によって北側が破壊されており、さらに近世にいたって一部が再掘削されている（ＳＸ08）。



第5図　SX02セクション図（1：50）

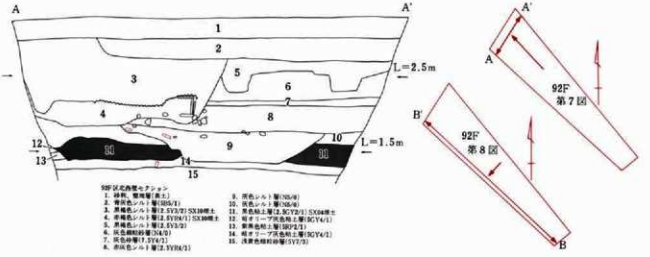
B　SX01とSX04（清須城内堀）

第6図は愛知県公文書館所蔵の明治17年作成「地籍字分全図」を使用して千田嘉博氏が復元した堀の位置である(3)。この復元図によれば92F区は内堀の位置からはずれているが、発掘調査の結果、調査区全体が堀の中にあたることが判明した。また94A区では石垣を有する内堀が確認され、本丸東端の様子の一端が明らかになった。この2地点の内堀は「清須村古城絵図」からも確認できる。以下、本丸地点南辺の内堀（SX04）と本丸地点東辺の内堀（SX01）について記述する。

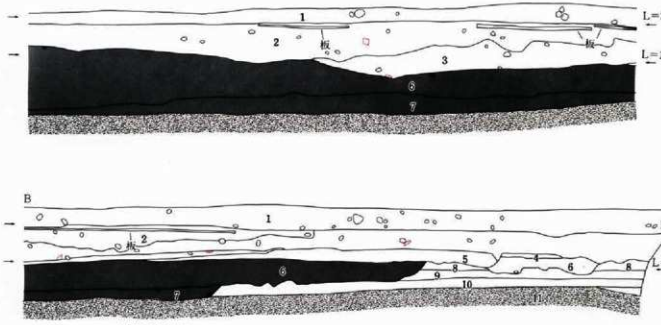
第6図　地籍図から復元した堀の想定図（1：5000）

C　SX04

92F区の下層で確認された清須城本丸南辺の内堀。狭小な調査区のため、全体が内堀の中に位置するため規模などは不明だが、埋土の状況、瓦の出土状況、調査区南壁のセクションで確認された立ち上がりなどから堀の下層部分と判断した。上層を近世の用水施設（SX10）によって大規模に破壊されているため、残存する堀の深さは最深部で約90cmのみであり、現地表から約2m60cm下、標高約0m70cmまで掘削されている。埋土も最下層の黒色粘土(2.5GY2/1)に青灰色粗粒砂(5B5/1)が混じる層と上層の黒色粘土(2.5GY2/1)以外は不明である。出土遺物はその大半が瓦であり、城下町期Ⅱ期に比定されるが、最下層からは土師器皿を中心として城下町期Ⅰ期に比定される遺物も出土している。なお、92F区の東南東に位置する道路の立会い調査を実施した結果、堀底部分のセクションが現堤防道路の西端部分で立ち上がっており、堀は五条川に接続しない可能性が高いことがわかった。



第7図　92F区北西壁セクション図（1:50）



第8図　92F区南西壁セクション図（1:50）

D　SX01

94A区で検出された清須城本丸東辺の内堀。幅９ｍ以上、長さ32m以上を測るが、南西隅部のみの検出であり、多くの部分を調査区外に残す。主軸方位はN-35°-Eであり、同時期のＳＸ03とほぼ同様の方位を有する。ＳＸ01は、城下町期前期の遺構ＳＸ02を整地し、その一部を利用して築かれており、その後石垣を有する状態になったものと思われる。石垣上部は廃城時に破却されたと考えられ、当時の状況を窺うことはできないが、残された構造物から石垣普請の方法、内堀の様子を検討してみたい。

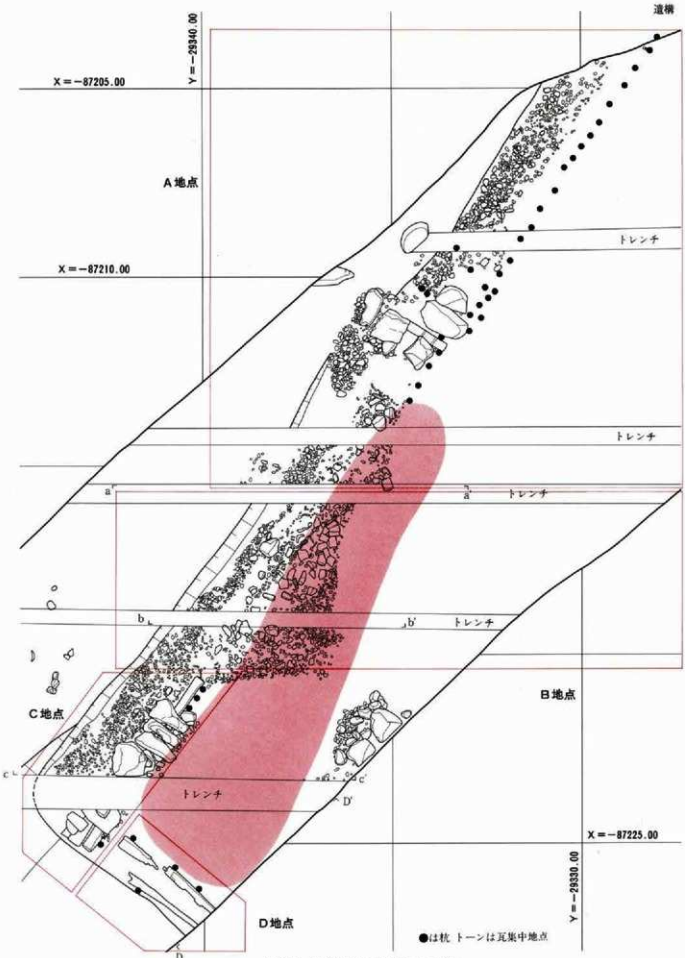
今回の調査で確認された石垣構築に関わる資材を列挙すると次の６点になる。

１．土台木（根石列の下に敷かれた木材。胴木。）
２．杭　（土台木の位置を固定し、根石を支えるために打たれた杭）
３．根石　（石垣最下段、土台木の上に置かれた石）
４．石垣石（根石の上に積まれた石材、隅角部、築石部の石材を総称する）
５．詰石　（石垣を積む際にできる小さな空間に埋める石）
６．栗石　（石垣の裏込め石）

ＳＸ01で１～６の資材が揃って確認されたのは内堀コーナー西部分（入角部、以下Ｃ地点）と北側部分（出隅部？階段状施設？、以下Ａ地点）の一部のみであり、地点によって確認できる資材、基礎造成のありかた、瓦の出土量などに大きな差がみられる。Ａ地点は一部に石垣構造が確認できるものの、大部分は杭と栗石のみの残存である。さらにこの地点は堀を築く前に整地および粘土の搬入といった基礎造成を行っている。Ａ地点の南部分（以下Ｂ地点）では、Ａ地点とは異なり、整地および粘土の搬入はみられない。この地点の特色は廃城時に崩落したと考えられる瓦が多量に出土したことであろう。瓦の出土量はＢ地点より南の石垣入角部にかけて非常に多くなる。内堀コーナー南端部分（以下Ｄ地点）は土台木が残存（３本）するもののＣ地点のような根石、石垣石は残存しない。この地点は城下町期前期の遺構ＳＸ02との境となる部分であり、セクションから内堀を築く際の基礎造成として粘土を多量に入れて地盤の安定を図った様子が窺える。このように各地点の様相がまちまちであるために本書ではＡ～Ｄの各地点ごとにその状況を記述し、その後に全体的な検討を行う。なお、各地点の位置は第9図に示した。

E　SX01Ａ地点の様子

ＳＸ01北端部分をＡ地点とする。調査区北側部分約９ｍの地点までは土台木や根石、石垣石などは確認できず、杭と栗石のみの残存である（以下Ａ－１地点）。杭はそのサイズに若干の大小があるものの直径10cm前後、長さ約130cm前後のものが多く（第7表）、ほぼ30cm～60cmの間隔で打たれている。調査区の北端から約10mの地点には土台木、根石、石垣石（第11・13～15図）が残存する（以下Ａ－２地点）。土台木は２ヶ所に凹部を有するものが１本確認され、堀に対して直交する方向（東西方向）に配置されている。根石が奥行き（控え）のある側を土台木に対して直交させ、土台木前面に杭が打たれる状況（第15図）から石垣の出隅部を想定でき、南（Ｃ、Ｄ地点）から続いてきた石垣がここで一旦終了もしくは北西に屈曲する可能性がある。さらに、これより北に杭列・栗石層が続いていること、こ



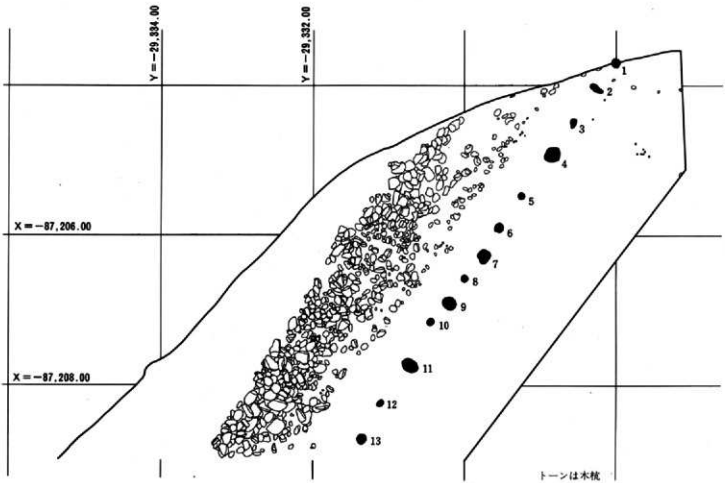
第9図　SX01地点区分図（1：100）

の部分の北と南で杭列に30cmほどのずれが生じること、この部分の杭が他と比べて不規則に打たれることを根拠に、A-1地点の石垣はつくり足し部分であると考えられる。なおA-2地点の石垣石（①～⑦）の評価については、平坦なものが多く、上端面の高さが揃っていること（第13図の①·②·③が標高約3.0m、④·⑤·⑥·⑦が標高2.4m前後に集中する）を根拠に、階段などの機能を有する施設を想定することも可能である。

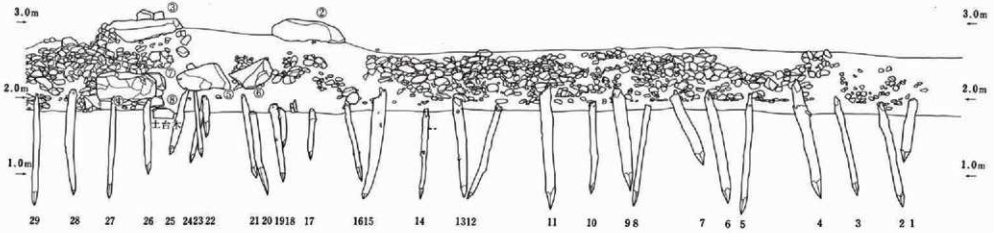
A地点のセクションⅡ（第9·12図）

A地点の南端部のセクションⅡ観察から次の点が確認できる。

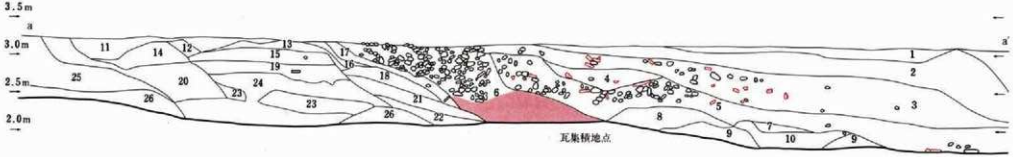
- 内堀を築く際に不安定な地盤の部分に行った整地等の基礎造成作業が石垣を築く前段階に認められる。（11～23層）
- 廃城時の瓦崩落層・栗石散乱層（5·6層）の直上に流水性の堆積（4層）が認められる。
- 宿場町期の遺物を少量含むシルト層（3層）の崩れを防ぐように粘土層（2層）が貼り付けられ、さらに横板と杭で土どめをおこなっている。1層は大正時代以降の整地層である。



第10図　SX01 A地点北側平面図（1：50）

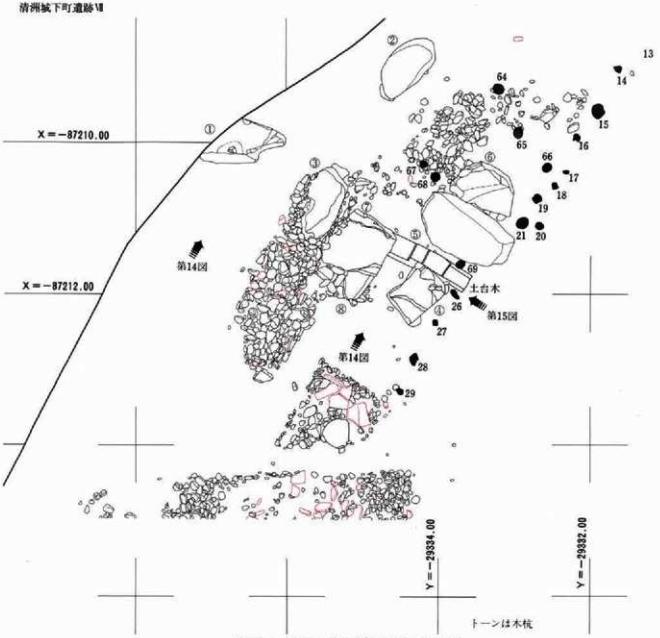


第11図　SX01 A・地点立面図（1：50）

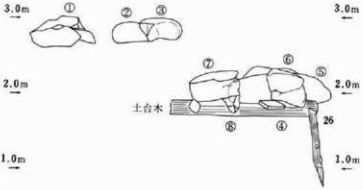


1. 黄褐色シルト(10YR5/6)ににぶい黄橙色(10YR6/3)粘土ブロックが入る層
2. オリーブ褐色粘質シルト層(2.5Y4/3)
3. にぶい黄褐色シルト層(10YR4/3)
4. にぶい黄橙色粗粒砂(10YR6/4)と褐色シルト(10YR4/4)の互層
5. 黄褐色シルト(2.5Y5/4)に黄褐色中粒砂(2.5Y4/1)が入る層(薬石・瓦多い)
6. 褐色シルト層(10YR4/4)(薬石・瓦多い)
7. 明黄褐色粘土層(10YR6/6)
8. 黄褐色シルト層(2.5Y5/3)
9. 黄褐色細粒砂層(2.5Y5/3)
10. 暗灰黄色細粒砂層(2.5Y5/2)
11. にぶい黄褐色シルト(10YR5/4)ににぶい黄橙色粘土ブロック(10YR6/3)が入る層
12. 11層に炭化物が入る層
13. にぶい黄橙色粘質シルト層(10YR6/4)
14. にぶい褐色粘質シルト層(7.5Y5/3)
15. にぶい黄褐色シルト層(10YR5/4)
16. 黄褐色粘質シルト層(10YR5/6)
17. 褐色シルト層(10YR4/4)
18. 灰黄色粘土層(2.5Y6/2)(マンガン斑多い)
19. 黄褐色シルト層(10YR5/6)(下部にマンガン斑多い)
20. 褐色砂質シルト層(10YR4/6)
21. 暗灰黄色粘土層(2.5Y5/2)
22. 黄灰色粘質シルト層(2.5Y5/1)
23. 黄褐色細粒砂層(10YR5/6)
24. 灰黄褐色粘土層(10YR6/2)(地震による液状化の痕跡か)
25. 褐色砂質シルト(10YR4/6)に炭化物が入る層
26. にぶい黄橙色細粒砂層(10YR6/4)

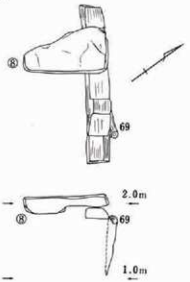
第12図　SX01 A地点セクション図（1：50）赤は瓦（セクション実測地点は第9図参照）



第13図　SX01Ａ地点南側平面図（1：50）



第14図　SX01Ａ地点石垣石・土台木レベル模式図



第15図　SX01Ａ地点根石・土台木レベル模式図

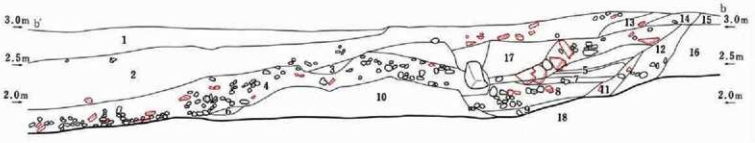
F　SX01B地点の様子

A地点の南部分をB地点とする。石垣に関わる資材はA-1地点同様、杭と栗石のみの残存であり、土台木は存在せず、一ヶ所残存する石垣石も元位置をとどめているとは考えにくい。この地点の特色は堀に崩落した多量の瓦である。瓦は杭列のラインから外側（東側）に幅約1～2mの範囲で集中する。完形の瓦が多量に集積する状況は、石垣が破却された時に、その上部もしくは近接する位置にあった建造物の瓦が一気に崩落したか、廃棄された様子を推察させる。また瓦の出土はB地点の北端（A地点の南端）からC地点、D地点に多い（第9図の瓦集中地点：トーンの部分を参照されたい）。

B地点のセクション（第9・16図）

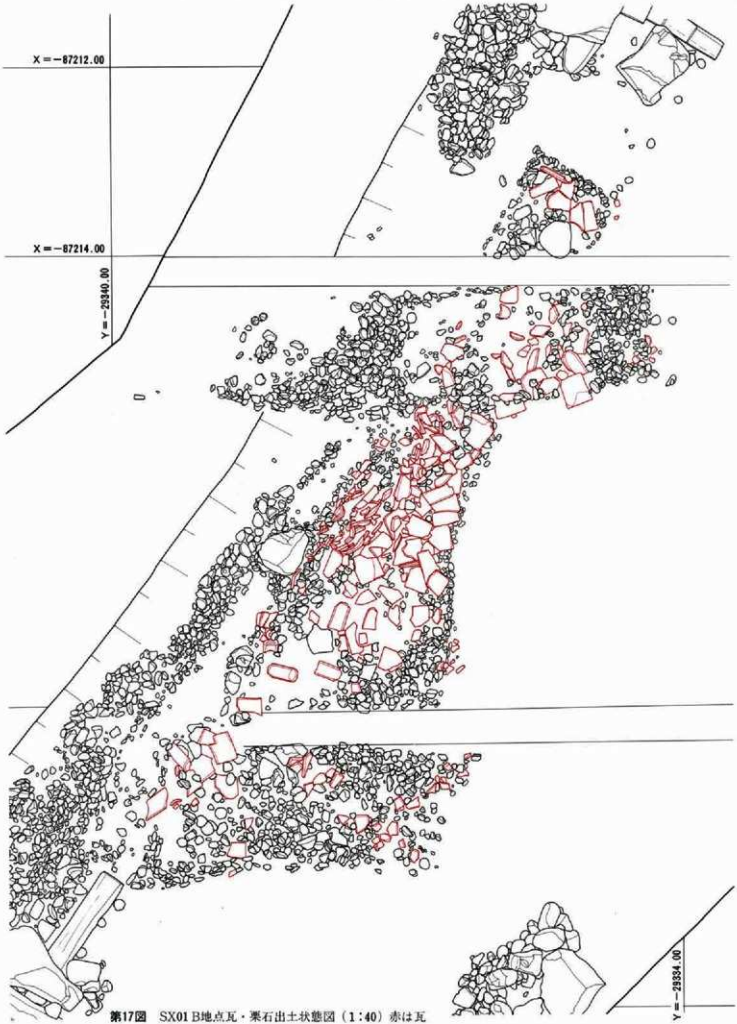
B地点南端部のセクション観察から次の点が確認できる。

- 堀は中世の遺物包含層（15・16層）を掘削して築かれており、A地点のセクションで確認されたような整地による基礎造成は認められない。
- 12層が石垣の裏込め層（栗石層）であり、埋土に7・8・9層をもつ掘り込みは、廃城時に抜き取られた土台木・根石・石垣石が設置されていた部分であろう。
- A地点同様、廃城時の瓦崩落層・栗石散乱層（4層）の直上と直下に流水性の堆積（シルトと砂の互層：3-5層）が認められる。
- 宿場町期の遺物を少量含むシルト層（2層）の上に粘土質シルト層（1層）が貼り付けられている（土止め目的か）。



1. オリーブ褐色粘質シルト層(2.5Y4/3)
2. にぶい黄褐色シルト層(10YR4/3)
3. にぶい黄橙色粗粒砂(10YR6/4)と褐色シルト(10YR4/4)の互層
4. 黄褐色シルト(2.5Y5/4)と黄褐色中粒砂(2.5Y4/1)の互層(栗石、瓦多い)
5. 3と同じ
6. 黄褐色粘質シルト層(2.5Y4/1)(砂混じり)
7. 褐灰色粘質シルト層(10YR5/1)(最下部にマンガン沈着)
8. 灰色粘質シルト層(N4/0)(若干、栗石・瓦混入)
9. 8に同色の砂が混入(栗石混入)
10. 褐色中粒砂層(10YR4/4)
11. 暗灰黄色粘質シルト層(2.5Y5/2)(瓦混入)
12. オリーブ褐色シルト層(2.5Y4/3)
13. 褐色シルト(10YR4/4)ににぶい黄色粘土ブロック(2.5Y6/4)が混入する層
14. 13と同じ(粘土ブロックが少ない)
15. 褐色シルト層(7.5YR4/4)
16. 褐色砂質シルト層(7.5YR4/4)
17. にぶい黄褐色シルト層(10YR4/3)
18. にぶい黄褐色粗粒砂層(10YR5/4)

第16図　SX01Bセクション図（1:50）赤は瓦（セクション実測地点は第9図参照）



第17図　SX01 B地点瓦・栗石出土状態図（1：40）赤は瓦

G　SX01C地点の様子

B地点の南のSX01西辺南端部をC地点とし、D地点とともに内堀の入隅部を構成する。C地点には石垣構築に関わる資材（土台木・杭・根石・石垣石・詰石・栗石）がすべて残存する。以下、順に概要を記述する。

<土台木>４列６本が残存し、石垣前面から奥に２本・１本・２本・１本の順に配置される。このうち３本（第19・21・22図ａ～ｃ）はほぼ同位置に凹部を２ヶ所持ち、厚さ、幅、長さともにほぼ同じである。他の３本（第19・21・22図ｄ～ｆ）は相欠きほぞ組ができるように作られ、さらにほぞ孔をあけている。土台木ａとｂの下部には縄が１条認められる。

<杭>約110㎝～130㎝前後の松材を土台木の前面に打ち込んでいる。他の地点に比べて杭の間隔が短く、若干集中して打たれており、結果として根石の位置に対応するかのように設置されていた。杭は土台木を固定するだけでなく、根石を支える機能を有していたとも考えられる（第20図）。

<根石>第19～21図①～⑦のうち、②がホルンフェルス、⑦が花崗岩、その他が砂岩であった。石は奥行き（控）のあるものが多く使用されている。①～⑥は加工痕のない自然石であるが、⑦は面取りをおこなった可能性があり、サイズも他と比較して小さい。なお根石はその先端が土台木１列目（ａ・ｂ）より若干前面に出た位置に据えられ、杭にのっている。このことは杭に根石を支える機能があった可能性を示唆している。

<石垣石>第19・20図⑧・⑨の一番石のみが残存していた。どちらも砂岩の自然石である。

<詰石>石垣の隙間を埋めた石は、一番石（第19・20図⑧・⑨）と根石の間に確認できる。

<栗石>根石と石垣石の後方に約80㎝～130㎝の幅で拳大～人頭大の石がぎっしりと詰められている。第19～21図⑩（加工痕と形状から柱石からの転用が考えられる）は元位置をとどめているとは考えにくく、栗石として考えたい（栗石の石材については第４章第２節を参照されたい）。

C地点のセクション（第9・18図）

内堀の石垣入角部のセクション観察から次の点が確認できる。

・内堀は、城下町期前期にある程度埋められたSX02の一部を破壊して掘削されている。
・天正地震による液状化現象（噴砂）の痕跡が確認された（8・15層：第４章第１節）。
・天正地震の噴砂の直上に、噴き上げた砂にシルトが混ざった7層があり、地震後の整地層である可能性が高い。
・上記の7層を溝状に掘り込んで石垣の基礎造成（地形根切り）が行われている。したがってこの内堀に石垣が完成したのは天正地震の後になる。
・5層は石垣石を抜き取る際に掘削された穴であり、その埋土に瓦が多く混入する。
・3層からは廃城時に崩落したと考えられる瓦が集積している。このことから３層直下が廃城当時の掘底であると考えられる。
・3層の堆積後に流水性の堆積（4層：シルトと砂の互層）が認められる。
・10層は石垣の構築される以前の層、天正地震以前の堆積層であるが、瓦を含んでいる。したがって、城下町期前期に瓦葺の建物が存在した可能性が高い。

第3表　SX01C地点土台木一覧表（単位はcm）

番号	長さ	幅	厚さ	その他
a	260	30		中央部に2ヶ所凹部
b	275	33		中央部に2ヶ所凹部
c	255	35		中央部に2ヶ所凹部
d	510	20		相欠はぎ、ほぞ穴
e	360	22		相欠はぎ、ほぞ穴
f	470	20		相欠はぎ

第4表　SX01C地点根石一覧表（単位はcm）

番号	長さ	幅	厚さ	材質
1	110	33	55	砂岩（自然石）
2	110	35	40	ホルンフェルス（自然石）
3	110	43	40	砂岩（自然石）
4	125	115	45	砂岩（自然石）
5	135	74	30	砂岩（自然石）
6	118	88	45	砂岩（自然石）
7	73	55	25	花崗岩（自然石：面取り？）

第5表　SX01C地点石垣石一覧表（単位はcm）

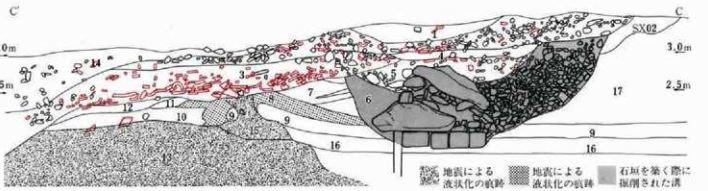
番号	長さ	幅	厚さ	材質
1	115	115	30	砂岩（自然石）
2	105	98	40	砂岩（自然石）

第6表　SX01C地点杭一覧表（単位はcm）

番号	長さ	直径	断面	杭先の加工
45	132	8	円形	鋭利に尖らせる
46	131	13	円形	鋭利に尖らせる
47	158	7	円形	鋭利に尖らせる
48	135	7	円形	鋭利に尖らせる
49	117	12	円形	鋭利に尖らせる
50	137	14	円形	鋭利に尖らせる
51	115	10	円形	鋭利に尖らせる
52	130	7	円形	鋭利に尖らせる
53	96	12	円形	鋭利に尖らせる
54	114	9	円形	特に加工跡は無い
55	119	8	円形	鋭利に尖らせる
56	130	10	円形	鋭利に尖らせる
57	127	9	円形	鋭利に尖らせる
58	144	10	円形	鋭利に尖らせる
90	101	12	円形	鋭利に尖らせる
91	141	7	円形	鋭利に尖らせる
92	106	8	円形	鋭利に尖らせる
93	152	8	円形	鋭利に尖らせる
94	120	8	円形	鋭利に尖らせる
95	126	8	円形	鋭利に尖らせる
96	109	9	円形	鋭利に尖らせる
97	141	6	円形	鋭利に尖らせる
98	127	11	円形	鋭利に尖らせる

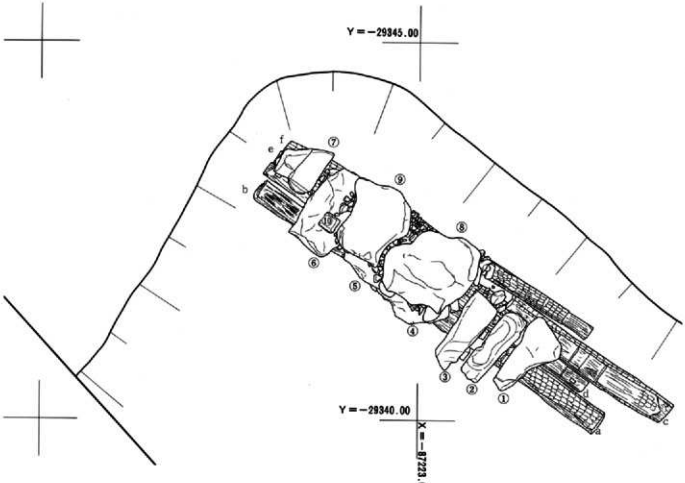
第7表　SX01杭一覧表（SX01C地点を除く、単位はcm）

遺構	番号	長さ	直径	断面	加工痕
SX01	1	81	13	円形	特にない
SX01	2	139	10	円形	杭先を尖らせる
SX01	3	132	8	円形	杭先を尖らせる
SX01	4	180	13	円形	杭先を尖らせる
SX01	5	157	9	円形	杭先を尖らせる
SX01	6	148	13	円形	杭先を尖らせる
SX01	7	106	13	円形	杭先を尖らせる
SX01	8	131	7	円形	杭先を尖らせる
SX01	9	157	16	円形	杭先を尖らせる
SX01	10	120	8	円形	杭先を尖らせる
SX01	11	163	15	円形	杭先を尖らせる
SX01	12	129	8	円形	杭先を尖らせる
SX01	13	131	11	円形	杭先を尖らせる
SX01	14	118	7	円形	杭先を尖らせる
SX01	15	147	17	円形	杭先を尖らせる
SX01	16	107	6	円形	杭先を尖らせる
SX01	17	68	7	円形	杭先を尖らせる
SX01	18	50	10	円形	杭先を尖らせる
SX01	19	101	9	円形	杭先を尖らせる
SX01	20	108	9	円形	杭先を尖らせる
SX01	21	110	10	円形	杭先を尖らせる
SX01	22	53	7	円形	杭先を尖らせる
SX01	23	86	6	円形	杭先を尖らせる
SX01	24	97	6	円形	杭先を尖らせる
SX01	25	88	11	円形	杭先を尖らせる
SX01	26	97	9	円形	杭先を尖らせる
SX01	27	131	8	円形	杭先を尖らせる
SX01	28	139	9	円形	杭先を尖らせる
SX01	29	144	8	円形	杭先を尖らせる
SX01	30	141	9	円形	杭先を尖らせる
SX01	31	133	9	円形	杭先を尖らせる
SX01	32	120	10	円形	杭先を尖らせる
SX01	33	105	9	円形	杭先を尖らせる
SX01	34	132	7	円形	杭先を尖らせる
SX01	35	139	11	円形	杭先を尖らせる
SX01	36	121	9	円形	杭先を尖らせる
SX01	37	97	9	円形	杭先を尖らせる
SX01	38	147	10	円形	杭先を尖らせる
SX01	39	117	9	円形	杭先を尖らせる
SX01	40	128	7	円形	杭先を尖らせる
SX01	41	123	10	円形	杭先を尖らせる
SX01	42	112	8	円形	杭先を尖らせる
SX01	43	119	10	円形	杭先を尖らせる
SX01	44	141	7	円形	杭先を尖らせる
SX01	59	118	10	円形	杭先を尖らせる
SX01	60	133	9	円形	杭先を尖らせる
SX01	61	122	10	円形	杭先を尖らせる
SX01	62	111	9	円形	杭先を尖らせる
SX01	63	141	10	円形	杭先を尖らせる
SX01	64	61	10	円形	杭先を尖らせる
SX01	65	71	10	円形	杭先を尖らせる
SX01	66	41	7	円形	杭先を尖らせる
SX01	67	42	7	円形	特にない
SX01	68	48	7	円形	特にない

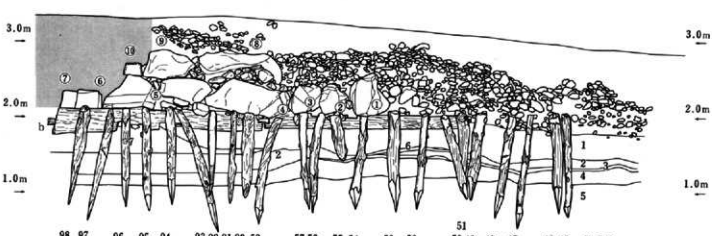


1. 明黄褐色シルト層(2.5YR/6)
2. 黒褐色シルト層(2.5Y5/3)
3. 黒褐色シルト層(2.5Y5/4)
4. にぶい黄橙色粘土(10YR6/4)と褐色シルト(10YR4/4)の互層(供水層)
5. 明黄褐色シルト層(10YR5/6)
6. 明黄褐色シルト層(10YR6/6)
7. にぶい黄橙色シルト(10YR6/3)に黄褐色シルト(10YR5/6)が帯状に入る層(整地層)
8. 黄褐色粘質砂層(10YR5/6)地震による液状化の痕跡
9. 灰黄色粘質シルト(2.5Y7/3)に黄橙色シルト(10YR7/6)が帯状に入る層
10. 暗灰色粘質シルト層(5YR5/1)
11. 暗灰色粘質シルト層(5YR5/1)
12. 暗灰色シルト層(10YR6/1)
13. 黒褐色粘質シルト(2.5Y5/1)に黄褐色粘質砂(2.5Y5/1)が入る層
地震による液状化の痕跡
14. 黒褐色シルト(2.5Y5/3)の下部に黄褐色中粒砂(10YR5/8)が入る層
15. 暗灰色粘質シルト(5Y5/1)地震による液状化の痕跡
16. 暗黄灰色粘質シルト(5Y5/2)
17. 黒褐色粘質シルト層(10YR3/1)

第18図　SX01C地点セクション図（1:50）赤は瓦（セクション実測地点は第9図参照）



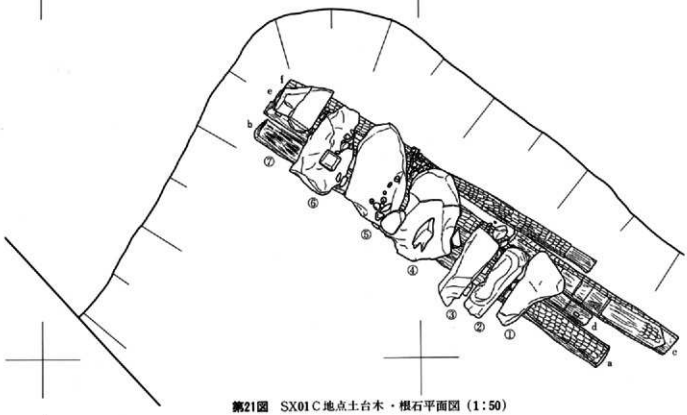
第19図　SX01 C地点 土台木・根石・石垣石平面図（1：50）



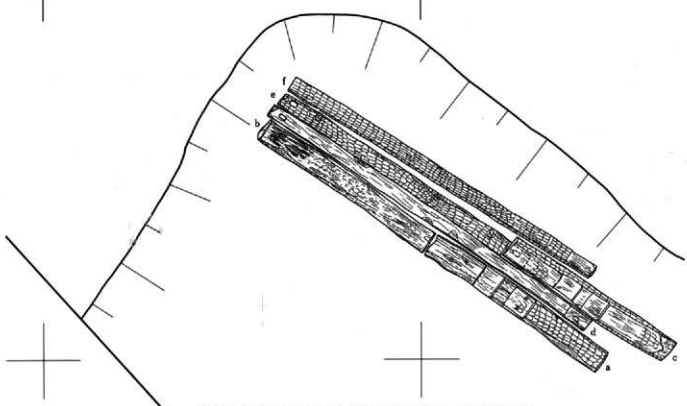
1. 暗緑灰色粘土(7.5GY4/1)に同色の粗粒砂が入る層
2. 暗緑灰色粘土層(7.5GY4/1)
3. 灰白色粘土層(5Y7/1)
4. 暗青灰色粘土層(5BG4/1)
5. 緑黒色粘土層(5G2/1)
6. 暗オリーブ灰色粗粒砂層(5GY4/1)
7. 暗緑灰色粘土(7.5GY4/1)に灰オリーブ色細粒砂(5Y5/2)が入る層

※トーンの部分はトレンチ。(栗石あり)

第20図　SX01C地点立面図（1：50）



第21図　SX01C地点土台木・根石平面図（1:50）



第22図　SX01C地点土台木平面図（1:50）赤の破線は縄の位置

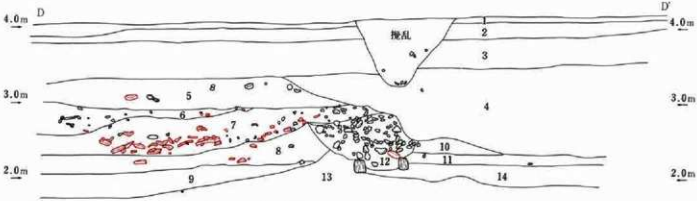
H　SX01D地点の様子

SX01南辺をD地点とする。石垣に関わる資材としては、土台木3本、崩落した栗石、杭が残存する。SX01はSX02のプランを改変して築いているが、本地点が新旧2遺構の接点にあたる。このため石垣を築く際に地盤の強化を図るため、大規模な基礎造成を行っている。石垣の背後となる位置には粘土を多く搬入し（版築は認められなかった）、他の地点では土台木前面のみに打たれた杭も、この地点では土台木の前後両面に打たれている。なお今回の調査ではD地点の大半を調査区外に残す。内堀全体のプランや石垣の配置については96年度調査区などの調査結果を含めて検討すべきであろう。

D地点のセクション（第9・23図）

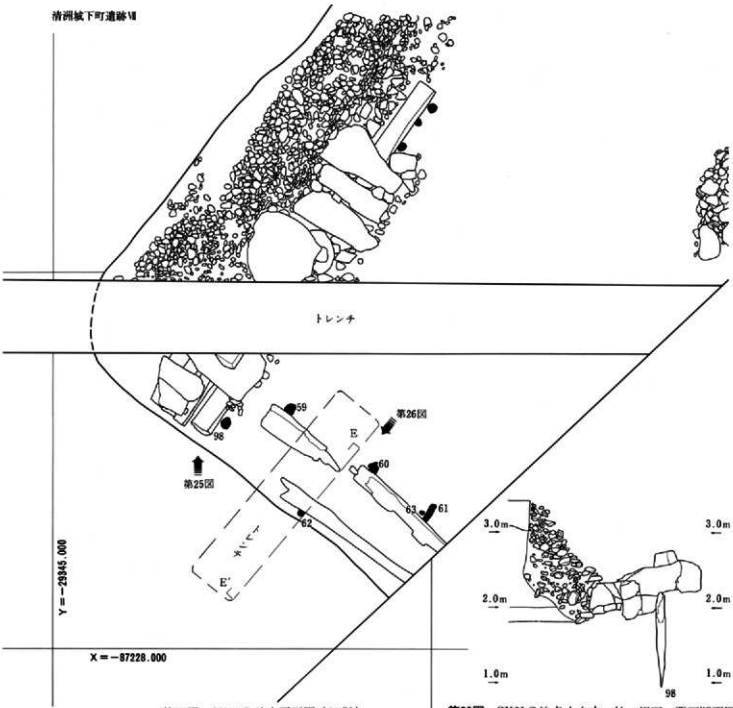
調査区東壁のセクション観察から次の点が確認できる。

- 廃城後の掘り込み（4層）によって石垣背後の大部分は破壊されているが、石垣を築く際の搬入粘土による基礎造成（10層）が若干確認された。
- 12層は石垣石、根石の抜取り穴に堆積した埋土であり、崩落した裏込め石と瓦が混入する。
- 12層直上に流水性の堆積（シルトと砂の互層：14層）が認められる。
- 廃城時の掘底（7層直下）よりも下層（8層）から、少量の瓦が出土する。
- 珪藻分析によれば、城下町期前期以前の9層からは水深の深い滞水性の珪藻が確認されており、その上層（8層）は流水性の珪藻が確認されている（第4章第3節）。なお、13層は陸化していたと考えられる。



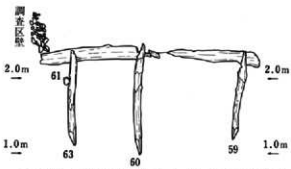
1. 黒褐色シルト(2.5Y3/1)に黄灰色シルト(2.5Y5/1)の互層(公園表土)
2. 黄褐色シルト層(2.5Y5/3)
3. 黄褐色シルト層(2.5Y5/4)
4. 褐色シルト(10YR4/6)に灰黄褐色粘質シルト(10YR6/2)がブロック状に入る層
5. 褐色シルト(10YR4/6)ににぶい黄橙色粘土(10YR6/3)がブロック状に入る層
6. 黄褐色シルト層(2.5Y5/3)
7. 黄褐色シルト層(2.5Y5/4)瓦、栗石多い
8. 褐灰色シルト層(10YR6/1)
9. 黒褐色粘質シルト(10YR3/1)に黄褐色粗粒砂(2.5Y5/1)が部分的にラミナ状に入る層
10. 褐色シルト層(7.5YR4/4)
11. 黄灰色粘質シルト層(2.5Y6/1)
12. 灰黄褐色シルト層(10YR5/2)栗石多い。瓦含む
13. 灰色シルト層(10Y4/1)、
14. にぶい黄橙色粗粒砂(10YR6/4)と褐色シルト(10YR4/4)の互層

第23図　SX01D地点セクション図（1:50）赤は瓦（セクション実測地点については第9図参照）

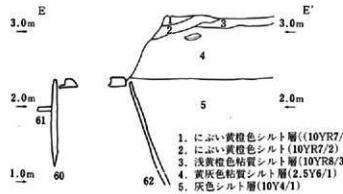


第24図　SX01Ｄ地点平面図（1:50）

第25図　SX01Ｃ地点土台木・杭・根石・栗石断面図（1:50）



第26図　SX01Ｄ地点土台木・杭 立面図（1:50）



第27図　SX01Ｄ地点土台木・杭断面図（1:50）
赤は瓦・杭は見通し

I　SX03（第29図）

94A区南西部で検出されたくぼみ部分。この部分に土坑が集中する。東肩のみの検出であり、多くの部分を調査区外に残すが、主軸方位（N-30°-E）はSX01とほぼ同様であることから清須城の本丸東端部の遺構の可能性が高い。黄褐色シルト（2.5Y5/4）に明黄褐色シルト（2.5Y6/6）が斑状に混じる埋土が堆積し、天正地震時の液状化現象の痕跡とみられる砂の噴き上がりが、この埋土直下で確認された。上層には明黄褐色粘質シルト（10YR7/6）が堆積し、その上部に砂とシルトの互層が約30cm堆積する。これらの状況から、SX03は城下町期Ⅲ期に掘削され、その埋没過程で浸水と退水を繰り返したことがわかる。

J　SX05（第30・31・33図）

93C区で検出された集石遺構。後世の攪乱や削平をうけ、部分的に3ヶ所の集石部分しか残存しない。最も遺存状態の良い調査区北東端では調査区外に集石が広がるため長さは把握できないが、140cmの幅、30～50cmの厚さで集石が確認され、砂と石が混在する状況を呈する。他の集石部分を考慮した場合、N-35°-Eの方向へ1列に帯状の広がりを想定できる。出土遺物は細片が多いものの、城下町期Ⅲ期の遺物が中心である。主軸方位がSX01と同じであることからも城下町期Ⅲ期の遺構と考えたい。

K　SD02（第29図）

94A区のSX03の東端部に走る溝。幅約120cm、深さ約62cmをはかる。主軸方位はSX03とほぼ同様のN-27°-Eである。

L　SK08からSK37（第29図）

SX03内には土坑が集中する。土坑の規模、埋土、出土遺物については第8表にまとめたので参照されたい（第8表には一部城下町期以外の遺物を出土する遺構や出土遺物が少なく時期が不明な遺構についても記載されている）。一部の土坑を除いて出土遺物はほとんどなく、細片のため所属時期の決定には至らないものが多い。ただし、少量ながら15世紀中頃を中心とする遺物が出土すること、新旧関係からSX03、SD02に先行する時期の遺構が多いことから、城下町期のもっとも古い時期（城下町期0期）に掘削された遺構群である可能性を有する。

註　(1)　鈴木正貴編1995『清洲城下町遺跡Ⅴ』愛知県埋蔵文化財センター調査報告書第54集。

(2)　藤澤良祐編1993『瀬戸市史　陶磁史編四』を主に参考にした。

(3)　千田嘉博1989「清須城とその城下町－地籍図による復元的考察」『清須－織豊期の城と都市－研究報告編』。

第5節　城下町期以降の遺構

名古屋城建築にともなう「清須越し」によって清須城は廃城となり、当地は尾張の中心地としての役割を終える。第4節で報告した清須城内堀の石垣も徹底的な破却を受け、まさしく「思いがけない名古屋ができて　はなの清須は野となろう」の歌どおりの状況であっただろう。この後清須は美濃街道沿いの宿場町としての繁栄を取り戻していくことになり、発掘調査によっても近世の清須宿の様子が明らかになりつつある。

A　SX06

93C区東端で確認された遺構。東に向かって傾斜し、調査区外に多くの部分を残す。所属時期は出土遺物から明治期と考えられる。

B　SX07

93C区東端で確認された遺構。ほぼ同時期のSX06に多くの部分を破壊されるため全体のプランは不明だが、両遺構はほぼ同一の形状を呈していたと考えられ、掘り直しや再掘削を推定できる。

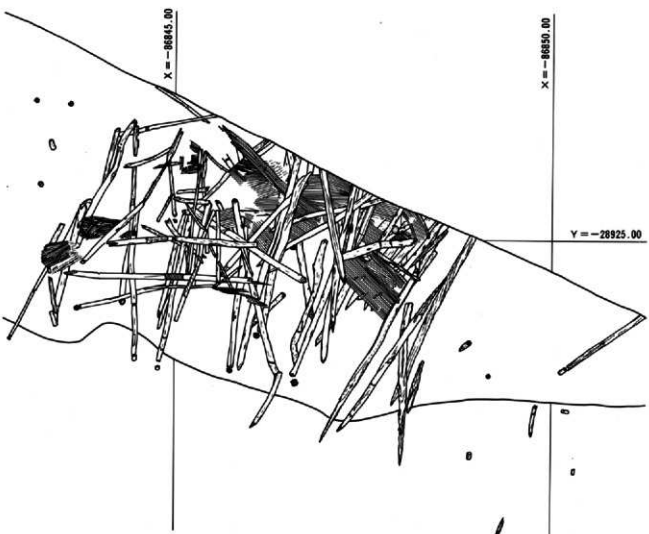
C　SD03

93C区南部分で確認された溝。幅48cm、深さ8cmをはかり、L字に屈曲する。所属時期は出土遺物や遺構の新旧関係から明治期が考えられる。（蟹江吉弘）

D　SX11（第28図）

現堤修築に関わる盛土（約1m）の直下で、旧堤に伴う護岸施設と推定されるSX11を検出した。

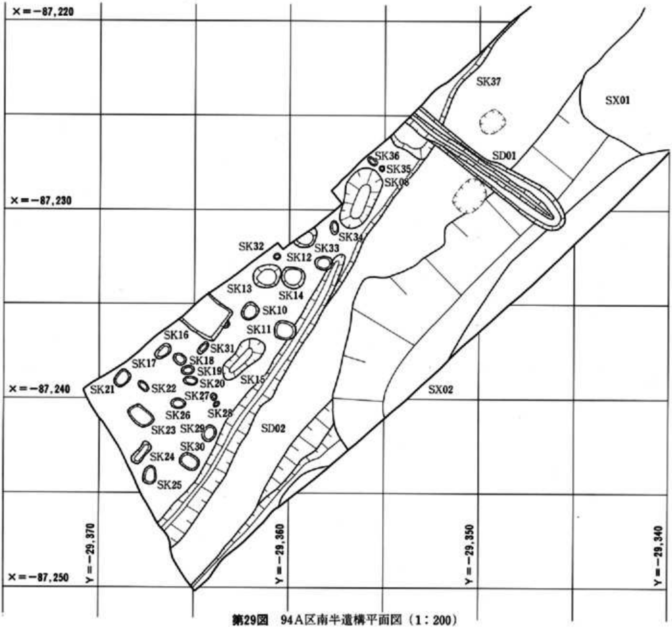
基本的な構造は、流路に平行して打ち込まれた杭列（2～3列）に、やや細目の横木をわたして骨組みとした後、下部に割竹または長尺繊維植物を編んだ「コモ」様のものを絡めている。堤防盛土の流失を防ぐ水際の土留めと考えられ、時期は伴出遺物から近世後期以降と推定される。（福岡晃彦）



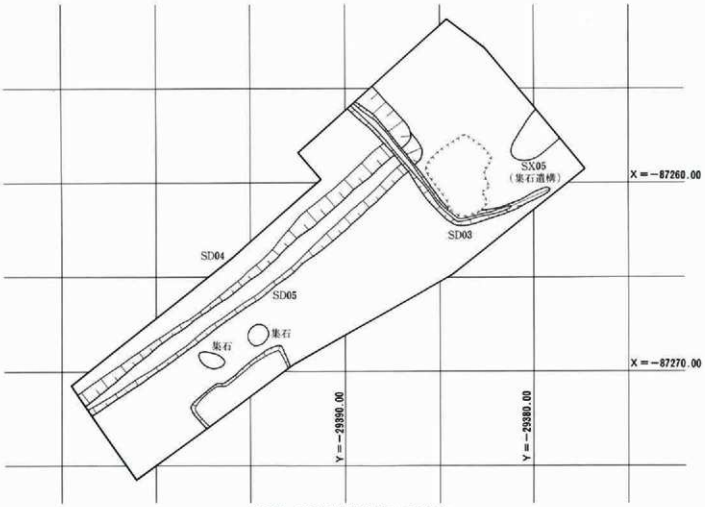
第28図　SX11平面図（1:50）

遺構番号	長径	短径	深さ	断面形	平面形	主軸方位	グリッド	埋土	出土遺物	時期	備考
SK08	335	166	40	皿形	楕円形	N-20°-E	ⅢG6.7I	10YR4/6シルト	北部系灰釉系陶器、土師器皿	城下町期0期	下層10YR5/8砂
SK09	170	140	35	皿形	円形		ⅢG7H	10YR4/4シルト	古瀬戸後Ⅲ・Ⅳ期の陶器など	城下町期0期	一部炭混じり、下層10YR6/4,10YR4/6
SK10	90	83	49	V字形	円形		ⅢG8H	10YR6/3シルト	古瀬戸後期の陶器	城下町期0期	下層10YR5/4
SK11	110	93	70	箱形	楕円形		ⅢG8H.8I	10YR4/4シルト	近世陶器	宿場町期	下層10YR1.7/1,10YR6/6
SK12	92	78	38	皿形	円形		ⅢG7I	10YR6/1シルト	北部系灰釉系陶器、土師器皿	城下町期0期	中層10YR4/2シルト、下層10YR6/8砂
SK13	145	120	51	皿形	楕円形		ⅢG7H	10YR6/6シルト	北部系灰釉系陶器	城下町期0期	中層2.5Y6/1,10YR4/2,下層10YR6/8砂
SK14	121	116	15	皿形	円形		ⅢG7H.7I	10YR6/6シルト	北部系灰釉系陶器、土師器皿	城下町期0期	
SK15	271	96	28	皿形	楕円形	N-45°-E	ⅢG8H	10YR4/4シルト	大窯期の陶器	城下町期Ⅰ期	下層10YR6/6砂
SK16	-	210	14	皿形	方形		ⅢG8G.8H	10YR5/4シルト	無遺物	不明	下層10YR7/6砂
SK17	90	57	12	皿形	楕円形	N-53°-E	ⅢG8G	10YR5/6シルト	無遺物	不明	10YR3/1ブロック状混入
SK18	70	60	10	皿形	楕円形	N-45°-W	ⅢG8G	10YR5/6シルト	北部系灰釉系陶器	城下町期0期？	10YR7/1ブロック状混入
SK19	62	49	8	皿形	楕円形		ⅢG8G	10YR5/6シルト	無遺物	不明	
SK20	68	46	12	皿形	楕円形	N-70°-W	ⅢG8G/8H	10YR5/6シルト	土師器皿	城下町期0期？	
SK21	97	70	15	皿形	楕円形	N-38°-E	ⅢG8G	10YR5/6シルト	無遺物	不明	10YR6/1ブロック状混入
SK22	66	33	23	皿形	楕円形	N-42°-W	ⅢG8G	10YR5/4シルト	無遺物	不明	10YR6/1ブロック状混入
SK23	136	88	81	箱形	方形	N-47°-W	ⅢG9G	10YR4/3シルト	大窯期、古瀬戸後期の陶器	城下町期	10YR6/6上層に混入、下層一部炭混じり
SK24	124	44	10	皿形	方形	N-35°-E	ⅢG9G	10YR5/6シルト	土師器皿	城下町期0期？	
SK25	96	65	23	皿形	楕円形		ⅢG9G	10YR6/6シルト	常滑産陶器鉢、土師器皿	城下町期	上層10YR6/1混入、下層10YR4/2
SK26	71	57	16	V字形	楕円形		ⅢG9G	10YR7/8シルト	無遺物	不明	10YR3/1混入
SK27	37	26	32	箱形	楕円形		ⅢG8H	10YR5/8シルト	無遺物	不明	
SK28	31	24	37	箱形	楕円形		ⅢG9H	10YR5/6シルト	土師器皿	城下町期	
SK29	94	82	13	皿形	楕円形		ⅢG9H	10YR6/8シルト	無遺物	不明	
SK30	101	72	54	箱形	楕円形	N-60°-E	ⅢG9G.9H	10YR5/1シルト	北部系灰釉系陶器、土師器皿	城下町期0期	中層7.5YR5/8、下層10YR4/1
SK31	71	34	7	皿形	楕円形	N-40°-E	ⅢG8H	7.5YR3/1シルト	無遺物	不明	下層10YR6/6
SK32	35	35	14	箱形	円形		ⅢG7H	10YR6/6シルト	土師器皿	城下町期0期？	
SK33	-	130	58	箱形	楕円形		ⅢG7I	10YR6/6シルト	大窯期の陶器	城下町期Ⅰ期	中層10YR2/1混入
SK34	72	40	11	皿形	楕円形	N-6°-W	ⅢG7I	10YR6/6シルト	土師器皿	城下町期0期？	
SK35	34	26	11	V字形	楕円形		ⅢG6I	10YR7/6シルト	無遺物	不明	
SK36	56	28	21	箱形	楕円形	N-45°-W	ⅢG6I	10YR7/6シルト	南部系灰釉系陶器	城下町期以前	
SK37	-	-	38	皿形	方形	N-50°-W	ⅢG6J	10YR7/4シルト	土師器皿	城下町期0期？	中層10YR3/1混入、下層10YR6/6

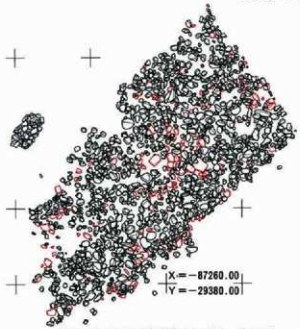
第8表　94A区南半部土坑一覧表（単位はcm）



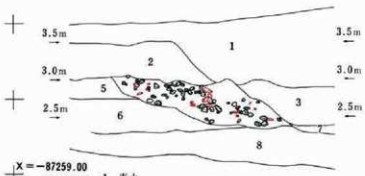
第29図　94A区南半遺構平面図（1：200）



第30図　93C区遺構実測図（1：200）



第31図　SX05平面図（1：50）　赤は瓦



1. 表土
2. 褐色細粒砂層(10YR4/6)
3. にぶい黄褐色シルト質砂(10YR5/3)に
灰黄褐色シルトブロック(10YR5/3)が入る層
4. 褐色細粒砂(7.5YR4/4)の下部に灰黄褐色シルト
(10YR5/2)が入る層(多量の集石あり：SX05)
5. 黄褐色細粒砂層(10YR5/6)
6. 明赤褐色中粒砂層(5YR5/8)
7. 暗灰黄色シルト層(2.5Y5/2)
8. 暗緑灰色粘土層(10G4/1)

第32図　93C区北東壁セクション図（1：50）
赤は瓦

第33図　SX05立面図　南東から（1：50）　赤は瓦

E　SX08

SX08はSX01上層の堆積をさす。廃城に伴う石垣の破却はかなり激しく、石垣構築に関わる資材（土台木・杭・根石・石垣石・詰石・栗石）のうち、杭、詰石、栗石を除いてほとんどは持ち去られたと考えられる。このような徹底的な破却によって、本丸の建造物に葺かれていた多量の瓦とともに裏込めに使用されていた栗石や詰石は掘の中に流れ落ちている（第35図）。その後SX01の大半は埋められる。埋土の表面に粘土が貼り付けられ、埋め立てた端の部分には板材と杭でさらに土止めがほどこされている。この整地層中の遺物は非常に少ないが18世紀に所属する遺物の細片が少量出土している。なお調査区北東隅の部分が埋められるのは明治時代以降のようである。

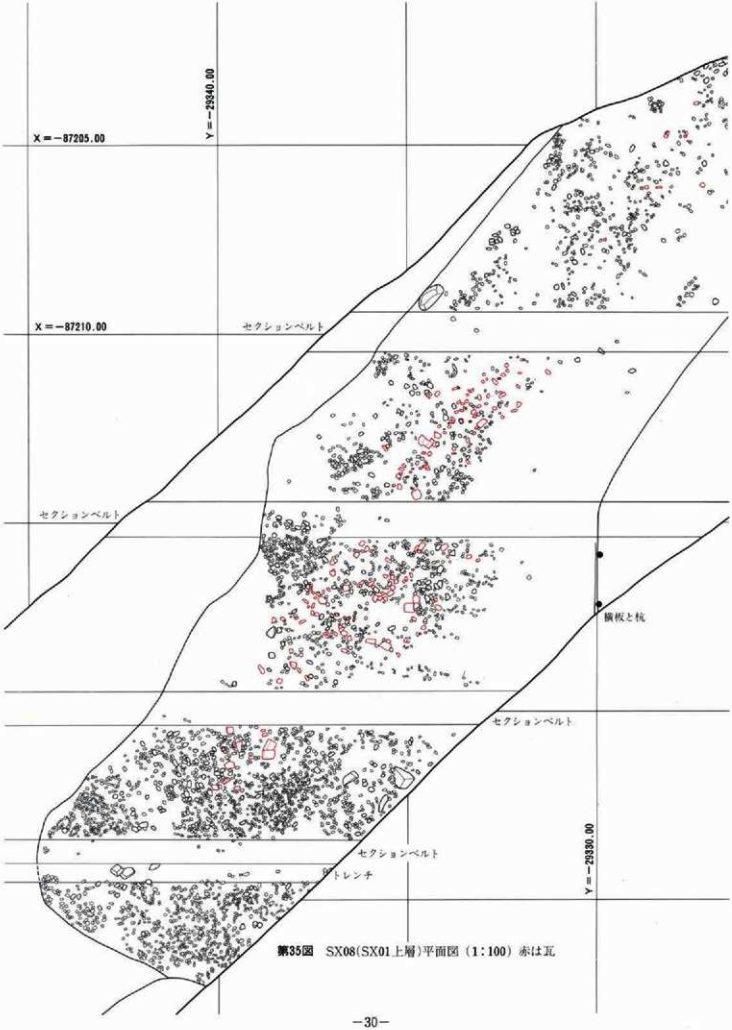
F　SX09

SX02の埋土を掘削し、一部SX01の南端部分を破壊するように掘削された遺構。調査区外に多くの部分を残すため全体のプランは不明。出土遺物は瓦が中心である。出土遺物、遺構の新旧関係から廃城後に掘削された遺構として捉えられる。

G　SD01

94A区中央部で確認された溝。幅は110cmで中央部が深くなる2段掘りのセクションを有する。出土遺物は少ないものの近世の陶器が出土しており廃城後の遺構であると推定される。溝の先端にSX09が展開する状況から、水はSD01からSX09へ流れたとも考えられる（第34図）。なおこの溝は明治17年作成の地籍図の地境ラインと一致する可能性がある。

第34図　SX08・SX09・SD01平面図（1：500）

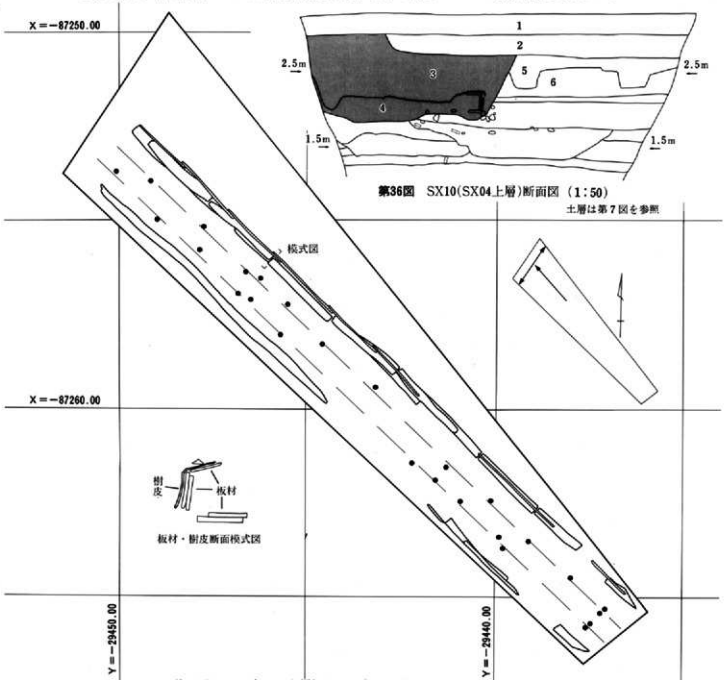


第35図　SX08(SX01上層)平面図（1：100）赤は瓦

H　SX10

92F区SX04上層。幅約200cm、深さ116cmの溝状の掘り込みの底部に板材、杭列による構造物が認められる。板材は重複部分を持ちながら溝底部両端に1列ずつ敷かれ、溝の掘形を確認しうる東側では、立ち上がりの部分にも板材と杉の樹皮が確認された。セクションの観察からこの溝は第3層が堆積した段階で廃絶し、樹皮や板材が溝の内側に倒れ、その後短期間に埋められたと考えられる。なお溝の中央部には杭列が2条走る。杭は規則的に左右にずらして打たれており板材（残存しない）を前後から支えていたと考えられる。この推定にもとづけば約50cmの溝が中央に存在したことになる（第36図破線部分）。溝両端の板材と杭列が同時に存在したとすれば溝の中が3分割されていたことになるが、当初50cmの幅の溝が存在し、拡幅される際に板材を抜取り、溝の両端に配したものと考えることもできる。溝の性格については用水施設を考え、板材や樹皮については掘形保護を考えたい。

第36図　SX10(SX04上層)断面図（1:50）
土層は第7図を参照



第37図　SX10(SX04上層)平面図（1:100）●は杭

第6節　清須城内堀について

清須城内堀（ＳＸ01）の構造はＡ～Ｄ地点にわけて記述し、加えてＳＸ01が破壊する城下町期前期の遺構（ＳＸ02）、廃城後の埋め立て・整地（ＳＸ01上層）についても報告した。ここでは各地点の様相、石垣普請前の状況、廃城にともなう石垣および内堀の状況等をまとめて報告したい。

Ａ　城下町期前期の様子

ＳＸ02の検出状況から判断して少なくとも15世紀末～16世紀前半までは平面プランの安定しない（凹凸のある）溝状の遺構が存在している。この遺構には15世紀末～16世紀前半の遺物が炭化物層にともなって多量に投棄され、その後短期間に埋められている。この遺構を前期の堀と考えれば、16世紀前半の戦火・火災と期を一にして堀が機能を失っていると思われる。

Ｂ　石垣普請の様子

ＳＸ02のプランを変更してＳＸ01を築き、この中に石垣を構築する。プラン変更に際して最も重要なことは、いかに地盤を安定させるかである。凹部には粘土を入れ（Ａ地点）、凸部は削る。特にＳＸ01南端（Ｄ地点）の地盤については多量の粘土を旧ＳＸ02部分に入れることでプラン変更を行っている。この時点で石垣をともなわない内堀が完成するが、この後すぐに石垣普請に着手したのか、一時期石垣のない内堀が存在したのかは判然としない。

石垣は当初、ＳＸ01南部分の入角部から北へ16.5ｍで出角部を構成して終了もしくは北西へ屈曲していたと考えられ、これより北東部分は後につくり足したものと考えることもできる。石垣普請の様子をＣ地点の発掘調査成果を中心に復元すると、天正大地震によると思われる噴砂を整地し（このことから石垣の完成は天正14年以降であることがわかる）、根石を据える部分に幅約350㎝、深さ約150㎝の溝を掘る。この溝のなかに４列もの土台木を敷き、最前列には杭を打つ。杭の頭に根石の先端が乗っていることを考慮すれば、杭には根石を支える機能があったと考えられる。軟弱地盤に石垣を築く際に土台木を数多く敷き、あたかも筏に根石を積むが如く石垣普請を行ったようである。このような石垣の基礎構造は他に例がなく、初現的な普請形態として注目される。

Ｃ　城下町期以降の様子

名古屋城の完成にともなういわゆる「清須越し」によって清須城は廃城となり、石垣は破却される。今回の発掘調査の結果からもわかるように根石、石垣石の多くは残存しない。根掲に乏しいものの、石の入手に手間のかかる当地にあっては名古屋城建築に際して持ち去られたと考えることも可能である。いずれにせよ石垣は破却され、付近の建築物から崩落した多量の瓦が廃棄される。この時期に洪水性の堆積物が見られることから五条川の氾濫があった可能性が高い。以後、江戸期に一定の部分まで埋められ、さらに近代になって調査区内の内堀部分はすべて埋まることになる。　（蟹江吉弘）

第3章　遺　物

第1節　出土遺物の概要と分析の方法

A　出土遺物の概要

92F区、93C区、94A区、94B区の4調査区で出土した遺物は数万点（27リットル入コンテナで約1100箱）を数え、内容は陶磁器、土器、瓦、木製品、石製品、金属製品など多岐に亙っている。時期的には古代から近世までの広範囲に及んでいるが、特に94A区では城下町期Ⅲ期（1586年～1613年）に属する多量の瓦類が出土しており、この瓦類が容量としては全体の大半を占めている。ここでは原則として従来から存在した城下町期以前（1478年以前）、城下町期（1478年～1613年）、宿場町期（1613年以降）の時期区分を採用するが、今回の資料群は城下町期0期に属する資料群があるためにこの区分による出土量計測には問題が残されている。城下町期0期の資料が城下町期以前の部分にかなりの量が計測されたことを念頭におく必要がある。

B　整理方針

今回膨大な資料を報告するに際しては、図化及び写真撮影による方法だけではなく、出土量の算定も実施した。このため整理の方法は、大まかに以下の手順を踏んで行った。

① 遺物を材質（陶磁器と土器、瓦、木製品、石製品、金属製品）で分類する。

② 遺構出土資料を中心に重要と思われる図化可能な資料を、図化及び写真撮影する。その対象資料は整理担当の調査研究員が資料の多様性を表現することを念頭におきつつ掲載図版の分量を考慮して必要と認めた遺物を抽出した。この結果、大量に出土した同一分類の資料を割愛するなど抽出は恣意的であり、掲載図版の数量と実際の遺物の数量とは何ら関連性がないことを明記しておく。遺物の図化（実測および拓本）、製図作業は整理補助員等が行い、調査研究員が点検した。写真撮影は調査研究員（鈴木）が実施した。

③ 各材質別に出土量計測（カウント）の方法をあらかじめ設定しておき、この方法に従ってカウントを行う。原則として接合前破片数を計測し、必要に応じて口縁部残存率や重量などを求めた。求められた数値の信憑性については、①遺物採集時のサンプリングエラーの問題、②分類と識別の問題、③計測方法の信憑性の問題などがあり、提示された数値は絶対的な数量を正確に表現していない可能性が高いことを考慮した上でその意義を検討すべきである。なお、個別の方法については各節に記述した。

この結果、本書では図化資料による記述と出土量一覧表の掲載で遺物の報告とする。（鈴木正貴）

第2節　陶磁器・土器

A　分析の方法と分類

今回出土した陶磁器と土器は、大半が従来の城下町期に属する遺物であるが、城下町期以前（古代から中世前期）と城下町期以降（近世から近代）の遺物も存在する。ここで実施した陶磁器と土器のカウントは、過年度整理した調査区別のデータと比較するために、これと同様の方法を採択した（『清洲城下町遺跡Ⅳ』(1)を参照）。しかしながら、今回の資料には従来の資料にあまり存在しなかったいわゆる城下町期0期の遺物が一定量存在しており、『清洲城下町遺跡Ⅳ』の方法をそのまま採用するわけにはいかなかった。このため、ここでは城下町期以前のカウントの方法を設定することでこの不足を補うこととした。

まず、陶磁器・土器類を城下町期以前と城下町期と宿場町期に区分し、それぞれの時期ごとに分類を設定した。分類は基本的に産地材質、器類、器種、器形、釉薬などの項目によって階層的に設定し、カウントは破片数（接合前）と口縁部残存率（12分の1単位）を求めた。基本的な手順は、まず①調査区、②グリッド、③遺構番号、④材質産地、⑤器類、⑥器種、⑦器形（口縁部）、⑧器形（底部）、⑨釉薬、⑩口縁部残存率、⑪口径、⑫使用痕、⑬破片数、⑭備考の14項目のデータを接合後破片1点ごとに記録し、これを集計する方法である。上記の項目のうち、口縁部残存率は口縁部が完存したものを1とした場合の12分の1を1単位とし、端数を切り上げたものである。詳細な方法は『清洲城下町遺跡Ⅳ』を参照されたい。

① 城下町期以前の分類

城下町期以前の遺物のカウントの方法はこれまで明確に提示されたことはなかったので、今回暫定的な分類案を提示する。基本的には従来の膨大な研究による成果を踏襲する形で設定している。

まず、産地材質によって須恵器、灰釉陶器、灰釉系陶器（南部系：荒肌手）、灰釉系陶器（北部系：均質手）、常滑窯産陶器、施釉陶器（古瀬戸）、その他、不明に区分する。次に各産地材質毎に、器類以下の分類を設定した。ただし、施釉陶器（古瀬戸）を除いたものについては分類を器類段階までしか設定しなかった。以下に個別の具体的な分類を記述する。

1　須恵器

器類を1碗、2壺、3甕、4釜、5杯、6杯蓋、7盤、8その他に区分した。器種以下の分類は設定しなかった。

2　灰釉陶器

器類を1碗、2皿、3鉢、4壺、5甕、6その他に区分した。器種以下の分類は設定しなかった。

3　灰釉系陶器（南部系：荒肌手）

器類を1碗、2皿、3鉢、4壺、5その他に区分した。器種以下の分類は設定しなかった。

4　灰釉系陶器（北部系：均質手）

器類を1碗、2皿、3その他に区分した。器種以下の分類は設定しなかった。

5　常滑窯産陶器（南部系の灰釉系陶器碗、皿、鉢などを除くもの）

器類を1壺、2甕、3釜、4その他に区分した。器種以下の分類は設定しなかった。

6　土師器

器類を1古代に属する甕、2伊勢型鍋、3内彎型羽釜に区分した。器種以下の分類は設定しなかった。なお、皿については城下町期以前に属するものも城下町期の中に入れて算定している。

7　施釉陶器（古瀬戸製品：瀬戸窯産陶器の内、灰釉系陶器椀、皿などの無釉陶器を除く）

今回出土した施釉陶器（古瀬戸製品）は後述の通り古瀬戸後期後半のものが多く、従来筆者が設定した城下町期に連続するものである。従って城下町期において『清洲城下町遺跡Ⅳ』の分類を踏襲する以上この分類と対応した分類が望ましい。そこで、器類を『清洲城下町遺跡Ⅳ』にならい1碗、2皿、3鉢、4擂鉢、5大形製品、6小形製品、7その他、8鍋・釜、9その他に区分し、器種以下を藤澤良祐等が設定した器種分類[2]に当てはめた。なお、器形以下の分類は設定しなかった。

1碗	①天目茶碗、②平碗、③仏供、④小天目茶碗、⑤浅碗
2皿	①緑釉小皿、②腰折皿、③折縁皿、④八稜皿、⑤入子、⑥卸皿
3鉢	①折縁深皿、②直縁大皿、③卸目付大皿、④片口鉢、⑤柄付片口、⑥碗形鉢、⑦小鉢、⑧擂鉢形小鉢
4擂鉢	
5大形製品	①筒形容器
	②壺　a四（三）耳壺、b口広有耳壺、c祖母懐壺
	③瓶　a徳利、b瓶子、c梅瓶
	④花瓶　a仏花瓶、b尊式花瓶
	⑤燭台
	⑥桶
	⑦水注
6小形製品	①水注、②茶入、③合子、④双耳小壺、⑤仏飾具
7香炉	①袴腰形香炉、②筒形香炉
8鍋・釜	①釜、②内耳鍋、③手付鍋
9その他	①蓋、②その他

②　城下町期

城下町期は『清洲城下町遺跡Ⅳ』を継承し改変した『清洲城下町遺跡Ⅵ』の方法[3]を踏襲する。

③　宿場町期

宿場町期の遺物に関しては今回は計測を実施しなかった。

註　(1)　鈴木正貴編1994『清洲城下町遺跡Ⅳ』愛知県埋蔵文化財センター調査報告書第53集。

(2)　（財）瀬戸市埋蔵文化財センター1996『古瀬戸をめぐる中世陶器の世界―その生産と流通―資料集』。

(3)　蟹江吉弘編1996『清洲城下町遺跡Ⅵ』愛知県埋蔵文化財センター調査報告書第65集。

なお、以下の記述に際しては次の文献を参考にしている。

藤澤良祐編1993『瀬戸市史　陶磁史編四』

赤羽一郎・中野晴久1994「生産地における編年」『「中世常滑焼」をおって資料集』

鈴木正貴1994「戦国時代における尾張型煮炊具の歴史的様相」『考古学フォーラム4』

B　SX03出土遺物（第38図1～29）

SX03は94A区南西部で確認された窪みを指し、整地層で覆われていた。陶磁器184点と土器219点が出土した。陶磁器は東濃型灰釉系陶器が116点と最も多く、脇ノ島型式に属する碗（1・3）、皿（7～11）が多い。施釉陶器では古瀬戸後Ⅱ期に属する天目茶碗（2）、灰釉緑釉皿（4）、直縁大皿（12・13）などがある。土器は土師器皿が大半を占めており、ロクロ調整土師器皿が182点、非ロクロ調整土師器皿が25点である。ロクロ調整土師器皿は体部が直線的に伸びるもの（16）が多い。非ロクロ調整土師器皿は口径が12～13cmで体部に横方向のナデ調整が施されたA類（17～20）、口径が7～8cmで体部に横方向のナデ調整が施されたB類（21～26）、口径が14～16cmでロ縁部付近の外面に段差を持ち外底面が無調整のC類（28）がある。C類はその特徴から外型成形の土師器皿と考えられる。遺構の年代は城下町期Ⅱ期に属するが、この資料群自体は15世紀中葉に属すると推定される。

C　SK09出土遺物（第38図30～39）

SK09は94A区南西部で検出された土坑である。陶磁器40点と土器206点が出土した。陶磁器は東濃型灰釉系陶器が多いが、灰釉端反皿や重圏皿などが散在する。土器の大半は土師器皿で、ロクロ調整土師器皿が203点存在する。ロクロ調整土師器皿は体部がわずかに外反するもの（鈴木分類ロクロA類第3型式(1)：32～34）と体部が直線的に開くもの（鈴木分類ロクロB類：35～39）に区分できる。灰釉端反皿の存在や土師器皿の形状からこの資料群は城下町期Ⅰ期～Ⅱ－1期（15世紀末～16世紀中葉）に属すると考えられる。

D　SK08出土遺物（第38図40～46）

SK08は94A区の南西部に所在する土坑で、陶磁器8点と土器18点が出土した。陶磁器は脇ノ島型式の東濃型灰釉系陶器碗（40）、皿（44）と古瀬戸後Ⅳ期古段階の折縁大皿（45・46）などがある。土器はロクロ調整土師器皿と非ロクロ調整土師器皿があり、後者はSX03のB類（43）とC類（41・42）が認められる。これらの遺物からみて時期は15世紀中葉と思われる。

E　SK07出土遺物（第38図47・48）

SK07は94A区の南西部で検出された宿場町期の土坑であるが、土師器皿などの古い遺物も出土した。47と48は東濃型灰釉系陶器で47は脇ノ島型式、48は大畑大洞型式に属する。

F　SK11出土遺物（第38図49～52）

SK11は94A区南西部で検出された宿場町期の土坑であるが、城下町期0期の陶磁器5点とロクロ調整土師器皿16点も出土した。土師器皿（49～52）は体部が直線的に伸びる形状で、鈴木分類ロクロB類に所属する。

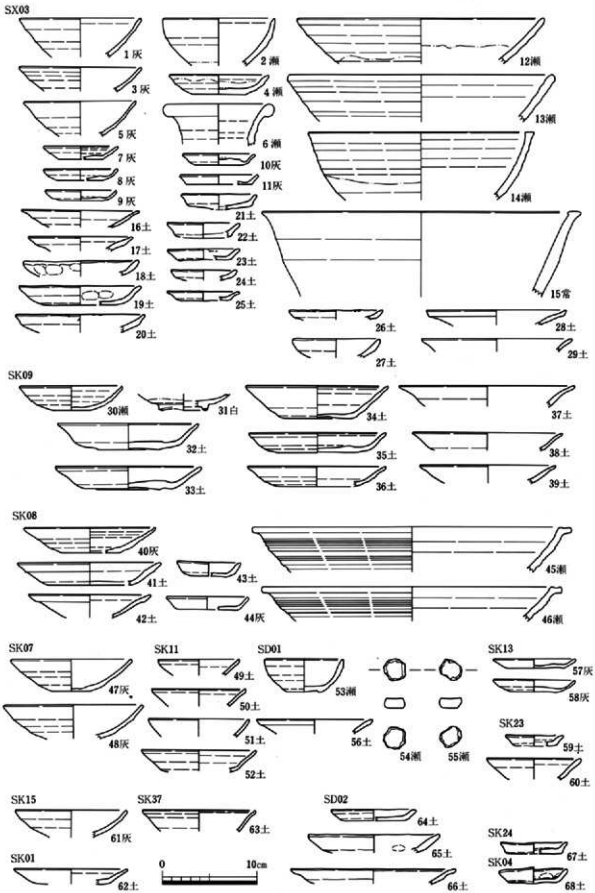
G　SD01出土遺物（第38図53～56）

SD01は94A区南西部で検出された宿場町期の溝である。城下町期のものとしては陶磁器68点と土器186点が出土したが、大半はロクロ調整土師器皿である。53は内外面とも無釉の碁笥底の小碗で、大窯第3段階に属すると思われる。

H　SK13出土遺物（第38図57・58）

SK13は94A区南西部で検出された土坑である。東濃型灰釉系陶器皿（57・58）と土師器内彎型羽釜が出土した。15世紀中葉に位置づけられる。

註　(1)　鈴木正貴1995「清須城下町の遺物様相」『清洲城下町遺跡Ⅴ』愛知県埋蔵文化財センター調査報告書第54集。



第38図　陶磁器・土器実測図　SX03など

Ⅰ　ＳＸ02出土遺物（第39～41図69～264）

ＳＸ02は94.A区東半部で検出された大溝でありＳＸ01に切られている。陶磁器1896点と土器15229点の多量の遺物が出土した。土師器皿はロクロ調整のものが14885点、非ロクロ調整のものが281点であり、その合計は全体の88.6%に及ぶ。陶磁器の中で明らかにＳＸ02の時期よりも古い遺物を除外して考えると、その割合は約93%となり、この遺構の性格を推定する上で重要なデータとなっている。

陶磁器は瀬戸美濃窯産陶器、常滑窯産陶器、中国産磁器などの他に須恵器、灰釉陶器、灰釉系陶器などが存在する。特に、瀬戸美濃窯産陶器には碗、皿、浅鉢、擂鉢、大形製品などが、常滑窯産陶器には甕が、中国産磁器には碗、皿が認められる。

瀬戸美濃窯産陶器碗には、天目茶碗と平碗と台付碗と小碗が存在する。天目茶碗には鈴木分類の1類から3類があり、大半は藤澤編年では古瀬戸後Ⅳ期新段階から大窯第1段階に属する。平碗は比較的浅い形状となっており、77は大窯期に属すると考えられる。中国産磁器には青磁碗がある。

瀬戸美濃窯産陶器皿には、緑釉皿と腰折皿と端反皿と重圏皿がある。数量的には緑釉皿（84～90）が最も多く、比較的深い形状となっており、古瀬戸後Ⅳ期古段階に属している。重圏皿（94～96）は口縁部が直線的に開く内面が螺旋状に圏線が巡るタイプであり、大窯第1段階に属する。中国産磁器皿には、白磁割高台皿と青磁稜花皿が存在し15世紀後半に位置づけられる資料である。

瀬戸美濃窯産陶器浅鉢類には、平鉢と大皿が存在する。99は鉄釉が施された口縁部がやや内彎する大皿で大窯第3段階に属する。

瀬戸美濃窯産陶器擂鉢には、鈴木分類の2類～4類が多く認められ、藤澤編年では古瀬戸後Ⅳ期新段階から大窯第1段階に属するものである。

大形製品には、瀬戸美濃窯産陶器瓶子・四（三）耳壺・双耳壺・甕、常滑窯産陶器甕などがある。また、古瀬戸後Ⅱ期に属する錆釉を施した内耳鍋も認められる。

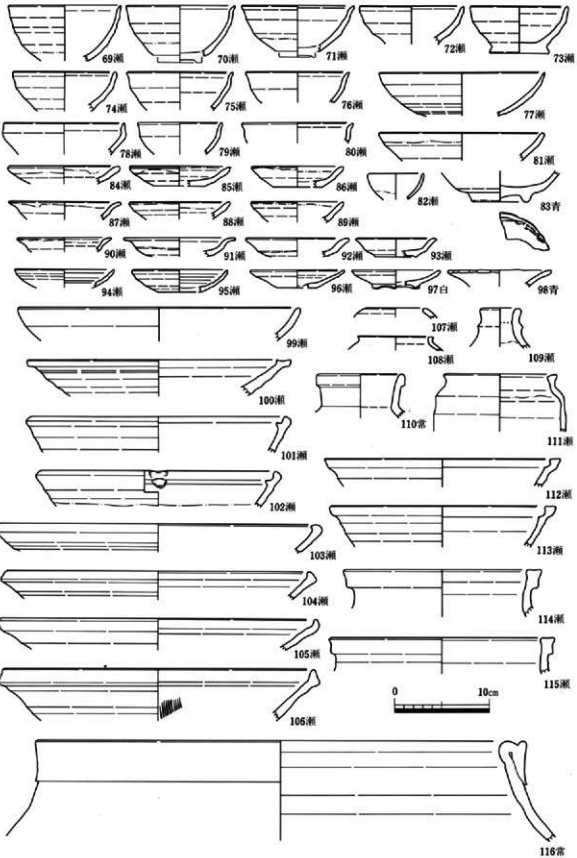
土器には、多量の土師器皿の他に、わずかに土師器羽付鍋・内耳鍋・釜・土錘、瓦器風炉が存在する。土師器皿はロクロ調整のものが98%以上を占めている。ロクロ調整土師器皿の大半は体部が直線的に伸びるものであるが、口径が6～7cmのものはやや口縁部が内彎している。口径が10cm以上でロ縁部にヨコナデを施してやや外反する薄手のもの（241～249）も存在する。大半の土師器皿には使用痕が残存しないが、わずかに口縁端部にタールが付着するものがある。口縁部を耳皿風にしたもの（226）や穿孔されたもの（195）も認められるが、墨書が施されたものは存在しない。非ロクロ調整土師器皿は、口縁部外面にヨコナデを施して体部を作るものと口縁部外面にヨコナデを施し体部をほとんど立ち上げないものが多い。一部にヨコナデを全く施さないもの（228・229）や外底面が無調整で口縁部が縁帯状となるＳＸ03非ロクロ調整土師器皿Ｃ類（231～240）がある。また、230は口縁部外面にヨコナデを施して体部を作る非ロクロ調整土師器皿が2枚重なった状態で融着したものである(1)。

瓦器風炉は口縁部と脚部が全く欠損しているが、菅原分類(2)風炉Ｂ型に属するものである。底部付近には菱格子紋のスタンプが連続して押印され、その上位には蓮弁紋や鋸歯紋？が施されている。

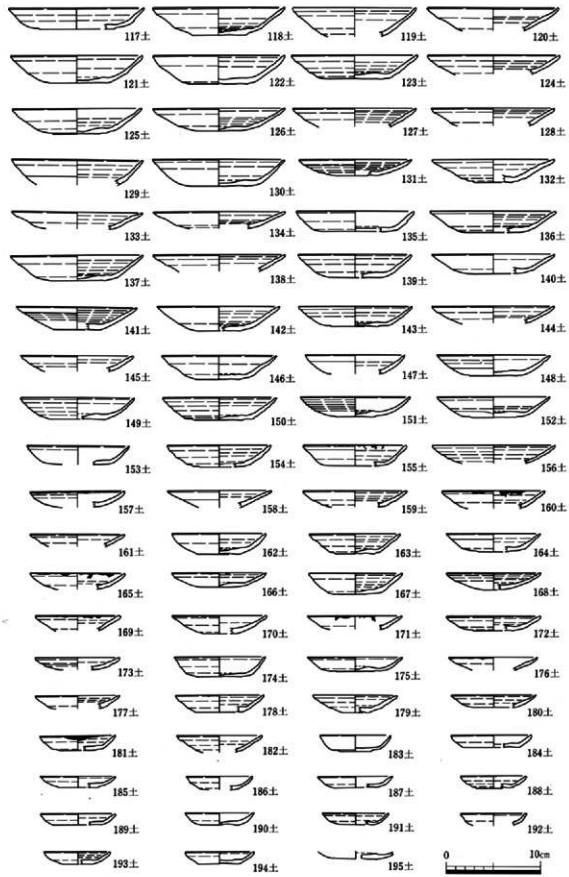
以上の状況から見て、城下町期Ⅰ期（15世紀後葉～16世紀前葉）に属する資料であると考えられる。

註　(1)　蟹江吉弘1996「清洲城下町遺跡出土の融着土師器皿」『埋蔵文化財愛知No.43』（財）愛知県埋蔵文化財センター

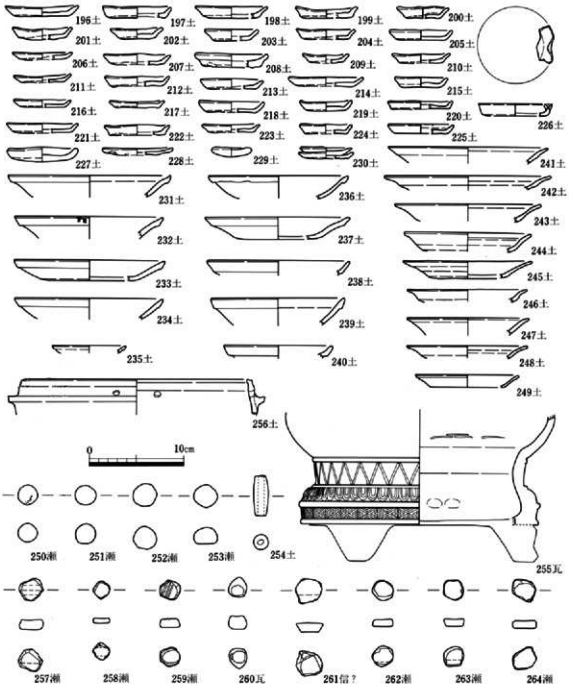
(2)　菅原正明1989「西日本における瓦器生産の展開」『国立歴史民俗博物館研究報告第19集』



第39図　陶磁器・土器実測図　SX02(1)



第40図　陶磁器・土器実測図　SX02(2)



第41図　陶磁器・土器実測図　SX02(3)

J　SX01出土遺物（第42～44図265～356）

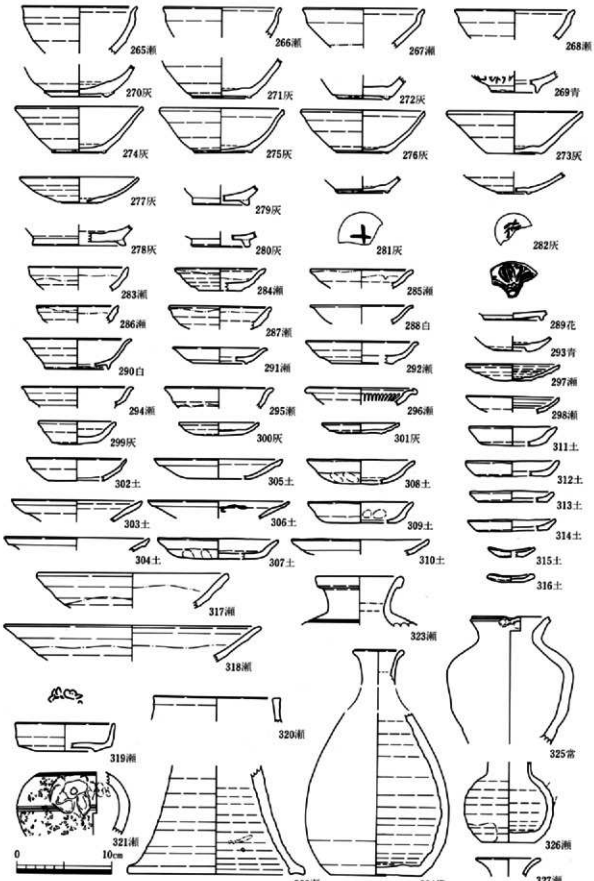
SX01は94A区北東部で検出された大溝で、清須城内堀の一部と推測される。出土遺物の大半が瓦であったが、陶磁器・土器も合計1737点が出土している。しかし、SX01出土陶磁器・土器の内訳をみると、城下町期に属する瀬戸美濃窯産陶器240点、土師器372点、常滑窯産陶器243点、施釉陶器（古瀬戸）111点、須恵器97点、灰釉陶器26点、灰釉系陶器603点などとなっており、SX01が機能したと思われる時期（城下町期Ⅲ期：16世紀後葉～17世紀初頭）に属する陶磁器・土器は非常に少ない。大多数の遺物は城下町期Ⅲ期よりも圧倒的に古い遺物であるという特徴が認められる。このことは、SX01構築時または廃絶時に古い遺構または包含層を破壊した結果、そこに包含されていた古い遺物が混入したものと判断されよう。

碗には瀬戸美濃窯産陶器天目茶碗（265～268）や灰釉系陶器碗（270～282）などがある。天目茶碗は古瀬戸後Ⅳ期新段階から大窯第２段階に属する。灰釉系陶器碗の中には底部外面に墨書が施されたもの（281・282）が認められる。

皿には瀬戸美濃窯産陶器緑釉皿（283～287）・端反皿（291・292・294）・折縁菊皿（296）・重圏皿（297・298）、中国産白磁端反皿（288・290）・青花皿（289・293）、土師器皿（302～316）、灰釉系陶器皿（299～301）などがある。土師器皿には、SX03非ロクロ調整土師器皿Ａ類（307～310）、同Ｂ類（311～314）、同Ｃ類（303～306）、ロクロ調整土師器皿（302）があるが、これらはおそらくSX01の時期と同時期（城下町期Ⅲ期）に属する遺物ではないと思われる。しかし、体部にナデ調整を施さない非ロクロ調整土師器皿（315・316）はSX01の時期に所属する可能性がある。

瀬戸美濃窯産陶器浅鉢には、体部が直線的に伸びる平鉢（直縁大皿）が存在し、これらは古瀬戸後Ⅳ期新段階に属する資料である。また、内面に刻絵が施された黄瀬戸向付（319）があり、これは大窯第４段階（城下町期Ⅱ期）に属するものでSX01の年代を示す数少ない陶器資料となっている。瀬戸美濃窯産陶器擂鉢には口縁部形態が１～６類までが存在し、古瀬戸後Ⅲ期から大窯第３段階（337・338）に位置づけられる。鉢にはこの他に常滑窯産陶器平鉢（347・348）がある。

大形製品には、古瀬戸に属する資料が多く散見される。器種としては四（三）耳壺（323）、水注（321）、花瓶（322）などがある。大窯期に属する瀬戸美濃窯産陶器大形製品には徳利（327）などがある。常滑窯産陶器には壺と甕があり、これらの大半は中野・赤羽編年の第9～10型式に属する資料といえる。中には第6a型式に属する甕や12～13世紀に属する羽釜も存在している。325は常滑窯産陶器（あるいは丹波窯産陶器か）の直口壺であるが、内面に褐色付着物が多量に付着しており、鉄奨壺として利用された可能性を指摘することができる。瓦器には風炉の体部と思われる破片（344）や火鉢の脚部（345）が認められる。前者の表面にはスタンプが押印されて装飾が施されている。また、324は備前窯産陶器徳利であり、16世紀代に属すると考えられる。

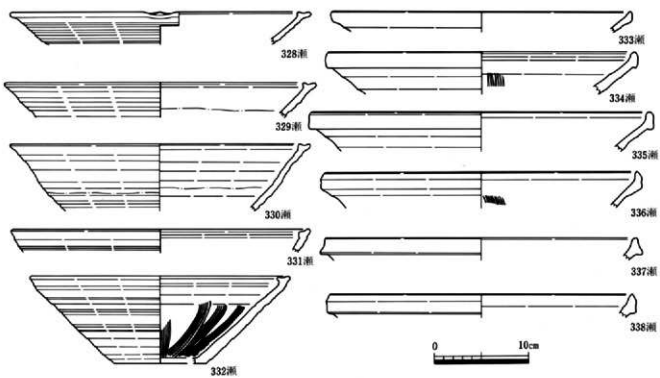


第42図　陶磁器・土器実測図　SX01(1)

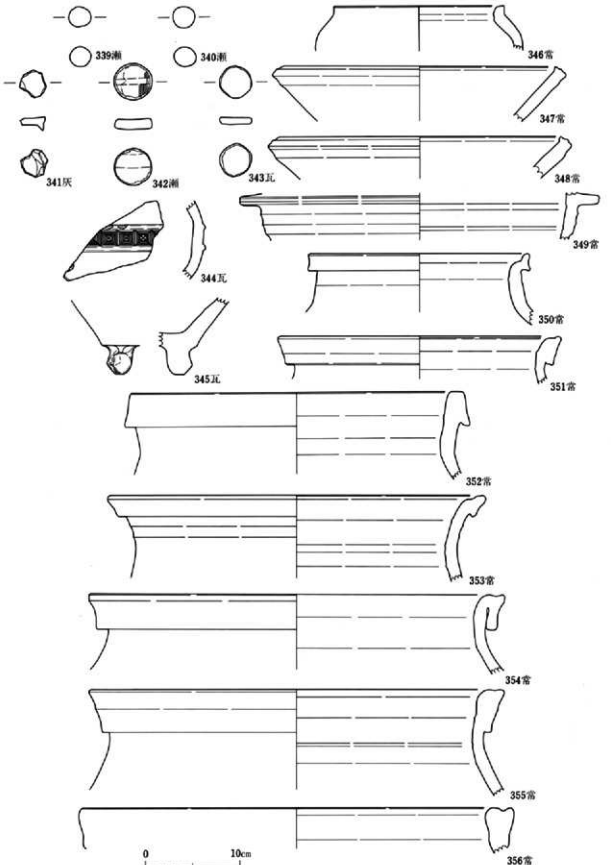
K　94A区出土灰釉系陶器の概況（特にSX01出土資料を基にして）

94A区では、城下町期以前の中世遺構は発見されていない。しかしながら、遺物に着目してみると城下町期以前の遺物量は非常に多いと言わざるを得ない。94A区全体で出土した灰釉系陶器の総破片数は、南部系（荒肌手：この場合尾張型がほとんどと思われる）が922点、北部系（均質手：この場合東濃型がほとんどと思われる）が2028点に及ぶ。今回はこれまで明らかにされてきた生産地の編年に対応する形での各段階別の数量を提示することはできなかったが、少なくとも第３型式から第11型式まで連綿と存続していることが判明している。ＳＸ01出土資料で例示すると、278・279は尾張型第３型式、270・271は尾張型第６型式、272は尾張型第７型式、273は尾張型第８型式、274・275は東濃型第８型式、276は東濃型第９型式、277は東濃型第10型式にそれぞれ属している。

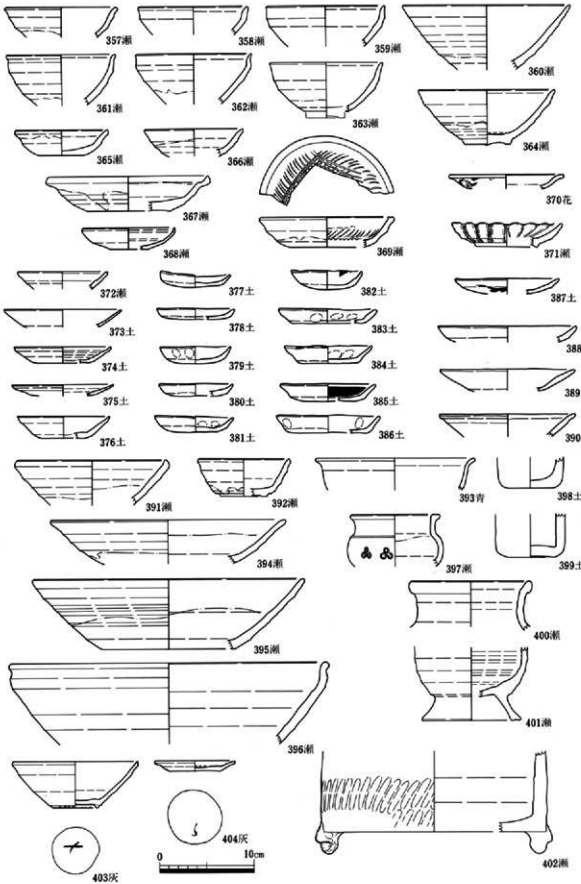
後述するように施釉陶器（古瀬戸製品）から見ても、古瀬戸前期後半から中期に属する遺物が若干認められ、古瀬戸後期（特に後半）に所属する遺物が多く存在する。また、土師器皿も14世紀を中心とした前後の時期に比定されるものが認められる。これらの状況から、94A区及びその周辺では12世紀末から遺跡（居住域）が存在したことが想定され、あるいはこれらが城下町期に連続する可能性も考えられる。



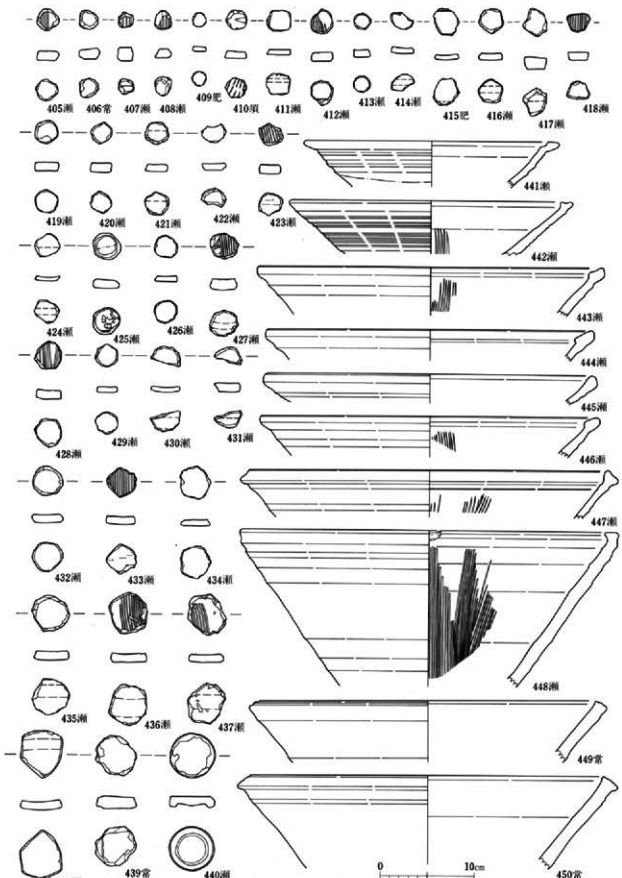
第43図　陶磁器・土器実測図　SX01(2)



第44図 陶磁器・土器実測図 SX01(3)



第45図　陶磁器・土器実測図　94A区(1)



第46図　陶磁器・土器実測図　94A区(2)

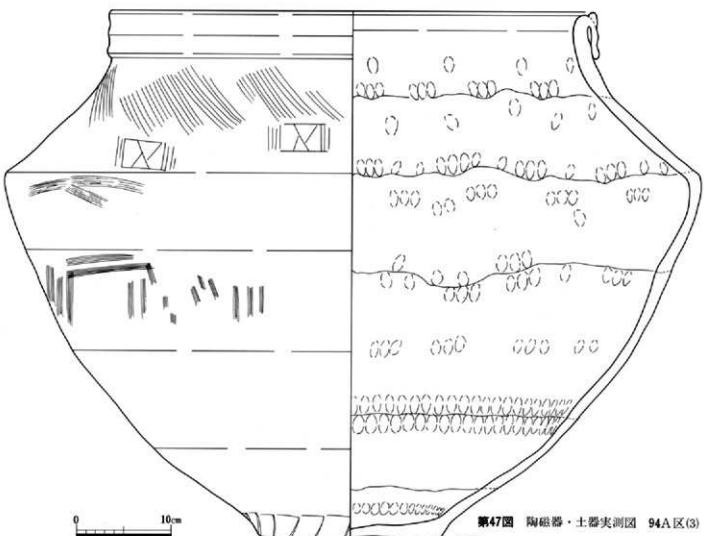
L　94A区包含層出土資料（第45～47図357～451）

94A区における包含層から出土した資料のうち特筆すべき資料について記述する。

瀬戸窯産施釉陶器（古瀬戸）には、様々な器種が認められる。360と364は灰釉平碗で、前者は古瀬戸後Ⅰ期、後者は後Ⅱ期に属する。363は古瀬戸後Ⅰ期の天目茶碗、369は中Ⅳ期の卸皿、392は後Ⅲ期の小鉢である。397は鉄釉袴腰型香炉で表面にスタンプ紋が押印されており、古瀬戸中Ⅰ期に属する。401は古瀬戸中期後半の灰釉尊式花瓶、402は後期の筒型香炉、441は中Ⅳ期の折縁中皿である。古瀬戸製品の数量を編年に対応する形で算定していないが、古瀬戸前期から少量ながら資料が認められ、後Ⅲ期から後Ⅳ期に量的なピークを迎えていると推測できる。

瀬戸美濃窯産陶器大窯製品の中で特筆すべきものとして、大窯第４段階に属する長石釉菊皿（371）、擂鉢（444・446）がある。これらはＳＸ01に伴う時期（城下町期Ⅲ期）の遺物として認定すべき資料であると考えられる。城下町期Ⅲ期の遺物組成を検討すると、遺物の絶対量が非常に少ないこと、土師器皿の割合が非常に小さいことを指摘することができ、ＳＸ02出土資料と対比させる対照的である。

また、94A区からは加工円盤が多量に出土している。加工円盤は半数以上が近世に属する陶磁器類を転用したもの（406～409・412～416・420・423～425・428～435・437・440）である。



第47図　陶磁器・土器実測図　94A区(3)
451壺

M　SX04（92F区）出土資料（第48・49図452～599）

SX04は92F区全体で検出された清須城内堀である。SX04の上位には近世以降のSX10が存在したため、92F区から出土した遺物が全てSX04に帰属するわけではないが、出土遺物の大半はSX04の時期またはそれ以前に位置づけられる資料と考えられるため、ここでは92F区出土資料をSX04と見なして掲載することとした。

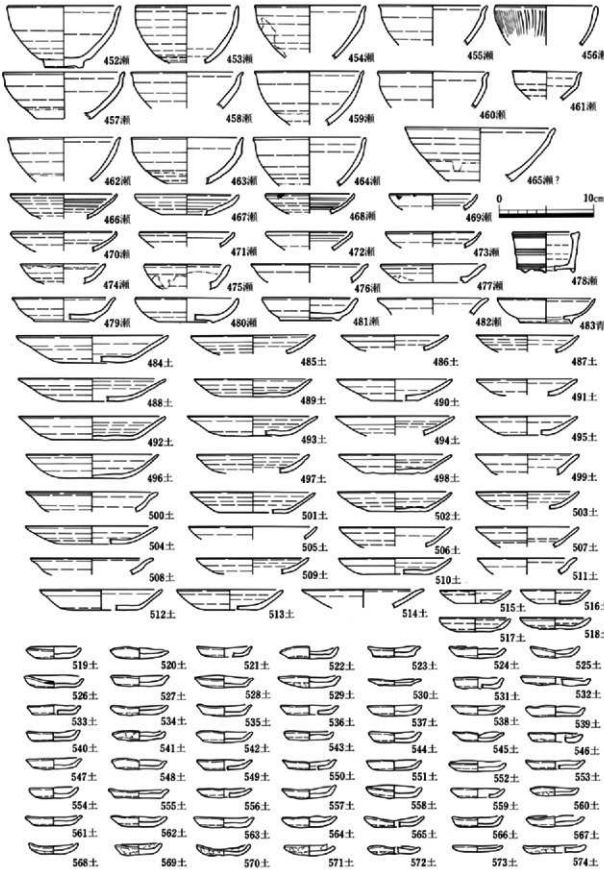
92F区では、宿場町期以外の陶磁器935点と土器1235点が出土した。土師器皿が1155点と全体の約半数を占めている。瀬戸美濃窯産陶器碗には古瀬戸後Ⅳ期～大窯第4段階までの天目茶碗や平碗等が存在する。463は器高が低いタイプの天目茶碗で大窯3・4段階に位置づけられる。456は直線状の蓮弁紋が施された灰釉丸碗である。瀬戸美濃窯産陶器皿には重圏皿、縁釉皿、端反皿、丸皿、稜皿などがある。灰色の胎土を持つ重圏皿が比較的多く認められ、この中には口縁部にタールが付着したもの（469）も存在する。図示しなかったが内禿皿も存在しており、皿は古瀬戸後Ⅳ期～大窯第3段階までの遺物が認められる

ロクロ調整土師器皿は、口径が11cm以上の体部が直線的に伸びて開くもの（484等）、同規模で口縁部が外反するもの（500等）、口径が7～8cmのもの（515等）に分類できる。非ロクロ調整土師器皿は、体部をヨコナデして作り出すもの（519～567）とヨコナデを施さないもの（568～574）がある。大半は城下町期Ⅰ期に属する土師器皿と思われる。

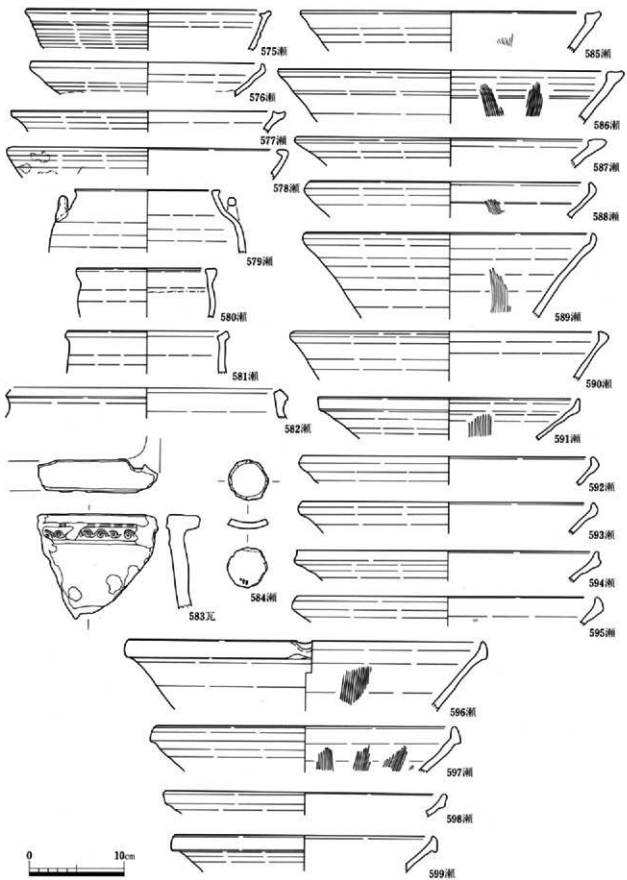
瀬戸美濃窯産陶器擂鉢は古瀬戸後Ⅳ期～大窯第3段階に属するものが認められる。584は鉄絵志野丸碗を転用した加工円盤であり、SX04の城下町期に属する資料の中で最も新しい遺物と考えられる。

産地・材質	器類	SX03	SK09	SK08	SK13	SK23	SK15	SK37	SK24	SX02	SX01
瀬戸美濃窯産陶器	碗	1	0	0	0	0	0	0	0	181	35
（城下町期Ⅰ～Ⅲ期）	皿	0	5	0	0	0	0	0	0	212	37
	鉢	0	0	0	0	0	1	0	0	26	14
	擂鉢	0	1	0	0	0	0	0	0	191	80
	大形製品	0	7	0	0	0	2	0	0	195	52
	小形製品	0	0	0	0	0	0	0	0	12	0
	香炉	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
	鍋・釜	0	0	0	0	1	0	0	0	11	3
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	110	19
	合計	1	13	0	0	1	3	0	0	940	240
土師器	皿	207	204	18	0	7	2	2	4	15166	365
	鍋・釜	12	2	0	1	1	0	0	0	49	7
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	14	0
	合計	219	206	18	1	8	2	2	4	15229	372
瓦器	合計	0	0	0	0	0	0	0	0	3	6
常滑窯産陶器	合計	11	2	0	0	0	0	0	0	47	243
中国産陶磁器	合計	0	1	0	0	0	0	0	0	30	20
備前窯産陶器	合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17
古瀬戸製品	碗	4	2	0	0	0	0	0	0	15	16
（城下町期0期以前）	皿	6	1	0	0	0	0	0	0	19	6
	鉢	23	0	3	0	1	1	0	0	49	35
	瓶	1	0	0	0	0	0	0	0	12	15
	壺	5	0	0	0	0	0	0	0	9	21
	その他	3	0	1	0	0	0	0	0	12	18
	合計	42	3	4	0	1	1	0	0	116	111
須恵器	合計	2	0	0	0	0	0	0	0	7	97
灰釉陶器	合計	0	2	0	0	0	0	0	0	45	26
南部系灰釉系陶器	合計	12	2	0	0	0	0	0	0	228	217
北部系灰釉系陶器	合計	116	17	4	5	1	3	1	0	475	386
産地不明陶器	合計	0	0	0	0	0	0	0	0	5	2
総合計		403	246	26	6	11	9	3	4	17125	1737

第9表　主要遺構の陶磁器・土器出土量一覧表



第48図　陶磁器・土器実測図　SX04(1)



第49図　陶磁器・土器実測図　SX04(2)

N　93C区出土資料（第50図600～625）

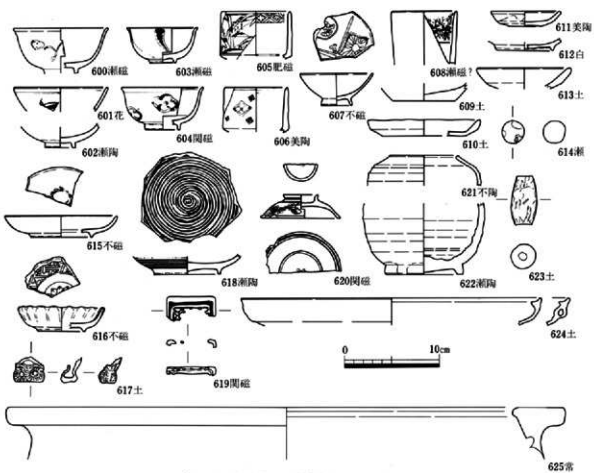
93C区には土坑などから出土した良好な一括資料が存在せず、遺物は基本的に包含層から出土した。93C区出土資料は、城下町期と城下町期以前に属する陶磁器は215点、土器は125点と非常に少なく、大半は宿場町期に属する陶磁器類である。ここでは93C区から出土した宿場町期の資料を中心に報告する。

碗には瀬戸窯産染付端反碗（600・603）や関西系窯産染付端反碗（604）などといった19世紀前半に位置づけられるものがある。607は白磁小杯で、内面に上絵付を施した痕跡のみが認められる。皿には産地不明の磁器皿や美濃窯産陶器無高台皿などがある。土師器焙烙（624）は金子分類(1)のN類に該当する。土人形（617）は大黒をモチーフにした型作りの製品である。

図示した資料のうち、城下町期に属する資料は中国産青花碗（601）と中国産白磁端反皿（612）、城下町期以前に属する資料は土師器皿（609・610・613）と陶丸（614）と土錘（623）である。

全体として清洲宿場町期Ⅱ－2期（19世紀前半）に属する資料と考えられるが、外面全体にコバルトを施した筒形製品（608）のような明治期に属する資料も一部に散見される。これらの資料は近世段階の水田に伴うものか、公園造成に伴うものかは確定し得ない。

註　(1)　金子健一1996「尾張出土のホウロクについて」『（財）瀬戸市埋蔵文化財センター研究紀要第4輯』



第50図　陶磁器・土器実測図　93C区

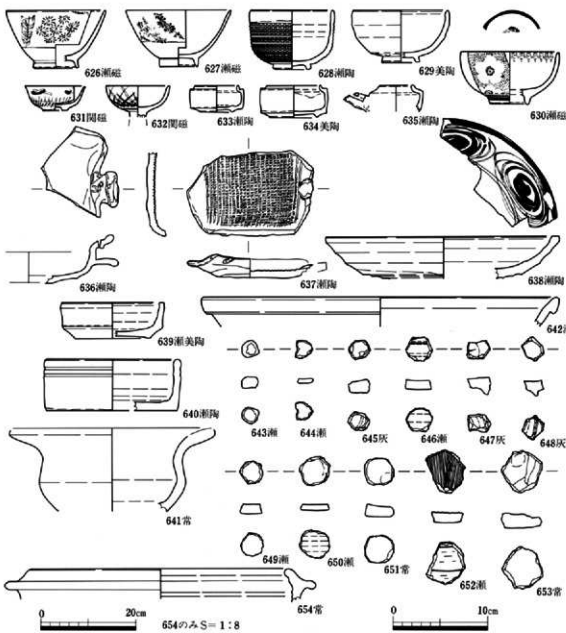
O　94B区出土資料（第51図626～654）

94B区には土坑などから出土した良好な一括資料は存在せず、遺物は基本的には包含層から出土した。大半はSX11構築に伴う資料と考えられる。

陶磁器碗には瀬戸窯産磁器碗と陶器碗などがあり、前者には内外面に銅版プリントによるコバルトの絵付が施された製品（626・627・630）が存在する。蓋物の筒形鉢（633・634）は灰釉が施されており、19世紀前葉に位置づけられる。この他の瀬戸美濃窯産陶器には、ひょうそく（635）、十能（636）、卸皿（637）、馬の目皿（638）、擂鉢（642）などがある。常滑窯産陶器は赤物と呼ばれる焼成の甘い製品が多く、三足の火鉢（641）や甕（654）などが認められる。

全体として清洲宿場町期Ⅱ－2期に属する資料が大半を占めているが、碗類などに明治期に属するものが存在する。なお、宿場町期以前（朝日村期以前）の資料は2210点存在するが、遺構には全く伴わない資料である。

（鈴木正貴）



第51図　陶磁器・土器実測図　94B区

第3節　瓦

A　概要と分析の方法

瓦類は94A区を中心に27リットル入コンテナにして約900箱が出土した。これらの瓦類を整理するために分類別にカウントを実施する方法を採用した。カウントの方法は以下のとおりである。

①　瓦を大分類で類別する

全瓦類を軒丸瓦、軒平瓦、丸瓦（軒丸瓦を除く）、平瓦（軒平瓦を除く）、飾瓦、道具瓦、古代瓦、近世桟瓦、その他の瓦の9種類に区分した。整理の方法はこの種別によって異なっている。

②　軒丸瓦・軒平瓦の分類

軒丸瓦と軒平瓦は瓦当面の紋様によって細分する。清須城の軒瓦の分類は、既に小澤[1]と鈴木[2]が瓦当面の紋様構成を中心に分類を試みている。しかし、94A区出土瓦などの新たな資料が追加されたことにより、小澤分類と鈴木分類では整合性がない部分が生ずるようになってきた。今回は軒丸瓦と軒平瓦のセット関係や使用場所などを検討する手がかりを得ることを目的としたため、まず瓦当面の規模で大別した上で、紋様構成、同紋関係、同笵関係を追求する方法を採用した。この結果は第B項軒丸瓦と第C項軒平瓦で詳述する。

次に、全軒瓦を瓦当面紋様別に各種のデータを接合後の破片1点づつ記録した（付表）。各データの詳細な内容は、瓦当面については第52図を、丸瓦・平瓦部については以下の記述を参照されたい。

③　丸瓦のカウントの方法

丸瓦は筒部の厚さや調整痕などによる類別別に、破片数、重量、隅数、端面の長さを算定することを目的とした。カウントの方法は以下の通りである。

1　まず、端面（側面または小口面）を有するものと無いものに区分し、収納用コンテナ毎に遺物に通番を付ける。

2　端面を有する丸瓦1点（簡易な接合作業後）につき1データを記録する。記録する内容は、a調査区・グリッド・遺構、b形態、c筒部長さ、d筒部幅、e筒部左長、f筒部右長、g筒部頭長、h筒部尻長、i筒部厚さ、j筒部隅数、k玉縁部長さ、l玉縁部幅、m玉縁部頭長、n玉縁部厚さ、o玉縁部隅数、p重量、q角度、r表面調整、s裏面調整、t玉縁部小口面調整、u筒部頭小口面調整、v筒部尻小口面調整、w側面調整、x高さ、y胎土、z使用痕、α破片数、β備考の28項目である。以下各項目の概略を説明する。

b形態は1焼成前に穿孔されたもの、2筒部内面に桟がつくものなどの特徴がある場合に記録する。

c筒部長さ・d筒部幅は、筒部の残存する最大の長さと幅を記録し、欠損の場合は（　）で区別する。

e筒部左長・f筒部右長・g筒部頭長・h筒部尻長は、筒部端部の残存する長さを記録する。筒部左長と筒部右長の区別ができない場合はその数値をe筒部左長に記録した。

i筒部厚さは、玉縁部付近を除く筒部の中で最大の厚さを記録する。

j筒部隅数は、尻小口面両端部の隅の数（最大で2個）を記録する。

k玉縁部長さ・l玉縁部幅は、玉縁部の残存する最大の長さと幅を記録する。

m玉縁部頭長は、玉縁部端部の残存する長さを記録する。

n玉縁部厚さは、玉縁部の中で最大の厚さを記録する。

o玉縁部隅数は、玉縁部頭小口面両端の隅の数（最大で2個）を記録する。

p重量は、10gを単位とする。

q角度は別図の通りである。

r表面調整・s裏面調整・t玉縁部小口面調整・u筒部頭小口面調整・v筒部尻小口面調整・w側面調整は、第D項に示した調整痕のうち残存するもの全てを記録する。

x高さは、両側面が残存するような判明する場合のみ記録する。

y胎土は、1灰色均一、2白色と黒色がマーブル状になるもの、3黒色均一、4白色と黒色のサンドイッチ状のもの、5赤い粒子を持つ橙色、6赤い粒子を持たない橙色、7白色均一、8淡黄色、9白色と灰色のサンドイッチ状のもの、10橙色と灰色のサンドイッチ状のものに区分して記録する。

z使用痕は、1わざと打ち欠いたもの、2被熱、3煤付着、4鉄錆付着、5磨滅、6墨書または墨印、7刻書、8漆付着、9漆喰付着、10煤や漆以外の黒色付着物に該当するもの全てを記録する。

3　端面を有さない丸瓦1点につき1データを記録する。記録する内容は、a調査区・グリッド・遺構、b形態、i筒部厚さ、p重量、r表面調整、s裏面調整、y胎土、z使用痕、αα破片数、ββ備考の10項目である。各項目の概要は前述の通りである。

4　この方法で収集したデータをコンピューターに入力して集計を実施した。今回提示した集計データは厚さ、裏面の調整痕などによる類別の重量の合計のみである。

④　平瓦のカウントの方法

平瓦も丸瓦と同様に、調整痕などによる類別別に、破片数、重量、隅数、端面の長さを算定することを目的とした。カウントの方法は以下の通りである。

1　まず、端面（側面または小口面）を有するものと無いものに区分する。

2　端面を有する平瓦1点につき1データを記録する。記録する内容は、a調査区・グリッド・遺構、b形態、c左長、d右長、e頭長、f尻長、g筒部隅数、h厚さ、i重量、j谷深、k角度、l表面調整、m裏面調整、n側面形態、o側面調整、p小口形態、q小口調整、r胎土、s使用痕、t破片数、u備考の21項目である。以下各項目の概略を説明する。

b形態は、1焼成前に穿孔されたもの、2側面に鐎が付くもの、3裏面に桟が付くもの、4表面に水返しが付くもの、5頭小口面に玉縁が付くものなどの特徴がある場合に記録する。

c左長・d右長・e頭長・f尻長は、各端面の残存する辺の長さを記録し、欠損の場合は（）で区別する。左右または頭尻の区別ができない場合はc左長、またはe頭長の部分に記録した。

g隅数は、四隅の数を記録する。

h厚さは、鐎部・桟部・水返し部などの突出部を除く最大の厚さを記録する。

i重量は、10g単位で記録する。

j谷深は、両側端面が残存している場合に記録する。

k角度は、別図の通りである。

n側面形態は、1直角切り、2下角を面取りした直角切り、3垂直切り、4上角を面取りした垂直切り、5その他に区分してその番号を記録した。

p小口形態は、1直角切りのみ、2表面を薄く面取りした直角切り、3裏面を面取りした直角切り、4その他に区分してその番号を記録した。

l表面調整・m裏面調整・o側面調整・q小口調整は、第E項に示した調整痕のうち残存するもの全てを記録する。

r胎土は、平瓦と同様に、1灰色均一、2白色と黒色がマーブル状になるもの、3黒色均一、4白色と黒色のサンドイッチ状のもの、5赤い粒子を持つ橙色、6赤い粒子を持たない橙色、7白色均一、8淡黄色、9白色と灰色のサンドイッチ状のもの、10橙色と灰色のサンドイッチ状のものに区分して記録する。

s使用痕は、1わざと打ち欠いたもの、2被熱、3煤付着、4鉄錆付着、5磨滅、6墨書または墨印、7刻書、8漆付着、9漆喰付着、10煤や漆以外の黒色付着物に該当するもの全てを記録する。

3　端面を有さない平瓦1点につき1データを記録する。記録する内容は、a調査区・グリッド・遺構、b形態、h厚さ、i重量、l表面調整、m裏面調整、r胎土、s使用痕、t破片数、u備考の10項目である。各項目の概要は前述の通りである。

4　この方法で収集したデータをコンピューターに入力して集計を実施した。今回提示した集計データは厚さによる類別の重量の合計などである。

⑤　飾瓦・道具瓦のカウントの方法

飾瓦と道具瓦のカウントは、分類別に破片数と重量を算定することを目的とした。カウントの方法は以下の通りであるが、集計はできていない。他日に期したい。

1　飾瓦・道具瓦をあらかじめ設定した分類に従って区分し、各破片に通番を付ける。

2　1点につき1データを記録する。記録する内容は、a調査区・グリッド・遺構、b形態、c重量、d裏面調整、e胎土、f使用痕、g破片数、h備考の8項目である。各項目の概略を説明する。

b形態は、飾瓦、輪違い瓦、面戸瓦、熨斗瓦、伏間瓦、鯱瓦等に区分し、必要に応じて細分した。

c重量は、10g単位で記録する。

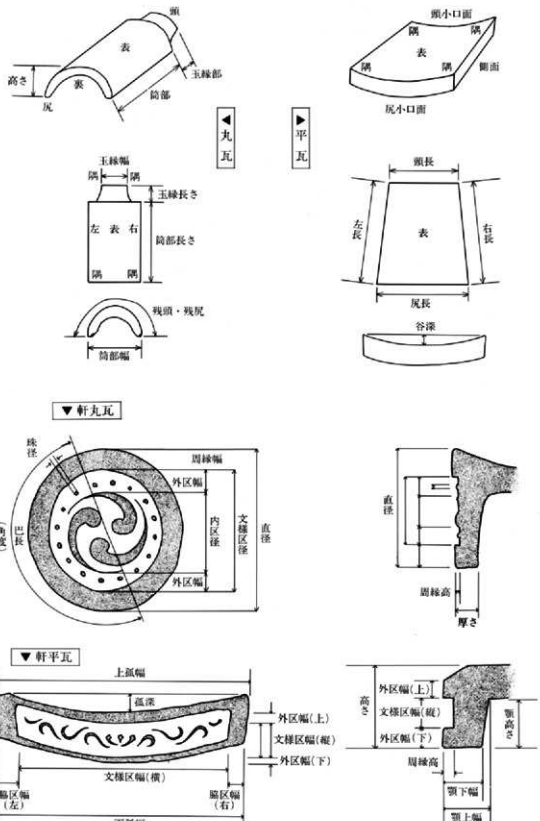
d裏面調整は、コビキ痕のみに着目し、その他の調整痕は記録しなかった。

r胎土は、平瓦と丸瓦と同様に、1灰色均一、2白色と黒色がマーブル状になるもの、3黒色均一、4白色と黒色のサンドイッチ状のもの、5赤い粒子を持つ橙色、6赤い粒子を持たない橙色、7白色均一、8淡黄色、9白色と灰色のサンドイッチ状のもの、10橙色と灰色のサンドイッチ状のものに区分して記録する。

s使用痕は、平瓦や丸瓦と同様に、1わざと打ち欠いたもの、2被熱、3煤付着、4鉄錆付着、5磨滅、6墨書または墨スタンプ、7刻書、8漆付着、9漆喰付着、10煤や漆以外の黒色付着物に該当するもの全てを記録する。　（鈴木正貴）

註　(1)　小澤一弘1987「清洲城下町出土の瓦について」『年報昭和61年度』（財）愛知県埋蔵文化財センター。

(2)　鈴木とよ江1992「瓦」『清洲城下町遺跡Ⅱ』愛知県埋蔵文化財センター調査報告書第27集。



第52図　各種瓦の部位の名称

B　軒丸瓦

軒丸瓦と分類できたものは総数で733点を数える。この中で瓦当面が残存しているものが約500点を占め、これ以外のものは瓦当面が剥離した丸瓦部などである。ここでは瓦当面の紋様構成から軒丸瓦の分類を試み、その類別毎に特徴を記述する。

清須城出土軒丸瓦の分類は小澤・鈴木の両分類が既に提示されているが、これは紋様構成と瓦当面の規模を組み合わせた大別を行ったものである。今回軒丸瓦を分類するに際しては、この大別では若干の齟齬が生じるため、以下の方針に則り分類を行った。

1　瓦当面径による大分類

今回出土した軒丸瓦の瓦当面径はおおよそ、直径17cm、直径15～16cm、直径13～14cm、直径10cm前後の4類に区分できる。この瓦当面径による大別は瓦当面周縁幅が異なる場合があるために笵の規模と必ずしも対応しないが、おおよそ丸瓦部の規模と連動すると考えられる。ここでは、瓦当面径の規模の大きいものから順にそれぞれ100番台、200番台、300番台、400番台の型式名を与える。

2　紋様構成による中分類

次に、紋様構成から考えると、桐紋のみのもの、左巻三巴紋に珠紋20個を配するもの、左巻三巴紋に珠紋16個を配するもの、左巻三巴紋に珠紋12個を配するもの、左巻三巴紋に珠紋8個を配するもの、右巻三巴紋に珠紋16個を配するもの、左巻三巴紋に珠紋15個を配するものに区分できる。この段階の分類は意匠が類似するという意味で山川均の「近似意匠瓦」[1]に対応する概念である。ここでは、上記の紋様型式を、順に00番台、10番台、20番台、30番台、40番台、50番台、60番台と名付ける。

3　同紋関係による小分類

次に、同じ瓦当面径で同じ紋様構成のものの中で、桐紋や巴紋の形状の相違あるいは珠紋の配置の相違などから同紋関係の軒丸瓦を類別する。この類別によって同笵とされたものは、基本的には同じ型紙による笵型によって製作された軒丸瓦群を示していると推測している。土山公仁の「同型」[2]に類似する概念である。それぞれに1桁台の数値で名称を与えた。

4　同笵関係による細分類

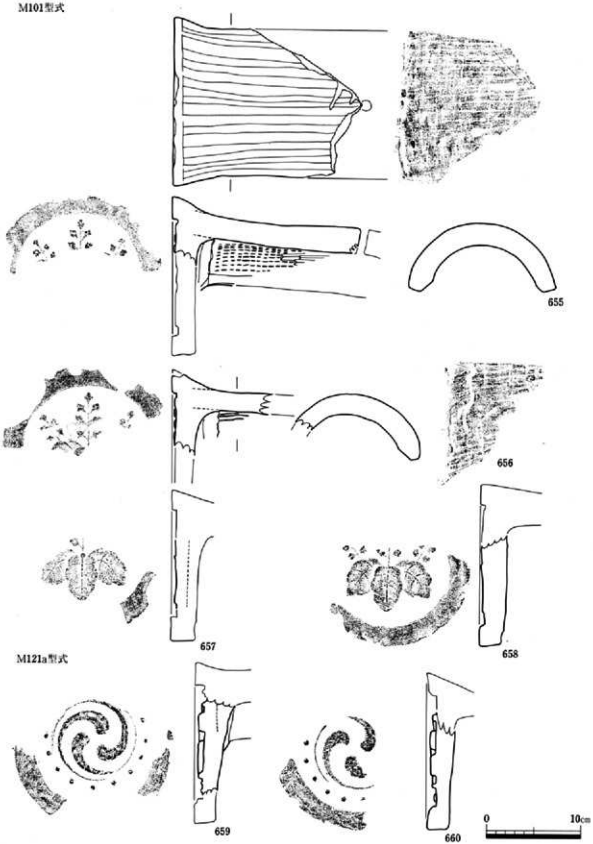
最後に、同紋関係の軒丸瓦のうち、笵傷等から同笵関係が判明するものまたは笵が明らかに異なるものについては類別した。なお、笵傷が明瞭なものを除くこのレベルの分類が全て同笵関係であるとは断定できないことをあらかじめ断っておく。この細分類を小文字のアルファベットで表現した。

5　各型式の命名

上記のような瓦当面径、紋様構成、同紋関係、同笵関係といった階層的な分類を組み合わせることにより、軒丸瓦の型式名をM111a型式などの呼び方で表記する。なお、これと同時に具体的な紋様をイメージできるような紋様構成の名称を併用することにする。

M101型式（桐紋軒丸瓦：第53図655～658）

瓦当面径が約17cmで、紋様構成は五七桐紋のみを配置するものである。五七桐紋は、葉が大形の掌状で欠刻が緩やかな波状となり、枝は短く花蕾は丸みを帯びた唐花の花弁形となっており、黒田分類[3]のAⅡaに属するものである。丸瓦部裏面にはコビキB手法が残存している。



第53図　軒丸瓦実測図(1)

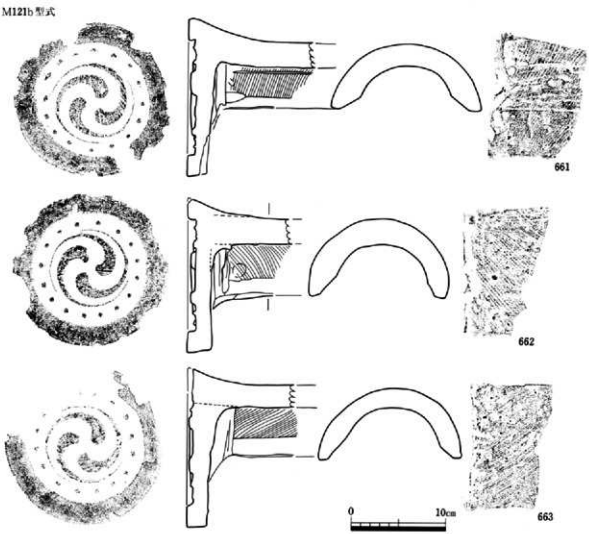
M121型式（左巻三巴紋に16珠紋軒丸瓦1類）

瓦当面径が約17cmで、紋様構成は中心に左巻三巴紋、外区に珠紋を16個配置するものである。巴の形状が全体としてなだらかとなっており、特に巴の内側外郭線が弧状になり先端が尖っているものである。圏線は持たず、珠紋が平面形と高さともに大きい。この型式は少なくとも3つに細分できる。

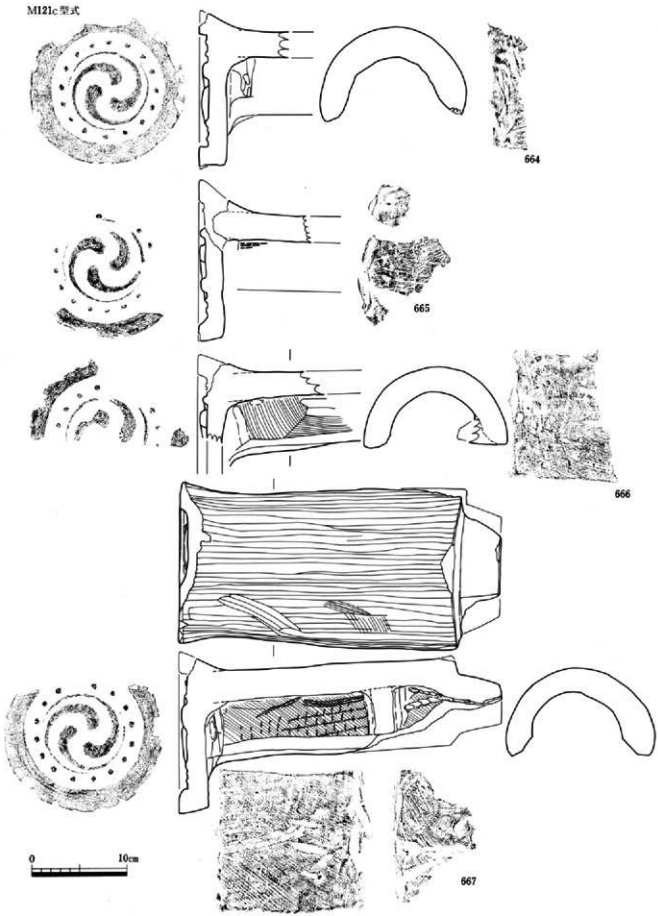
M121a型式（第53図659・660）　瓦当面中央部に横方向の笵傷が1条存在する。木笵が割れたために生じた傷と考えられる。この傷が存在する軒丸瓦は4点認められる。

M121b型式（第54図661～663）　瓦当面に特に識別できる笵傷は認められないが、三つの巴紋の間隔や珠紋の位置関係などから、少なくともM121c型式と区分できる一群が認められる。これをM121b型式とするがこれらが全て同笵関係であるとは限らない。この瓦当紋様部分にハケ状のケズリが施され、周縁区がナデ調整されるものが多い。丸瓦部裏面の調整痕にはコビキA手法が認められる。

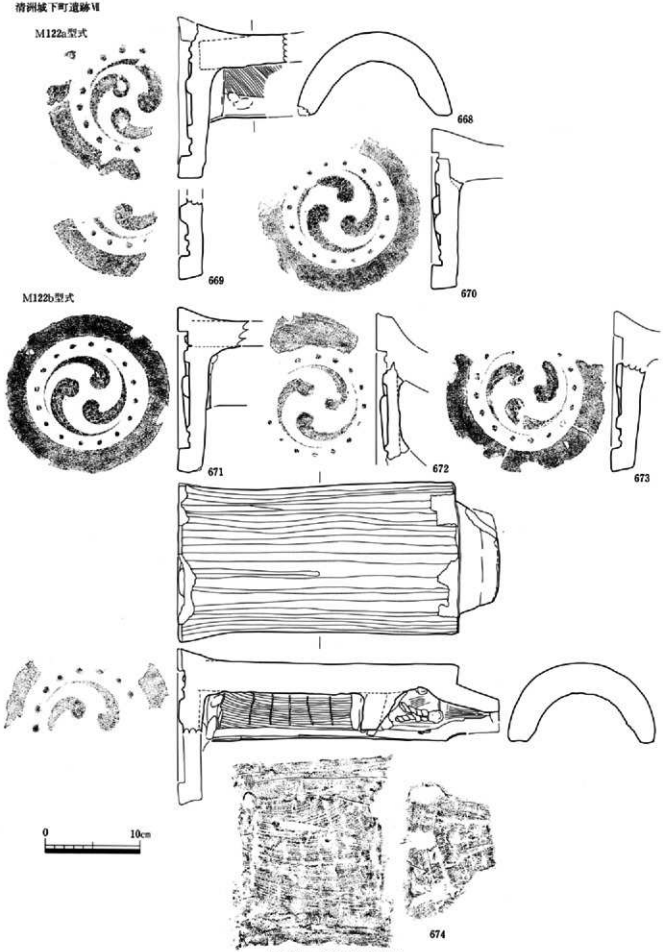
M121c型式（第55図664～667）　M121b型式とは巴紋と珠紋の位置関係が異なるものであるが、これらが全て同笵関係であるとは限らない。瓦当紋様部分にハケ状のケズリが施され、丸瓦部裏面にはコビキA手法が認められる。丸瓦部裏面に桟が付くものや裏面の側面付近に突起が付くものなども確認される。



第54図　軒丸瓦実測図(2)



第55図 軒丸瓦実測図(3)



第56図 軒丸瓦実測図(4)

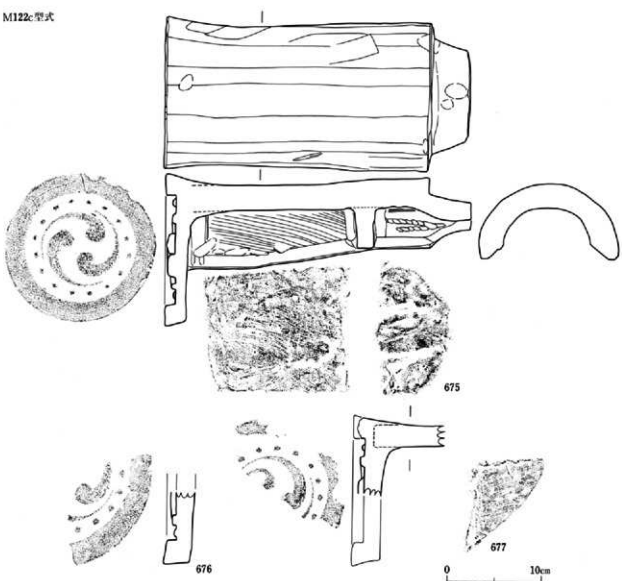
M122型式（左巻三巴紋に16珠紋軒丸瓦2類）

瓦当面径が約17㎝で、紋様構成は中心に左巻三巴紋、外区に珠紋を16個配置するものである。巴の形状が円形の体部に尾部が取り付くような形になっており、巴の内側外郭線が鋭角に屈曲している。圏線を持たず、珠紋は平面形と高さともに大きい。この型式には、巴紋や珠紋の位置関係などから少なくとも３つに細分できるが、各類がそれぞれ同笵関係であるか否かは特定し得ない。

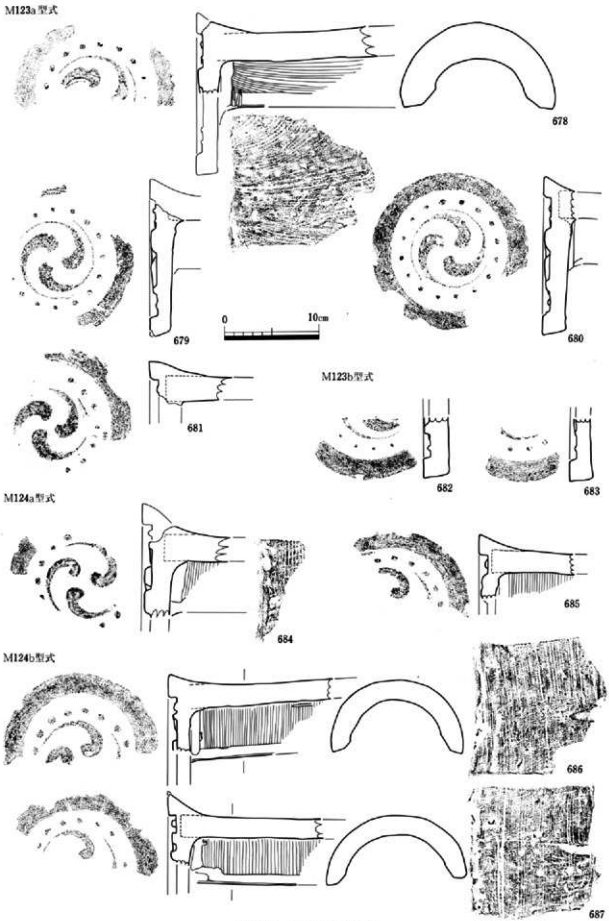
M122a型式（第56図668～670）　巴紋尾部の付け根部分の幅がやや広くなるものである。瓦当面全体に離れ砂が付着しているものが多く、瓦当顎部裏面の周縁部にヨコナデを施すものが多い。丸瓦部裏面にはコビキA手法が認められる。

M122b型式（第56図671～674）　巴紋尾部がややスマートな形状となるものである。瓦当面全体に離れ砂が付着しているが、瓦当顎部裏面のヨコナデ調整は認められないものが多い。丸瓦部裏面にはコビキA手法が残存し、桟が付くものも存在する。672は鳥伏間瓦の鳥休部（突出部）と思われる。

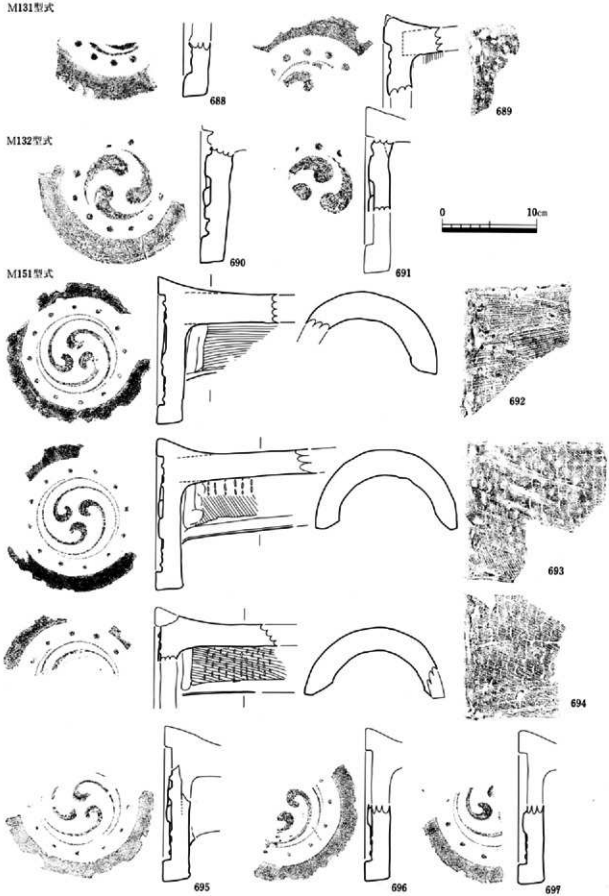
M122c型式（第57図675～677）　M122b型式と巴紋の形状は類似するが、位置関係が異なるもので



第57図　軒丸瓦実測図(5)



第58図 軒丸瓦実測図(6)



第59図　軒丸瓦実測図(7)

ある。瓦当面周縁区の周縁部のみがナデ調整されるものが多く、その内側には離れ砂の痕跡が認められる。丸瓦部裏面の調整痕にはコビキA手法が認められ、桟が付くものも存在する。

M123型式（左巻三巴紋に16珠紋軒丸瓦3類）

瓦当面径が約17cmで、紋様構成は中心に左巻三巴紋、外区に珠紋を16個配置するものである。巴の形状がM121型式と同様に全体としてなだらかとなっている。圏線は持たない。外区の幅が比較的広く、珠紋は小振りである。この型式には、巴紋や珠紋の位置関係などから少なくとも2つに細分できるが、各類がそれぞれ同笵関係であるか否かは特定し得ない。

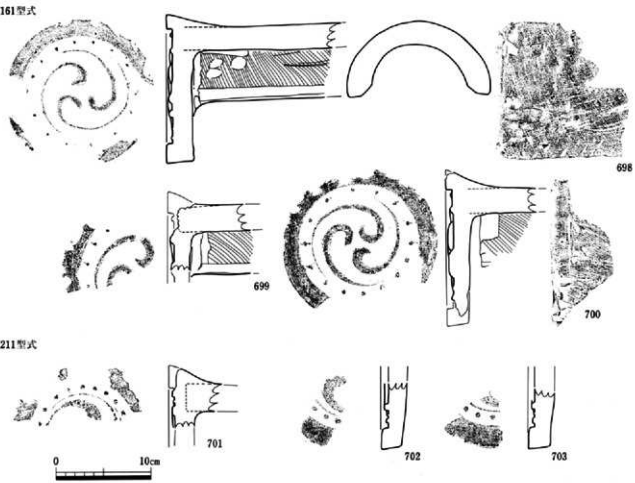
M123a型式（第58図678～681）　巴紋どうしの間隔がやや広いものである。瓦当面周縁区にナデ調整が施されるものが多く、丸瓦部裏面にはコビキA手法が認められる。

M123b型式（第58図682・683）　巴紋どうしの間隔がやや狭いものである。

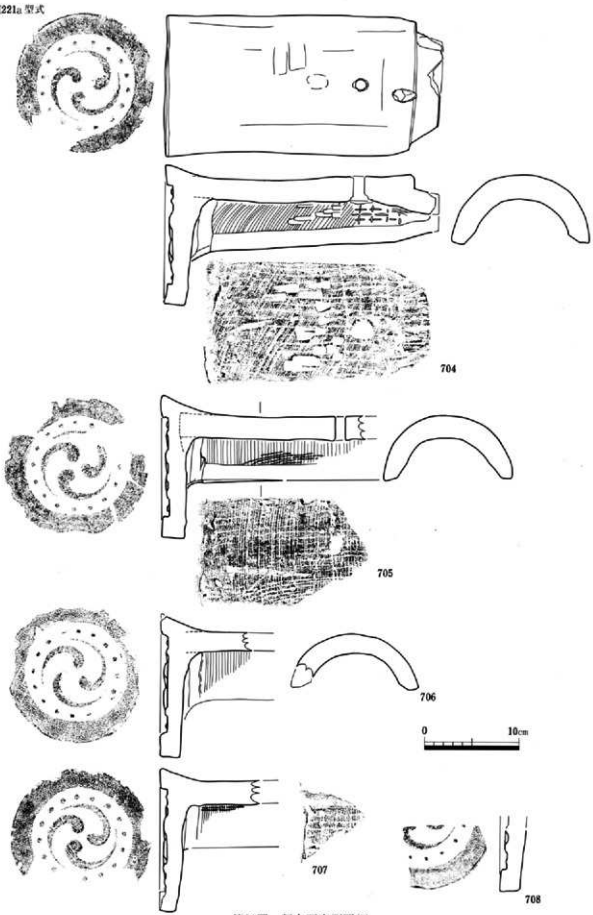
M124型式（左巻三巴紋に16珠紋軒丸瓦4類）

瓦当面径が約17cmで、紋様構成は中心に左巻三巴紋、外区に珠紋を16個配置するものである。巴の形状がM122型式と同様に巴の内側外郭線が鋭角に屈曲する形となっており、三つの巴紋どうしの間隔が比較的広い。圏線は持たず、珠紋は大振りである。この型式には、巴紋や珠紋の位置関係などから少なくとも2つに細分できる。

M124a型式（第58図684・685）　珠紋がややなだらかに突出するものである。瓦当面周縁区にケズリ調整が施されるものが多く、丸瓦部裏面にはコビキB手法が認められる。



第60図　軒丸瓦実測図(8)



第61図　軒丸瓦実測図(9)

M124b型式（第58図686・687）　珠紋が断面方形状に突出するものである。瓦当面周縁区にケズリ調整が施されるものが多く、丸瓦部裏面にはコビキB手法が認められる。

M131型式（左巻三巴紋に12珠紋軒丸瓦1類：第59図688・689）

瓦当面径が約17cmで、紋様構成は中心に左巻三巴紋、外区に珠紋を12個配置するものである。巴の尾部がやや細く、巴の内側外郭線が弧状に緩やかにカーブする。圏線は持たず、珠紋の高さが低い。現状ではこの型式の細分はできない。丸瓦部裏面にはコビキB手法が認められる。

M132型式（左巻三巴紋に12珠紋軒丸瓦2類：第59図690・691）

瓦当面径が約17cmで、紋様構成は中心に左巻三巴紋、外区に珠紋を12個配置するものである。巴の尾部が他類では見られないほど太く短いものである。圏線は持たず、珠紋は巴紋に比例して大振りである。この型式の細分はできていない。瓦当顎部裏面の周縁部にナデ調整が認められる。

M151型式（右巻三巴紋に12珠紋軒丸瓦：第59図692～697）

瓦当面径が約17cmで、紋様構成は中心に右巻三巴紋、外区に珠紋を12個配置するものである。巴の尾部が細長く伸びて隣の巴紋と接するが、圏線となっていない。珠紋の規模は小さい。周縁区及び紋様区周縁部は丁寧なミガキ調整が施され、紋様区の凹部に金箔が残存するものが多い。この型式の細分はできていないが、これに属するものが全て同笵関係であるか否かは特定し得ない。丸瓦部裏面にはコビキA手法が認められる。

M161型式（左巻三巴紋に15珠紋軒丸瓦：第60図698～700）

瓦当面径が約17cmで、紋様構成は中心に左巻三巴紋、外区に珠紋を15個配置するものである。巴の形状はいびつで正確な円弧を描いていない。圏線は持たず、珠紋の規模は小さい。珠紋の周囲に一定方向に向く笵傷が認められ、おそらくM161型式に属するものは同笵関係である可能性が高い。M161型式はおそらく左巻三巴紋に16珠紋の紋様モチーフを模倣しようとしたものが珠紋の割付を間違えたものであると想像される。丸瓦部裏面にコビキA手法が認められる。

M211型式（左巻三巴紋に20珠紋軒丸瓦：第60図701～703）

瓦当面径が約15～16cmで、紋様構成は中心に左巻三巴紋、外区に珠紋を20個配置するものである。巴紋は圏線を持たない。701と702・703は異笵と思われ、前者は胎土が灰色で砂粒を多く含む。

M221型式（左巻三巴紋に16珠紋軒丸瓦）

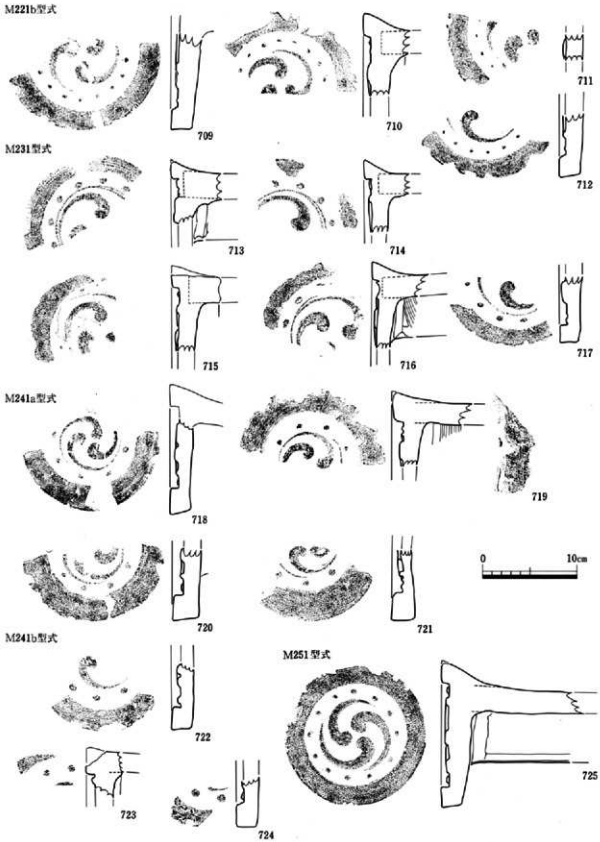
瓦当面径が約15～16cmで、紋様構成は中心に左巻三巴紋、外区に珠紋を16個配置するものである。巴紋は全体が緩やかにカーブする形状でやや間隔が広く、圏線を持たない。紋様の高さは低く不鮮明で、丸瓦部との接合部でひび割れているものも多い。M221型式は少なくとも2類に分類できる。

M221a型式（第61図704～708）　巴紋の高さが低く、断面形が半円形状のものである。丸瓦部裏面にコビキA手法とコビキB手法の両者があり、更に細分が可能であると思われる。

M221b型式（第62図709～712）　巴紋の高さがやや高く、断面形が偶丸台形状のものである。外区の幅がやや広い。更に細分は可能であろう。

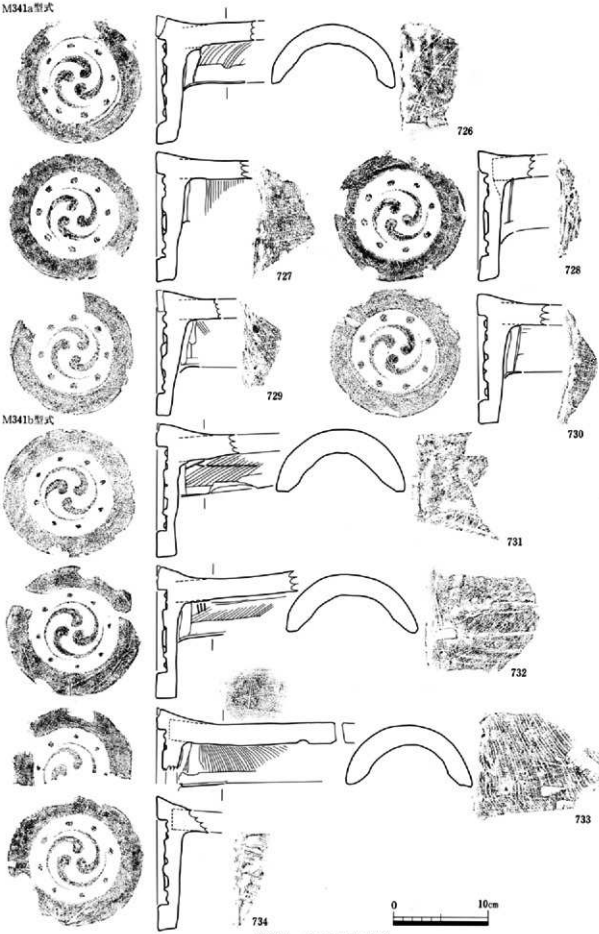
M231型式（左巻三巴紋に12珠紋軒丸瓦：第62図713～717）

瓦当面径が約15～16cmで、紋様構成は中心に左巻三巴紋、外区に珠紋を12個配置するものである。巴の尾部が長く伸びて隣の巴紋と接続し、圏線を形作っている。外区の幅が狭いにもかかわらず珠紋



第62図　軒丸瓦実測図(10)

M341a型式



第63図　軒丸瓦実測図(1)

の規模は大きい。丸瓦部裏面にコビキA手法が認められる。

M241型式（左巻三巴紋に8珠紋軒丸瓦）

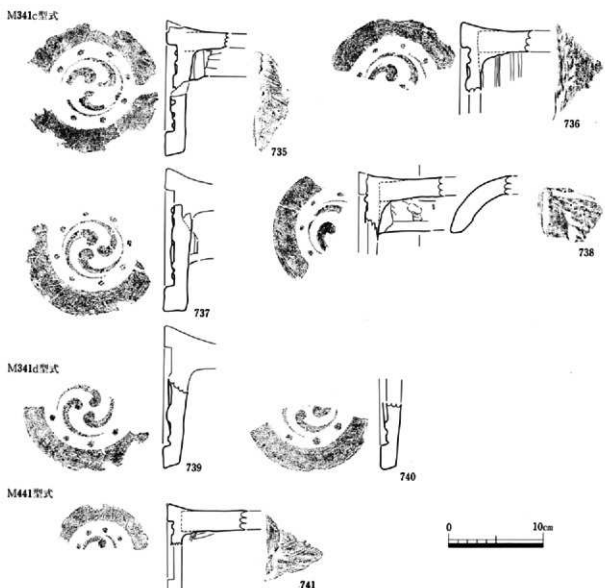
瓦当面径が約15～16cmで、紋様構成は中心に左巻三巴紋、外区に珠紋を8個配置するものである。巴紋は全体が緩やかにカーブする形状で、圏線を持たない。M241型式は2類に分類した。

M241a型式（第62図718～721）　巴紋の上端面が平坦で断面形が台形状となるものである。丸瓦部裏面にコビキA手法とコビキB手法が残存するものがある。

M241b型式（第62図722～724）　巴紋の断面形が半円形状のものである。

M251型式（右巻三巴紋に12珠紋軒丸瓦：第62図725）

瓦当面径が約15～16cmで、紋様構成は中心に右巻三巴紋、外区に珠紋を12個配置するものである。巴紋は全体が緩やかにカーブする形状で、圏線を持たない。92F区のみで確認された型式である。



第64図　軒丸瓦実測図(2)

M341型式（左巻三巴紋に8珠紋軒丸瓦）

瓦当面径が約13～14cmで、紋様構成は中心に左巻三巴紋、外区に珠紋を8個配置するものである。巴紋の尾部は短く圏線を持たない。M341型式は4類に分類したが、更に細分が可能である。

M341a型式（第63図726～730）　巴紋尾部の付け根部分が幅広く、珠紋が大振りなものである。丸瓦部裏面にコビキA手法とコビキB手法の両者がある。

M341b型式（第63図731～734）　巴紋がM341a型式よりも細長く、珠紋が小振りなものである。丸瓦部裏面にコビキA手法が認められる。

M341c型式（第64図735～738）　巴紋が細長く、隣の巴紋とほとんど接する位置まで尾部が伸びている。丸瓦部裏面にコビキA手法とコビキB手法が認められる。

M341d型式（第64図739・740）　M341a型式～M341c型式に合致しないものをM341d型式とした。

M441型式（左巻三巴紋に8珠紋軒丸瓦：第64図741）

瓦当面径が約10cmで、紋様構成は中心に左巻三巴紋、外区に珠紋を8個配置するものである。巴紋の尾部は短く圏線を持たない。1点のみ確認された。丸瓦部裏面にコビキA手法が認められる。

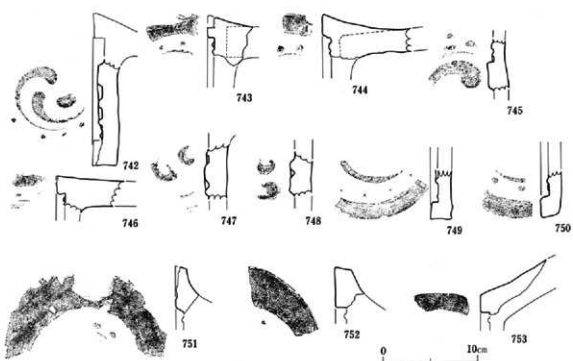
その他の軒丸瓦（第65図742～753）

上記の分類に該当せず、瓦当面の直径や紋様構成が推定できないものの一部を図示する。これらは後日良好な資料が発見されれば型式が確定するものである。また、751と752は鳥伏間瓦である。

註　(1)　山川均1995「郡山城出土の瓦」『織豊城郭第２号』織豊期城郭研究会

(2)　土山公仁1989「岐阜城の瓦について Ⅰ」『岐阜市歴史博物館研究紀要３』

(3)　黒田慶一1995「織豊期城郭から出土する桐紋瓦」『織豊城郭第２号』織豊期城郭研究会



第65図　軒丸瓦実測図(3)

C　軒平瓦

軒平瓦と分類できたものは総数で445点を数える。この中で瓦当面が残存しているものが約430点を占め、これ以外のものは瓦当面が剝離した平瓦部などである。ここでは瓦当面の紋様構成から軒平瓦の分類を試み、その類別毎に特徴を記述する。

軒平瓦の分類は、軒丸瓦の分類と同様、小澤・鈴木の両分類が提示されている。この分類を用いて今回の資料を分析しても基本的に齟齬は生じなかったが、軒丸瓦の分類とある程度の相関性を持たせるため、以下の方針に則り分類を行った。

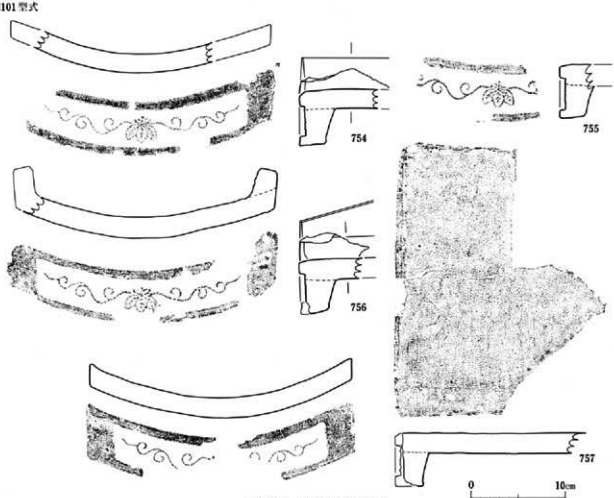
1　瓦当面幅による大分類

今回出土した軒平瓦の瓦当面幅はおおよそ、26～28cm、24～25cm、22～23cm、20cm前後の4類に区分できる。この瓦当面幅による大別は、瓦当面脇区の幅が相違する場合があるために正確には笵の規模と対応しないが、本体の平瓦部の規模とおおよそ連動すると考えられる。従ってここでは、瓦当面幅の大きいものから順にそれぞれ100番台、200番台、300番台、400番台の型式名を与える。

2　紋様構成による中分類

次に紋様構成から類別する。今回の軒平瓦の瓦当紋様は、一部のものを除き、中心飾りと両脇にある唐草紋で構成されている。このうち中心飾りは桐紋、3子葉紋、5子葉紋、桔梗紋、三角形紋、剣菱紋、中心飾りがないものに区分できる。ここでは、この中心飾りによる区分を軒丸瓦で示した中分類に対応させ、それぞれを00番台、10番台、20番台、30番台、40番台、50番台、90番台と命名する。

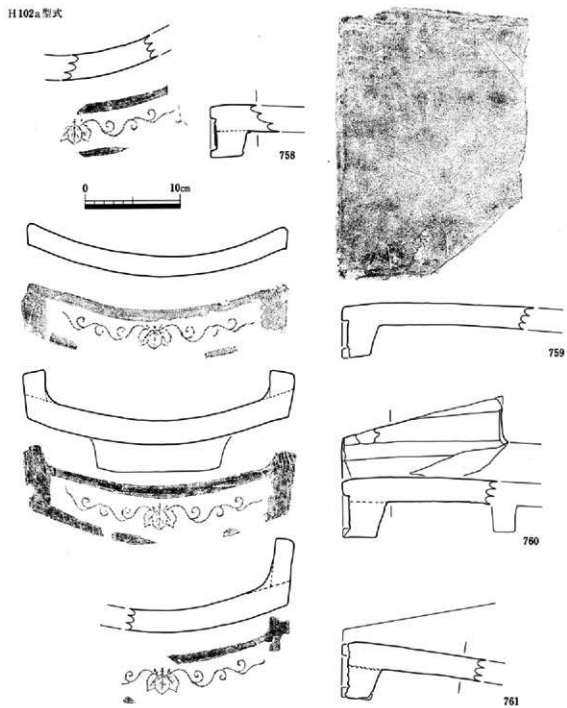
H101型式



第66図　軒平瓦実測図(1)

3　同紋関係による分類

次に、同じ瓦当面幅で同じ中心飾りを持つものの中で、唐草紋の形状と配置等から同紋関係の軒平瓦を類別する。基本的には同じ型紙による笵型で製作された軒平瓦を類別したものとしてとらえることができると考えられる。それぞれに１桁台の名称を与える。



第67図　軒平瓦実測図(2)

4　同笵関係による細分類

最後に、同紋関係の軒平瓦の中で笵が明瞭に異なるものを更に細分した。この類別が同笵関係にある可能性が高いと考えているが、断定はできない。この細分類を小文字のアルファベットで表現する。

5　各型式の命名

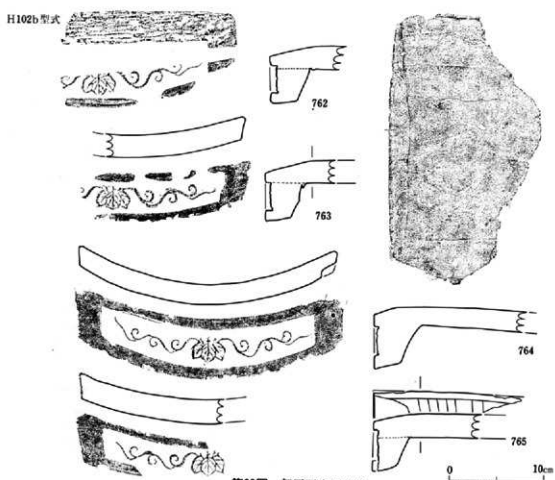
上記のような階層的な分類を組み合わせることにより、丸瓦と同様、軒平瓦の型式名をH111a型式などの呼び方で表記する。同時に紋様を具体的にイメージできるような紋様構成の名称を併記する。

H101型式（桐紋に4反転均整唐草紋軒平瓦1類：第66図754～757）

瓦当面幅が約28cmで、紋様構成は五三桐紋の中心飾りに4反転の均整唐草紋を配するものである。4番目（両端）の唐草が3番目の唐草の中位から始まるもので、唐草紋は比較的左右が対称的である。五三桐紋は葉が大形の掌状で欠刻が非常に緩やかな波状となり、枝は短く花蕾は三又に枝分かれした形状となっている。黒田分類ＡⅡｂに属するものである。平瓦部両端に段を持つものが3点存在する。

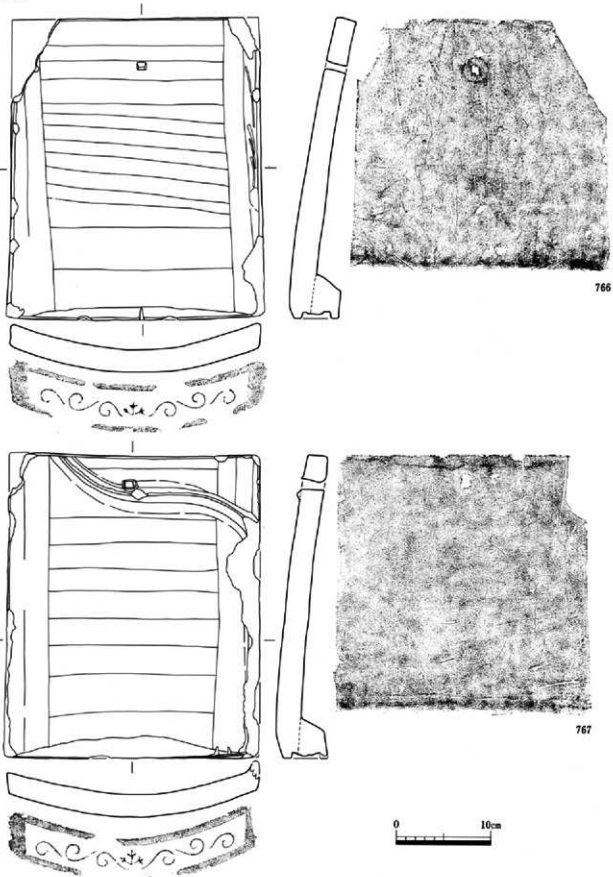
H102型式（桐紋に4反転均整唐草紋軒平瓦2類）

瓦当面幅が約28cmで、紋様構成は五三桐紋の中心飾りに4反転の均整唐草紋を配するものである。4番目（両端）の唐草が3番目の唐草の下位から始まるもので、4番目の唐草紋は左右が非対称的である。H101型式に比べて、1番目の唐草が上へ持ち上がり、五三桐紋は不明瞭になっている。



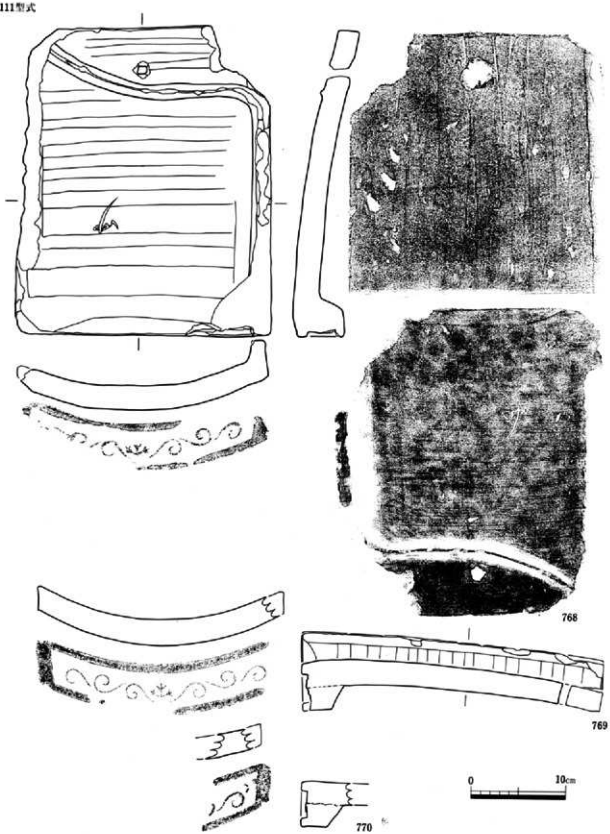
第68図　軒平瓦実測図(3)

H111型式



第69図　軒平瓦実測図(4)

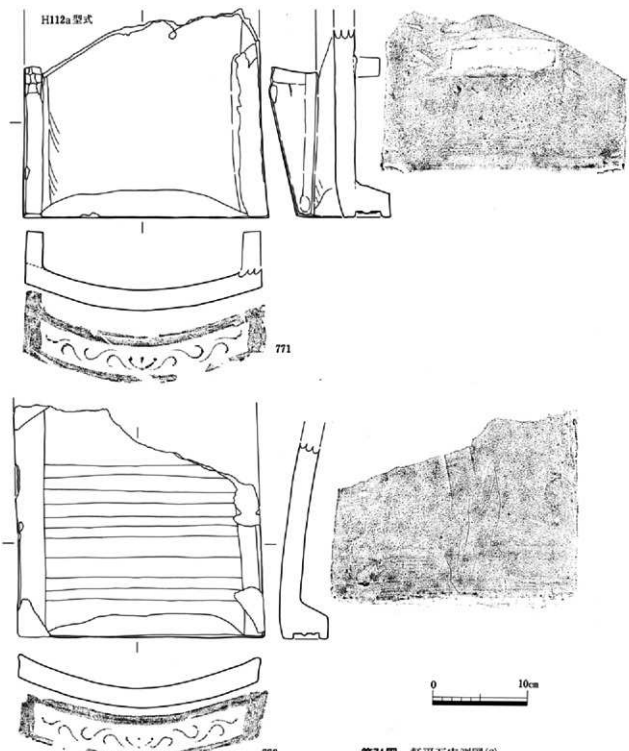
H111型式



第70図 軒平瓦実測図(5)

H102a型式（第67図758～761）　五三桐紋の下位の花蕾が簡略化されて膨らみを持たず、葉の欠刻はやや緩やかな波状となるもので、黒田分類ＡⅡｃ？に属するものである。平瓦部両端に鐙を持つものが約半数を占める。760は平瓦部裏面に桟が付いた痕跡が残存している。

H102b型式（第68図762～765）　五三桐紋の全花蕾が簡略化されて膨らみを持たず、葉が欠刻のない橘の葉状になるもので、黒田分類ＣⅠｄ？に属するものである。葉の葉脈が外郭線までのびている。



第71図　軒平瓦実測図(6)

平瓦部に鐙を持たないものが多い。桐紋部に漆が付着しているものがあり、金箔押軒平瓦と考えられる。ただし、唐草紋部には金箔または漆が付着した痕跡は認められない。

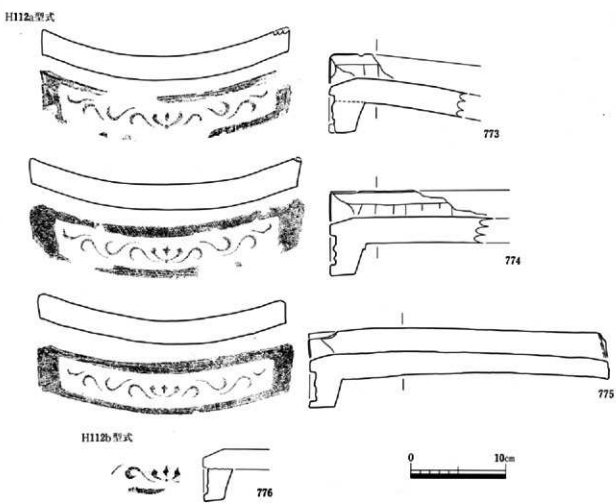
H111型式（三子葉紋に3反転均整唐草紋軒平瓦：第69・70図766～770）

瓦当面幅が約26cmで、紋様構成は三子葉紋の中心飾りに3反転の均整唐草紋を配するものである。各三子葉は明瞭に三又に分岐しており、唐草紋は十分に内側に巻いている。周縁区と紋様区の周囲に丁寧なミガキ調整が施されており、これに類する調整が施されたものは他に軒丸瓦M151型式のみである。平瓦部頭端が残存するものには全て釘孔と考えられる孔が1個存在している。また、平瓦部両側端部に鐙を持つものは全く認められないが、平瓦部表面に水返しを有するものが3点存在する。

H112型式（三子葉紋に4反転均整唐草紋軒平瓦）

瓦当面幅が約26cmで、紋様構成は三子葉紋の中心飾りに4反転の均整唐草紋を配するものである。各三子葉は剣菱状となり、唐草紋は上下に重なり合いながら展開する。4番目（両端）の唐草紋下端が波状になっている。平瓦部頭端が残存するものについても穿孔されたものは全くなく、平瓦部両端に鐙を、裏面に桟を持つものが存在する。この型式に属するものは基本的に同笵関係にあると思われるが、1点のみ中心飾りの形状がわずかに異なるものがある。

H112a型式（第71・72図771～775）　三子葉紋の先端がそれほど尖っていないもの。H112型式の大半はこの類である。



第72図　軒平瓦実測図(7)

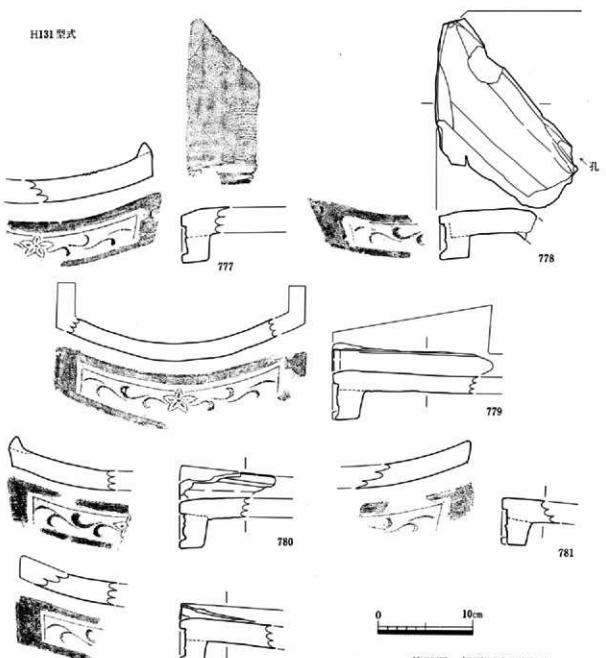
H112b型式（第72図776）　三子葉紋の先端が尖るもの。H112型式と異なる紋様構成かもしれない。

H131型式（桔梗紋に4反転均整唐草紋軒平瓦：第73図777～782）

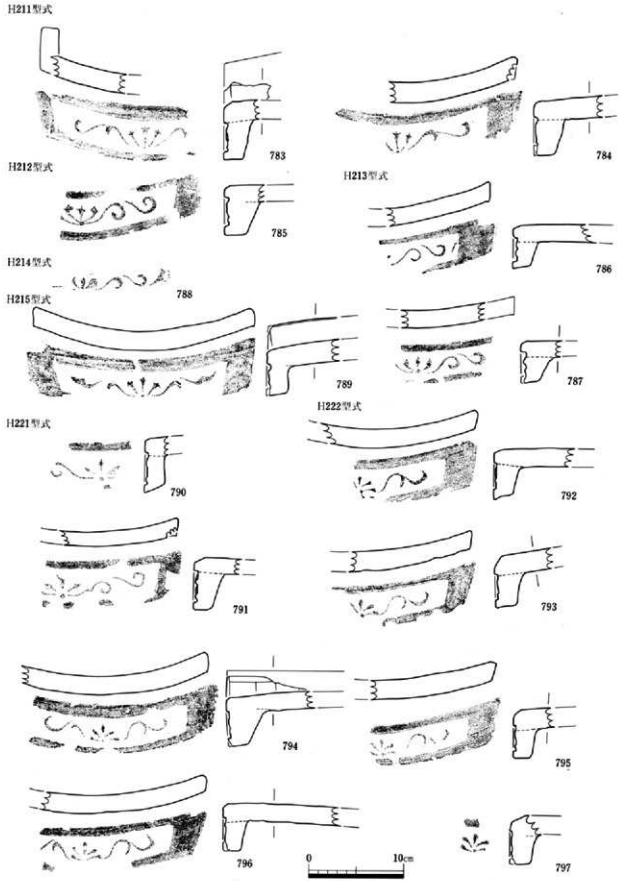
瓦当面幅が約26cmで、紋様構成は桔梗紋の中心飾りに4反転の均整唐草紋を配するもので、紋様区の上端と両脇端に圏線を1条配置する。唐草紋の巻き込みは非常に弱い。平瓦部両側端に鐔を持つもの、表面に水返しを持つもの、両者を全く持たないものの3種が存在する。水返しを持つ777は表面に櫛目を有する。778は隅瓦の左隅唐草に相当する破片で、穿孔が施されている。

H211型式（三子葉紋に2反転均整唐草紋軒平瓦1類：第74図783・784）

瓦当面幅が約24～25cmで、紋様構成は三子葉紋の中心飾りに2反転の均整唐草紋を配するものである。各三子葉は長くシャープで、その先端は比較的明瞭に三又に分岐しており、唐草紋の巻き込みは弱い。外区の高さが非常に低くなっている。平瓦部側端部に鐔を持つものがある。



第73図　軒平瓦実測図(8)



第74図　軒平瓦実測図(9)

H212型式（三子葉紋に2反転均整唐草紋軒平瓦2類：第74図785）

瓦当面幅が約24～25cmで、紋様構成は三子葉紋の中心飾りに2反転の均整唐草紋を配するものである。各三子葉は幅太の剣菱状となり、唐草紋を内側に十分に巻き込んでいる。外区の高さが比較的高い。

H213型式（三子葉紋に3反転均整唐草紋軒平瓦1類：第74図786・787）

瓦当面幅が約24～25cmで、紋様構成は三子葉紋の中心飾りに3反転の均整唐草紋を配するものである。各三子葉は幅狭の剣菱状となり、唐草紋を内側に十分に巻き込んでいる。3番目の唐草は外区に接続し途切れていることから、別型式の笵型を切断し転用した可能性も考えられる。

H214型式（三子葉紋に3反転均整唐草紋軒平瓦2類：第74図788）

瓦当面幅が約24～25cmで、紋様構成は三子葉紋の中心飾りに3反転の均整唐草紋を配するものである。各三子葉は短く丸みを帯びており、外側の子葉の方が太い。3番目（両端）の唐草下端が波状になり、他の唐草は巻きあがっている。

H215型式（三子葉紋に3反転均整唐草紋軒平瓦3類：第74図789）

瓦当面幅が約24～25cmで、紋様構成は三子葉紋の中心飾りに3反転の均整唐草紋を配するものである。各三子葉は長く先端が尖っている。2番目の唐草と3番目の唐草が連続しており、2反転の唐草紋と解釈した方がよいかも知れない。H211型式と同様に、外区の高さが非常に低くなっている。

H221型式（五子葉紋に2反転均整唐草紋軒平瓦1類：第74図790・791）

瓦当面幅が約24～25cmで、紋様構成は五子葉紋の中心飾りに2反転の均整唐草紋を配するものである。上位三子葉は比較的短い剣菱状に、下位二子葉は1番目の唐草と連続する形状となっている。三子葉紋とする考えもあるが、下位二子葉と1番目の唐草紋の境界に段差があることからこのように分類した。唐草紋を十分に内側に巻き込んでいる。

H222型式（五子葉紋に2反転均整唐草紋軒平瓦2類：第74図792～797）

瓦当面幅が約24～25cmで、紋様構成は五子葉紋の中心飾りに2反転の均整唐草紋を配するものである。各五子葉は丸みを持つ剣菱状で、比較的短い。唐草紋の巻き込みはH221型式よりも弱い。平瓦部側端部に鰭を持つものは見られない。

H331型式（桔梗紋に3反転均整唐草紋軒平瓦1類：第75図798～802）

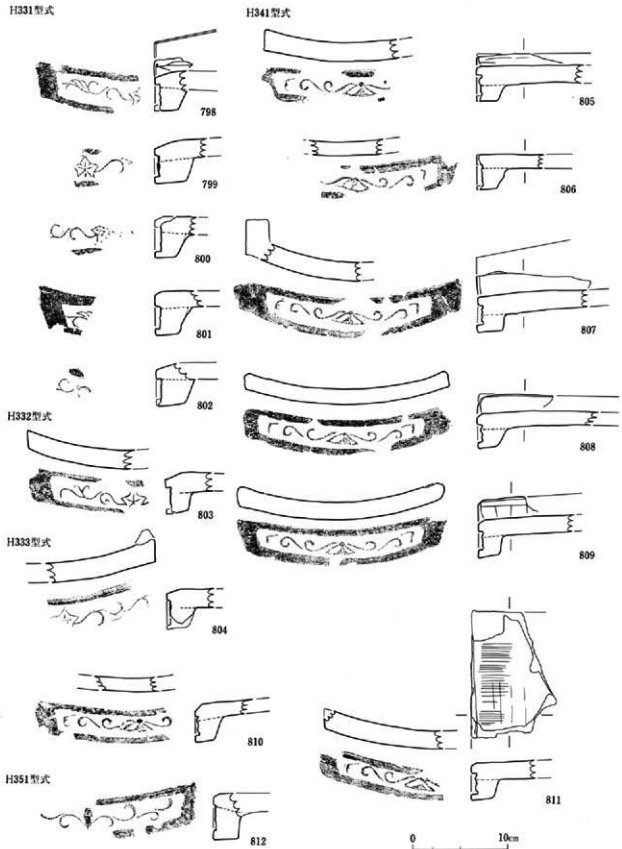
瓦当面幅が約22～23cmで、紋様構成は桔梗紋の中心飾りに3反転の均整唐草紋を配するものである。桔梗紋は星形の輪郭を持つ楓状のもので、輪郭の入角部から内側に短い線が入る。3番目（両端）の唐草紋上位に羽状の紋様が加えられている。平瓦部側端部に鰭を持つものがある。

H332型式（桔梗紋に3反転均整唐草紋軒平瓦2類：第75図803）

瓦当面幅が約22～23cmで、紋様構成は桔梗紋の中心飾りに3反転の均整唐草紋を配するものである。桔梗紋は星形の輪郭を持つ楓状のもので、輪郭の入角部から伸びる線は存在しない。2番目の唐草中位から枝分かれして外側に巻き込む唐草が存在する。

H333型式（桔梗紋に4反転均整唐草紋軒平瓦：第75図804）

瓦当面幅が約22～23cmで、紋様構成は桔梗紋の中心飾りに4反転の均整唐草紋？を配するものである。桔梗紋は星形の輪郭を持つ楓状のもので、輪郭の入角部から伸びる線は存在しない。2番目の唐草から枝分かれする紋様はない。



第75図　軒平瓦実測図(10)

H341型式（三角形紋に3反転均整唐草紋軒平瓦：第75図805～811）

瓦当面幅が約22～23cmで、紋様構成は三角形紋の中心飾りに3反転の均整唐草紋を配するものである。三角形紋は三角形の輪郭の内側に、下辺と接続する三角形の突出部が存在するもので、上位に珠紋がある。3番目（両端）の唐草はほぼ直角に屈曲し段が付く。軒平瓦のうち最も多量に認められる型式である。基本的に平瓦部に水返し・鐙・桟が付かないが、1点のみ側端部に鐙または水返しを持つもの（807）がある。H341型式は少なくとも3類以上に区分されるが、いまのところ十分に整理できていないので、紋様の各部に分けて説明を加えることにしたい。

H341型式Aタイプ　三角形紋の珠紋が明瞭なもの（805など）。

H341型式Bタイプ　三角形紋の珠紋が不明瞭なもの（807など）。

H341型式Cタイプ　三角形紋の珠紋がほとんど消えているもの（806など）。

H341型式1タイプ　左側3番目唐草紋の内側にある突出部がシャープに尖るもの（805など）。

H341型式2タイプ　左側3番目唐草紋の内側にある突出部が丸みを持つもの（807など）。

H341型式3タイプ　左側3番目唐草紋の内側にある突出部がほとんど消えているもの（808など）。

H341型式aタイプ　右側3番目唐草紋が丸みを帯びて屈曲し、先端が外側に折れるもの（806など）。

H341型式bタイプ　右側3番目唐草紋がほぼ直角に屈曲し、先端が外側に折れないもの（808など）。

これらの分類は変化がやや暫移的であり、必ずしも明瞭に区分できないのが現状である。従ってこの分類が笵型の相違を示すのか、あるいは笵の磨滅や笵傷を示すのかを判定することは困難であるが、複数の笵型が存在したことは想定されよう。

H351型式（剣菱紋に4反転均整唐草紋軒平瓦：第75図812）

瓦当面幅が約22～23cmで、紋様構成は剣菱紋1個の中心飾りに4反転の均整唐草紋を配するものである。剣菱紋の上部は低く平坦となっている。唐草紋の巻き込みは弱い。

H491型式（6順転均整唐草紋軒平瓦）

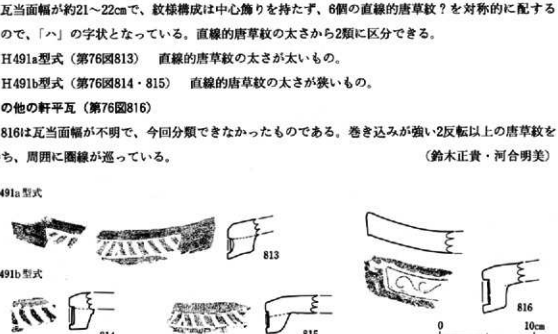
瓦当面幅が約21～22cmで、紋様構成は中心飾りを持たず、6個の直線的唐草紋？を対称的に配するもので、「∧」の字状となっている。直線的唐草紋の太さから2類に区分できる。

H491a型式（第76図813）　直線的唐草紋の太さが太いもの。

H491b型式（第76図814・815）　直線的唐草紋の太さが狭いもの。

その他の軒平瓦（第76図816）

816は瓦当面幅が不明で、今回分類できなかったものである。巻き込みが強い2反転以上の唐草紋を持ち、周囲に圏線が巡っている。　（鈴木正貴・河合明美）



第76図　軒平瓦実測図(1)

D　丸瓦（第77図817・818）

丸瓦と分類できたものは総破片数で約10000点、総重量で約1.9ｔ存在する。この中には軒丸瓦の丸瓦部や丸瓦に類似した形態の道具瓦等が含まれている可能性が高い。ほとんどの丸瓦は玉縁を有する丸瓦であり、出土量に比べると形態的なバラエティーは非常に少ないものである。ここでは代表的な事例を数点取り上げ、調整痕の種類とその量比を算定することにより報告とする。

丸瓦の規模

丸瓦の大きさについて、完存する資料を集積してその分布を見る。筒部の長さは平均値268㎜、最大値360㎜、最小値224㎜（計測可能点数107点）で、大きく310㎜前後、280㎜前後、260㎜前後に分布のピークが認められる。筒部の幅は平均値158㎜、最大値173㎜、最小値124㎜（計測可能点数243 点）で大きく144㎜前後、155㎜前後、162㎜前後に分布のピークが認められる。長さと幅の対応関係は必ずしも正比例するわけではないが、おおよそ３類の規模にそれぞれ区分が可能である。おそらくこれらの規模による分類が、軒丸瓦の瓦当面径による大分類に関連してくるものと考えられる。

玉縁部の規模は、長さが平均値で40㎜を測る。

側面の形状

大半の丸瓦の側端部は2段にヘラケズリして切断されている。ほとんどは側端面（葺く際に平瓦部と接触する面）の幅は狭く、胴部裏側面（側端面のすぐ内側の面）の幅が広い。表面と側端面で形成する角度は平均値で約80°（70°～100°の範囲で分布する）、側端面と胴部裏側面で形成する角度は平均値で130°（100°～145°の範囲で分布する）を計測する。

尻小口面の形状

大半の丸瓦は、尻小口面裏面を幅広く面取りして、下位に葺かれる丸瓦玉縁部と重なるように工夫されている。この面取り幅は平均値で約50㎜を測る。尻小口端面にはヘラケズリ調整痕が認められ、多量に砂が付着する場合が多い。

表面・裏面の調整

表面・裏面等の調整痕には多くの種類が認められる。順次説明を加える。

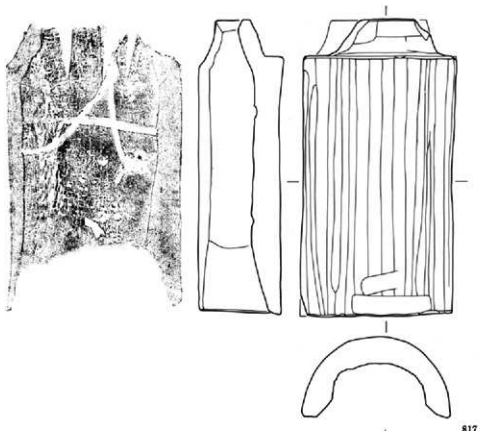
コビキＡ手法（第78図７・８）　粘土塊から粘土板を成形する際の切断方法には2つの方法がある。コビキＡ手法は糸を張った弓状工具を使用して切断する方法で、痕跡としては斜め方向の緩弧状の並行する筋が残存する。丸瓦の場合、裏面に残存する場合が多いが、表面に認められる場合もある。

コビキＢ手法　鉄線を張った張力の強い工具を使用して平行に切断する方法で、痕跡としては小口に並行する直線状の筋が残存する。

布目痕（第78図６・７）　成形台と粘土板との脱着を容易にするために布をかぶせたものと考えられる。なお、布目の縦糸と横糸の密度（1cm幅の各本数）をデータとして採取した結果、10～16本と細かいものが多い。

縄目タタキ痕（第78図３）　粘土板を叩き締めるため縄を巻いた叩き工具を用いて叩く痕跡。類例は少ない。

離れ砂痕（第78図６）　成形台上に砂を敷いて粘土板との脱着を容易にする手法がある。表面・裏面ともこの痕跡が認められる場合があるが、丸瓦の場合は非常に類例は少ない。



第77図 丸瓦実測図

ヘラケズリ痕（第78図２）　板状工具によるケズリ痕である。砂粒が移動する荒いヘラケズリ痕と砂粒が移動しないミガキ状のヘラケズリ痕があるが、表面には後者の調整が施される場合が多い。

ハケ痕　板状工具によるケズリ痕のうち、平行する凹線が残存するものをハケ痕と呼称する。丸瓦での類例は僅少である。

指ナデ痕　類例は少ない。部分的に施される場合が多い。

指オサエ痕　類例は少ない。部分的に施される場合が多い。

円弧線状圧痕　小口面に近接した部分に、小口に並行する緩弧状の凹線が認められるもの。丸瓦での類例は皆無に近い。

ハの字状圧痕　隅角部に近接した部分に緩弧状の凹線が残存するもので、上記の円弧線状圧痕の両端部のみが遺存した事例と考えられる。丸瓦での事例は皆無に近い。

接合痕　小口面に並行して接合痕が残存する場合があるが、類例は少ない。

棒状圧痕　比較的長い凹線状の圧痕を棒状圧痕として一括した。側面に並行して残存する場合が多い。

棒状タタキ痕（第78図４）　角柱状の棒で叩き締めた痕跡で、丸瓦裏面に施されるものがある。

爪状圧痕（第78図６・７）　小口に対して平行または垂直方向に連続して残存する短線状の圧痕で、布を補強するために刺す糸（紐）の痕跡と考えられる。丸瓦の裏面に残存する。これらは細分が可能であるが、今回は割愛した。

吊り紐痕（第78図５・８）　丸瓦裏面玉縁部付近に残存する縄状の圧痕を指し、大半はループ状（「人」字状）に施されている。細分が可能であるがここでは割愛した。

刻印・刻書　類例は少ない。

余分な粘土付着　小口面や裏面などに余分な粘土が付着したものを示す。

その他の圧痕　上記に該当しない圧痕を総称する。部分的に工具の形状をした圧痕が認められる（写真図版32を参照）。

銀化（第78図１）　焼成が良好で、表面が灰色を呈し光沢を持つもの。

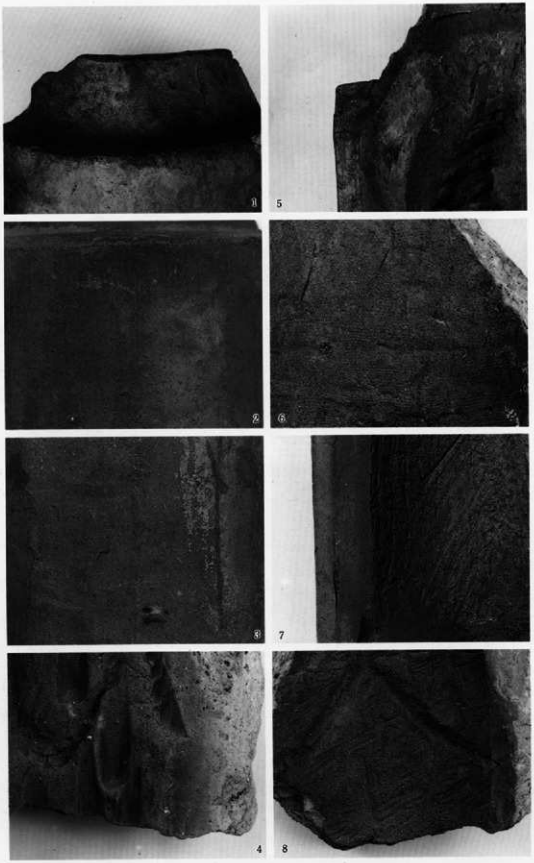
焼きムラ痕　瓦の表面の色調にムラがあるもの。

重ね焼き痕　類例は少ない。

丸瓦の製作過程

以上の調整痕の分析から、一般的な丸瓦の概略の製作過程を推定する。

まず、粘土塊から粘土板を切断する。この際にコビキA手法とコビキB手法の両者が認められるが、軒丸瓦の分析から瓦当面の型式分類とコビキ手法の差異に一定の対応関係が認められることから、軒以外の丸瓦もコビキ手法による区分が有効であると思われる。この相違が時期差か工人集団差かはこの資料からは判断できない。次に、成形台（模骨か？）に糸（紐）を刺して吊り紐を通した布を巻き、丸瓦の形状に成形する。表面は丁寧にミガキ状のヘラケズリ調整を施す。成形台から粘土板をはずし胴部裏側端面や小口面の面取りをヘラケズリ調整で行い、わずかに裏面を角柱状工具で叩く場合がある。乾燥は尻小口面を下にした状態で置いて実施したと思われる。　（鈴木正貴）



第78図　丸瓦の調整痕

E　平瓦（第79～81図819～824）

平瓦と分類できたものは総破片数で約25000点、総重量で約4ｔ存在する。この中には軒平瓦の平瓦部や平瓦に類似した形態の道具瓦等が含まれている可能性が高い。ほとんどの平瓦は玉縁等を持たない平面形が台形の平瓦であり、出土量に比べると形態的なバラエティーは非常に少ないものである。ここでは代表的な事例を数点取り上げ、調整痕の種類とその量比を算定することにより報告とする。

平瓦の規模

平瓦の大きさについて、完存する資料を集積してその分布を見る。長さは平均値約313㎜、最大値380㎜、最小値226㎜（計測可能点数54点）で、大きく330㎜前後、310㎜前後、250㎜前後に分布のピークが認められる。頭長は平均値約257㎜、最大値276㎜、最小値211㎜（計測可能点数39点）、尻長は平均値約273㎜、最大値295㎜、最小値224㎜（計測可能点数37点）である。厚さは平均値約24㎝、最大値35㎝、最小値14㎜で、大きく18㎜前後、24㎜前後に分布のピークが認められる。長さと幅と厚さの対応関係は必ずしも正比例するわけではないが、おおよそ3類の規模にそれぞれ区分が可能である。おそらくこれらの規模による分類が、軒平瓦の瓦当面径による大分類に関連してくるものと考えられる。

側面の形状

大半の平瓦の側端部は垂直切りで切断され、上端部が面取りされる場合が多い。表面と側面で形成する角度は平均値で約80°（70°～100°の範囲で分布する）、側面と裏面で形成する角度は平均値で130°（100°～145°の範囲で分布する）を計測する。

尻小口面の形状

大半の平瓦は、頭小口面と尻小口面ともに垂直切りで切断され、頭小口面表面を幅広く面取りしたものが多い。面取りは上位に葺かれる平瓦と重なるように工夫されたものである。この面取り幅は平均値で約50㎜を測る。尻小口端面にはヘラケズリ調整痕が認められ、多量に砂や余分な粘土が付着する場合が多い。

表面・裏面の調整

表面・裏面等の調整痕には多くの種類が認められる。基本的に丸瓦と同様である。

コビキA手法（第82図3）　糸を張った弓状工具を使用して切断する方法で、痕跡としては斜め方向の緩弧状の並行する筋が残存している。平瓦の場合はほとんど消滅している。

コビキB手法　鉄線を張った張力の強い工具を使用して平行に切断する方法で、痕跡としては小口に並行する直線状の筋が残存している。

布目痕　成形台と粘土板との脱着を容易にするために布をかぶせたものと考えられる。平瓦の場合ほとんどが消滅しているが、表面と裏面ともに認められている。布目の縦糸と横糸の密度（1cm幅の各本数）は10～16本と細かいものが多い。

縄目タタキ痕　粘土板を叩き締めるため縄を巻いた叩き工具を用いて叩く痕跡。類例は少ない。

離れ砂痕（第82図6）　成形台上に砂を敷いた痕跡で、平瓦の場合は裏面にこの痕跡が多く認められる。しかし表面に存在しないわけでもない。

ヘラケズリ痕（第82図4）　板状工具によるケズリ痕である。砂粒が移動する荒いヘラケズリ痕と砂粒が移動しないミガキ状のヘラケズリ痕があるが、表面には後者の調整が施される場合が多

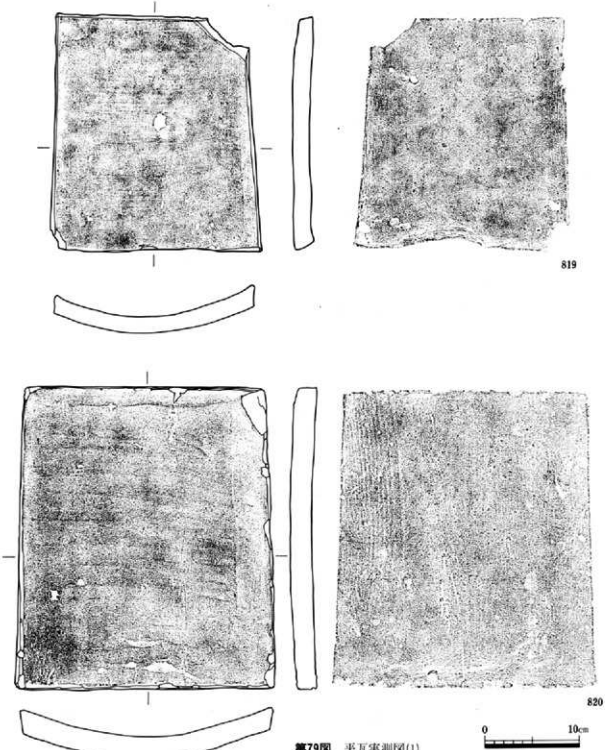
い。

ハケ痕（第79図820、第82図2）　平行する凹線が残存するものをハケ痕と呼称する。

指ナデ痕　類例は少ない。部分的に施される場合が多い。

指オサエ痕（第81図823）　類例は少ない。部分的に施される場合が多い。

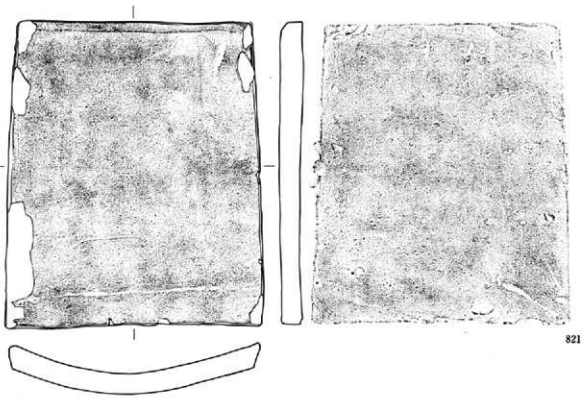
円弧線状圧痕（第82図８）　小口面に近接した部分に、小口に並行する緩弧状の凹線が認められるもの。平瓦では一定量が認められる。頭小口裏面に施されるもの（824）が多いが、尻小口裏面（823）、尻小口表面（821）に施されたものも存在する。

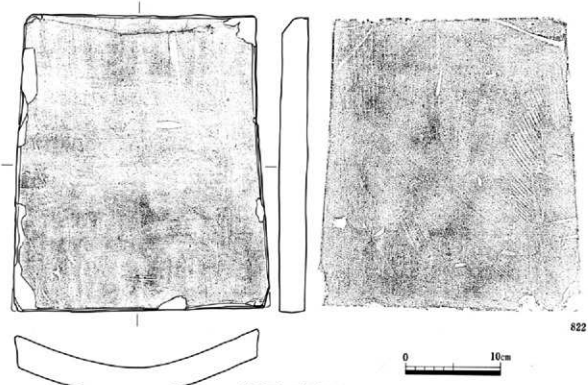


第79図　平瓦実測図(1)

ハの字状圧痕（第80図822）　隅角部に近接した部分に緩弧状の凹線が残存するもので、上記の円弧線状圧痕の両端部のみが遺存した事例と考えられる。

接合痕　小口面に並行して接合痕が残存する場合があるが、類例は少ない。

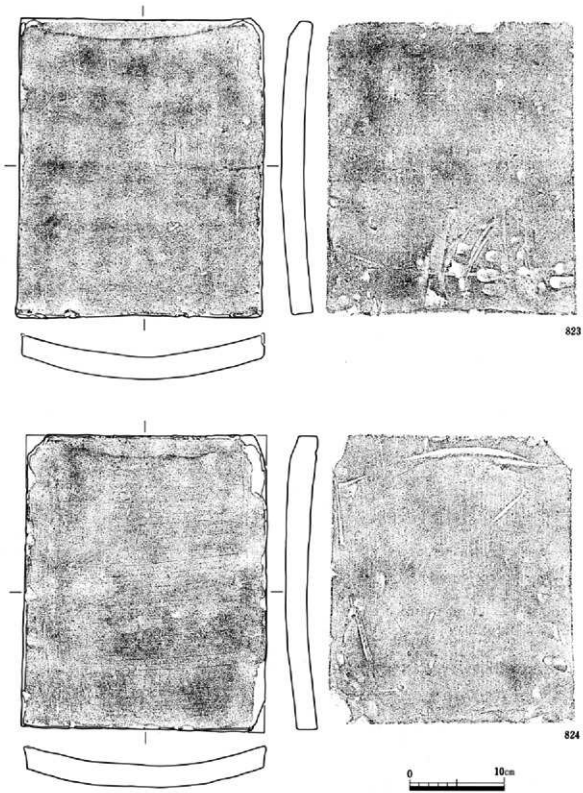




第80図　平瓦実測図(2)

棒状圧痕（第82図５）　比較的長い凹線状の圧痕を棒状圧痕として一括した。側面に並行して残存する場合が多い。

平行な棒状圧痕（第82図１）　側面に平行な複数の長い棒状圧痕を示す。



第81図　平瓦実測図(3)

棒状タタキ痕　　棒状工具によるタタキの痕跡であるが、平瓦には少ない。

刻印・刺書　　類例は少ない。

余分な粘土付着　　小口面や裏面などに余分な粘土が付着したものを示す。

その他の圧痕　　上記に該当しない圧痕を総称する。部分的に工具の形状をした圧痕が認められる（写真図版32を参照）。

銀化　　焼成が良好で、表面が灰色を呈し光沢を持つもの

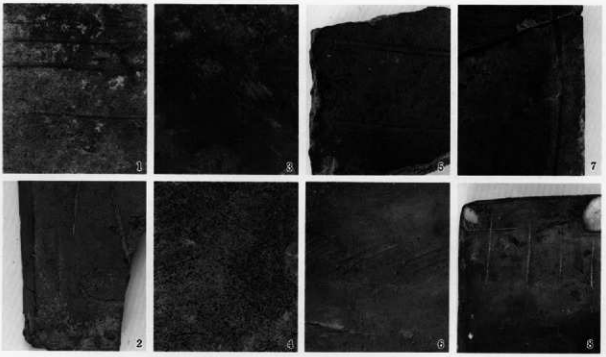
焼きムラ痕　　瓦の表面の色調にムラがあるもの。

重ね焼き痕　　重ね焼き痕である。

平瓦の製作過程

以上の調整痕の分析から、一般的な丸瓦の概略の製作過程を推定する。

まず、粘土塊から粘土板を切断する。この際にコビキA手法とコビキB手法の両者が認められるが、その量比は残存しない資料が多いため明らかにできない。次に、成形台（模骨か？）に布を巻きあるいは砂を敷いて、平瓦の形状に成形する。表面と裏面ともに布目痕や離れ砂痕が認められる場合があることから、凹状成形台と凸状成形台の両者を用いた可能性がある。ほとんどの場合、表面は丁寧にミガキ状のヘラケズリ調整が施されており、裏面に離れ砂痕が残存していることから、基本的には凹状成形台による製作がベースであったと思われる。側面や小口面をヘラケズリ調整し、乾燥は尻小口面を下にした状態で置いて実施したと思われる。　　（鈴木正貴）



第82図　平瓦の調整痕

F　道具瓦

道具瓦には輪違い瓦、面戸瓦、伏間瓦、鬼斗瓦などがある。ここではこれらの種別に記述を進め、これに属さない種類の道具瓦については平瓦系道具瓦と丸瓦系道具瓦に区分しておく。

輪違い瓦（第83・84図825～840）

輪違い瓦は棟込瓦の一種で、丸瓦の形態を短く小形にした形状のものである。大きく3類に分類でき、それぞれ細分が可能である。

輪違い瓦A類　行基葺丸瓦の形態を短くした形状のものである。製作方法は丸瓦とほぼ同様で、裏面にコビキA手法が残存するものと、コビキB手法が残存するものがある。頭部（斜めにヘラケズリ調整されたソケット状の部分）と胴部の形状から細分が可能である。

輪違い瓦A1類　胴部の長さが頭部の長さよりも長いもの（825・826）。

輪違い瓦A2類　胴部の長さが頭部の長さとほぼ同等のもの（827～829）。

輪違い瓦A3類　胴部と頭部の境界が不明瞭なもの（830・831）。

輪違い瓦B類　丸瓦胴部のみを切断したような形状のもの（837～840）である。斜めにヘラケズリ調整された頭部を持たず、小口裏面のみに面取りが施されている。製作方法は丸瓦とほぼ同様である。

輪違い瓦C類　平面形が六角形状になるものである。裏側面のヘラケズリ調整の範囲が広いものである。頭部と尻部の裏面のヘラケズリの形状から2類に細分できる。

輪違い瓦C1類　裏側面で頭部と尻部の裏面ヘラケズリ調整がほぼ接するもの（834・835）。

輪違い瓦C2類　頭部と尻部の裏面ヘラケズリ調整が離れており、胴部をなすもの（833・836）。

輪違い瓦D類　上記の区分に合致しないもの。832は平面形が台形状または平行四辺形になると推測されるものである。

面戸瓦（第85図841～849）

面戸瓦は瓦を葺いた場合にできる隙間を埋める瓦の総称で、今回の資料では蟹面戸瓦のみが確認された。蟹面戸瓦は大棟下部に用いられる瓦で、ここでは縦断面の形状から大きく2類に区分できる。

面戸瓦A類　蟹面戸瓦のうち、頭部の断面形が1回屈曲するものである（841～845）。

面戸瓦B類　蟹面戸瓦のうち、頭部の断面形が2回屈曲するものである（846～849）。

また、面戸瓦は表面はヘラケズリ調整を施して滑らかな面を形成するが、裏面は張り込みやすいように櫛目を入れている場合が多い。この櫛目の形状からも細分が可能である。

面戸瓦1類　裏面に櫛目を全く持たないもの（841・846）。

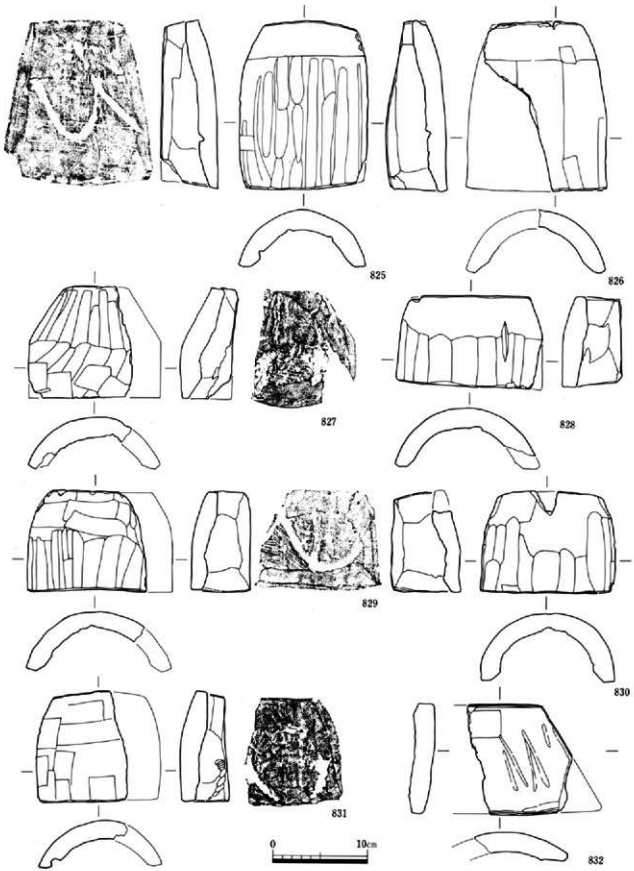
面戸瓦2類　裏面に4～10本を1単位とする櫛目を斜めに1回施すもの（842・843）。

面戸瓦3類　裏面に4～10本を1単位とする櫛目を「×」字形（2回）に施すもの（844・847）。

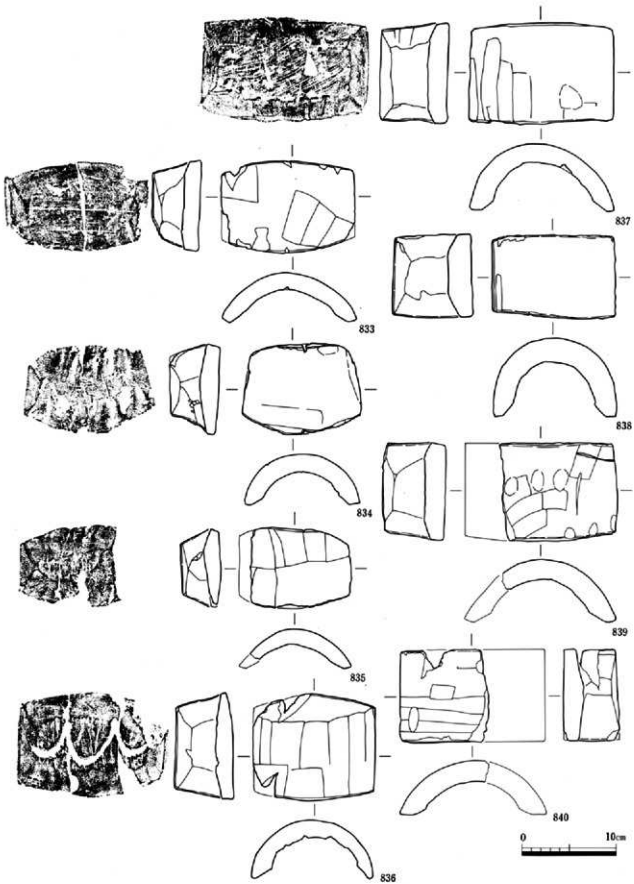
面戸瓦4類　裏面に4～10本を1単位とする櫛目を3回以上交差させるもの（845・848・849）。

伏間瓦（第86図851）

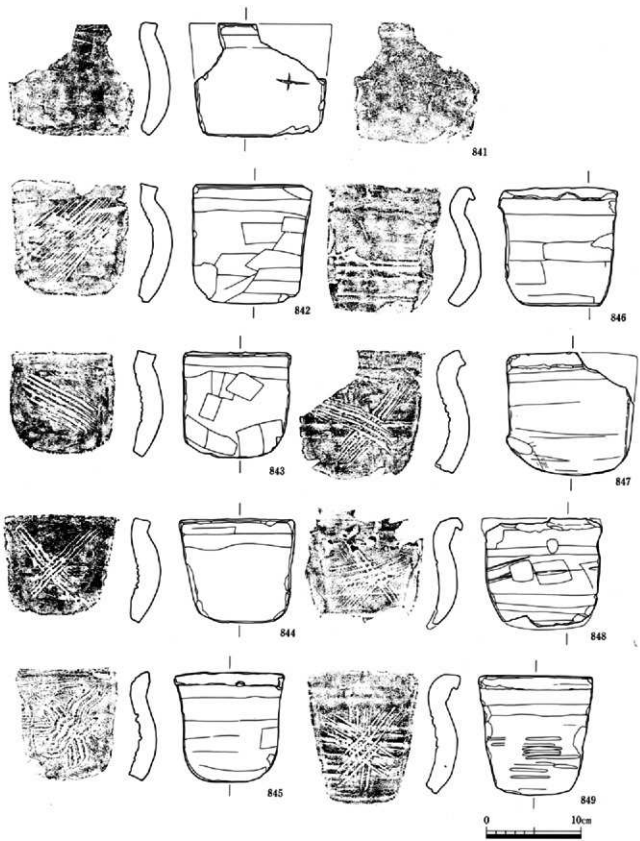
伏間瓦は最上段の両側の鬼斗瓦の上に伏せる瓦を指し、軒振瓦とも呼ばれる。今回の資料では横断面形が「く」字状に彎曲した形状のもののみが確認された。表面（凸面）は丁寧なヘラケズリが施されるのに対し、裏面（凹面）にはコビキA手法の痕跡が明瞭に残存している。この凹面にコビキA手法が明瞭に残存する特徴から、小破片でも平瓦とは識別することが可能な場合もある。頭部に玉縁を



第88図　輪違い瓦実測図(1)



第84図　輪違い瓦実測図(2)

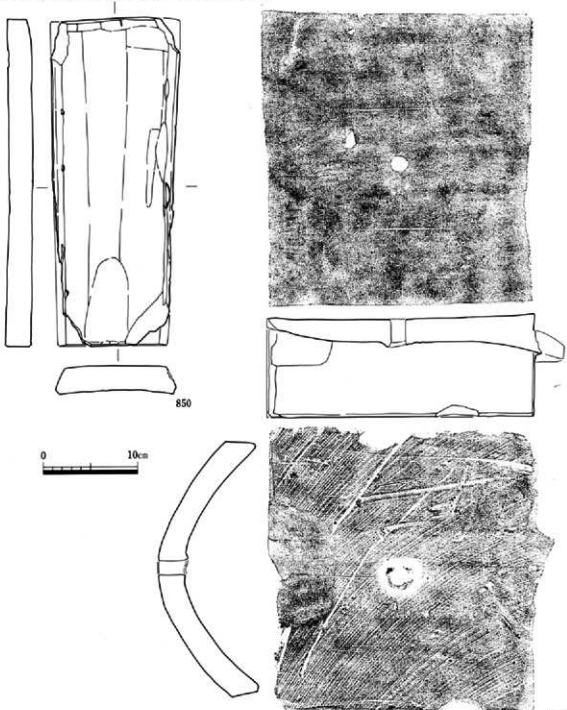


第85図　面戸瓦実測図

有しており、尻部の裏面には玉縁が重なるために部分的にケズリ取られている。

熨斗瓦（第86図850）

熨斗瓦は棟込瓦の一種で平瓦を縦半分に半裁した形状を呈する。従って、小破片では平瓦との識別は困難である。側面の形態は、一方が平瓦と全く同じように垂直切りで面取りが施される場合が多いのに対し、もう一方の側面はヘラケズリがスムーズではなく横断面形も圭頭状となっている。おそらく、平瓦が半乾燥の状態の時に熨斗瓦として切断されたものと思われる。なお、熨斗瓦の側面に金箔が残存するものはこれまでのところ存在しない。



第86図　熨斗瓦・伏間瓦実測図

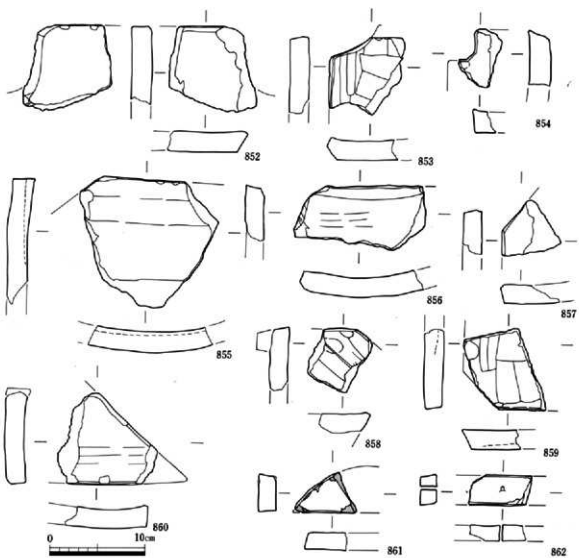
平瓦系遺具瓦（第87図852～861）

平瓦の形状をベースにした様々な形態の瓦を平瓦系遺具瓦として一括する。これらは小破片となっているものが多く、全体の形状が判明するものがほとんどないのが現状である。ここでは隅角部の加工に着目して分類を試みた。

平瓦系遺具瓦A類　隅角部を円弧状に内側に抉るもの（852～854）である。抉り部分の規模は小口面よりも側面の方が長くなるものが多い。

平瓦系遺具瓦B類　隅角部を直線状に角取りしたもの（855～859）である。856のヘラ切りは比較的乱雑に行われている。

平瓦系遺具瓦C類　隅角部が鋭角に屈曲するもの（860・861）である。861は平面形が半円形と推測されるものである。



第87図　平瓦系遺具瓦実測図

丸瓦系道具瓦（第88図863～873）

丸瓦の形状をベースにした様々な形態の瓦を丸瓦系道具瓦として一括する。これには小口面が斜めに切断された谷丸瓦などがある。

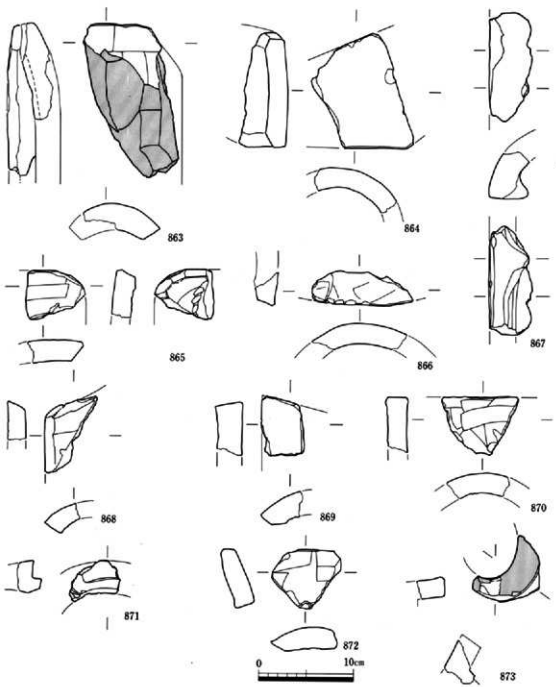
谷丸瓦　　屋根の入隅部に用いられる瓦である。今回は図示しなかったが1点認められた。

丸瓦系道具瓦A類　玉縁部や行基葺丸瓦にも属さない小口面が垂直に切断されたもの（863）。

丸瓦系道具瓦B類　小口部の平面形が弧状になるもの（865・866）。

その他の道具瓦

上記以外の道具瓦には、角柱状の道具瓦（862）がある。この中央部に釘孔が存在する。



第88図　丸瓦系道具瓦実測図

G 飾瓦

飾瓦と分類できたものは総数で150点以上を数える。紋様の全体像が判明するものは少なく、大半は小破片である。飾瓦は紋様部の製作方法によって大きく3類に分類でき、粘土板から削り出すなどして作るもの（A類）、紋様の笵型を押して作るもの（B類）、無紋のもの（C類）がある。

飾瓦A類（第89～90図874～895）

今回出土した飾瓦A類は平面形が方形または長方形のもので、紋様構成から5類に区分できる。

飾瓦A1類（874～882）　平行四辺形を交互に組み合わせた紋様構成のものである。平行四辺形紋の間の溝の部分に釘孔を設けており、厚さは30㎜を超える厚いものと15㎜程度の薄いものがある。876のように平行四辺形紋の上に赤色付着物が残存しているものがあり（写真図版6）、金箔押飾瓦の可能性がある。

飾瓦A2類（884・885）　幅広の突帯を交差させ亀甲紋を形作る紋様構成のものである。凹部は六角形と小三角形の形状となる。厚さは20㎜前後のものである。

飾瓦A3類（886～891）　全体の紋様構成は不明であるが、弧状の幅広い突帯を2列配置するものである。厚さは20㎜以下の薄いものが大半である。

飾瓦A4類（892）　木瓜紋を表現したものである。木瓜紋の外郭線部分には輪郭を描いたヘラ切りの痕跡が残存している。厚さは30㎜を超えるものである。

飾瓦A5類（893～895）　亀甲紋に四星形を組み合わせた紋様構成のものである。亀甲紋の間の溝の部分に釘孔を設けており、厚さは15㎜程度の薄いものである。

飾瓦B類（第90図899～905）

今回出土した飾瓦B類は平面形が方形と思われるもので、紋様構成から3類に分類できる。

飾瓦B1類（904・905）　五五桐紋のみを配置した紋様構成のものである。桐紋の葉は欠刻が鋭い「鬼桐」状で枝が短く花蕾の先端が尖っており、黒田分類BⅡbに該当する。904と905は同笵の可能性がある。桐紋部に金箔が施された可能性がある。

飾瓦B2類（899・900）　五七？桐紋と菊紋を交互に配置する紋様構成のものである。桐紋の葉は欠刻が鋭い「鬼桐」状で枝が短く花蕾が菱形となっており、黒田分類BⅡcに該当する。菊紋は16単弁であると推測される。

飾瓦B3類（901・902）　全体の紋様構成は不明であるが、剣かたばみ紋を配置したものであろう。

飾瓦C類（第91図906～910）

今回出土した飾瓦C類は平面形や断面形等から3類に分類できる。

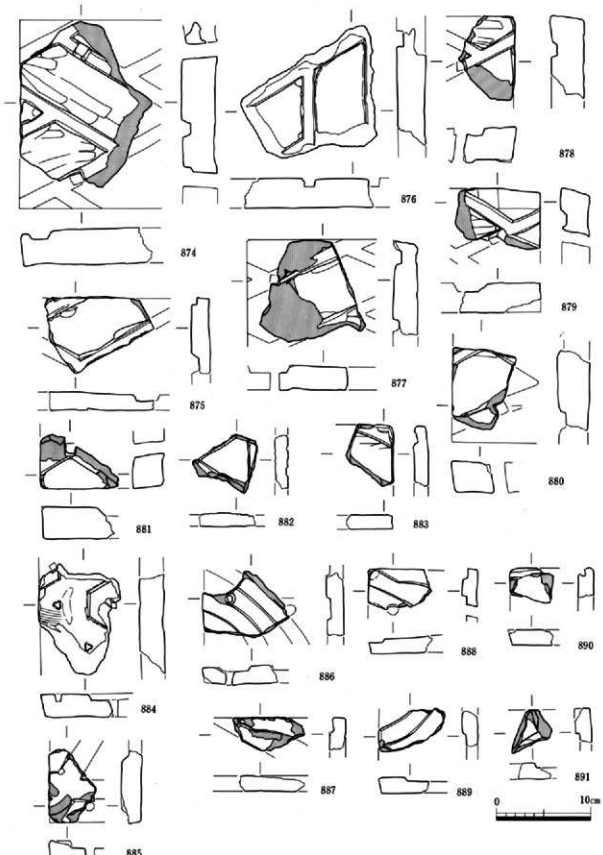
飾瓦C1類　平面形が方形のものである（906・907）。釘孔は3ヶ所に設けられている。

飾瓦C2類　平面形が長方形のものである（909）。

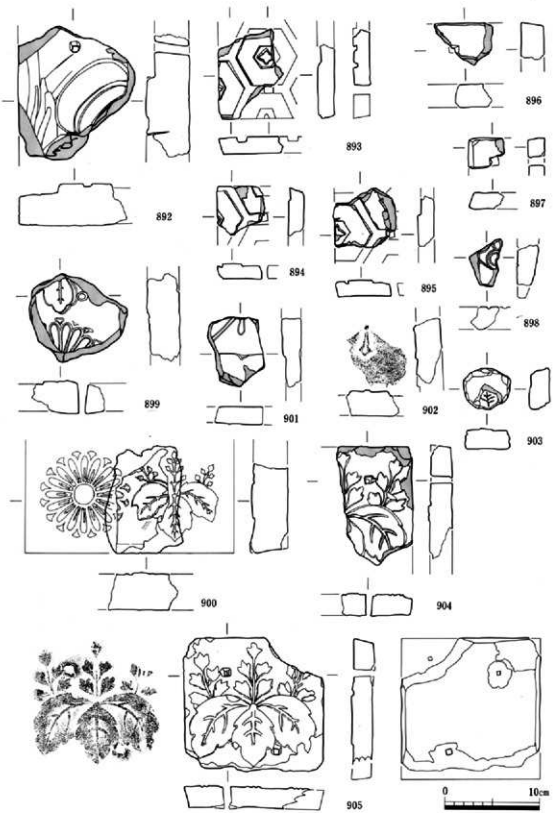
飾瓦C3類　平面形が長方形、横断面形が直角に屈曲する形態のもの（908）である。屈曲部は粘土を張り付けて成形している。

獅子頭状飾瓦（第91図913）

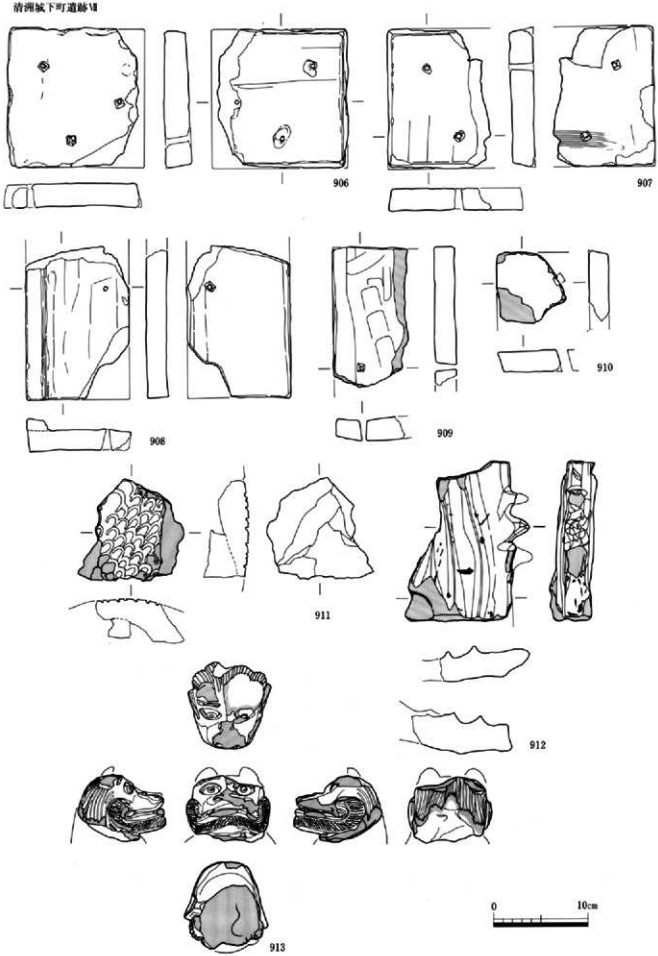
913は獅子頭状の飾瓦である。内部は空洞ではなく、下半部が欠損している。


874
875
876
877
878
879
880
881
882
883
884
885
886
887
888
889
890
891
0
10cm

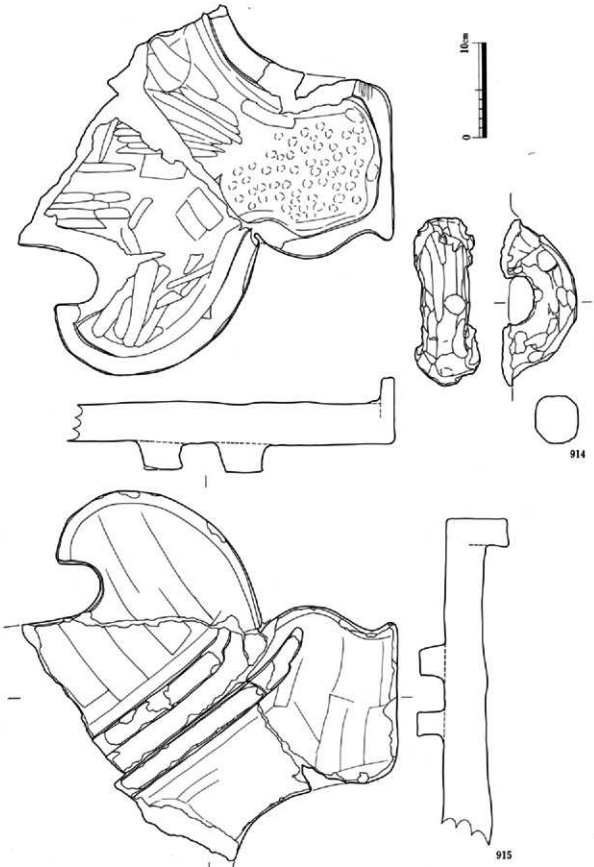
第89図 飾瓦実測図(1)



第90図　飾瓦実測図(2)



第91図 飾瓦・鯱瓦実測図



第92図　鬼瓦実測図

H　鯱瓦（第91図911・912）

鯱瓦の一部と思われる破片は2点出土した。911は鯱瓦体部の小破片で、表面に鱗紋が刻印によって描かれている。内部は複雑に粘土塊が重ね合わせられている。表面に金箔は残存していなかった。912は鯱瓦口唇部の一部と思われる小破片である。下端面に3個の突起（歯）が存在し、体部の片面には上下方向の断面三角形状の突帯が2条以上認められる。突帯のある面には金箔が残存している。

I　鬼瓦（第92図914・915）

鬼瓦は右袖部分の破片が1個体分（915）、裏面の取手部分（916）の2点がある。915の表面には斜め方向に走る幅広の突帯が2条平行して走る。

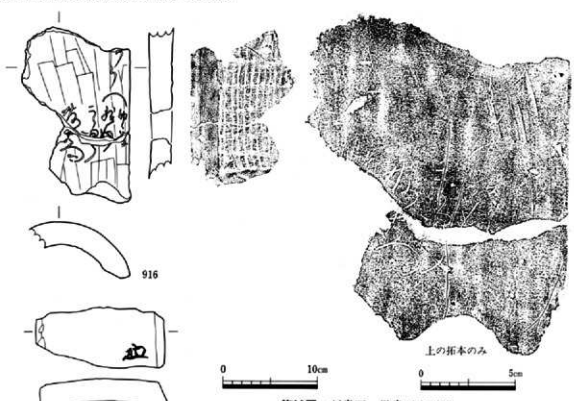
J　刻書瓦・墨書瓦（第93図916・917）

刻書瓦は数点出土しているが、文字が判読可能なものは3点存在する。

軒平瓦H111型式の768の表面には「聞」、「洲」、「四」などの読みが考えられる文字が刻書されている。916の表面には数行にわたる文字群が刻書された丸瓦である。「□□□　助二□、孫(か)介、二郎四郎(か)、藤右衛門尉」と読める。図示しなかったが丸瓦裏面に「三」と刻書されたものもある。墨書瓦のうちある程度判読可能なものは1点のみである。918は裏面に花押が墨書された平瓦である。

K　古代瓦（第94図918～923）

古代瓦も数十点出土している。918・919は素弁蓮華紋軒丸瓦で古代に属する。920は珠紋を配置した軒平瓦で中世まで下る可能性がある。921・922は凸面に縄目タタキ痕が、923は凸面に格子タタキ痕、凹面に縄目痕が残存するものである。



第93図　刻書瓦・墨書瓦実測図

L　小結

軒丸瓦と軒平瓦のセット関係

以上の瓦の分析の結果、丸瓦（軒丸瓦を含む）と平瓦（軒平瓦を含む）には規模によりおおよそ3～4類に区分でき、対応関係が認められることが判明した。これにコビキ手法などの製作技法や軒瓦の型式分類を考慮すると、軒丸瓦と軒平瓦の対応関係がある程度推定できる。これを以下に整理しておく。

M101型式－－－－H101型式・H102型式－－主要な紋様が桐紋である。

M151型式－－－－H111型式－－－－－－－－瓦当面周縁部の丁寧なミガキ調整が同一である。

M121型式
M122型式　－－（H101型式・H1022型式／H112型式）　丸瓦に桟、平瓦に縄が付くものが約半数あり、出土点数もほぼ対応する。各々いづれに対応するかは不明である。

M123型式など－－H131型式－－－－－－－上記以外のうち94A区では主要な大形軒瓦である。

M221型式－－－－H222型式－－－－－－－出土点数が中形の中では共に多く、紋様部の高さが低い。

M231・241型式－H211～215型式－－－－－上記以外のうち94A区では主要な中形軒瓦である。

M341型式－－－－H341型式－－－－－－－94A区では最も出土点数が多い型式である。

これらの対応関係や普通の丸瓦と平瓦の量比を算定すると、将来的には屋根に使用された瓦の総数が算定され、城郭建物の復元が可能になると思われるが、今回はその可能性を指摘するに止める。

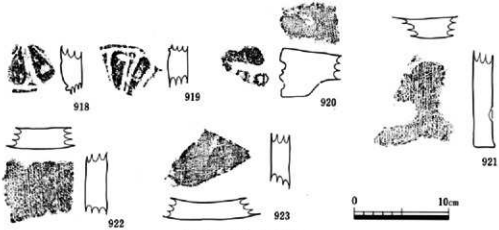
軒瓦紋様の型式学的な変遷

次に軒瓦の型式学的な変遷について検討する。ある程度、紋様形態の変遷が想定できるものは以下の3種である。なお、これ以外の軒瓦の紋様変遷については、現段階では確証を得ることができない。

桐紋に4反転均整唐草紋軒平瓦については、桐紋の紋様の退化現象からみて、H101型式→H102a型式→H102b型式の変遷が推定される。

軒平瓦H341型式については、各部位の紋様の退化現象からみて、H341型式Aタイプ→H341型式Bタイプ→H341型式Cタイプ、H341型式1タイプ→H341型式2タイプ→H341型式3タイプ、およびH341型式aタイプ→H341型式bタイプの変遷が推定される。

軒丸瓦M341型式については、コビキA手法からコビキB手法への変化や珠紋の大きさの相違からみて、M341b型式→M341a型式またはM341c型式の変遷が想定される。



第94図　古代瓦実測図

瓦の年代

瓦の年代については既に鈴木とよ江が整理している(1)。これによれば清須城の瓦の様相は、1（1576年～1582年）、2（1582年～1586年）、3（1586年～1613年）の3期に区分できるという。このうち1（1576年～1582年）の段階に認められる軒丸瓦Ⅱb2類と軒平瓦Ⅲ類は今回は全く出土していないことから、今回の資料群は1576年まで遡らない可能性が高いといえよう。2（1582年～1586年）の段階に認められる軒瓦のうち、軒丸瓦Ⅱa2類と軒平瓦Ⅱb類は今回の資料の中にも認められる。また、ＮＳＫ6570(2)では軒平瓦H341型式が出土しており、これが天正地震（1586年1月）よりも遡ることが確認されている。さらに94Ａ区では天正地震よりも以前の層位から平瓦などが出土している。これらのことから、少なくとも今回の資料群は2の段階まで遡るものがいくつか存在したことがいえる。しかしながら、出土した瓦の大半はＳＸ01石垣と対応する瓦葺建物に用いられたものと考えられるので、ここでは1586年以降の年代と推定するにとどめ、詳細な分析は今後の課題としたい。

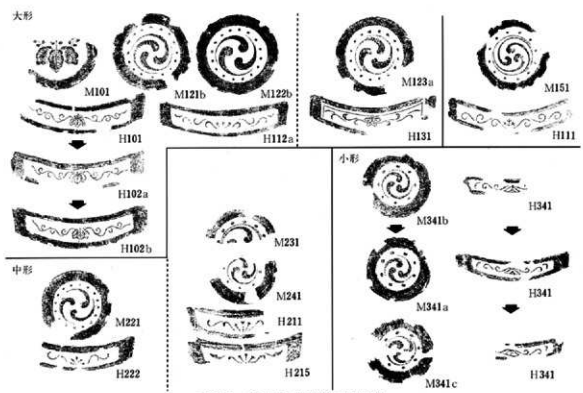
なお、既報告（『清洲城下町遺跡Ⅱ』1992）の軒瓦と新分類との対応関係を整理しておく。

（鈴木正貴）

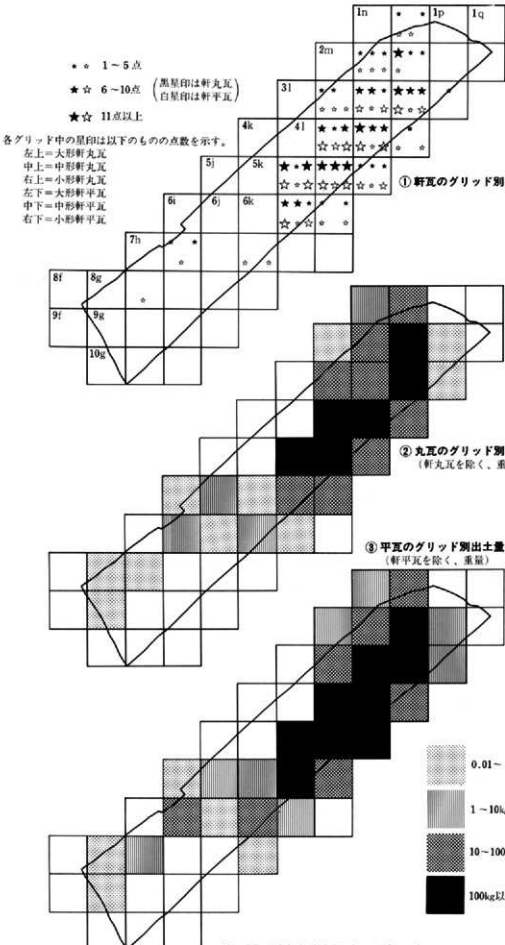
軒丸瓦　Ⅱ第106図4－－－－M122b型式　　Ⅱ第106図8～10－－M132型式
　　Ⅱ第106図5－－－－M121型式　　Ⅱ第108図19～21－M341a型式
軒平瓦　Ⅱ第109図29・30－H102a型式　　Ⅱ第111図45－－－H111型式
　　Ⅱ第109図31～36－H211型式　　Ⅱ第111図46－－－H112型式
　　Ⅱ第110図37～38－H221型式　　Ⅱ第111図47－－－H215型式
　　Ⅱ第111図41～43－H213型式　　Ⅱ第111図49－－－H341型式
　　Ⅱ第111図44－－－H214型式　　Ⅱ第112図50－－－H332型式

（ここに掲載されなかったものは今回の分類の中に同笵となるものはないと考えられる。）

註　(1)　鈴木とよ江1992「瓦」『清洲城下町遺跡Ⅱ』愛知県埋蔵文化財センター調査報告書第27集
　　(2)　鈴木正貴編1994『清洲城下町遺跡Ⅳ』愛知県埋蔵文化財センター調査報告書第53集



第95図　軒丸瓦と軒平瓦の対照図



第96図　瓦出土分布図（94A区のみ）

第4節　石製品（第97～99図924～965）

石製品は27ℓ入りのコンテナで約7箱あり、そのうち概ね種別できたのは46点である。その内訳は、火打石1点、砥石15点（破片数19点）、硯2点、置石4点、石臼類7点、石塔類17点である。出土地点はＳＸ01が最も多く、そのほとんどは石臼類や石塔類である。ＳＸ01では、石垣の裏込めに伴う栗石が多量に出土しており、石臼類や石塔類などもその中に混入し裏込めの一部に利用されたと考えられる。

924の火打石は、石材がチャートで、矢印の示す部分に微細な剥離痕と鉄錆の付着が認められる。

925～937は砥石で、このほか2点の細片が確認された。通常、砥石は粒子の緻密度によって、荒砥、中砥、仕上砥に分けられるが、ここでは平面形態が長方形のＡ（925～931）、台形状のＢ（932～935）、側面がカーブを描くＣ（936、937）の3タイプに分類でき、石材も各々ほぼ対応関係にある。Ａは石材がいずれも珪質頁岩で粒子が緻密であり、仕上砥と考えられる。側面や小口面に加工痕の残るものがほとんどであるが、928のみ側面・小口面も磨滅しており、幅・長さとも約2㎝と小型であることも考えると、仕上砥の中でも他とは用途が若干異なる可能性がある。Ｂには、流紋岩製（932～934）と安山岩製（935）とがあり、流紋岩製は磨滅が著しく、特に932は側面もよく磨滅している。933は側面に加工痕が認められる。安山岩製の935は両面に側面と平行な浅い溝があり、残存する面全てに使用痕が認められるが、磨滅の度合は流紋岩製に比べて甚だしくない。粒子の比較的細かい流紋岩製が中砥もしくは仕上砥、粒子の粗い安山岩製が荒砥と考えられる。Ｃは、936が砂岩製、937が流紋岩質凝灰岩製で、粒子はどちらも粗く、荒砥と考えられる。

938と939は硯で、どちらも短冊型をした長方硯である。938は凝灰岩製で、海部の両隅は波頭形に装飾されている。陸部中央が磨滅し凹んでおり、また、陸部から縁にかけて黒色付着物が見られ、側面と裏面に傷がある。939は珪質頁岩製で、陸部に主に縦方向の傷が、陸部と海部の境目に横方向の微細な傷が見られる。

940と941は被熱した直方体もしくはそれに類似した形の石で、「置き石」(1)と仮称する。940は安山岩製で、表面から側面にかけてススの付着が見られるが、表面の中央のやや凹んだ所にはススの付着がほとんど認められない。また、側面には赤化した所や磨滅した所が見られる。941は流紋岩質凝灰岩製で、わずかに残る表面から側面にかけてススの付着が見られ、欠損した部分の破面が赤化している。この2点のほかに赤化した石の細片があり、同様の用途が想定されうる。

942～948は石臼類で、942～945が挽臼の上臼、946が挽臼の下臼、947と948が茶臼の下臼である。石材は、947が安山岩である以外は全て花崗岩である。挽臼の上臼はいずれも下面の磨滅や風化が著しく、溝が不明瞭である。また、上面の縁が磨滅している。挽臼の下臼は上下面とも縁が磨滅しており、上面の溝も磨滅・風化のために不明瞭である。また、下面と孔内にノミによる工具痕が見られる。947は溝が比較的明瞭に残っており、目のパターンは、主溝6本、副溝9本の6分画9溝と考えられる。下面には工具痕が見られる。948は受け皿の部分のみの破片である。

949～965は石塔類で、組合せ五輪塔の部材（951～965）と、安山岩製の宝篋印塔の笠部の隅飾（949）と、塔種は不明であるが花崗岩製の相輪部の請花・伏鉢と考えられるもの（950）がある。五輪塔では、951～958が空風輪、959～962が火輪、963～965が水輪で、石材は964が流紋岩である以外は全て

花崗岩である。空風輪は、空輪の形で分けると、空輪の中央辺りに最大径があり径が下へ行くにつれ狭くなるもの（951、954）、空輪の中央辺りに最大径を持つがくびれ部まで径がほとんど変わらないもの（952、953、956）、空輪の下の方に最大径を持つもの（957、958）の３タイプに分類できる。[2] 風輪の形は逆切頭円錐形がほとんどであるが、954は少し異なる。火輪との接続部分であるほぞの形は、高さが１cm前後の緩やかな逆円錐形ないし半球形である。火輪では、962はやや大型で高さもあるが、959は小振りで、960は一辺の長さ（下面）に比して高さが低い。[3] いずれも自然面を利用した部分は見あたらない。上面のほぞ穴は、深さが1.5～2.0cm で、いずれも断面が半円形である。水輪の963、964は、胴部最大径に比して高さが低いが、上部平坦面は比較的広い。[4] 両者とも自然面を利用した部分は見あたらない。965は風化が激しく欠損が大きいため不明な点が多い。なお、地輪と同定できるものはなかったが、これは多量の栗石の中から識別できなかった可能性もある。（水野　多栄）

註　(1)　鈴木正貴編(1994)『清洲城下町遺跡Ⅳ』愛知県埋蔵文化財センター調査報告書第53集による。

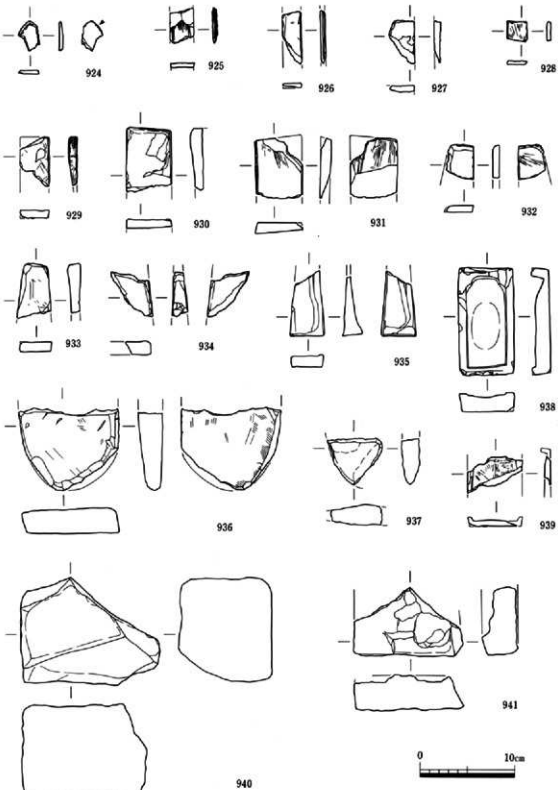
(2)　空風輪の形態については、土本典生(1995)『愛知県一宮市法園寺中世墓遺跡発掘調査報告書』において細かな分類がなされている。この分類に従うと、954はＢⅠ類、952、953、956はＤⅠ類、957、958はＡⅠ類となり、断面が楕円形を呈する951(長径12.3cm，短径10.6cm)はＢⅡ類となる。

(3)　火輪の高さと一辺の長さ（下面）の比率については、内堀信雄他(1990)『千畳敷－織田信長居館伝承地の発掘調査と史跡整備－』の分類を参考にした。また、土本前掲書(2)の高さと幅の数値も参照した。

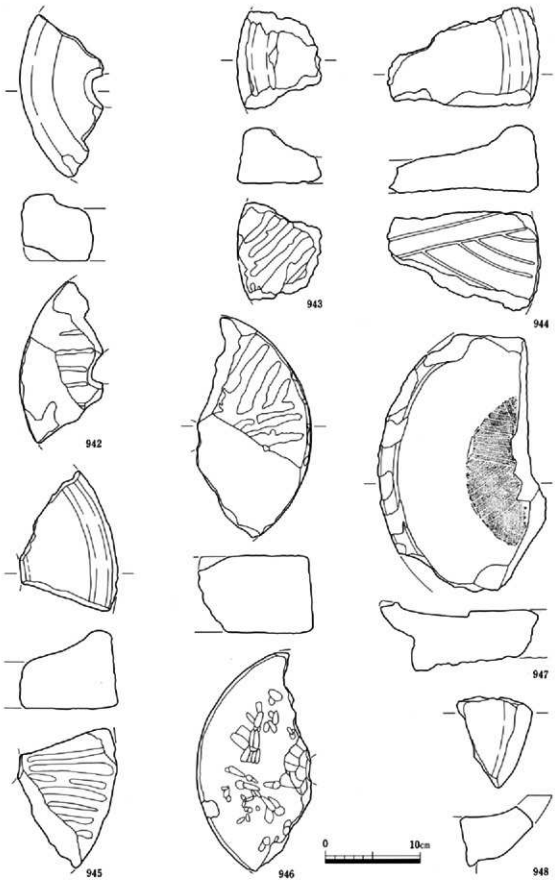
(4)　水輪の上部平坦面と胴部最大径及び高さの比率についても内堀前掲書(3)を参考にし、胴部最大径と高さの比率については土本前掲書(2)の数値も参照した。

		92F区	93C区	94A区			94B区	合計
		合計	合計	SX01	その他	合計	合計	
火打石				1		1		1
礫石	珪質頁岩	2			3	3	2	7
	流紋岩	1		1	6	7		8
	安山岩				1	1		1
	砂岩			1		1		1
	流紋岩質凝灰岩				1	1		1
	凝灰岩				1	1		1
	合計	3		2	12	14	2	19
砥					2	2		2
磨石				3	1	4		4
石臼類	挽臼			5		5		5
	赤臼			1	1	2		2
	合計			6	1	7		7
石塔類	五輪塔（空風輪）			7	1	8		8
	五輪塔（火輪）			4		4		4
	五輪塔（水輪）			3		3		3
	宝篋印塔			1		1		1
	不明			1		1		1
	合計			16	1	17		17
不明				2		2		2
合計		3	0	30	17	47	2	52

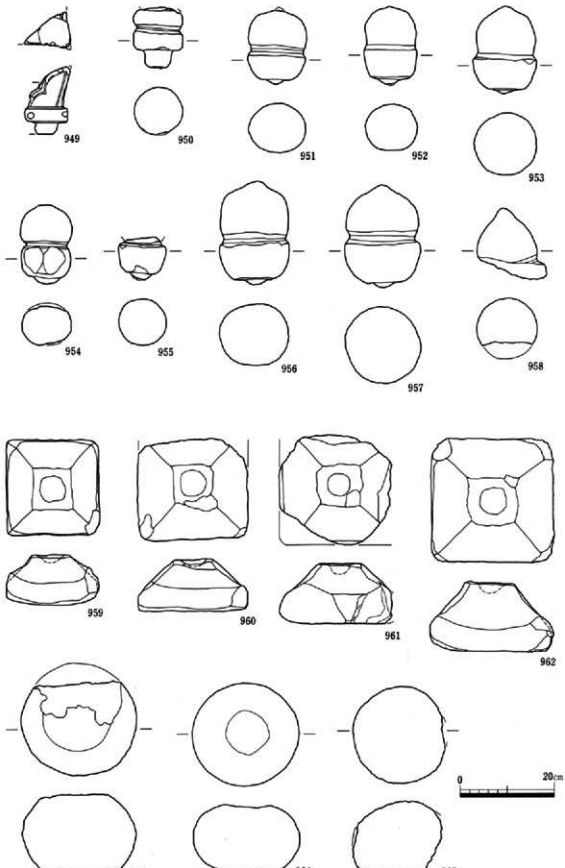
第10表　調査区別石製品器種組成表（破片数）



第97図 石製品実測図(1)



第98図 石製品実測図(2)



第99図　石製品実測図(3)

第5節　木製品

木製品は日常生活道具類と石垣構成部材とに区分できる。この種別毎に記述を進める。

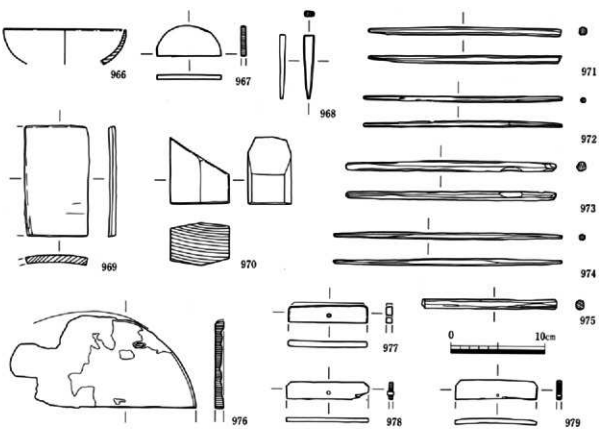
A　日常生活道具類（第100図966～979）

日常生活道具類はＳＸ01、ＳＸ02およびＳＸ04から出土しており、木胎漆器椀、曲物桶、結桶、箸、折敷底板などが存在する。ここではＳＸ01とＳＸ02出土資料を報告する。

ＳＸ02からは木胎漆器椀、曲物桶、結桶、箸などが出土した。木胎漆器椀（966）は内面に赤色漆、外面に黒色漆を施したものである。体部の形状がやや浅いことから、おそらく高台が低い椀Ｂ類(1)と推測される。曲物桶は底板のみが確認され（967）、直径は約7cmを測る。結桶は側板のみが存在する（969）。内外面にはタガや底板の圧痕が認められなかった。箸は断面形が多角形状のもので先端をわずかに尖らせるもの（971～974）がある。975はやや太めの棒状製品であり、箸とは認定しがたいものである。

ＳＸ01からは、直径が20cmを超える曲物桶底板（976）と小形の折敷または箱の部材と考えられる柾目板材（977～979）が出土した。後者は隅角部の角を取り、中央に孔を設けている。

註　(1)　鈴木正貴1992「清須城下町から出土した漆器について」『朝日西遺跡』愛知県埋蔵文化財センター調査報告書第28集



第100図　木製品実測図(1)

B　土台木（第101～108図980～989）

ＳＸ01石垣の土台木（胴木）は全部で10点が出土した。出土地点はＡ2地点で1点、Ｃ地点で6点、Ｄ地点で3点の3ヶ所であった。これらの土台木は形状から大きく2類に区分できる。

土台木Ａ類　土台木中央部付近に2ヶ所の凹部を持つもの。

Ｃ地点ａ（980）は全長277cm、最大幅35cm、最大厚17cmの規模を持つ。丸太材を半裁したものを利用し半裁面を下面としている。上面に凹部を持ち、上面と両側面にはチョウナによる加工痕が残存している。下面には鋸による加工痕が残存しており、両端から切断されている。

Ｃ地点ｂ（981）は全長271cm、最大幅33cm、最大厚24cmを測る。丸太材の両端面を削り落として製作されており、上面と両側面にはチョウナによる加工痕が残存している。下面には鋸による加工が加えられたと想定されるが、確実ではない。側面に1ヶ所方形の穴が穿たれている。

Ｃ地点ｃ（982）は全長262cm、最大幅35cm、最大厚15cmの規模を持つ。丸太材を半裁したものを利用し半裁面を下面としている。上面に凹部を持っており、上面と両側面にはチョウナによる加工痕が明瞭に残存している。下面には鋸による加工痕が残存しており、両端から切断されている。

Ａ2地点ａ（986）は全長213cm、最大幅32cm、最大厚18cmの規模を持つ。丸太材を半裁したものを利用し半裁面を下面とする。上面と両側面の加工痕は不明瞭だが、下面には鋸痕が残存している。

Ｄ地点ｃ（988）は残存長75cm、最大幅25cm、最大厚15cmで一部欠損している。丸太材を半裁したものを利用していると思われる。表面の加工痕は不明瞭である。

Ｄ地点ｂ（989）は残存長153cm、最大幅22cm、最大厚24cmの規模を持つ。丸太材をそのまま利用し、上面に組加工が施されている。加工痕は不明瞭だが、下面には鋸による加工痕が残存している。

Ｄ地点ａ（987）は残存長209cm、最大幅35cm、最大厚15cmの規模を持つ。一部に平坦面があるが、土台木Ａ類に属するか否か不明である。

土台木Ｂ類　土台木両端部に相欠きほぞを設けるもの。断面正方形の角材を利用し、両端部に組加工が施されている。ほぞ孔の有無で細分できる。

土台木Ｂ１類　両端部にほぞ孔を設けるもの。

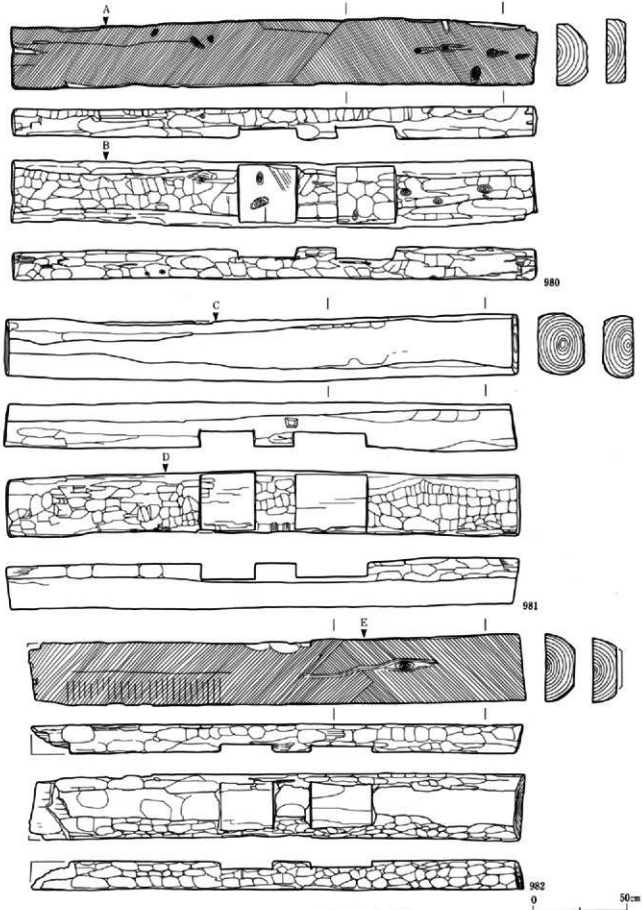
Ｃ地点ｄ（983）は全長512cm、最大幅18cm、最大厚19cmの規模を持つ。上面にはチョウナによる加工痕が明瞭に残存しており、両側面と下面には鋸による加工痕が残存している。鋸痕は両端から施されている面と一方向から施されている面がある。組加工を施す際に切断しすぎた鋸痕が残存している。

Ｃ地点ｅ（985）は全長395cm、最大幅22cm、最大厚17cmの規模を持つ。上面と側面の一方にはチョウナによる加工痕が明瞭に残存しており、他方の側面と下面には鋸による加工痕が残存している。鋸痕は両端から施されている。ほぞ穴の周囲に穴の位置を決めるための墨書による目印が残存している。

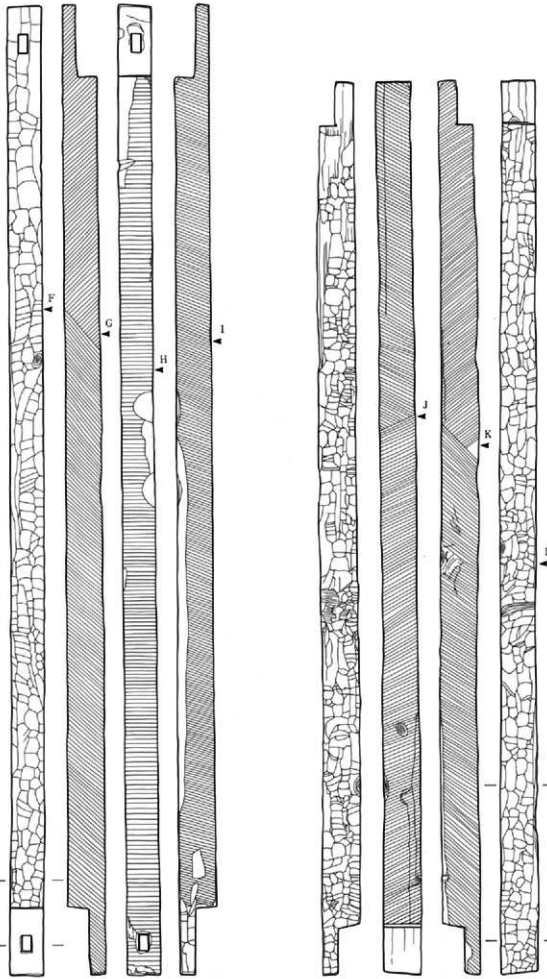
土台木Ｂ２類　両端部にほぞ孔を設けないもの。

Ｃ地点ｆ（984）は全長472cm、最大幅20cm、最大厚20cmの規模を持つ。上面と側面の一方にはチョウナによる加工痕が明瞭に残存しており、他方の側面と下面には鋸による加工痕が残存している。

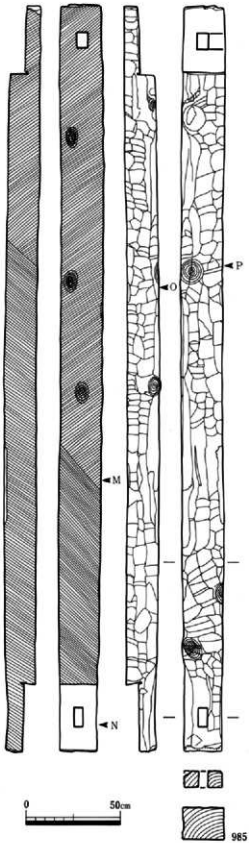
以上の分析の結果、土台木Ａ類は直径30～40cmの丸太を全部あるいは鋸で半裁した材を用い、他の面をチョウナで削って製作されている。一方、土台木Ｂ類は直径40cm以上の丸太を鋸で4分割または9分割した材を用い、他の面をチョウナで削って製作されていることが判明する。



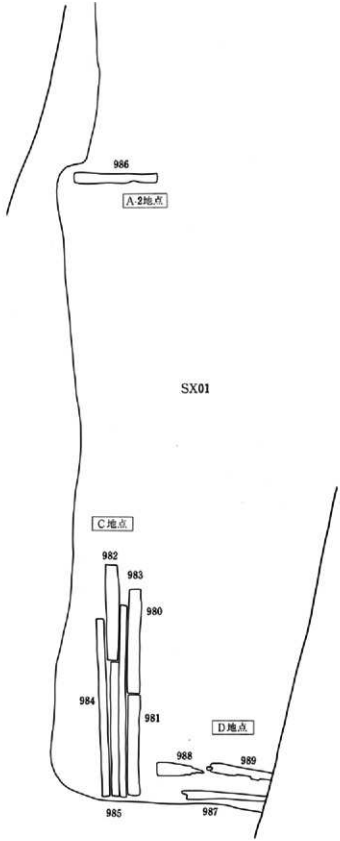
第101図　木製品実測図(2)　土台木



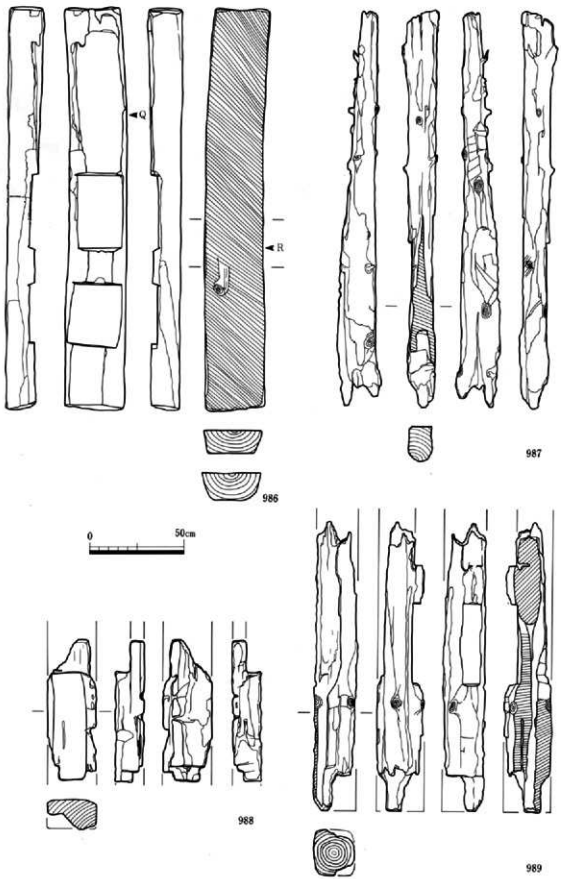
第102図　木製品実測図(3)　土台木



第103図　木製品実測図(4)　土台木



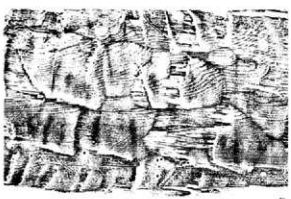
第104図　土台木出土状態模式図



第105図　木製品実測図(5)　土台木

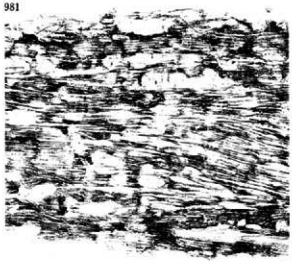
980

A



B

981

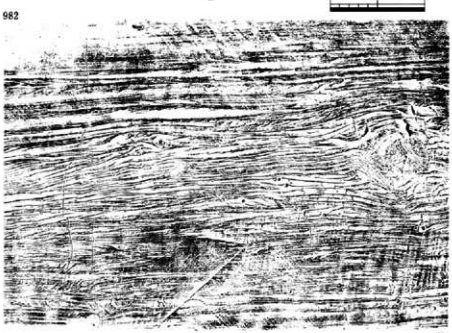


C

D

0 10cm

982



E

第106図　木製品実測図(6)　土台木拓本

983

I

H

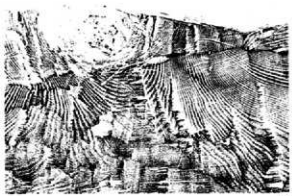
G

F

0 10cm

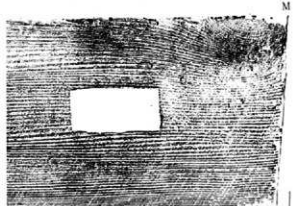
985

P



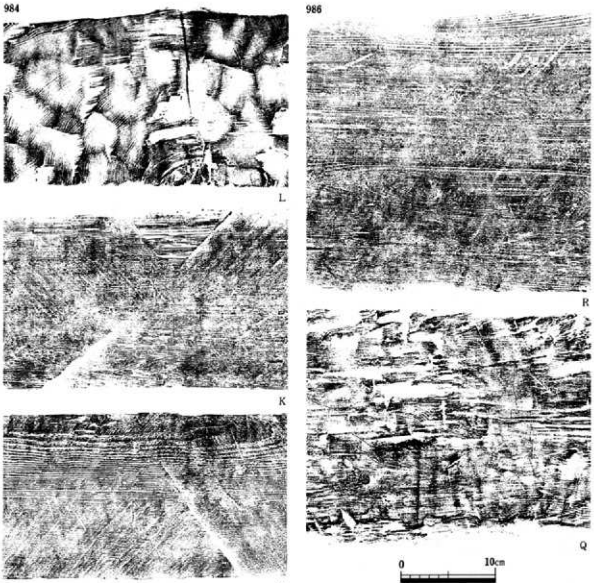
O

M



N

第107図　木製品実測図(7)　土台木拓本



第108図　木製品実測図(8)　土台木拓本

C　杭（第109・110図990～1003）

杭はＳＸ01石垣に伴うもの（990～992）と、ＳＸ02西肩斜面に打ち込まれたもの（995～1003）と、94Ｂ区ＳＸ11に伴うもの（993～994）が存在する。遺構ごとに形状が異なるため遺構別に記述する。

ＳＸ01出土杭（990～992）

ＳＸ01から出土した杭は全て樹皮が付いた直径約10cmの小丸太材の先端を尖らせたものである。先端はチョウナのような工具によって3～7面を削ることにより尖らせている。材は節が多量に存在するもので粗悪である。これらの杭は石垣の基礎構造を作るために緊急に製作されたと考えられ、材を十分に加工する必要がなかった可能性が高い。

ＳＸ02出土杭（995～1003）

ＳＸ02から出土した杭は形状から3類に分類できる。

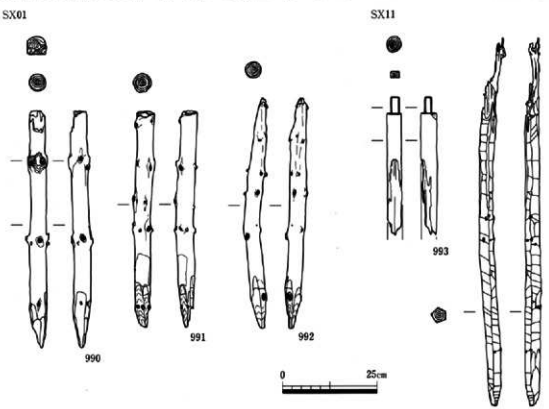
ＳＸ02杭Ａ類（995～997）　断面八角形の角柱材の先端を尖らせたもので、相対する2面に平面形が六角形のほぞ穴が穿たれている。この穿穴面に直交する面の一方の下部には幅が狭い溝が施されている。これらの加工痕は杭本来の加工痕とは考えにくく、建築部材の転用材と考えられる。

ＳＸ02杭Ｂ類（998～1000）　断面六角形の角柱材の先端を尖らせたものである。各面はチョウナのような工具によって削られている。この他の加工痕は特に認められない。

ＳＸ02杭Ｃ類（1001～1003）　断面がほぼ方形の角柱材の先端を尖らせたもので、平面形が長方形のほぞ穴が穿たれている。各穴の位置に規則性は認められない。また、角柱の角が面取りされている。

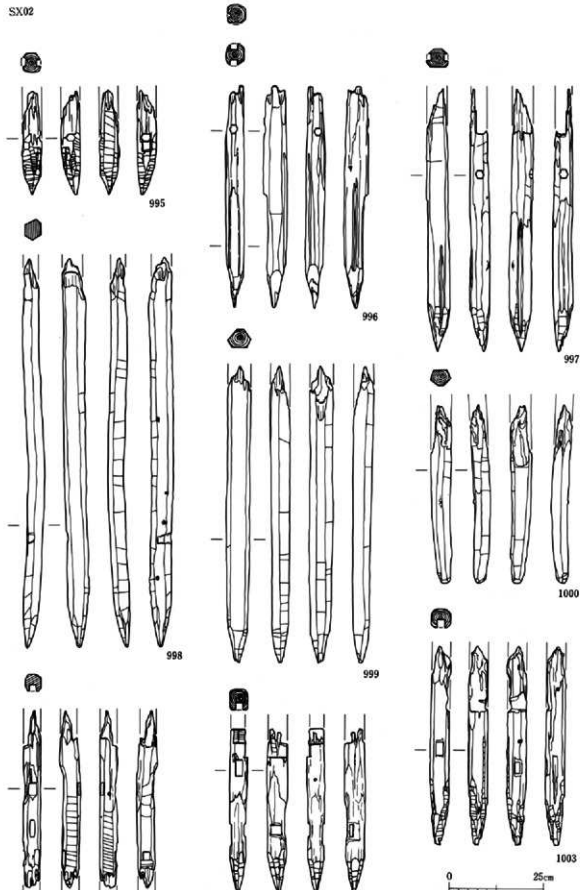
ＳＸ11出土杭（993～994）

ＳＸ11に用いられた杭は多様な種類が存在する。断面形は概して不定型な多角形となっている。993は断面形が円形の杭で、一方の端部にほぞ加工が認められる。　（鈴木正貴）



第109図　木製品実測図(9)　杭

SX02



第110図　本製品実測図⑩　杭

第6節　金属製品

金属製品には、鉄製品と鉄滓と銅製品が存在する。ここでは種別に報告する。

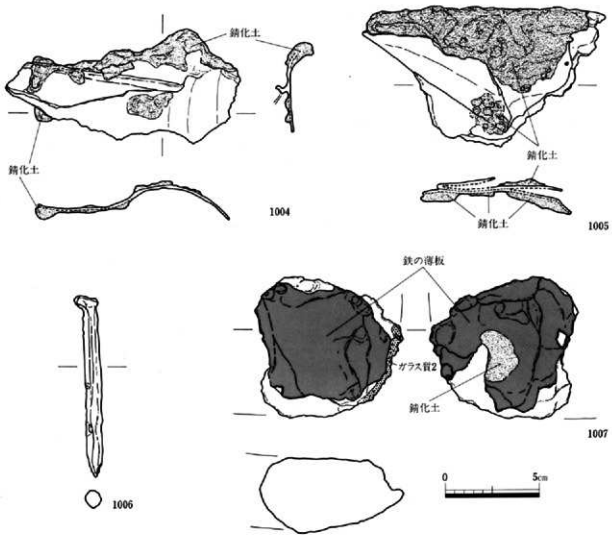
A　鉄製品（第111・112図1004～1033）

鉄製品には釘、留金具、刀子、板状鉄製品などがある。

釘（1008～1026）は、長さが3.0～8.2cmまで分布し、角柱状の鉄棒の頭部を扁平に一旦打ち付けた後折り曲げて作成したものである。胴部が途中で屈曲してしまったものや、頭部が欠損してしまったものまで含めると94A区で出土した釘類は129点を数える。

留金具としたものは、胴部が釘と同様角柱状となり、頭部が円形に曲げられてリングを形成するもの（1027・1028）である。94A区では3点認められる。

1029は釣針状の形態をした棒状鉄製品で両端部が鋭利に尖っている。1030は断面が長方形となる棒状鉄製品、1031は遺存状態が不良な刀子の刃部、1033はコの字状に屈曲した棒状鉄製品で取手の一部と推定される。上記のものは基本的に城下町期に属する遺物の可能性が高い。



第111図　金属製品実測図

1004～1006は宿場町期の土坑ＳＫ04から出土した板状鉄製品である。厚さが1.5㎜～2.0㎜の鉄板が屈曲または折り重なった状態で出土しており、長辺が5㎝を超える破片が10点、3～5㎝が26点、3㎝以下のものが71点を数える。総重量は440ｇ（鋲部分も含む）である。1004・1005は直線状の突帯を有するものであり意図的に折り曲げられている状態が観察される。鉄鍋・釜類、武具類、容器類などの用途が推定される。

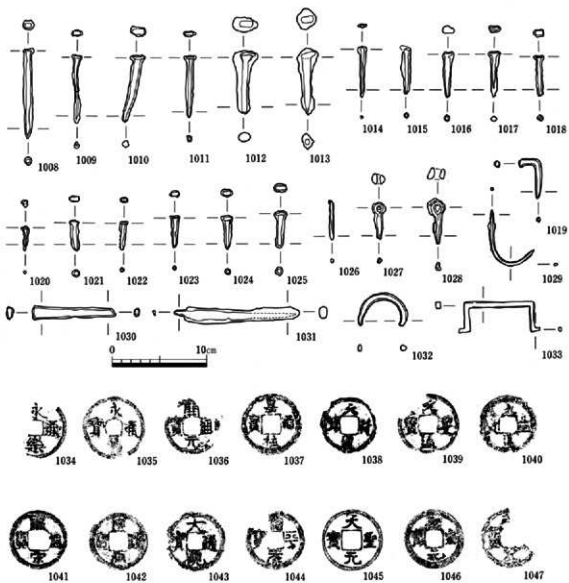
B　鉄滓（第111図1007）

鉄滓は１／４分割含鉄椀型滓が1点のみ確認された。重量は303ｇ、磁着力は２、規模は7.5×7.5×4.1㎝である。メタル反応があり(1)、薄い鉄板が少なくとも２枚周囲を覆っている。

C　銅製品（第112図1034～1047）

銅製品には銭貨などがある。銭貨はいづれも渡来銭であり、全部で26枚出土している。残存状況は概して不良であり、銭種が判明するものは11種15枚に過ぎない。（鈴木正貴）

註 (1) 鈴木正貴・藤山誠一1997「愛知県における古代・中世の鉄器生産その１」『年報平成８年度』(財) 愛知県埋蔵文化財センターの方法による。

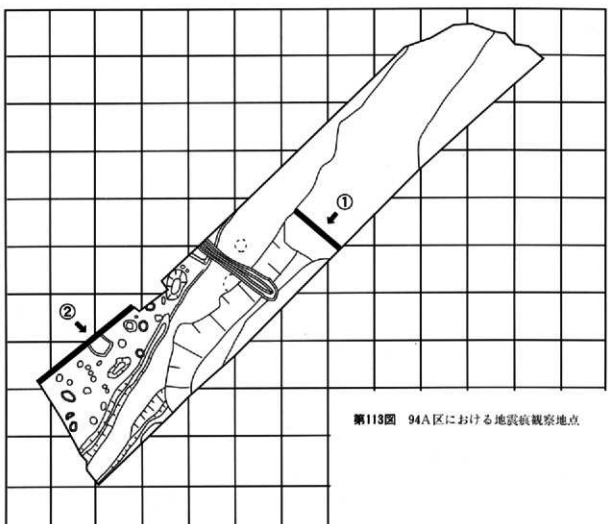


第112図　金属製品実測図(2)（銭貨はＳ＝2/3）

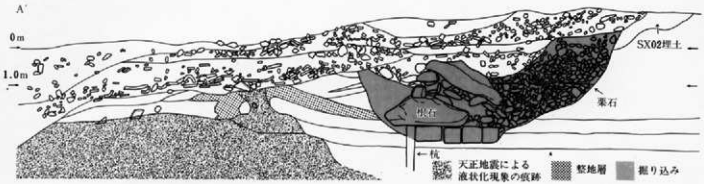
第4章　自然科学的分析

第1節　地震の痕跡

清洲城下町遺跡の発掘調査において「天正地震」（天正13年11月29日：1586年1月18日）と「濃尾地震」（1891年10月28日）による地震の痕跡が認められたことは、森・鈴木（1989）をはじめとして、すでに報告されている。今回発掘調査を行った94A区においても、この2時期の地震に相当すると考えられる地震の痕跡が確認されたので報告する。



第113図　94A区における地震痕観察地点



第114図 ①地点の地震痕

第115図 **天正地震の噴砂**（北から）
「清須越し」により廃棄された瓦層に
噴砂丘上部が削られている。

第116図 天正地震の噴砂(南から)
瓦層により噴砂丘部分が削り取られ
砂脈部分のみが残存している。

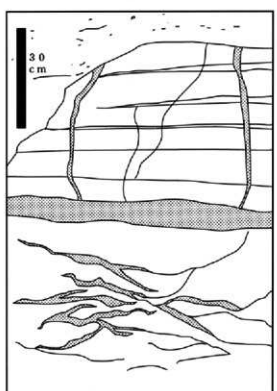
A　①地点の地震痕

第113図①に示したトレンチ断面では、第115、116図のようなキノコ型の断面を示す地震の痕跡（噴砂）が確認された。この噴砂は、旧河道の縁の部分に噴き出したもので、河道内に堆積した暗灰色シルトが噴砂噴き出し口に向かい巻き上げられている構造が鮮明に残っている。このシルト中には、下層の遺物として瀬戸美濃窯産陶器祖母懐壺（15世紀後半～16世紀前半）が含まれていた。噴砂は、河道内の暗灰色シルト層の上位に位置する厚さ20cm程度の良く締まった淡黄褐色シルト質土壌を引き裂いて、その土壌面に噴き出している。旧地表面では、噴き出し口を中心に直径3m、高さ30cm程度の噴砂丘を形成している。噴砂丘の西半部は、地震後に行われたであろう地表面の整地に起因する攪乱土壌（整地層）に覆われている。さらにこの整地層を掘り込んで清須城本丸の石垣の土台木および根石が設置されている。また、噴砂・整地層・根石埋積層のすべては、その上位に堆積する「瓦・栗石包含層」に上端部を削り込まれている。

B　②地点の地震痕

第113図②に示した94A区北西壁断面には、第117図に示すような地震の痕跡（砂脈）が確認された。砂脈に引き裂かれた地層は観察できる範囲で約1mあり、下位から灰褐色シルト質砂層（50cm＋）、灰色シルト層（約8cm）、灰褐色砂質シルト層（約4cm）とシルト層（約1cm）の互層（60cm＋）の順に堆積しており、最上位の互層は現代の攪乱層により上部を削剥されている。砂脈は攪乱層を除く全ての地層を引き裂き上昇しているが、従来の清洲城下町遺跡で確認された砂脈とは異なる特異な形態を示すので記載する。

上位の灰色シルト層・灰褐色砂質シルト層の２つの地層部分においては、ほぼ垂直方向に上昇する幅5～10mmの最も一般的な砂脈として観察されるが、同一の砂脈を下位の灰褐色シルト質砂層部分まで追跡すると第117図に示すように垂直方向への上昇量の少ない極めて不規則な砂脈となる。この現象は砂脈が引き裂く地層の物性的な違いによるものと考えざるを得ないが、同一の砂脈において、その上昇過程で全く異なる形態を示す事例は知られていない。今後、噴砂発生のメカニズムを解明する上での重要な資料となるであろう。



第117図　②地点の地震痕
砂脈上部と下部で形態の違いが認められる。

C　地震発生時期の推定

1994年度に調査された清洲城下町遺跡の地震痕については、森・鈴木（1989）、服部（1994）などによりその成果が報告されている。それによれば、清洲城下町遺跡周辺では、2時期の地震による地震痕が確認されている。1つは「天正地震」（天正13年11月29日；1586年1月18日）であり、もう1つは「濃尾地震」（1891年10月28日）である。今回報告する2つの地震痕も、それぞれ以下の理由により「天正地震」・「濃尾地震」によるものであると考えられる。

①地点の地震痕について

この噴砂は、瀬戸美濃窯産陶器祖母懐壺（15世紀後半～16世紀前半）を含むシルト層を変形させており、さらに噴砂および地震後の整地層は、1610年頃より開始された清須越しの際に投棄された瓦包含層に上端部を削られている。従って、想定される地震は16世紀以降で17世紀初頭までに発生したものと考えなくてはならない。宇佐美（1996）の新編日本被害地震総覧によれば、この間に清洲周辺に液状化をもたらす可能性のある地震は、1586年の天正地震である。他に、寒川（1992）により京都および畿内で多くの液状化跡が報告されている1596年の慶長伏見地震の影響も考えられなくもないが、宇佐美（1996）に示されている震度分布図では清洲周辺では震度Ⅳ程度であるために、清洲城下町遺跡での大規模な液状化は考えにくい。また、1605年には慶長東海地震が発生しているが、清洲周辺では昭和東海地震とでも言うべき1944年の東南海地震でも液状化が発生していないことから、東海地震の可能性も低いと考えられよう。飯田（1987）による天正地震の推定震度分布を参考にすれば、清洲城下町遺跡周辺の震度はⅦと推定されることからも、①地点の噴砂の原因となった地震はまさに天正地震である。

②地点の地震痕について

この砂脈は、清洲城下町遺跡を埋積する近世以降の地層全てを引き裂いており、大正11年に開設された清洲公園の整備の際の攪乱の影響を受けている。先にも述べたように清洲周辺では東海地震による液状化の可能性が低いことから、②地点の地震痕は、より大きな被害を記録している内陸型の地震、1891年発生の濃尾地震によるものと考えるのが妥当であろう。

文献

森勇一・鈴木正貴（1989）「愛知県清洲城下町遺跡における地震痕の発見とその意義」『活断層研究7』63－69

森勇一・鈴木正貴（1990）「清洲城下町遺跡及びその周辺から発見された歴史地震の記録」『歴史地震5』33－41

宇佐美龍夫（1996）『新編日本被害地震総覧増補改訂版』東京大学出版会

寒川旭（1992）『地震考古学－遺跡が語る地震の歴史－』中央公論社

飯田汲事（1987）『天正大地震誌』名古屋大学出版会

服部俊之（1993）「濃尾平野における歴史時代の地震痕」『（財）愛知県埋蔵文化財センター年報平成4年度』126－136

服部俊之（1994）「清洲城下町遺跡と地震災害」『清洲城下町遺跡Ⅳ』愛知県埋蔵文化財センター調査報告書第53集17－28

第2節　石垣に関連した石材について

ＳＸ01の石垣を構成する石材には、石垣石、石垣の根石、裏込めに使用された栗石の３種がある。今回、これらの石材を同定し石材採取地を推定したのでここに報告する。

石垣石として調査区内に残存していたのはわずかに２個であった。この２個とも砂岩、さらに詳しく言えば硬砂岩で、角が自然に円磨されたものであった。硬砂岩は群上八幡から犬山・多治見・根尾・養老山地に延びる美濃帯と呼ばれる中・古生層分布域に普通に見られる岩石である。石垣石は角が自然に円磨されたものであったことから、石材として切り出されたものではなく美濃帯流域の河川から運ばれたものと推定できる。

根石は７個確認され、このうち５個は石垣石と同じ砂岩で、残りの２個はホルンフェルスと花崗岩であった。砂岩のすべてとホルンフェルスは角が自然に円磨されたものであったが、花崗岩は円磨されておらず、石材として切り出された可能性もあるが、産地は特定できない。ホルンフェルスは変成岩で火成岩と接する部分に形成され、美濃帯中にも見られる。円磨されていることから石垣石の砂岩と同様に美濃帯流域の河川から運ばれた可能性がある。

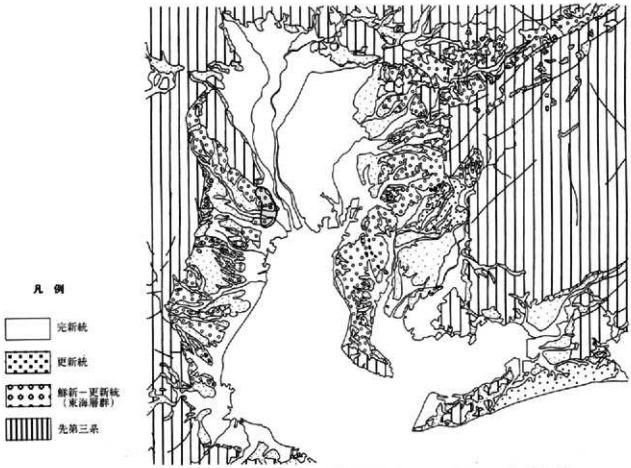
裏込めに使用された栗石は非常に円磨された拳大の多量の礫で構成されているが、清洲城下町遺跡近辺の五条川河原で採取されたものとは考えづらく、まとまって礫を採取することができる地域から運び込まれたものと考えるのが適当である。この栗石の礫種組成をもとに栗石採取地の推定を試みた。

栗石として使用されている礫の集団がある特定の礫分布地から運び込まれたものと仮定した場合、礫種構成のほかに粒径・円磨度（礫の丸みの度合）などの地質学的にとらえた礫の特徴が栗石採取地の推定に重要な意味を持つと考えられる。そこで今回は、無作為に抽出した500個以上の栗石を対象に礫種・円磨度・粒径について調査した。結果は第11表に示したが、チャートと濃飛流紋岩類が圧倒的に多い。円磨度も高く角張った面がほとんどない球形の礫といえ、大きさもほぼ拳大に揃う。

礫の採取地としては、大別すれば河川に堆積した礫と地層中に堆積した礫の２つが考えられるが、清洲への水運に適した河川は比較的扁平な礫が多く拳大のほぼ球形の礫が多量に採取できる場所としては不適当と思われる。一方、地層中に堆積した礫を考えた場合、伊勢湾周辺には現在でも砂利を採取している東海層群という格好の地層が広く分布していることに注目できる。東海層群は、東濃～名古屋東部地域の瀬戸層群、知多半島地域の常滑層群、伊勢湾西岸地域の奄芸層群に細分できる。瀬戸層群でチャート・濃飛流紋岩礫を主体とする礫層は東濃地域に分布しているが、その礫のほとんどは風化し砂利として取り出すことはできない。常滑層群には礫層が少ない上に濃飛流紋岩礫はほとんど含まれない。奄芸層群は特に北勢～桑名・四日市地域の丘陵地帯に礫層が広く分布している。この礫層には、美鹿累層・暮明累層・米野累層がある。森ほか（1986）によれば、美鹿累層および米野累層はチャート・砂岩礫を主体としているが、暮明累層は円磨度の高い約50%のチャート礫と約30%の濃飛流紋岩礫で構成されている。この暮明累層の組成は栗石の組成と非常に似ており、現在でも砂利採取業が行われているほど良質な礫が採取可能である。暮明累層の分布域は第118図に示した員弁～桑名地域に限定され、水運にも恵まれている。この地域は織田信雄の領土であったと考えられることも興味深く、栗石採取地として最も可能性が高いと言えよう。

文献

森勇一・多度団研グループ1986「三重県多度・員弁地域の奄芸層群－とくに砕屑性堆積物の供給方向と北勢・多度断層－」『養老山脈南部丘陵地（古野地区）自然科学報告書』,239-261.



第118図　伊勢湾周辺の地質概略図　（囲みが推定される栗石採取地）

礫種		大礫	中礫	
NR	超円礫	30	15	45
	円礫	41	22	63
	亜円礫	23	17	40
30.80%	亜角礫	8	5	13
		102	59	161
CH	超円礫	4		4
	円礫	60	39	99
	亜円礫	55	35	90
42.70%	亜角礫	15	15	30
		134	89	223
GR	超円礫	1		1
	円礫	4	2	6
	亜円礫	8	2	10
4.20%	亜角礫	4	1	5
		17	5	22
SS	超円礫	1	1	2
	円礫	4	1	5
	亜円礫	8	3	11
3.80%	亜角礫	2		2
		15	5	20
HF	超円礫	3	5	8
	円礫	23	10	33
	亜円礫	14	14	28
17.10%	亜角礫	9	11	20
		49	40	89

礫種		大礫	中礫	
GN	超円礫			0
	円礫	1		1
	亜円礫		1	1
0.40%	亜角礫			0
		1	1	2
AN	超円礫			0
	円礫		1	1
	亜円礫		1	1
0.40%	亜角礫			0
			2	2
MS	超円礫			0
	円礫			0
	亜円礫	1		1
0.20%	亜角礫			0
		1		1
other	超円礫			0
	円礫			0
	亜円礫	1		1
0.40%	亜角礫	1		1
		2		2
合計				522

第11表　94A区石垣栗石の礫種組成

凡例：NR：濃飛流紋岩、CH：チャート、GR：花こう岩、
SS：砂岩、HF：ホルンフェルス、GN：片麻岩
AN：安山岩、MS：泥岩

第3節　珪藻群集より推定される清洲城下町遺跡の古環境変遷

A　はじめに

愛知県西春日井郡清洲町の清洲城下町遺跡の発掘調査に際して、堀を埋積する堆積物より垂直的に採取した試料の珪藻分析を実施した。以下にその結果を報告する。

B　採取試料

分析をおこなった試料は、ＳＸ02の垂直断面である東西セクション（第119図）およびＳＸ01の垂直断面である東壁セクション（第122図）の２地点で採取し、ＳＸ02で7試料（Ａ試料：第120図）、ＳＸ01で7試料（Ｂ試料：第123図）を得た。

C　分析方法

試料の分析にあたって、乾燥重量1ｇをトールビーカーにとり過酸化水素水（35％）を加えて煮沸し、有機物の分解と粒子の分散をおこなった。岩片除去ののち、水洗を4～5回繰り返しながら同時に比重選別をおこなった。分離した試料を希釈し、マウント・メディア（和光純薬製）にて封入した。検鏡は1000倍の光学顕微鏡を使用し、各試料とも200個の珪藻殻を同定した。同定に際し、Hustedt (1927－1966)、Krammer, K & Lange-Bertalot, H. (1986･1988･1991a･1991b) を参考にした。

D　分析結果

結果を第120図、第123図および第12表に示す。

(1)　Ａ試料（ＳＸ02東西セクション）

Ａ試料（試料番号1～7）についてみると、試料中より出現した珪藻遺骸は27属98種（8変種を含む）であった。pHについては好アルカリ性種と不定性種が、水流性については不定性種が、生態性については底生種と付着生種が全層準を通して優占した。特徴種として、pH不定性・真止水性・底生種の *Pinnularia subcapitata* が7.5％、好アルカリ性・流水不定性・底生種の *Hantzschia amphioxys* が6.1％、好アルカリ性・流水不定性・付着生種の *Cocconeis placentula* が5.9％と、この３種で全体の19.5％を占めた。珪藻の群集組成と出現頻度の特徴から、分析試料は下位よりⅠ・Ⅱの２珪藻帯に区分される（第122図）。以下に珪藻の群集組成の特徴を各帯ごとに記す。

Ⅰ帯（試料番号1～4）での出現種数は77種である。群集組成の特徴は、pHについては好アルカリ性および不定性種が優占した。流水性については、*Cymbella* 属、*Gomphonema* 属といった真・好流水性種の出現率が11.0％であるのに対し、*Aulacoseira* 属や *Cyclotella* 属などの真・好止水性種の出現率が16.0％と、止水域を好む珪藻の出現率の方が高かった。生態性では付着生種の出現率が高く、特に底生種と比較した場合、Ⅱ帯（試料番号5～7）より高いのが特徴である。これは付着生種である *Synedra ulna* の増加に起因する。また、試料番号3の層準において、陸生珪藻である *Navicula mutica*、*Pinnularia borealis* が急増するのも特徴である。

Ⅱ帯（試料番号5～7）での出現種数は70種である。群集組成の特徴は、pHについては好アルカリ性種および不定性種が優占した。水流性については真・好止水性種の出現率が21.0％、真・好流水性種

の出現率が9.5%と、止水性種の出現率がⅠ帯よりさらに高くなる。生態性では、底生種が51.0%、付着生種が38.0%となり、Ⅱ帯では底生種の出現率が高いのが特徴である。試料番号5の層準において、中塩性種の *Nitzshia obutusa*、*Rhopalodia gibberula* の出現率が高くなる。また、同層準において汚濁性珪藻である *Hantzschia amphioxys* が11.8%、陸生珪藻である *Pinnularia subcapitata* が40.5%と高率で出現し、Ⅱ帯を特徴づける種でもある。

(2) B試料（ＳＸ01東壁セクション）

B試料（試料番号1～7）についてみると、試料中より出現した珪藻遺骸は28属100種（7変種を含む）であった。pHについては真・好アルカリ性種が、水流性については真・好止水性種が、生態性については付着生種が各試料を通じて優占した。特徴種として、アルカリ性・好止水性・浮遊性種の *Cyclotella meneghiniana*（10%）、pH不定性・真止水性・底生種の *Pinnularia subcapitata*（7.3%）の２種が挙げられる。また、pH不定性・真流水性・付着生種の *Gomphonema parvulum*（4.5%）は全試料を通じて出現した。珪藻の群集組成と出現頻度から分析試料は下位よりⅠ・Ⅱの２珪藻帯に区分される（第125図）。以下に群集組成の特徴を各帯ごとに記す。

Ⅰ帯（試料番号1～6）での出現種数は80種である。特徴として、pHについては真・好アルカリ性種が、流水性については不定性種が優占する。生態性では付着生種が各試料で優占するが、底生種と浮遊性種も（試料番号2の層準を除いて）比較的多く出現する。また、Ⅰ帯はアルカリ性・好止水性・浮遊性種である *Cyclotella meneghiniana* の出現率が高く、試料番号4（2層）の層準で28%を占める。試料番号6では珪藻殻数が少なく83個体が検鏡されたのみである。

Ⅱ帯（試料番号7）での出現種数は40種である。特徴としては、pHについては不定性種が、水流性については真止水性種が、生態性については底生種が優占する。この特徴はpH不定性・真止水性・底生種の *Pinnularia subcapitata* が27.5%と高い出現率を示すためである。また、汚濁性珪藻である *Hantzschia amphioxys* もⅡ帯でのみ9.5%と高い値を示す。

E　古環境変遷

珪藻分析および堆積物の層相より推定されるＳＸ02とＳＸ01の埋積過程について述べる。

A試料の珪藻遺骸群集は、真止水性および底生の種群の出現によって特徴づけられる。このことは試料を採取した地点の城下町期前期の溝ＳＸ02の埋積過程（2層～6層）において、水深の浅い滞水環境であったことを示唆するものである。特に、Ⅰ帯の試料番号1～4（2層：灰褐色砂混じりシルト）とⅡ帯の試料番号5～7（3層：黄灰色砂混じりシルト、4層：褐灰色シルト、5層：灰色シルト、6層：赤褐色シルト）とを比較すると、Ⅱ帯の試料で底生種が増加することから、より水深の浅い止水域であったと思われる。3層（試料番号4）において、*Gomphonema* 属などといった流水性種群の出現率が増加し、かつ層相では粗粒砂が薬理（ラミナ）を形成していることから、この層の堆積時には流水的な環境であった。また、2層の試料番号3の層準では陸生珪藻の増加が確認され、一時的な止水環境の存在が示唆される。

B試料の珪藻遺骸群集も真・好止水性および底生の種群の出現により特徴づけられ、全体に比較的水深の浅い止水環境であったと考えられる。試料番号4（2層下部）の層では、止水性と浮遊性の種群の増加がみられることから、一時的に水深のやや深い滞水環境に変化したことがうかがえる。特に本

層準からは*Cyclotella meneghiniana*が大量に検鏡された。*C. meneghiniana*は1987～88年に行われた清須城中堀の堆積物中からも報告されており（森・伊藤、1990）、pHについては好アルカリ性ないしは不定性で、流れのある緩やかな富栄養水域に好んで生育する。とりわけ堀や水溜りなどに特有で、しばしば偶発性プランクトンとして異常発生することがあるといわれている（Hustedt, 1927-1966）。このことから、少なくとも試料番号4（2層下部）の堆積時には、埋積が進み水深が徐々に浅くなっていくにもかかわらず、堀としての機能を保っていたと推定される。3層（試料番号7）の堆積物からは、陸上の好気的な環境に棲み耐乾性をもつ陸生珪藻と好汚濁性珪藻が急増することと、瓦の混じるシルト層からなる層相より考えて、本層において堀の埋積は急速に進んだものと思われる。

（鬼頭　剛・尾崎和美）

文献

Hustedt, F., 1927－1966, Die Kieselalgen Deutschland, Osterreich und der Schweiz unter Berucksichtigung der Obrigen Lander Europas sowie der angrenzenden Meeresgebiete. Krypt gamen-Flora von Deutschland, Teil 1~3, Leipzig, W. Deutschland, 920p., 845p., 856p.

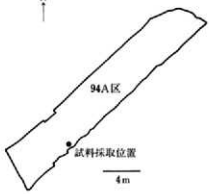
Krammer, K., &H. Lange-Bertalot., 1986, Bacillariophyceae, Susswasser flora von Mitteleuropa, 2(1), Gustav Fischer Verlag, 876p.

Krammer, K., &H. Lange-Bertalot., 1988, Bacillariophyceae, Susswasser flora von Mitteleuropa, 2(2), Gustav Fischer Verlag, 536p.

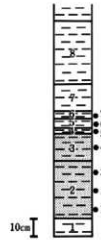
Krammer, K., &H. Lange-Bertalot., 1991a, Bacillariophyceae, Susswasser flora von Mitteleuropa, 2(3), Gustav Fischer Verlag, 230p.

Krammer, K., &H. Lange-Bertalot., 1991b, Bacillariophyceae, Susswasser flora von Mitteleuropa, 2(4), Gustav Fischer Verlag, 248p.

森勇一・伊藤隆彦，1990，「清洲城下町遺跡の中堀から検出された珪藻遺骸（付・昆虫遺体）」『清洲城下町遺跡』，愛知県埋蔵文化財センター調査報告書第17集，103-108.

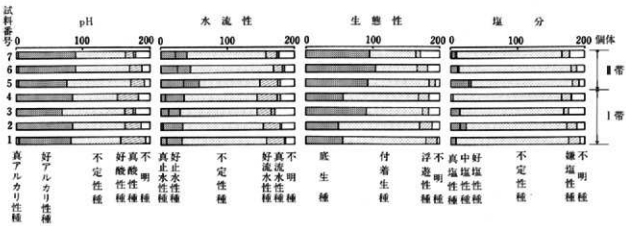


第119図　試料採取地点（SX02）

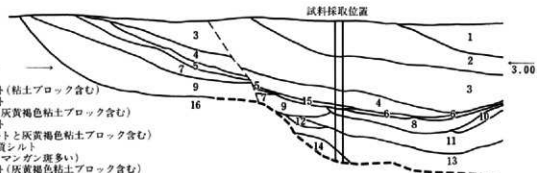


凡　例
8. 黄褐色シルト(炭混じる)
7. 黄灰色シルト(炭混じる)
6. 赤褐色シルト
5. 灰色シルト
4. 褐灰色シルト
3. 黄灰色砂混じりシルト
2. 灰褐色砂混じりシルト
1. 青灰白色シルト

A試料採取地点の層序および試料採取位置



第120図　A地点分析結果

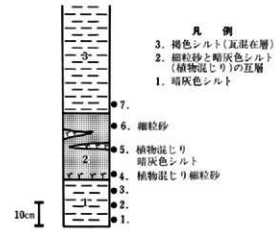


凡　例
1. 暗黄橙シルト(粘土ブロック含む)
2. 暗黄橙シルト
3. 褐色シルト(灰黄褐色粘土ブロック含む)
4. 黄褐色シルト
(暗黄色シルトと灰黄褐色粘土ブロック含む)
5. 淡黄色粘土質シルト
6. 褐色シルト(マンガン斑多い)
7. 黄褐色シルト(灰黄褐色粘土ブロック含む)
8. 暗灰黄色粘土質シルト
9. 褐色粘土質シルト
10. 灰黄褐色粘土質シルト
11. 灰黄褐色粘土質シルトと明黄褐色粗粒砂の互層
12. 暗黄橙色粘土質シルト
13. 暗灰黄色粘土質シルト
14. 灰灰色細粒砂
15. 黄褐色シルト(灰黄褐色粘土ブロック含む)
16. 明黄褐色粗粒砂

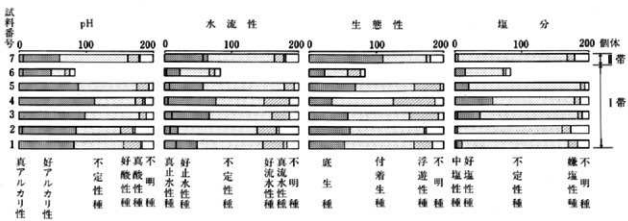
A試料採取層準（東壁セクション）

第121図　試料採取地点（SX02セクション）

第122図　試料採取地点（SX01）



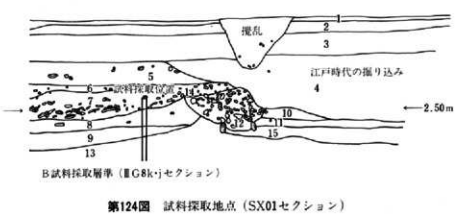
B試料採取地点の層序および試料採取位置



第123図　B地点分析結果

凡　例

1. 黒褐色シルトと黄灰色シルトの互層（公園の表土）
2. 黄褐色シルト
3. 明黄褐色シルト
4. 褐色シルト（灰黄褐色粘土質シルトブロック含む）
5. 褐色シルト（暗黄橙色粘土ブロック含む）
6. 黄褐色シルト
7. 黄褐色シルト（瓦・栗石層）
8. 褐灰色シルト
9. 黒褐色粘土質シルト（ラミナをもつ粗粒砂をレンズ状に挟む）
10. 褐色シルト
11. 黄灰色粘土質シルト（はり土）
12. 灰黄褐色シルト（栗石含む）
13. 灰色シルト
14. 暗黄橙色粗粒砂（ラミナをもつ褐色シルトをレンズ状に挟む）
15. 黄灰色粘土質シルト（はり土）



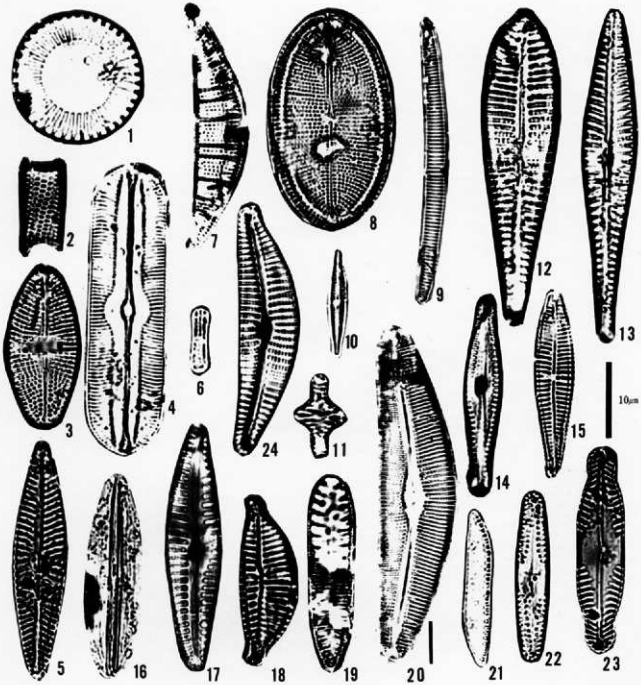
B試料採取層準（Ⅱ G8k-j セクション）

第124図　試料採取地点（SX01セクション）

第12表　珪藻遺骸分析結果一覧表

	学名	Ecological				試料番号A						計	試料番号B							計
						1	2	3	4	5	6	7		1	2	3	4	5	6	7	
1	*Achnanthes helvetica* Lange-Bertalot	Ind	Ind	Epip	Ind	·	·	·	·	·	·	·	0	·	·	3	6	1	·	2	12
2	*Achnanthes hungarica* Grunow	Aiph	Ind	Epip	Ind	·	·	·	·	·	·	·	0	·	·	·	·	2	1	2	5
3	*Achnanthes inflata* Kützing	Aiph	Ind	Epip	Ind	1	·	·	·	·	·	·	1	·	1	·	·	·	1	·	2
4	*Achnanthes lanceolata* (Bréb.) Grunow	Aiph	Ind	Epip	Ind	9	4	2	2	1	5	1	24	2	7	·	1	9	1	·	20
5	*Achnanthes levanderi* Hustedt	?	Ind	Epip	?	·	·	3	1	1	·	·	5	·	·	·	·	·	·	·	0
6	*Achnanthes linearis* W. Smith	Ind	Ind	Epip	Ind	5	5	7	2	10	7	3	39	6	8	8	13	5	3	12	55
7	*Achnanthes marginulata* Grunow	?	?	Epip	?	·	·	·	·	·	·	·	0	·	·	·	·	·	·	2	2
8	*Achnanthes minutissima* Kutzing	Ind	Ind	Epip	Ind	·	·	·	·	·	·	·	0	1	·	·	2	·	·	·	4
9	*Achnanthes sp.*	?	?	?	?	·	·	·	·	1	·	·	1	2	·	·	·	·	·	·	2
10	*Actinella brasiliensis* Grunow	Aeph	Liph	Epip	Ind	·	·	·	·	·	·	·	0	1	1	·	·	7	1	·	10
11	*Amphora montana* Krasske	Aiph	Ind		Ind	·	·	·	·	·	7	8	15	·	·	·	·	·	·	·	0
12	*Amphora libyca* Ehrenberg	Aiph	Ind	Bent	Ind	4	·	1	3	2	3	5	18	3	1	4	2	7	1	·	15
13	*Anomoeoneis brachysira* (Brébisson) Grunow	Aiph	Ind	Bent	Ind	·	·	·	·	·	·	·	0	·	1	1	·	·	·	·	2
14	*Anticyclus sp.*	?	?	?	?	1	·	·	·	1	·	·	2	1	·	·	·	·	·	2	3
15	*Asterionella ambigua* (Grun.) Simonsen	Ind	Liph	Plan	Ind	16	17	8	14	5	13	6	79	14	·	9	4	18	3	2	50
16	*Asterionella gracillima* (Hantzsch) Heiberg (Grunow.) Cleve	Aiph	Liph	Plan	Ind	·	·	·	·	·	·	·	0	2	·	2	1	·	·	·	5
17	*Calonéis silicula* (Ehr.) Cleve	Aiph	Ind	Bent	Ind	·	·	·	·	·	1	·	1	·	·	·	·	·	·	·	0
18	*Cocconeis placentula* (Ehr.) Cleve	Aiph	Ind	Epip	Ind	16	19	11	25	9	6	9	95	14	19	12	6	7	6	6	70
20	*Cocconeis sp.*	?	?	?	?	·	1	·	1	·	·	·	2	·	4	·	·	·	·	·	4
21	*Cyclotella meneghiniana* Kützing	Aiph	Liph	Plan	Haph	·	·	·	·	3	·	·	3	9	·	31	56	20	15	3	134
22	*Cyclotella ocellata* Pantocsek	Aiph	Libi	Plan	Ind	·	·	·	·	·	·	·	0	1	·	·	·	·	·	·	1
23	*Cyclotella sp.*	?	?	?	?	·	·	·	·	·	·	·	0	·	·	·	2	·	·	·	4
24	*Cyclotella stelligera* Cleve & Grunow	?	Libi	Plan	Ind	·	·	·	·	·	·	·	0	·	1	·	·	·	·	·	1
25	*Cyclotella striata* (Kützing) Grunow				Meha	·	1	·	·	·	·	·	1	·	·	·	·	·	·	·	0
26	*Cymbella aequalis* W. Smith	Aiph	Liph	Epip	Ind	·	·	·	·	·	·	·	0	1	·	·	·	·	·	·	1
27	*Cymbella affinis* Kützing	Acbi	Ind	Epip	Ind	·	·	1	·	·	·	·	1	1	1	·	·	·	·	·	2
28	*Cymbella aspera* (Ehr.) Peragallo Cleve	Aiph	Ind	Epip	Ind	3	·	·	1	1	·	·	5	·	·	·	·	·	·	·	0
29	*Cymbella cistula* (Ehr.) kirchner	Aeph	Libi	Epip	Ind	·	·	·	·	·	·	·	0	·	·	1	·	1	·	·	2
30	*Cymbella gracilis* (Ehr.) Kützing	Ind	Liph	Epip	Ind	1	4	·	·	·	·	·	5	·	2	·	·	·	·	·	2
31	*Cymbella leptoceros* (Ehrenberg) Kützing	Ind	Liph	Epip	Ind	·	·	2	1	2	·	·	5	·	·	·	·	·	·	·	0
32	*Cymbella mesiana* Choinsky	Albi	Libi	Epip	Ind	·	·	·	·	1	·	·	1	·	·	2	1	·	·	2	6
33	*Cymbella minuta* Hilse	Ind	Rph	Epip	Ind	6	12	5	6	10	4	3	46	8	12	10	5	2	·	6	43
34	*Cymbella naviculiformis* Auerswald	Ind	Ind	Epip	Ind	·	·	·	·	1	2	·	3	·	·	·	·	·	·	·	0
35	*Cymbella silesiaca* Bleisch	Ind	Ind	Epip	Ind	·	·	·	·	·	·	·	0	·	·	·	·	2	1	·	3
36	*Cymbella sp.*	?	?	?	?	1	·	·	·	·	·	2	3	1	2	·	1	·	·	·	4
37	*Cymbella subaequalis* Grunow	Ind	Ind	Epip	Ind	·	·	·	·	·	·	·	0	·	·	2	2	2	·	·	6
38	*Cymbella tumida* (Brébisson) Van Heurck	Ind	Ind	Epip	Ind	7	·	3	6	1	·	1	18	·	·	·	3	2	·	·	5
39	*Cymbella turgidula* Grunow	Ind	Ind	Epip	Ind	12	7	5	6	3	1	3	37	9	6	2	5	1	2	3	28
40	*Cymbella turgula* Hassall	Albi	Libi	Epip	Ind	2	·	·	·	·	·	·	2	·	·	·	·	·	·	·	0
41	*Diatoma vulgar* is Bory	Aiph	Ind	Epip	Ind	·	1	1	·	·	·	·	2	·	·	·	1	·	·	2	3
42	*Diploneis ovalis* (Hilse) Cleve	Ind	Ind	Bent	Ind	·	1	·	·	1	3	3	8	3	1	1	·	·	1	1	7
43	*Epithemia sabra* (Ehr.) Kützing	Aiph	Ind	Epip	Ind	1	·	·	·	·	·	·	1	·	·	·	·	1	·	·	1
44	*Eunotia arcus* Ehrenberg	Aeph	Ind	Epip	Haho	1	·	·	·	·	·	·	1	·	·	·	·	·	·	·	0
45	*Eunotia flexuosa* (Brébisson) Kützing	Aeph	Ind	Epip	Haho	·	·	·	2	·	·	1	3	1	·	·	·	·	·	·	1
46	*Eunotia formica* Ehrenberg	Aeph	Liph	Epip	Haho	·	·	·	·	1	·	·	1	·	·	1	·	·	·	·	1
47	*Eunotia gracilis* (Ehr.) Rabenhorst	Aeph	Ind	Epip	Haho	·	·	·	·	·	·	2	2	·	·	·	·	·	·	·	0
48	*Eunotia lunaris* (Ehr.) Grubow	Aeph	Ind	Epip	Haho	7	·	3	5	6	1	·	1	·	·	2	3	1	·	4	10
49	*Eunotia pectinalis* (Kutz.) Rabenhorst	Aeph	Ind	Epip	Haho	11	10	6	6	4	4	2	43	9	2	1	1	3	·	·	16
50	*Eunotia pectinalis* var *minor* (Kutz.) Rabenhorst	Aeph	Ind	Epip	Haho	2	1	·	2	·	1	·	6	2	9	·	2	·	·	1	14
51	*Eunotia pectinalis* var *undulata* (Ralfs) Rabenhorst	Aeph	Ind	Epip	Haho	·	1	·	·	·	2	1	4	·	·	·	·	·	·	·	0
52	*Eunotia praerupta* Ehrenberg	Aeph	Ind	Epip	Haho	·	·	·	2	·	·	3	5	·	1	2	1	1	2	2	9
53	*Eunotia praerupta* var *bidens* (Ehr.) Grunow	Acbi	Ind	Epip	Haho	·	·	·	·	·	·	1	1	·	·	·	1	·	·	1	2
54	*Eunotia robusta* Ralfs	Aeph	Ind	Epip	Haho	1	·	·	·	·	·	·	1	·	·	·	·	·	·	·	0
55	*Eunotia sp.*	?	?	?	?	·	4	5	10	2	4	5	30	2	5	·	2	1	·	4	14
56	*Eunotia veneris* (Kutzing)	Aeph	Ind	Epip	Haho	·	·	·	·	·	·	1	1	·	·	·	·	·	·	·	0
57	*Fragilaria capucina* Desmazières	Aiph	Ind	Epip	Ind	·	·	·	·	·	·	·	0	14	10	·	·	·	·	·	24
58	*Fragilaria construens* (Ehrenberg) Grunow	Aiph	Ind	Epip	Ind	2	·	·	2	1	6	·	11	6	10	5	4	2	1	2	30
59	*Fragilaria construens* var.*binodis* (Ehrenberg) Grunow	Aiph	Ind	Epip	Ind	·	·	·	1	1	·	·	2	·	·	·	·	·	·	·	0
60	*Fragilaria pinnata* Ehrenberg	Aeph	Ind	Epip	Ind	2	·	·	·	·	·	1	3	6	3	2	1	·	·	·	12
61	*Fragilaria sp.*	?	?	?	?	·	·	·	·	·	·	·	0	3	9	·	·	·	1	·	13
62	*Fragilaria virescens* Ralfs	Ind	Ind	Epip	Ind	·	·	·	·	·	·	·	0	2	·	·	·	·	·	·	2
63	*Frustulia rhomboides* Ehrenberg	Aiph	Liph	Epip	Haho	·	1	·	·	·	·	·	1	·	·	·	·	·	·	·	0
64	*Frustulia vulgaris* (Thwaites) De Toni	Ind	Ind	Epip	Ind	7	5	2	4	5	·	1	24	1	·	1	2	·	·	·	4
65	*Gomphonema acuminatum* Ehrenberg	Ind	Liph	Epip	Ind	·	1	·	·	1	·	·	2	·	·	·	·	·	·	·	0
66	*Gomphonema acuminatum* var.*coronata* (Ehrenberg) W. Smith	Ind	Liph	Epip	Ind	·	·	·	·	·	1	·	1	·	·	7	1	2	·	·	10
67	*Gomphonema augur* Ehrenberg	Ind	Ind	Epip	Ind	·	1	·	·	·	·	·	1	·	·	2	·	·	·	2	4
68	*Gomphonema augur* var.*gautieri* Van Heurck	Ind	Ind	Epip	Ind	·	·	·	·	·	·	·	0	1	1	·	·	2	·	·	4
69	*Gomphonema augur* var.*turris* (Ehrenberg) Lange-Bertalot	Ind	Ind	Epip	Ind	·	·	·	·	·	·	·	0	1	·	·	·	5	2	·	8
70	*Gomphonema carol* Fricke	Aiph	Liph	Epip	Ind	·	·	·	·	·	·	·	0	2	·	1	6	·	·	·	9
71	*Gomphonema constrictum* Ehrenberg	Aiph	Ind	Epip	Ind	·	5	1	2	·	·	1	9	3	1	5	·	·	·	1	10
72	*Gomphonema gracile* Ehrenberg	Ind	Liph	Epip	Ind	2	6	3	5	8	1	3	28	·	·	1	·	·	·	·	1
73	*Gomphonema olivaceum* (Hornemann) Brébisson	Aiph	Ind	Epip	Ind	·	·	·	·	·	·	·	0	·	·	1	·	·	·	·	1
74	*Gomphonema parvulum* Kützing	Ind	Rph	Epip	Ind	6	5	6	14	13	8	9	63	11	5	10	11	12	5	4	58
75	*Gomphonema sp.*	?	?	?	?	·	·	·	·	·	·	2	2	1	·	1	2	·	·	3	7

	学名	Ecolgical				試料番号A							計	試料番号B							計
						1	2	3	4	5	6	7		1	2	3	4	5	6	7	
76	Gomphonema sphaerophorum Ehrenberg	Alph	Ind	Epip	Ind	1	·	·	·	·	·	·	1	·	1	·	·	·	·	·	1
77	Gyrosigma acuminatum (Kutz.) Rabenhorst	Acbi	R-ph	Bent	Ind	·	·	·	·	·	·	·	0	·	1	·	1	·	·	·	2
78	Gyrosigma attenuatum (Kutz.) Rabenhorst	?	?	Bent	?	3	·	·	·	·	·	·	3	·	·	1	·	·	·	·	1
79	Hantzschia amphioxys (Ehr.) Grunow	Alph	Ind	Bent	Ind	1	5	4	5	7	33	31	86	3	5	3	3	3	1	19	37
80	Meridion circulare (Ralfs) V. Heurck	Alph	R-ph	Epip	Ind	·	·	·	3	·	·	·	3	·	·	·	·	·	·	·	0
81	Navicula americana Ehrenberg	Ind	Ind	Bent	Ind	·	·	·	·	·	·	·	0	1	·	·	·	·	·	·	1
82	Navicula bacillum Ehrenberg	Alph	Ind	Bent	Ind	·	·	·	·	·	·	·	0	·	·	·	·	2	·	·	2
83	Navicula clementis Grunow	Ind	Ind	Bent	Ind	1	·	·	·	·	·	·	1	·	·	·	·	·	·	·	0
84	Navicula confervacea Kützing	Ind	Ind	Bent	Ind	1	·	1	·	·	·	·	2	·	·	3	·	29	·	·	32
85	Navicula contenta Grunow	Alph	R-ph	Bent	Ind	1	2	5	1	·	·	1	10	1	6	1	6	1	2	2	19
86	Navicula cryptocephala Kützing	Alph	Ind	Bent	Ind	2	·	·	·	·	·	·	2	2	2	5	1	1	·	1	12
87	Navicula cryptotenella Lange-Bertalot	Ind	Ind	Bent	Ind	·	·	·	·	·	·	·	0	·	2	2	·	·	·	·	4
88	Navicula cuspidata Kützing	Alph	Ind	Bent	Ind	·	·	·	·	·	·	·	0	·	·	·	·	1	·	·	1
89	Navicula elginensis (Gregory) Ralfs	Alph	R-bi	Bent	Ind	1	1	5	5	3	3	2	20	5	3	·	·	·	·	1	9
90	Navicula exigua (Gregory) Grunow	Ind	Ind	Bent	Hpho	·	·	·	·	·	·	·	0	·	·	·	·	·	1	·	1
91	Navicula gastrum (Ehr.) Kützing	Ind	Ind	Bent	Ind	·	·	·	·	·	·	·	0	1	·	1	·	·	·	·	2
92	Navicula goeppertiana (Bleish) H.L. Smith	Ind	Ind	Bent	Ind	·	·	1	·	·	·	·	1	·	·	·	·	·	·	·	0
93	Navicula lapidosa Krasske	Ind	Ind	Bent	Ind	·	·	·	·	·	·	·	0	·	1	·	·	·	·	·	1
94	Navicula meniscuius Schumann	Alph	R-ph	Bent	Ind	·	·	·	·	·	·	·	0	·	·	3	5	·	·	·	8
95	Navicula minima Grunow	Alph	Ind	Bent	Ind	1	·	2	·	·	·	1	4	·	·	·	·	·	·	·	0
96	Navicula mutica Kutzing	Ind	Ind	Bent	Ind	2	8	13	8	3	9	14	57	4	12	7	1	3	·	9	36
97	Navicula placenta Ehrenberg	Ind	Ind	Bent	Ind	·	·	1	1	·	·	·	2	·	·	·	·	·	·	1	1
98	Navicula protracta (Grunow) Cleve	Ind	Ind	Bent	Ind	·	·	·	·	·	·	·	0	·	·	1	·	·	·	·	1
99	Navicula pupula Kützing	Ind	Ind	Bent	Ind	4	·	·	·	·	·	2	6	3	2	2	2	·	·	1	10
100	Navicula pupula var.rectangularis (Greg.) Grunow	Ind	Ind	Bent	Ind	4	·	·	3	·	2	·	9	·	·	·	·	·	·	·	0
101	Navicula pusilla W. Smith	?	?	Bent	?	·	·	1	·	·	·	·	1	·	·	·	·	·	·	·	0
102	Navicula rhynchocephala Kützing	Alph	Ind	Bent	Ind	·	·	·	·	·	·	·	0	·	2	·	·	1	·	·	3
103	Navicula sp.	Ind	Ind	Bent	Ind	1	1	3	·	·	1	1	7	2	·	·	1	·	1	2	6
104	Neidium affine (Ehr.) Pfitzer	Ind	Ind	Bent	Ind	1	·	·	·	·	·	·	1	·	·	·	·	·	·	·	0
105	Neidium ampliatum (Ehr.) Krammer	Ind	Ind	Bent	Ind	·	·	·	·	2	·	·	2	·	·	·	1	1	·	·	2
106	Neidium dubium (Ehr.) Cleve	Ind	Liph	Bent	Ind	·	·	·	·	·	·	·	0	·	·	2	·	·	·	·	2
107	Neidium iridis (Ehr.) Cleve	Ind	Liph	Bent	Hpho	1	2	1	2	4	1	1	12	·	·	·	·	·	·	2	2
108	Neidium sp.	?	?	?	?	·	1	·	·	·	·	·	1	·	·	·	·	·	·	·	0
109	Nitzschia amphibia Grunow	Albi	Ind	Bent	Ind	3	·	·	·	2	1	3	9	·	3	·	1	·	5	4	13
110	Nitzschia obtusa Grunow	Alph	?	Bent	Meha	7	7	12	4	15	3	1	49	·	2	3	·	·	·	·	5
111	Nitzschia sp.				Euha	·	2	·	·	·	·	·	2	2	3	2	2	1	·	2	12
112	Nitzschia tryblionella Hantzsch	?	?	Bent	?	·	1	·	·	·	1	·	2	·	·	1	·	1	·	·	2
113	Pinnularia borealis Ehrenberg	Ind	Ind	Bent	Ind	1	4	22	2	2	1	1	33	·	7	·	·	3	3	2	15
114	Pinnularia braunii (Grunow) Cleve	Acph	Ind	Bent	?	·	·	3	2	·	·	·	5	1	·	·	·	·	·	1	2
115	Pinnularia brevicostata Cleve	Acph	Ind	Bent	Ind	1	3	1	3	3	8	·	19	·	1	·	·	·	·	·	1
116	Pinnularia dactylus Ehrenberg	Acph	Ind	Bent	Ind	·	·	·	·	1	·	·	1	·	·	·	·	·	·	·	0
117	Pinnularia gibba Ehrenberg	Acph	Ind	Bent	Ind	6	3	3	7	4	·	1	24	1	·	·	·	1	·	4	6
118	Pinnularia hemiptera (Kutz.) Cleve	Acph	Libi	Bent	Ind	2	·	·	·	·	·	·	2	3	·	·	·	·	·	·	3
119	Pinnularia interrupta W. Smith	Ind	Ind	Bent	Ind	1	3	1	·	1	1	·	7	·	1	2	·	·	·	1	4
120	Pinnularia microstauron (Ehr.) Cleve	Acph	Ind	Bent	Ind	·	·	·	1	3	2	1	7	·	1	·	·	1	3	2	7
121	Pinnularia sp.	Acph	Ind	Bent	Hpho	·	2	7	3	3	4	7	26	2	2	2	2	2	5	5	20
122	Pinnularia stomatophora Grunow	Acph	Ind	Bent	Ind	1	·	·	·	1	·	·	2	·	·	·	·	·	·	·	0
123	Pinnularia subcapitata Gregroy	Ind	Libi	Bent	Ind	4	2	11	7	33	25	23	105	13	5	8	5	5	3	55	94
124	Pinnularia viridis (Nitzsch) Ehrenberg	Ind	Ind	Bent	Ind	·	1	·	1	3	1	·	6	1	·	·	·	1	·	·	2
125	Rhopalodia gibba (Ehr.) O. Muller	Alph	Ind	Epip	Haph	·	4	·	·	·	·	1	5	·	·	·	·	·	·	1	1
126	Rhopalodia gibberula (Ehr.) O. Muller	Alph	Ind	Epip	Meha	1	5	1	·	12	8	6	33	·	2	1	·	·	·	·	3
127	Rhopalodia musculus O. Muller	Alph	Ind	Epip	Haph	·	1	·	·	·	1	·	2	·	·	1	·	·	·	·	1
128	Rhopalodia sp.	?	?	?	?	·	·	2	·	·	·	2	4	1	·	·	1	·	·	1	3
129	Stauroneis acuta W. Smith	Ind	Ind	Bent	Ind	·	·	·	·	·	4	·	4	·	·	·	·	·	·	·	0
130	Stauroneis legumen Ehrenberg	Ind	Ind	Bent	Ind	·	·	·	·	1	·	·	1	·	·	·	·	·	·	·	0
131	Stauroneis phoenicenteron (Nitzsch) Ehrenberg	Ind	Ind	Bent	Ind	2	1	2	·	·	2	1	8	4	1	5	4	5	1	2	22
132	Stauroneis sp.	Ind	Ind	Epip	Ind	1	·	·	·	2	·	1	4	·	·	·	·	·	·	1	1
133	Stephanodiscus astraea (Ehr.) Grunow	Albi	Liph	Plan	Ind	·	·	·	·	·	2	·	2	·	·	·	·	·	·	·	0
134	Stephanodiscus sp.	?	?	?	?	·	·	·	·	·	·	·	0	·	·	2	·	1	·	·	3
135	Surirella angusta Kutzing	Alph	Ind	Bent	Ind	·	2	·	·	·	·	1	3	1	·	·	·	·	·	·	1
136	Surirella ovata (W. Smith) Hustedt	Alph	Ind	Bent	Haph	·	3	·	·	·	·	·	3	·	·	·	·	·	·	·	0
137	Surirella sp.	?	?	?	?	·	·	·	3	·	·	2	5	1	·	1	·	·	·	·	2
138	Synedra rumpens Kutzing	Ind	Liph	Epip	Ind	1	·	4	4	·	·	·	9	·	·	·	7	3	1	·	11
139	Synedra sp.				Euha	·	·	·	·	·	2	·	2	·	·	·	·	·	·	·	0
140	Synedra ulna (Kutzing)	Alph	Ind	Epip	Ind	22	16	16	18	7	8	5	92	·	4	9	9	14	8	10	54
141	Tabellaria sp.	?	?	?	?	·	·	·	·	·	·	·	0	·	·	·	·	·	·	1	1
142	Tabellaria fenestrata (Lyngb.) Kützing	Acph	Ind	Epip	Hpho	1	5	·	·	·	·	·	6	·	1	·	·	1	1	1	4
143	Tabellaria flocculosa (Roth) Kützing	Ind	Ind	Epip	Ind	3	·	6	·	1	1	4	15	2	·	1	·	·	·	·	3
144	Thalassiosira spp.				Euha	·	·	·	·	·	·	1	1	·	·	·	·	·	·	·	0
	計					200	200	200	200	200	200	200	1400	200	200	200	200	200	83	200	1283



1. *Cyclotella meneghiniana* Kützing
2. *Aulacoseira ambigua* (Grun)Simonsen
3. *Navicula mutica* Kützing
4. *Navicula americana* Ehrenberg
5. *Navicula cryptotenella* Lange-Bertalot
6. *Navicula contenta* Grunow
7. *Rhopalodia gibberula* (Ehr.)O.Muller
8. *Cocconeis placentula* (Ehr.)Cleve
9. *Eunotia lunaris* (Ehr.)Grunow
10. *Achnanthes minutissima* Kützing
11. *Frugilaria construens* (Ehr.)Grunow
12. *Gomphonema augur* Ehrenberg
13. *Gomphonema gracile* Ehrenberg
14. *Gomphonema spp.*
15. *Gomphonema paryulum* Kützing
16. *Frustulla vulgaris* (Thwaites)De Toni
17. *Cymbella leptoceros* (Ehr.)Kützing
18. *Cymbella minuta* Hilse
19. *Surirella ovata* (W.Smith)Hustedt
20. *Cymbella tumida* (Brébisson)Van Heurck
21. *Nitzschia obtusa* Grunow
22. *Pinnularia subcapitata* Gregroy
23. *Pinnularia microstauron* (Ehr.)Cleve
24. *Cymbella turgidula* Grunow

第125図 珪藻遺骸の顕微鏡写真

第4節　清洲城下町遺跡出土瓦重鉱物胎土分析

本稿では、清洲城下町遺跡94A区出土瓦の重鉱物胎土分析を2度にわたりパリノ・サーヴェイ株式会社に委託した結果を要約したものである。

A　はじめに

一般に瓦は工業製品であるから、遺跡から出土する瓦の研究においても、生産と流通という形態の解明は重要な課題となっている。材質の特徴を明らかにする胎土分析は、その解明に非常に重要な情報を提供する。例えば、近世の江戸における大名屋敷に使用された瓦などは、その生産地（大名の国元か江戸周辺か）が不明なことが多いが、胎土分析がその解明に重要な資料を提供した例がある（千代田区紀尾井町遺跡調査会、1988）。本報告の試料は清須城廃城の際に建物から廃棄され、堆積したものであるとされているから、上記の例とは時代も性格も異なるが、その胎土分析結果は、中世から近世における尾張地域の瓦産業の様相を伝える資料になると考えられる。本報告では特に、これまでに蓄積された愛知県における奈良時代、平安時代、中世および近世の瓦の胎土分析結果および縄文時代から弥生時代、古墳時代、奈良・平安時代、中世そいて近世にわたる多種の土器の胎土分析結果との比較から清須城の瓦の胎土の特徴を考える。また、瓦分類と胎土との相関性についても検討する。

B　分析試料

試料は94A区の清須城内堀と考えられるＳＸ01およびその周辺から出土した瓦70点で、いずれも廃城時に建物から廃棄されたものと考えられている。

試料の内訳は、1回目委託分が軒平瓦17点（平1～平17）、道具瓦13点（道1～道13）、軒丸瓦13点（丸1～丸13）、2回目委託分が軒平瓦15点（1～15）、軒丸瓦12点（16～27）である。

C　分析方法

これまで本センターの分析で行ってきた胎土中の重鉱物組成を胎土の特徴とする重鉱物胎土分析を以下の処理法に従い行った。

土器片をアルミナ製乳鉢を用いて粉砕し、水を加え超音波洗浄装置により分散、#250の分散篩により水洗、粒径1/16mm以下の粒子を除去する。乾燥の後、篩別し得られた1/4mm～1/8mmの粒子をポリタングステン酸ナトリウム（比重2.96）により重液分離、重鉱物を偏光顕微鏡下にて同定した。同定の際、斜め上方からの落射光下で黒色金属光沢を呈するものを不透明鉱物とし、それ以外の不透明粒および変質などで同定の不可能な粒子は「その他」とした。鉱物の同定粒数は250個を目標とし、その粒数%を算出しグラフに示す。グラフでは同定粒数が100個未満の試料については粒数%を求めずに主な産出鉱物を呈示するにとどめる。

D　分析結果

(1)　軒平瓦

平1～平17、1～15の試料のうち平1、平3、平5、平6、平8～平11、平13、平15、平17、1～6、14、1

5の試料は、斜方輝石が多く、少量または微量の単斜輝石と角閃石およびジルコンを伴う（胎土A類とする）。このうち、5、6は「その他」とした変質粒が非常に多い。平2、平7、平12、平14は、胎土A類に類似するが、ジルコンは全く含まないか、極微量にしか含まない点で区別される。

平4、平16、8、10～13は、角閃石が多く、少量の斜方輝石と黒雲母を伴い、少量または微量のジルコンとザクロ石を含む組成（胎土B類とする）を示す。

瓦当紋様と比較すると、胎土A類には様々な種類が含まれるが、胎土B類はすべてH111型式に属するものである。また、「その他」の多い5、6はH215型式に属するものである。

(2) 道具瓦

13点の試料のうち、道2～道4、道6～道8、道12の7点の試料は斜方輝石が多く、少量または微量の単斜輝石、角閃石、ジルコンを伴う組成（胎土A類）である。道1、道5、道10、道11、道13の5点も斜方輝石が多く、少量の単斜輝石と角閃石を伴うが、ジルコンは全く含まれないか極少量である。残る1点の道9は、斜方輝石と角閃石および不透明鉱物を主体とし、微量の単斜輝石、ジルコン、ザクロ石を含む。

(3) 軒丸瓦

丸1～丸4、丸7～丸9、17～20、22、24～27の試料は、斜方輝石が多く、少量または微量の単斜輝石、角閃石、ジルコンを伴う組成（胎土A類）である。ただし、「その他」の量比は試料によってかなり差がある。他の試料のうち、丸5、丸6、丸11、丸12の4点も斜方輝石が多く、少量の単斜輝石と角閃石を伴うが、ジルコンは全く含まないか極微量である。23は、胎土A類に類似する組成であるが、微量のザクロ石を伴う点でやや異なるといえる（胎土A'類とすべきか）。21は胎土B類に、16は胎土A類とB類の中間的な組成（A－B類）といえる。

瓦当紋様との比較では、軒平瓦同様に胎土A類には様々な種類が含まれるが、同じ種類のものは「その他」の量比がほぼ同様の傾向にある。胎土A'類、胎土B類およびA－B類の試料はそれぞれ1点づつしかないが、その瓦当紋様の種類も今回の試料の中には1点づつしかない。

E 考察

分析の結果、胎土分類との相関が認められる瓦当紋様の分類がいくつか指摘できる。軒平瓦では、軒平瓦H111型式の胎土は全て胎土B類になる可能性が高い。一方、軒丸瓦では軒丸瓦M151型式が胎土B類になる可能性がある。さらに軒丸瓦M121c型式は胎土A'類になる可能性を指摘できる。軒丸瓦M161型式は胎土A－B類と胎土A類のものが存在し、現時点では相関を指摘することはできない。

以上のように一部の瓦当紋様には、胎土、特に胎土B類との間に相関があることは確実である。胎土B類は、従来の土器の胎土分析では「西三河型」に相当する重鉱物組成であることから、西三河地域でつくられたことを示唆するものであり、その試料数の多寡は、清須城の瓦に関わる生産流通供給事情を考える際の重要な資料となる。特に胎土A類の重鉱物組成は「両輝石型」の重鉱物組成で尾張型の組成とすることができるため、今回指摘した軒平瓦H111型式や軒丸瓦M151型式が全体の中でどのくらいの割合を持っているかによって、また、他に胎土B類を示すような瓦当紋様の種類があるかないかによって、清須城の瓦における尾張地域産と西三河地域産との構成比が左右される。今後これ

ら胎土B類に相当する瓦当紋様を尾張地域内の各地の遺跡で把握することができれば、尾張地域の中世から近世にいたる瓦の流通事情の解析に重要な資料となるであろう。

ところで、多くの試料の胎土である胎土A類は、例えば「その他」の量比の違いで細分できる可能性はあるが、現時点では「その他」の量比と瓦当紋様の種類との対応関係は見いだせない。ここで、「その他」としている変質粒は、素地中の砂粒や粘土が焼成によって変質や焼結したものあるが、粘土の質の違いとともに焼成時の状況（温度や酸素の流通状態）によってもその量比は異なってくる。したがって、「その他」の量比の違いは、粘土の違い、窯の中の位置の違い、そして窯そのものの違いなどが複合して反映されている可能性がある。そのため瓦当紋様の種類との対応関係が明瞭でないのかもしれない。ただし、5と6のような例は「その他」の量比に対応した瓦当紋様の種類が一部存在することをうかがわせる。

（服部俊之）

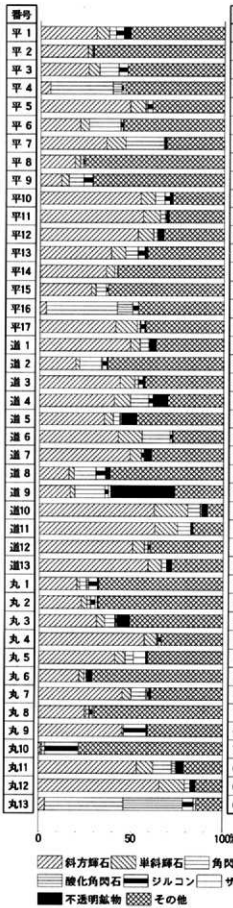
引用文献

千代田区紀尾井町遺跡調査会1988『東京都千代田区紀尾井町遺跡調査報告書（本文編）』,748p.

第13表　胎土重鉱物組成表

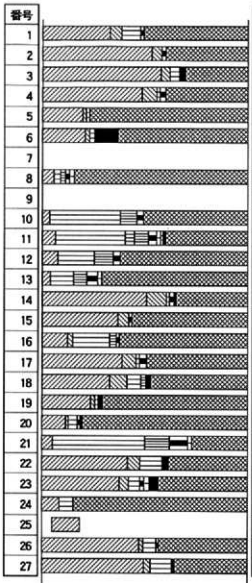
試料番号	カンラン石	斜方輝石	単斜輝石	角閃石	酸化角閃石	黒雲母	ジルコン	ザクロ石	緑レン石	電気石	紅柱石	不透明鉱物	その他	合計
平1	1	76	17	9	0	0	11	0	0	0	0	9	127	250
平2	0	64	6	1	0	0	0	0	0	0	0	1	178	250
平3	0	65	15	26	1	0	12	0	0	0	0	0	131	250
平4	1	13	0	85	0	12	2	3	0	0	0	0	134	250
平5	0	122	21	2	0	0	7	0	0	0	0	0	98	250
平6	1	54	12	43	0	0	3	0	0	0	0	1	136	250
平7	0	90	26	52	0	1	0	0	0	1	0	3	77	250
平8	0	47	7	4	0	0	2	1	0	0	0	0	189	250
平9	0	29	10	20	0	0	12	0	0	0	0	1	178	250
平10	0	137	19	13	0	0	7	0	0	0	0	4	70	250
平11	0	140	23	7	0	0	2	0	0	0	0	3	75	250
平12	0	133	21	5	0	0	1	0	0	0	0	8	82	250
平13	0	97	19	17	0	0	9	0	0	0	0	4	104	250
平14	0	90	11	4	0	0	1	0	0	0	0	0	144	250
平15	0	70	6	14	0	0	3	0	0	0	0	0	157	250
平16	0	9	0	96	0	21	8	0	0	0	0	0	116	250
平17	0	103	29	4	0	1	5	0	0	0	0	2	106	250
道1	0	123	13	12	0	0	1	0	0	0	0	9	92	250
道2	0	49	5	30	0	1	6	0	0	0	0	1	158	250
道3	0	109	20	5	0	0	6	0	0	0	0	3	107	250
道4	0	101	22	25	0	0	6	0	0	0	0	20	76	250
道5	0	80	11	8	0	0	1	1	0	0	0	19	108	228
道6	0	107	32	38	0	0	3	1	0	0	0	0	69	250
道7	0	123	15	0	0	0	4	0	0	0	0	10	98	250
道8	0	40	7	30	0	0	13	0	0	0	0	6	154	250
道9	0	42	6	41	0	0	5	3	0	0	0	87	66	250
道10	0	156	46	17	0	2	1	0	0	0	0	7	21	250
道11	0	157	31	18	0	0	0	0	0	0	0	3	41	250
道12	0	127	16	5	0	0	3	0	0	0	0	0	99	250
道13	0	148	18	7	0	0	0	0	0	0	0	7	70	250
丸1	0	51	4	9	0	3	12	1	0	0	0	1	169	250
丸2	0	57	8	5	0	0	6	3	1	0	0	1	169	250
丸3	0	78	11	14	0	1	2	0	0	0	1	17	126	250
丸4	0	143	17	1	0	1	4	0	0	0	0	0	84	250
丸5	0	103	14	11	0	0	0	17	0	0	0	3	102	250

試料番号	カンラン石	斜方輝石	単斜輝石	角閃石	酸化角閃石	黒雲母	ジルコン	ザクロ石	緑レン石	電気石	紅柱石	不透明鉱物	その他	合計
丸6	0	54	7	3	0	0	1	1	0	0	0	6	178	250
丸7	0	113	12	20	0	2	2	1	0	0	0	2	98	250
丸8	0	62	2	4	0	1	4	2	0	0	0	0	175	250
丸9	0	113	2	0	0	0	31	0	0	0	0	2	102	250
丸10	0	3	2	4	0	0	45	0	0	0	0	0	196	250
丸11	0	133	22	26	0	5	1	0	0	0	0	10	53	250
丸12	0	164	35	7	0	0	0	0	0	0	0	7	37	250
丸13	0	9	0	106	0	81	15	3	0	1	0	0	35	250
1	0	82	14	23	0	0	4	0	0	0	0	0	127	250
2	0	133	12	0	0	0	5	1	0	0	0	1	98	250
3	0	144	11	11	0	1	2	0	0	0	0	8	73	250
4	0	121	18	4	0	0	7	1	0	0	0	0	99	250
5	0	49	4	4	2	0	1	2	0	0	0	0	188	250
6	0	52	5	6	2	0	2	0	0	1	0	29	153	250
7	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	7
8	0	12	0	7	0	5	4	5	0	0	0	1	178	212
9	0	6	0	0	0	0	3	2	0	1	0	0	28	40
10	0	9	1	86	2	20	8	1	0	0	0	0	123	250
11	0	16	0	85	11	17	10	5	1	3	1	3	98	250
12	0	19	0	44	0	23	9	1	0	0	0	0	154	250
13	0	10	0	28	0	16	13	5	0	0	0	0	178	250
14	0	127	24	4	0	0	5	0	0	0	0	3	87	250
15	0	92	13	0	0	0	4	1	0	0	0	0	140	250
16	0	31	6	45	0	8	4	0	0	1	0	1	154	250
17	0	97	17	4	0	0	9	0	0	0	0	1	122	250
18	0	82	21	17	0	6	2	0	0	0	0	6	116	250
19	0	59	5	4	0	0	2	1	0	0	0	5	174	250
20	0	29	3	11	0	0	3	1	0	0	0	3	200	250
21	0	13	2	112	0	30	22	5	0	0	0	0	66	250
22	0	104	15	27	0	0	1	1	0	0	0	8	94	250
23	0	94	11	14	0	2	5	6	0	1	0	11	106	250
24	0	21	2	17	0	1	2	0	0	0	0	0	207	250
25	0	27	1	7	0	1	0	0	0	0	0	0	12	48
26	0	68	3	9	0	0	2	0	0	0	0	1	61	144
27	0	124	8	26	0	0	2	0	0	0	0	3	87	250



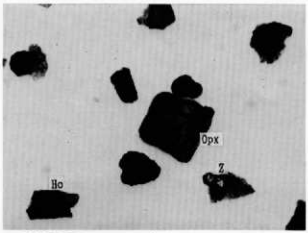
番号	図版	種別	遺構	整理番号	旧遺構番号
平 1	759	軒平瓦H102a型式	SX01	H102a-94A-1	SX01
平 2	757	軒平瓦H101型式	SX01	H101-94A-4	表土
平 3	764	軒平瓦H102b	SX01	H102b-94A-3	SX01
平 4	766	軒平瓦H111型式	SX01	H111-94A-3	SX01
平 5	772	軒平瓦H112a型式	SX01	H112a-94A-5	ﾄﾚﾝﾁF5
平 6	777	軒平瓦H131型式	SX01	H131-94A-1	SX01
平 7	787	軒平瓦H213型式	SX01	H213-94A-2	検1
平 8	794	軒平瓦H222型式	SX01	H222-94A-3	SX01
平 9	791	軒平瓦H221型式	SX01	H221-94A-2	SX03上
平10	811	軒平瓦H341型式	SX01	H341-94A-7	ﾄﾚﾝﾁF10北
平11	810	軒平瓦H341型式	SX01	H341-94A-6	ﾄﾚﾝﾁ11
平12	815	軒平瓦H491b型式	SX01	H491b-94A-2	検1
平13	814	軒平瓦H491b型式	SX01	H491b-94A-1	SX01
平14	799	軒平瓦H331型式	SX01	H331-94A-2	ﾄﾚﾝﾁ1ﾍﾞﾙﾄ東
平15	816	軒平瓦その他	SX01	Hxxx-94A-1	検1
平16	767	軒平瓦H111型式	SX01	H111-94A-4	SX01ﾍﾞﾙﾄ上層
平17	771	軒平瓦H112a型式	SX01	H112a-94A-1	SX01
道 1	850	熨斗瓦	SX01	登録94A-E-695	SX01
道 2	906	飾瓦Ｃ１類	SX01	登録94A-E-751	SX01
道 3	908	飾瓦Ｃ３類	SX01	登録94A-E-753	SX01ﾍﾞﾙﾄ
道 4	907	飾瓦Ｃ１類	SX01	登録94A-E-752	SX01
道 5	884	飾瓦Ａ２類	SX01	登録94A-E-729	検1
道 6	876	飾瓦Ａ１類	SX01	登録94A-E-721	SX01
道 7	-	輪違い瓦Ｂ類	SX01	胎土分析-道7	SX01
道 8	-	輪違い瓦Ｂ類	SX01	胎土分析-道8	SX01
道 9	255	瓦器風炉	SX02	登録94A-E-695	SX02
道10	-	面戸瓦Ａ３類	SX01	胎土分析-道10	SX01
道11	-	面戸瓦？３類	SX01	胎土分析-道11	SX01
道12	-	面戸瓦Ｂ３類	SX01	胎土分析-道12	SX01
道13	900	飾瓦	SX01	登録94A-E-745	検1
丸 1	673	軒丸瓦M122b型式	SX01	M122b-94A-3	SX01
丸 2	698	軒丸瓦M161型式	SX01	M161-94A-1	SX01
丸 3	731	軒丸瓦M341b型式	SX01	M341b-94A-1	SX01
丸 4	678	軒丸瓦M123a型式	SX01	M123a-94A-1	SX01
丸 5	664	軒丸瓦M121c型式	SX01	M121c-94A-1	SX01
丸 6	655	軒丸瓦M101型式	SX01	M101-94A-3	SX01
丸 7	728	軒丸瓦M341a型式	SX01	M341a-94A-3	SX01
丸 8	706	軒丸瓦M221a型式	SX01	M221a-94A-3	SX01
丸 9	677	軒丸瓦M122c型式	SX01	M122c-94A-3	SX01
丸10	701	軒丸瓦M211型式	SX01	M211-94A-1	SX01
丸11	690	軒丸瓦M132型式	SX01	M132b-94A-1	SX01
丸12	672	軒丸瓦M122b型式	SX01	M122b-94A-2	SX01
丸13	695	軒丸瓦M151型式	SX01	M151-94A-4	SX01

第126図　胎土重鉱物組成(1)

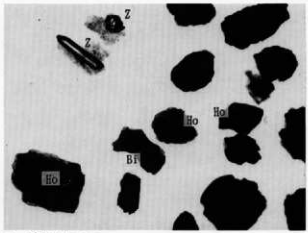


番号	図版	種別	遺構	整理番号	旧遺構番号
1	765	軒平瓦H102b型式	SX01	H102b-94A-4	SX01
2	784	軒平瓦H211型式	SX01	H211-94A-2	SX01
3	-	軒平瓦H212型式	SX01	H212-94A-2	ﾄﾚﾝﾁ2
4	788	軒平瓦H214型式	SX01	H214-94A-1	SX01
5	789	軒平瓦H215型式	SX01	H215-94A-1	SX01
6	-	軒平瓦H215型式	SX01	H215-94A-3	SX01
7	-	軒平瓦H111型式	SX01	H111-94A-10	ﾄﾚﾝﾁ8北
8	-	軒平瓦H111型式	SX01	H111-94A-11	SX01ﾍﾞﾙﾄ
9	-	軒平瓦H111型式	SX01	H111-94A-9	ﾄﾚﾝﾁ8
10	769	軒平瓦H111型式	SX01	H111-94A-1	SX01瓦溜
11	-	軒平瓦H111型式	SX01	H111-94A-6	SX01
12	-	軒平瓦H111型式	SX01	H111-94A-7	SX01瓦溜ﾍﾞﾙﾄ
13	-	軒平瓦H111型式	SX01	H111-94A-8	SX01
14	804	軒平瓦H333型式	SX01	H333-94A-1	SX01ﾍﾞﾙﾄ
15	803	軒平瓦H332型式	SX01	H332-94A-1	SX01
16	699	軒丸瓦M161型式	SX01	M161-94A-4	ﾄﾚﾝﾁ11北
17	-	軒丸瓦M241a型式	SX01	M241a-94A-10	SX01
18	719	軒丸瓦M241a型式	SX01	M241a-94A-2	SX01
19	-	軒丸瓦M221a型式	SX01	M221a-94A-12	SX01
20	-	軒丸瓦M221a型式	SX01	M221a-94A-23	SX01
21	693	軒丸瓦M151型式	SX01	M151-94A-2	SX01瓦溜
22	671	軒丸瓦M122b型式	SX01	M122b-94A-1	SX01
23	-	軒丸瓦M121c型式	SX01	M121c-94A-5	ﾄﾚﾝﾁ11北
24	-	軒丸瓦その他	SX01	Mxxx-94A-1	SX01
25	713	軒丸瓦M231型式	SX01	M231-94A-1	ﾄﾚﾝﾁ11北
26	714	軒丸瓦M231型式	SX01	M231-94A-4	SX01瓦溜
27	716	軒丸瓦M231型式	SX01	M231-94A-3	SX01下

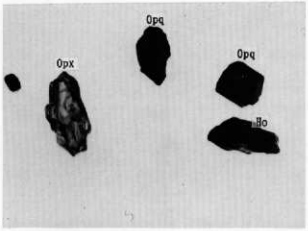
第127図　胎土重鉱物組成(2)



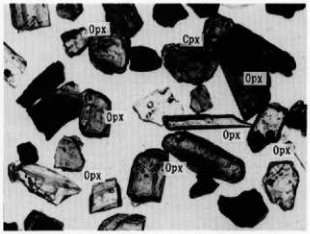
1．試料番号平3



2．試料番号平16

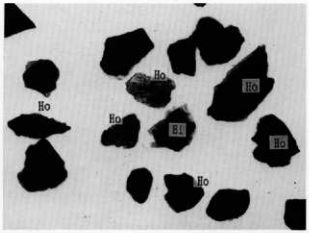


3．試料番号道9



4．試料番号道10

5．試料番号丸10

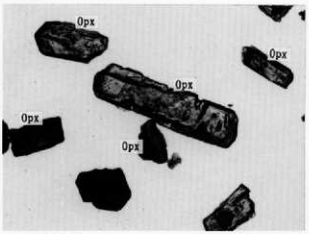


6．試料番号丸13

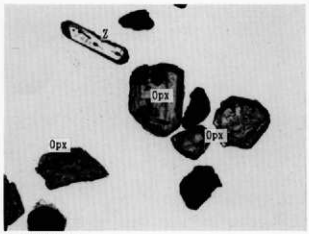
0.5mm

Opx：斜方輝石　Cpx：単斜輝石　Ho：角閃石　Bi：黒雲母　Z：ジルコン　Opq：不透明鉱物

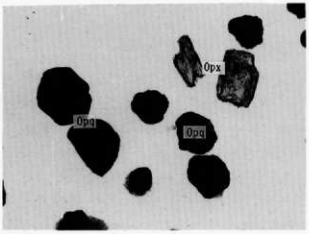
第128図　胎土重鉱物顕微鏡写真(1)



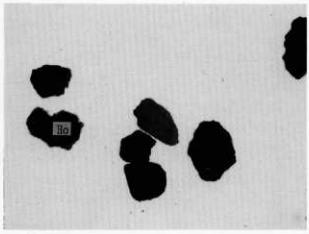
1．試料番号3



2．試料番号4

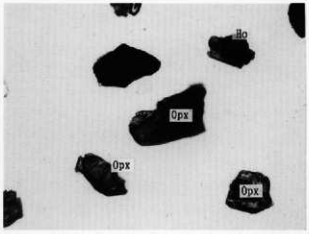


3．試料番号6



4．試料番号8

5．試料番号21



6．試料番号23

0.5mm

Opx：斜方輝石　Ho：角閃石　Bi：黒雲母　Z：ジルコン　G：ザクロ石　T：電気石　Opq：不透明鉱物

第129図　胎土重鉱物顕微鏡写真(2)

第5章　まとめ

第1節　城下町期前期の本丸地点

城下町期前期の本丸地点の様相は、これまでこの地区の充分な発掘調査が行われていなかったため詳細なことは全く判明していなかった。特に城下町期Ⅲ期（後期）に、石垣や瓦葺建物を伴う新たな近世的城郭を構築した結果、古い時期の遺構の痕跡を全くとどめていなかったのである。

今回の調査の結果、従来城下町期の遺物様相よりも古い遺物群や城下町期前期の遺構が確認されたことにより、前期清須城下町の本丸地点の構造を考える上で一つの手がかりを得ることができた。ここで検討する問題点は、新たに設定した城下町期0期の意義と城下町期前期の溝状遺構の評価である。

従来、城下町期の開始は守護所が下津から移転した1478年（あるいは1476年）と考えられてきた。これは上記の歴史的な事実によるばかりでない。出土遺物でみると、瀬戸美濃窯産陶器の古瀬戸後Ⅳ期新段階よりも古い遺物が極めて少ないこと、土師器皿ではロクロ調整のものが主流となること、内耳鍋などの土師器煮炊具が出現していることなどからも窺われていたことである。しかし、これはあくまでも清須城下町地点の部分的な遺物様相であったことは否めない。

これに対し、今回の本丸地点の出土遺物の特徴は、瀬戸美濃窯産陶器では古瀬戸後Ⅲ期にピークを持っていること、土師器皿では古い様相と考えられる口径が比較的大きい非ロクロ調整土師器皿などが多数出土していること、土師器煮炊具では仮称「内彎型羽釜[1]」と呼ばれる鍋類が出土していることがあり、これまでの様相とは異なり、時期がやや遡っている。このため、新たに城下町期0期を設定したのであるが、これは城下町が広範囲に展開する以前の古い段階の清須の様相を示したものと考えられる。つまり、清須の中核部分では古瀬戸後Ⅲ期以前から遺跡として存在していたのが、古瀬戸後Ⅳ期新段階にそれ以外の地点（方形居館、方形区画の武家屋敷、五条川河原の市町空間など）に展開していった可能性があると言いかえられる。

となると、城下町部分より古い時期から展開した本丸地点の性格が次に問題となる。これについては手がかりが3つ存在する。第一は幅が数m規模の溝状遺構が存在したこと、第二はこの時期の遺物全体の土師器皿の占める割合が約9割に上ること、第三は諸記録からみて近隣に上畠神明社が所在したと推定されること[2]である。溝状遺構ＳＸ02は一部のみが検出されたに過ぎないため、自然流路か区画溝かを特定できないし、後者としても区画された空間の規模を推定することもできない。幅が5mを超える規模であることから有力な人物が居住した空間を考えることも可能である。また、中心的な人物の居住域などでは土師器皿の出土比率が9割を超える傾向が指摘されている[3]。これらのことから、城主クラスの人物の居住域、または有力な神社の一つである上畠神明社が本丸地点にあったことを想定することが妥当である。しかし、現時点でそのいずれかを特定することは困難である。

第2節　城下町期後期の本丸地点

城下町期後期になると、本丸地点は織豊系城郭としての偉容を保つ城郭に転身する。織豊系城郭の要素として、礎石建物、瓦、高石垣があげられる(4)が、このうち礎石建物を除く2つの要素がこの調査区で確認されている。城郭の構造自体の問題は96区の調査結果を踏まえた上で考察する必要があると思われるので、ここでは特に検討しない。ここで整理しておきたい点は、ＳＸ01で確認された石垣自体は天正13年11月に発生した地震よりも後に構築されているが、これよりも以前の土層から瓦が出土しており、天正13年以前に瓦葺建物の存在が想定されることである。ただし天正13年以前の瓦の出土量が少ないためこれを前後とする瓦の変遷を把握することは困難である。このため天正13年以前の瓦葺建物がどのような建造物であったかは明らかにはし得ない。

天正14年以降の大量の瓦を大きさを中心に分類すると興味深い結果が得られた。丸瓦・平瓦共に規模に3種程度の差が存在しており、これがほぼ軒瓦の分類と対応していると考えられる。このことから、丸瓦と平瓦の規模によって用いられた建物や屋根の部位が異なる可能性が考えられる。また、軒平瓦・軒丸瓦の出土量は規模が比較的小さい種類のものが半数を占めているのに対し、通常の丸瓦・平瓦の出土量は規模が大きい種類のものが圧倒的多数を占めている。このことから規模が小さい方の瓦は軒先以外の奥行きの部分の量が少なくなっており、屋根の高さ（長さ）が短いことが想定される。これに対して規模が大きい方は奥行きの深い屋根を構成する瓦であったと推測できよう。さらに、破風などを構成する屋根に使用された可能性が考えられる水返しを有する軒平瓦の紋様型式は限定されており、屋根に使用された部位と瓦当紋様には一定の対応関係があったといえる。

このように瓦の規模、瓦の付属施設、瓦の数量などを個々に検討して行くと、その使用された建物の屋根構造の復元が可能となる。清須城は近世初頭に廃城となった城郭で、絵図は堀割を推定したものしか遺存していないが、こうした瓦の分析により瓦葺建物本体の遺構復元が充分に可能であると思われる。今回は具体的な結果を提示するには至らなかったが、今後こうした視点での調査も大いに望まれるだろう。　（鈴木正貴）

註　(1)　鈴木正貴1996「総論－東海地方の中世から近世の煮沸具の様相と諸問題」『鍋と甕－そのデザイン－』東海考古学フォーラム。

(2)　織田信雄が天正11年に上畠神明社に与えた禁制などから推定される。清洲町史編さん委員会1969『清洲町史』。

(3)　鈴木正貴1995「清須城下町および名古屋城における陶磁器の組成」『貿易陶磁研究No15』日本貿易陶磁研究会。

(4)　中井均1990「織豊系城郭の画期－礎石建物・瓦・石垣の出現－」『中世城郭研究論集』新人物往来社。

付表1　　遺構一覧表

この一覧表は本書掲載の遺構の全てをまとめたものである。

凡例

1．遺構番号は、本書掲載遺構図の番号である。本書の中で遺構の種別に通番をつけている。
　遺構記号は、SD：溝、SK：土坑、SX：その他である。
2．グリッドは平面垂直座標Ⅵ系によって100mグリッドと5mグリッドを設定した。
　グリッドの名称は、上2ケタが100m、下2ケタが5mグリッドを示している。
　1ケタ目のローマ数字――――――――100mグリッドの南北方向の位置
　2ケタ目の大文字のアルファベット――100mグリッドの東西方向の位置
　3ケタ目の算用数字――――――――5mグリッドの南北方向の位置
　4ケタ目の小文字のアルファベット――5mグリッドの東西方向の位置
3．時期は出土遺物や層位などの検討から区分した。
4．調査区・旧遺構番号は発掘調査当時（年報記載）の番号である。

遺構番号	グリッド	時期	掲載頁（遺物を除く）	調査区	旧遺構番号
SD01	Ⅱ G5，6i，6k，7k	宿場町期	7，29	94A	SD01
SD02	Ⅱ G7i，8h，8i，9h，10g，10h	城下町期	25	94A	SD02
SD03	Ⅱ G12c，13c，13d，13e	宿場町期	26，28	93C	SD01
SD04	Ⅱ G11c，12b，12c，13a，13b，14a	宿場町期	28	93C	SD02
SD05	Ⅱ G11c，12b，12c，13a，13b，14a	宿場町期	28	93C	SD03
SK01	Ⅱ G7k	宿場町期	発掘遺構図のみ	94A	SK01
SK02	Ⅱ G7k	城下町期？	発掘遺構図のみ	94A	SK02
SK03	Ⅱ G7k，7l	宿場町期	発掘遺構図のみ	94A	SK03
SK04	Ⅱ G8h	宿場町期	発掘遺構図のみ	94A	SK04
SK05	Ⅱ G8k	－	発掘遺構図のみ	94A	SK05
SK06	Ⅱ G7j，7k	宿場町期	発掘遺構図のみ	94A	SK06
SK07	Ⅱ G4l	宿場町期	発掘遺構図のみ	94A	SK07
SK08	Ⅱ G6l，7l	城下町期Ⅱ期	25，27	94A	SK08
SK09	Ⅱ G7h	城下町期Ⅱ期	25，27	94A	SK09
SK10	Ⅱ G8h	城下町期Ⅱ期	25，27	94A	SK10
SK11	Ⅱ G8h，8i	宿場町期	25，27	94A	SK11
SK12	Ⅱ G7i	城下町期Ⅱ期	25，27	94A	SK12
SK13	Ⅱ G7h	城下町期Ⅱ期	25，27	94A	SK13
SK14	Ⅱ G7h，7i	城下町期Ⅱ期	25，27	94A	SK14
SK15	Ⅱ G8h	城下町期Ⅰ期	25，27	94A	SK15
SK16	Ⅱ G9g，8h	－	25，27	94A	SK16
SK17	Ⅱ G8g	－	25，27	94A	SK17
SK18	Ⅱ G8g	城下町期Ⅱ期？	25，27	94A	SK18
SK19	Ⅱ G8g	－	25，27	94A	SK19
SK20	Ⅱ G8g，8h	城下町期Ⅱ期？	25，27	94A	SK20
SK21	Ⅱ G8g	－	25，27	94A	SK21
SK22	Ⅱ G8g	－	25，27	94A	SK22
SK23	Ⅱ G9g	城下町期	25，27	94A	SK23
SK24	Ⅱ G9g	城下町期Ⅱ期？	25，27	94A	SK24
SK25	Ⅱ G9g	城下町期	25，27	94A	SK25
SK26	Ⅱ G9g	－	25，27	94A	SK26
SK27	Ⅱ G9h	－	25，27	94A	SK27
SK28	Ⅱ G9h	城下町期	25，27	94A	SK28
SK29	Ⅱ G9h	－	25，27	94A	SK29
SK30	Ⅱ G9g，9h	城下町期Ⅱ期	25，27	94A	SK30
SK31	Ⅱ G8h	－	25，27	94A	SK31
SK32	Ⅱ G7h	城下町期Ⅱ期？	25，27	94A	SK32
SK33	Ⅱ G7j	城下町期Ⅰ，Ⅱ期	25，27	94A	SK33
SK34	Ⅱ G7j	城下町期Ⅱ期？	25，27	94A	SK34
SK35	Ⅱ G6i	－	25，27	94A	SK35
SK36	Ⅱ G6j	城下町期以前	25，27	94A	SK36
SK37	Ⅱ G6j	城下町期Ⅱ期？	25，27	94A	SK37
SX01	Ⅱ G1～8l～q	城下町期Ⅱ期	7，25，29，32	94A	SX01
SX02	Ⅱ G5～9l～m	城下町期Ⅰ期	7，9，12，19，25，29，32	94A	SX02
SX03	Ⅱ G5～10f～k	城下町期Ⅲ期	7，25	94A	SX03
SX04	Ⅱ F10～14j～m	城下町期Ⅲ期	7，10，11，31	92F	SX01
SX05	Ⅱ G12d，12e	城下町期Ⅱ期	25，28	93C	SX01
SX06	Ⅱ G14a，14b	宿場町期	26	93C	SX02
SX07	Ⅱ G14a，14b	宿場町期	26	93C	SX03
SX08	Ⅱ G1～8l～q	宿場町期	7，9，29，30	94A	SX01上層
SX09	Ⅱ G6～8j～m	宿場町期	7，29	94A	SX02上層
SX10	Ⅱ F10～14j～m	宿場町期	7，10，31	92F	SX02
SX11	Ⅱ K49e，9p，10q，10p	宿場町期	26	94B	SX01

付表2　　　　　　　　　　　　　　遺物観察表

この一覧表は本書掲載の実測図に収録された遺物の全てをまとめたものである。

凡例

1．遺物番号は、本文掲載の実測図の番号である。
2．遺構番号は、本書掲載の遺構図の番号である。
　　無記入の遺物の出土地点は、登録番号の調査区と旧遺構番号で確認できる。
3．容器についてはその法量をcm単位で表記した。
　　数値の前に記された「残」は残存した部分のみの計測値を示している。
　　また、数値の前に記された「推」は復元推定値を示している。
4．調整痕や使用痕については、「内面」と「外面」に区分して表現した。
5．登録番号は、発掘調査区ごとに遺物の整理番号をつけたものである。
　　従って、遺物の収納に際してはこの番号によって整理されている。
　　なお、調査区の次に記されたアルファベットは以下の略号である。
　　　E－－－陶磁器・土器・瓦　　W－－－木製品
　　　S－－－石製品　　　　　　　M－－－金属製品

図版	遺構	産地・材質	器種	口径	器高	底径	内面	外面	胎土	備考	登録番号	旧遺構番号
1	SX03	灰釉系陶器	碗	推12.6	残 4.2		横ナデ	横ナデ	灰白色	東濃型第11型式	94A-E- 1	SX03
2	SX03	瀬戸美濃	天目茶碗	推11.8	残 5.0		鉄釉	鉄釉，錆釉	黄白色	古瀬戸後Ⅱ期	94A-E- 2	SX03
3	SX03	灰釉系陶器	碗	推12.8	残 2.6		横ナデ	横ナデ	灰白色	東濃型第11型式	94A-E- 3	SX03上
4	SX03	瀬戸美濃	緑釉皿	10.6	2.1	5.5	灰釉，露胎	灰釉，露胎，回転糸切痕	灰白色	古瀬戸後Ⅱ期	94A-E- 4	SX03周
5	SX03	灰釉系陶器	碗	推11.8	残 3.7		横ナデ	横ナデ	灰白色	東濃型第10型式	94A-E- 5	SX03
6	SX03	瀬戸美濃	四(三)耳壺	11.0	残 4.3		灰釉	灰釉	黄白色	古瀬戸前期後半	94A-E- 6	SX03上
7	SX03	灰釉系陶器	皿	推 8.0	1.4	推 4.8	横ナデ，見込部ナデ	横ナデ，回転糸切痕	灰白色	東濃型	94A-E- 7	SX03上
8	SX03	灰釉系陶器	皿	推 7.8	1.2	推 4.8	横ナデ，見込部ナデ	横ナデ，回転糸切痕	灰白色	東濃型	94A-E- 8	SX03上
9	SX03	灰釉系陶器	皿	推 7.5	1.1	推 4.6	横ナデ	横ナデ，回転糸切痕	灰白色	東濃型	94A-E- 9	SX03上
10	SX03	灰釉系陶器	皿	推 7.6	1.2	推 4.8	横ナデ，見込部ナデ	横ナデ，回転糸切痕，板状圧痕	黄灰色	東濃型	94A-E- 10	SX03
11	SX03	灰釉系陶器	皿	推 8.2	1.0	推 7.1	横ナデ	横ナデ，回転糸切痕	灰白色	東濃型	94A-E- 11	SX03
12	SX03	瀬戸美濃	直縁大皿	推26.0	残 4.9		灰釉，露胎	灰釉，露胎	黄白色	古瀬戸後Ⅲ期	94A-E- 12	SX03上
13	SX03	瀬戸美濃	直縁大皿	推28.0	残 5.0		灰釉	灰釉	灰色	古瀬戸後Ⅲ期	94A-E- 13	SX03上
14	SX03	瀬戸美濃	鉢	推23.8	残 7.2		灰釉	灰釉，露胎	灰白色	古瀬戸後期前半	94A-E- 14	SX03上
15	SX03	常滑	捏鉢	推33.8	残 9.1		横ナデ	横ナデ，指オサエ	灰黒色	9型式	94A-E- 15	SX03
16	SX03	土師器	皿	推12.4	残 1.8		横ナデ	横ナデ	黄白色	ロクロ調整	94A-E- 16	SX03上
17	SX03	土師器	皿	推11.0	残 1.5		横ナデ	指オサエ，タール付着	黄白色	非ロクロ調整	94A-E- 17	SX03
18	SX03	土師器	皿	推12.0	残 1.6			指オサエ	淡黄褐色	非ロクロ調整	94A-E- 18	SX03
19	SX03	土師器	皿	推12.6	2.0	推 7.4	ナデ，指オサエ	横ナデ，指オサエ	淡黄褐色	非ロクロ調整	94A-E- 19	SX03
20	SX03	土師器	皿	推13.6	残 1.8		指オサエ，タール付着	横ナデ，指オサエ，タール付着	淡黄褐色	非ロクロ調整	94A-E- 20	SX03
21	SX03	土師器	皿	推 8.0	1.6	推 7.0	横ナデ	横ナデ，無調整	淡黄褐色	非ロクロ調整	94A-E- 21	SX03上
22	SX03	土師器	皿	推 7.8	1.5	推 6.0	横ナデ	横ナデ	淡黄褐色	非ロクロ調整	94A-E- 22	SX03上
23	SX03	土師器	皿	推 7.6	1.1	推 5.2	横ナデ，タール付着	横ナデ，タール付着	淡黄褐色	非ロクロ調整	94A-E- 23	SX03
24	SX03	土師器	皿	推 7.0	残 1.1		横ナデ	横ナデ	淡黄褐色	非ロクロ調整	94A-E- 24	SX03
25	SX03	土師器	皿	推 7.6	0.9	推 5.0	横ナデ	横ナデ	淡黄褐色	非ロクロ調整	94A-E- 25	SX03
26	SX03	土師器	皿	推 9.8	残 1.0		横ナデ，タール付着	横ナデ，タール付着	淡黄褐色	非ロクロ調整	94A-E- 26	SX03
27	SX03	土師器	皿	推 9.2	残 2.0		横ナデ	横ナデ	黄灰色	非ロクロ調整	94A-E- 27	SX03
28	SX03	土師器	皿	推14.6	残 1.6		横ナデ	横ナデ	淡黄褐色	非ロクロ調整	94A-E- 28	SX03
29	SX03	土師器	皿	推15.8	残 1.4		横ナデ	横ナデ	淡褐色	ロクロ調整	94A-E- 29	SX03
30	SK09	瀬戸美濃	香炉皿	推10.8	2.6	推 4.0	横ナデ	横ナデ，回転糸切痕	灰色	東濃型第12型式	94A-E- 30	SK09
31	SK09	中国・白磁	皿		残 1.8	推 2.8	白磁	白磁，露胎	黄白色		94A-E- 31	SK09
32	SK09	土師器	皿	推14.8	2.7	推 6.6	横ナデ	横ナデ，回転糸切痕	淡黄褐色	ロクロ調整	94A-E- 32	SK09
33	SK09	土師器	皿	15.4	2.4	推 6.8	横ナデ	横ナデ，回転糸切痕	淡黄褐色	ロクロ調整	94A-E- 33	SK09
34	SK09	土師器	皿	15.0	3.4	7.0	横ナデ	横ナデ，回転糸切痕	淡黄褐色	ロクロ調整	94A-E- 34	SK09
35	SK09	土師器	皿	推14.4	2.1	8.6	横ナデ	横ナデ，回転糸切痕	淡褐色	ロクロ調整	94A-E- 35	SK09
36	SK09	土師器	皿	推14.6	2.1	推 7.8	横ナデ	横ナデ	淡褐色	ロクロ調整	94A-E- 36	SK09
37	SK09	土師器	皿	推18.4	残 2.2		横ナデ	横ナデ	淡黄褐色	ロクロ調整	94A-E- 37	SK09
38	SK09	土師器	皿	推15.6	残 1.9		横ナデ	横ナデ	淡黄褐色	ロクロ調整	94A-E- 38	SK09
39	SK09	土師器	皿	推14.2	残 1.9		横ナデ	横ナデ	淡黄褐色	ロクロ調整	94A-E- 39	SK09
40	SK08	灰釉系陶器	碗	推13.8	2.7	推 6.2	横ナデ	横ナデ，回転糸切痕	灰白色	東濃型第11型式	94A-E- 40	SK08

図版	遺構	産地・材質	器種	口径	器高	底径	内面	外面	胎土	備考	登録番号	旧遺構番号
41	SK08	土師器	皿	推15.0	2.4	推9.0	横ナデ	横ナデ，未調整	淡黄灰色	非ロクロ調整	94A-E- 41	SK08
42	SK08	土師器	皿	推13.8	残2.4		横ナデ	横ナデ，未調整	黄灰色	非ロクロ調整	94A-E- 42	SK08
43	SK08	土師器	皿	推6.6	1.5	推4.0	横ナデ	横ナデ	淡黄褐色	非ロクロ調整	94A-E- 43	SK08
44	SK08	灰釉系陶器	皿	推8.4	1.4	推6.0	横ナデ	横ナデ，回転糸切痕	灰白色	東濃型第11型式	94A-E- 44	SK08
45	SK08	瀬戸美濃	折縁深皿	推33.8	残4.8		灰釉	灰釉	黄白色	古瀬戸後Ⅳ期古	94A-E- 45	SK08
46	SK08	瀬戸美濃	折縁深皿	推31.8	残3.7		灰釉	灰釉	黄白色	古瀬戸後Ⅳ期古	94A-E- 46	SK08
47	SK07	灰釉系陶器	碗	推12.6	3.4	推4.0	横ナデ	横ナデ，回転糸切痕	黄灰色	東濃型第11型式	94A-E- 47	SK07
48	SK07	灰釉系陶器	碗	推14.6	残3.6		横ナデ	横ナデ	黄白色	東濃型第10型式	94A-E- 48	SK07
49	SK11	土師器	皿	推8.4	残1.7		横ナデ	横ナデ	灰白色	ロクロ調整	94A-E- 49	SK11
50	SK11	土師器	皿	推10.0	残1.8		横ナデ	横ナデ	淡黄褐色	ロクロ調整	94A-E- 50	SK11
51	SK11	土師器	皿	推10.6	残1.9		横ナデ	横ナデ	淡黄褐色	ロクロ調整	94A-E- 51	SK11
52	SK11	土師器	皿	推12.2	残2.2	推7.2	横ナデ	横ナデ	淡黄褐色	ロクロ調整	94A-E- 52	SK11
53	SD01	瀬戸美濃	小碗	8.2	3.5	3.8	無釉，横ナデ	無釉，横ナデ，ヘラケズリ	灰色	大窯第3段階	94A-E- 53	SD01
54	SD01	瀬戸美濃	大形製品				鉄釉	鉄釉	黄白色	加工円盤	94A-E- 54	SD01
55	SD01	瀬戸美濃	大形製品				露胎	鉄釉	黄白色	加工円盤	94A-E- 55	SD01
56	SD01	土師器	皿	推12.2	残1.5		横ナデ	横ナデ	淡黄褐色	非ロクロ調整	94A-E- 56	SD01
57	SK13	灰釉系陶器	皿	8.6	1.0	6.2	横ナデ	横ナデ，回転糸切痕	灰白色	東濃型	94A-E- 57	SK13
58	SK13	灰釉系陶器	皿	推8.6	1.3	推5.0	横ナデ	横ナデ，回転糸切痕	灰白色	東濃型	94A-E- 58	SK13
59	SK23	土師器	皿	推6.0	1.1	推4.0	横ナデ	横ナデ	淡黄褐色	非ロクロ調整	94A-E- 59	SK23
60	SK23	土師器	皿	推9.8	残2.2		横ナデ	横ナデ，未調整	淡黄褐色	非ロクロ調整	94A-E- 60	SK23
61	SK15	灰釉系陶器	皿	推11.6	残2.9		横ナデ	横ナデ	灰白色	東濃型第11型式	94A-E- 61	SK15
62	SK01	土師器	皿	推12.0	残1.6	推6.6	横ナデ	横ナデ	淡黄褐色	ロクロ調整	94A-E- 62	SK01
63	SK37	土師器	皿	推12.0	残2.2		横ナデ	横ナデ	黄白色	ロクロ調整	94A-E- 63	SK37
64	SD02	土師器	皿	推9.0	1.2	推6.2	横ナデ	横ナデ	淡黄褐色	非ロクロ調整	94A-E- 64	SD02
65	SD02	土師器	皿	推13.6	残2.0		横ナデ	指オサエ	淡黄褐色	非ロクロ調整	94A-E- 65	SD02
66	SD02	土師器	皿	推17.4	残1.6		横ナデ	横ナデ，未調整	淡褐色	非ロクロ調整	94A-E- 66	SD02
67	SK24	土師器	皿	推7.0	1.2	推5.0	横ナデ	横ナデ，未調整	淡黄褐色	非ロクロ調整	94A-E- 67	SK24
68	SK04	土師器	皿	7.2	1.7	5.4	指オサエ，タール付着	横ナデ，指オサエ	黄灰色	非ロクロ調整	94A-E- 68	SK04
69	SX02	瀬戸美濃	天目茶碗	推11.8	残5.9		鉄釉	鉄釉，錆釉	暗黄灰色	大窯第1，2段階	64A-E- 69	SX02
70	SX02	瀬戸美濃	天目茶碗	推11.6	残5.3		鉄釉	鉄釉，錆釉	淡褐色	古瀬戸後Ⅳ期新	94A-E- 70	SX02上層
71	SX02	瀬戸美濃	天目茶碗	推11.8	残4.9		鉄釉	鉄釉，錆釉	黄白色	大窯第1段階	94A-E- 71	SX02最上層
72	SX02	瀬戸美濃	台付碗	推11.0	残4.0		錆釉	錆釉	黄灰色	大窯第1段階	94A-E- 72	SX02ベルト
73	SX02	瀬戸美濃	台付碗	推10.2	5.0	6.4	鉄釉	鉄釉，露胎，回転糸切痕	淡黄褐色	大窯第1段階	94A-E- 73	SX02
74	SX02	瀬戸美濃	台付碗	推10.8	残4.2		鉄釉	鉄釉	淡褐色	大窯第1段階	94A-E- 74	SX02
75	SX02	瀬戸美濃	天目茶碗	推11.0	残4.1		鉄釉	鉄釉	灰色	大窯第1，2段階	94A-E- 75	SX02最上層
76	SX02	瀬戸美濃	天目茶碗	推10.8	残3.3		鉄釉	鉄釉	灰色	大窯第1，2段階	94A-E- 76	SX02
77	SX02	瀬戸美濃	平碗	推17.6	残4.7		鉄釉	鉄釉	淡褐色	大窯第1段階	94A-E- 77	SX02
78	SX02	瀬戸美濃	天目茶碗	推12.8	残3.4		鉄釉	鉄釉	灰白色	古瀬戸後Ⅳ期古	94A-E- 78	SX02上
79	SX02	瀬戸美濃	天目茶碗	推8.8	残3.3		鉄釉	鉄釉	淡褐色	大窯第1段階	94A-E- 79	SX02ベルト上層
80	SX02	瀬戸美濃	天目茶碗	推11.8	残2.2		鉄釉	鉄釉	灰黄色	古瀬戸後Ⅳ期新	94A-E- 80	SX02上層
81	SX02	瀬戸美濃	平碗	推17.2	残3.0		灰釉	灰釉，露胎	黄白色	古瀬戸後Ⅳ期新	94A-E- 81	SX02
82	SX02	瀬戸美濃	小碗	6.0	残2.8		鉄釉	鉄釉，錆釉	暗灰黄色	大窯第1段階	94A-E- 82	SX02
83	SX02	中国・青磁	碗		残3.3	推6.0	青磁	青磁，露胎	淡褐色	龍泉窯系	94A-E- 83	SX02
84	SX02	瀬戸美濃	縁釉皿	推11.6	残1.9		灰釉，露胎	灰釉，露胎	灰黄色	古瀬戸後Ⅳ期古	94A-E- 84	SX02
85	SX02	瀬戸美濃	縁釉皿	推10.8	2.1	推5.4	灰釉，露胎	灰釉，露胎，回転糸切痕	灰黄色	古瀬戸後Ⅳ期古	94A-E- 85	SX02
86	SX02	瀬戸美濃	縁釉皿	推9.6	2.2	推5.0	灰釉，露胎	灰釉，露胎，回転糸切痕	灰黄色	古瀬戸後Ⅳ期古	94A-E- 86	SX02ベルト下層
87	SX02	瀬戸美濃	縁釉皿	推11.8	残1.9		灰釉，露胎	鉄釉，露胎	灰白色	古瀬戸後Ⅳ期古	94A-E- 87	SX02
88	SX02	瀬戸美濃	縁釉皿	推10.6	残1.9		灰釉，露胎	灰釉，露胎	灰色	古瀬戸後Ⅳ期古	94A-E- 88	SX02
89	SX02	瀬戸美濃	縁釉皿	推9.8	残2.2		灰釉，露胎	灰釉，露胎	灰白色	古瀬戸後Ⅳ期古	94A-E- 89	SX02
90	SX02	瀬戸美濃	縁釉皿	推9.8	残1.5		灰釉，露胎	灰釉，露胎，タール付着	灰白色	古瀬戸後Ⅳ期古	94A-E- 90	SX02上
91	SX02	瀬戸美濃	腰折皿	推11.8	残2.0		灰釉	灰釉，露胎	黄白色	古瀬戸後Ⅳ期新	94A-E- 91	SX02
92	SX02	瀬戸美濃	腰折皿	推10.8	残2.0		灰釉	灰釉，露胎	黄白色	古瀬戸後Ⅳ期新	94A-E- 92	SX02上層
93	SX02	瀬戸美濃	端反皿	推8.2	2.0	推4.6	灰釉	灰釉	灰黄色	大窯第1段階	94A-E- 93	SX02最上層
94	SX02	瀬戸美濃	垂撥皿	推10.5	残2.0		無釉	無釉	黄白色	大窯第1段階	94A-E- 94	SX02下層
95	SX02	瀬戸美濃	垂撥皿	推10.0	2.4	推4.8	無釉	無釉	黄褐色	大窯第1段階	94A-E- 95	SX02下層
96	SX02	瀬戸美濃	垂撥皿	推10.0	1.9	推4.0	無釉	無釉	黄褐色	大窯第1段階	94A-E- 96	SX02ベルト
97	SX02	中国・白磁	皿	推9.2	2.0	推4.0	白磁	白磁，露胎	白色		94A-E- 97	SX02
98	SX02	中国・青磁	稜花皿	推11.0	残1.8		青磁	青磁	灰色		94A-E- 98	SX02下層
99	SX02	瀬戸美濃	大皿	推29.6	残3.6		鉄釉	鉄釉	淡褐色	大窯第3段階	94A-E- 99	SX02
100	SX02	瀬戸美濃	折縁深皿	推27.8	残3.9		灰釉	灰釉	灰色	古瀬戸後Ⅳ期古	94A-E-100	SX02上
101	SX02	瀬戸美濃	折縁深皿	推26.8	残3.8		灰釉	灰釉	灰白色	古瀬戸後Ⅳ期新	94A-E-101	SX02
102	SX02	瀬戸美濃	折縁深皿	推24.8	残3.8		灰釉	灰釉	黄白色	古瀬戸後Ⅳ期新	94A-E-102	SX02
103	SX02	瀬戸美濃	擂鉢	推33.4	残3.0		錆釉	錆釉	灰白色	古瀬戸後Ⅳ期新	94A-E-103	SX02上層
104	SX02	瀬戸美濃	擂鉢	推32.0	残3.0		錆釉	錆釉	淡褐色	古瀬戸後Ⅳ期新	94A-E-104	SX02ベルト
105	SX02	瀬戸美濃	擂鉢	推33.2	残3.4		錆釉	錆釉	黄白色	古瀬戸後Ⅳ期新	94A-E-105	SX02
106	SX02	瀬戸美濃	擂鉢	推33.0	残5.5		錆釉，擂目	錆釉	淡褐色	大窯第1段階	94A-E-106	SX02ベルト上層
107	SX02	瀬戸美濃	茶入	推6.0	残1.0		鉄釉	鉄釉	淡灰黄色	大窯第1段階	94A-E-107	SX02ベルト上層
108	SX02	瀬戸美濃	茶入	推8.0	残1.5		灰釉	灰釉	黄白色	大窯第1段階	94A-E-108	SX02ベルト下層
109	SX02	瀬戸美濃	瓶子	推4.0	残4.1		灰釉	灰釉	黄灰色	古瀬戸後Ⅳ期古	94A-E-109	SX02ベルト上層
110	SX02	常滑	壺	8.8	残4.7		横ナデ	自然釉	黒灰色	6b型式	94A-E-110	SX02
111	SX02	瀬戸美濃	壺	推11.6	残6.1		鉄釉，錆釉	鉄釉	灰白色	古瀬戸後Ⅳ期古	94A-E-111	SX02下層
112	SX02	瀬戸美濃	鍋	推25.0	残3.0		錆釉	錆釉	淡黄褐色	古瀬戸後Ⅱ期？	94A-E-112	SX02下層
113	SX02	瀬戸美濃	鍋	推23.6	残4.4		錆釉	錆釉	黄灰色	古瀬戸後Ⅱ期？	94A-E-113	SX02ベルト
114	SX02	瀬戸美濃	甕	推20.6	残5.0		鉄釉，口縁端部露胎	鉄釉	黄灰色	大窯第1段階	94A-E-114	SX02
115	SX02	瀬戸美濃	甕	推23.6	残3.9		鉄釉，口縁端部露胎	鉄釉	黄灰色	大窯第1段階	94A-E-115	SX02ベルト上層
116	SX02	常滑	甕	推51.2	残10.6		横ナデ	横ナデ	褐色	10型式	94A-E-116	SX02
117	SX02	土師器	皿	推14.4	2.3	推8.0	横ナデ	横ナデ，回転糸切痕	淡黄褐色	ロクロ調整	94A-E-117	SX02
118	SX02	土師器	皿	推14.0	2.9	5.8	横ナデ	横ナデ，回転糸切痕	黄灰色	ロクロ調整	94A-E-118	SX02ベルト
119	SX02	土師器	皿	推13.0	残3.0		横ナデ	横ナデ	淡黄褐色	ロクロ調整	94A-E-119	SX02ベルト
120	SX02	土師器	皿	推14.0	残2.4		横ナデ	横ナデ	淡黄褐色	ロクロ調整	94A-E-120	SX02上
121	SX02	土師器	皿	14.4	2.9	5.8	横ナデ	横ナデ，回転糸切痕	黄灰色	ロクロ調整	94A-E-121	SX02ベルト
122	SX02	土師器	皿	14.0	3.0	6.2	横ナデ，タール付着	横ナデ，回転糸切痕	黄灰色	ロクロ調整	94A-E-122	SX02ベルト
123	SX02	土師器	皿	推13.4	2.5	5.4	横ナデ	横ナデ，回転糸切痕	淡黄褐色	ロクロ調整	94A-E-123	SX02(SD01)
124	SX02	土師器	皿	推14.0	残2.0		横ナデ	横ナデ	淡黄褐色	ロクロ調整	94A-E-124	SX02ベルト
125	SX02	土師器	皿	13.8	2.7	5.0	横ナデ	横ナデ，回転糸切痕	淡黄褐色	ロクロ調整	94A-E-125	SX02
126	SX02	土師器	皿	推14.0	2.4	4.6	横ナデ	横ナデ，回転糸切痕	淡黄褐色	ロクロ調整	94A-E-126	SX02ベルト
127	SX02	土師器	皿	推7.0	残2.0		横ナデ	横ナデ	淡黄褐色	ロクロ調整	94A-E-127	SX02ベルト上層
128	SX02	土師器	皿	推13.0	残1.9		横ナデ	横ナデ	淡黄褐色	ロクロ調整	94A-E-128	SX02ベルト中層
129	SX02	土師器	皿	推14.0	残2.7		横ナデ	横ナデ	淡黄褐色	ロクロ調整	94A-E-129	SX02最上層
130	SX02	土師器	皿	推14.0	2.8	5.8	横ナデ	横ナデ，回転糸切痕	淡黄褐色	ロクロ調整	94A-E-130	SX02ベルト

図版	遺構	底地・材質	器種	口径	器高	底径	内面	外面	胎土	備考	登録番号	出遺構番号
131	SX02	土師器	皿	推12.0	1.7	推 4.0	横ナデ、ススキ付着	横ナデ	淡黄褐色	ロクロ調整	94A-E-131	SX02下層
132	SX02	土師器	皿	推13.0	2.4	推 3.8	横ナデ	横ナデ	灰黄色	ロクロ調整	94A-E-132	SX02上
133	SX02	土師器	皿	推14.0	残 1.8		横ナデ、ススキ付着	横ナデ、ススキ付着	暗黄灰色	ロクロ調整	94A-E-133	SX02
134	SX02	土師器	皿	推14.0	残 1.6		横ナデ	横ナデ、回転糸切痕	淡黄褐色	ロクロ調整	94A-E-134	SX02ベルト
135	SX02	土師器	皿	推12.4	2.1	推 7.2	横ナデ	横ナデ、回転糸切痕	淡黄褐色	ロクロ調整	94A-E-135	SX02上
136	SX02	土師器	皿	推13.4	2.3	推 5.8	横ナデ	横ナデ、回転糸切痕	淡黄褐色	ロクロ調整	94A-E-136	SX02
137	SX02	土師器	皿	推14.0	2.7	推 6.0	横ナデ	横ナデ、回転糸切痕	黄灰色	ロクロ調整	94A-E-137	SX02ベルト
138	SX02	土師器	皿	推14.0	残 1.8		横ナデ	横ナデ、回転糸切痕	黄灰色	ロクロ調整	94A-E-138	SX02ベルト
139	SX02	土師器	皿	推12.0	2.5	推 5.6	横ナデ	横ナデ、回転糸切痕	淡黄褐色	ロクロ調整	94A-E-139	SX02
140	SX02	土師器	皿	推13.0	2.1	推 6.2	横ナデ	横ナデ、回転糸切痕	淡黄褐色	ロクロ調整	94A-E-140	SX02
141	SX02	土師器	皿	推12.8	2.4	推 5.0	横ナデ	横ナデ、回転糸切痕	黄灰色	ロクロ調整	94A-E-141	SX02
142	SX02	土師器	皿	推13.0	2.6	推 4.0	横ナデ	横ナデ、回転糸切痕	黄灰色	ロクロ調整	94A-E-142	SX02ベルト
143	SX02	土師器	皿	推12.0	2.1	推 5.0	横ナデ	横ナデ、回転糸切痕	淡黄褐色	ロクロ調整	94A-E-143	SX02上
144	SX02	土師器	皿	推13.0	残 1.8		横ナデ	横ナデ	黄灰色	ロクロ調整	94A-E-144	SX02
145	SX02	土師器	皿	推12.0	残 1.7		横ナデ	横ナデ	淡黄褐色	ロクロ調整	94A-E-145	SX02
146	SX02	土師器	皿	12.2	2.5	4.6	横ナデ、ススキ付着	横ナデ、回転糸切痕	淡黄褐色	ロクロ調整	94A-E-146	SX02ベルト
147	SX02	土師器	皿	推10.6	残 2.0		横ナデ	横ナデ	淡黄褐色	ロクロ調整	94A-E-147	SX02下層
148	SX02	土師器	皿	推12.0	2.2	5.1	横ナデ	横ナデ、回転糸切痕	淡黄褐色	ロクロ調整	94A-E-148	SX02
149	SX02	土師器	皿	推12.6	2.3	推 5.8	横ナデ	横ナデ、回転糸切痕	淡黄褐色	ロクロ調整	94A-E-149	SX02ベルト下層
150	SX02	土師器	皿	推12.2	2.4	5.2	横ナデ	横ナデ、回転糸切痕	灰黄色	ロクロ調整	94A-E-150	SX02ベルト
151	SX02	土師器	皿	推11.6	2.1	推 4.0	横ナデ	横ナデ、回転糸切痕	淡黄褐色	ロクロ調整	94A-E-151	SX02
152	SX02	土師器	皿	推13.0	2.2	推 4.6	横ナデ	横ナデ、回転糸切痕	淡黄褐色	ロクロ調整	94A-E-152	SX02ベルト上層
153	SX02	土師器	皿	推10.8	残 2.6	推 5.5	横ナデ	横ナデ、回転糸切痕	淡黄褐色	ロクロ調整	94A-E-153	SX02粘列
154	SX02	土師器	皿	推11.0	2.7	推 4.0	横ナデ	横ナデ、回転糸切痕	淡黄褐色	ロクロ調整	94A-E-154	SX02ベルト下層
155	SX02	土師器	皿	推11.0	2.2	推 6.0	横ナデ、タール付着	横ナデ、回転糸切痕、タール付着	淡黄褐色	ロクロ調整	94A-E-155	SX02
156	SX02	土師器	皿	推13.0	残 1.9		横ナデ	横ナデ	灰黄色	ロクロ調整	94A-E-156	SX02ベルト
157	SX02	土師器	皿	推10.0	残 1.7		横ナデ、タール付着	横ナデ、回転糸切痕、タール付着	淡黄褐色	ロクロ調整	94A-E-157	SX02上層
158	SX02	土師器	皿	推11.0	残 1.8		横ナデ	横ナデ	淡黄褐色	ロクロ調整	94A-E-158	SX02西上層
159	SX02	土師器	皿	推11.0	残 1.7		横ナデ	横ナデ	淡黄褐色	ロクロ調整	94A-E-159	SX02西上層
160	SX02	土師器	皿	推11.0	残 1.8		横ナデ、タール付着	横ナデ、タール付着	淡黄褐色	ロクロ調整	94A-E-160	SX02上層
161	SX02	土師器	皿	推10.0	残 1.3		横ナデ、タール付着	横ナデ、タール付着	淡黄褐色	ロクロ調整	94A-E-161	SX02上層
162	SX02	土師器	皿	推10.0	2.2	4.8	横ナデ	横ナデ、回転糸切痕	淡黄褐色	ロクロ調整	94A-E-162	SX02
163	SX02	土師器	皿	9.6	2.1	4.2	横ナデ	横ナデ、回転糸切痕	灰黄色	ロクロ調整	94A-E-163	SX02ベルト
164	SX02	土師器	皿	推10.0	1.7	推 3.4	横ナデ	横ナデ、回転糸切痕	黄白色	ロクロ調整	94A-E-164	SX02ベルト
165	SX02	土師器	皿	推10.0	残 1.7		横ナデ、タール付着	横ナデ、タール付着	淡黄褐色	ロクロ調整	94A-E-165	SX02上層
166	SX02	土師器	皿	推10.0	1.5	4.0	横ナデ、タール付着	横ナデ、回転糸切痕、タール付着	淡黄褐色	ロクロ調整	94A-E-166	SX02ベルト上層
167	SX02	土師器	皿	10.0	2.8	2.0	横ナデ	横ナデ、回転糸切痕	灰黄色	ロクロ調整	94A-E-167	SX02ベルト
168	SX02	土師器	皿	推10.0	1.6	推 2.0	横ナデ	横ナデ、タール付着	淡黄褐色	ロクロ調整	94A-E-168	SX02ベルト
169	SX02	土師器	皿	推 9.0	残 1.7		横ナデ、タール付着	横ナデ、タール付着	灰黄色	ロクロ調整	94A-E-169	SX02上層
170	SX02	土師器	皿	推10.0	1.9	推 3.8	横ナデ	横ナデ、回転糸切痕	淡黄褐色	ロクロ調整	94A-E-170	SX02ベルト中層
171	SX02	土師器	皿	推10.0	残 1.4		横ナデ、タール付着	横ナデ、回転糸切痕	灰黄色	ロクロ調整	94A-E-171	SX02
172	SX02	土師器	皿	推10.0	1.5	推 4.2	横ナデ	横ナデ、回転糸切痕	淡黄褐色	ロクロ調整	94A-E-172	SX02西上層
173	SX02	土師器	皿	推 9.0	残 1.8		横ナデ	横ナデ	淡黄褐色	ロクロ調整	94A-E-173	SX02西上層
174	SX02	土師器	皿	推 9.6	2.1	4.8	横ナデ	横ナデ、回転糸切痕	黄灰色	ロクロ調整	94A-E-174	SX02ベルト
175	SX02	土師器	皿	推10.0	1.5	推 4.0	横ナデ	横ナデ、回転糸切痕	淡黄褐色	ロクロ調整	94A-E-175	SX02ベルト
176	SX02	土師器	皿	推 9.4	1.4		横ナデ、タール付着	横ナデ、タール付着	淡黄褐色	ロクロ調整	94A-E-176	SX02上
177	SX02	土師器	皿	推 9.0	残 1.4		横ナデ	横ナデ	淡黄褐色	ロクロ調整	94A-E-177	SX02西上層
178	SX02	土師器	皿	推 9.4	1.8	推 5.0	横ナデ、タール付着	横ナデ、タール付着	淡黄褐色	ロクロ調整	94A-E-178	SX02
179	SX02	土師器	皿	推 9.0	1.9	推 2.8	横ナデ	横ナデ、回転糸切痕	淡黄褐色	ロクロ調整	94A-E-179	SX02上
180	SX02	土師器	皿	推 9.0	1.3	推 4.6	横ナデ	横ナデ	淡黄褐色	ロクロ調整	94A-E-180	SX02上
181	SX02	土師器	皿	推 8.0	1.5	推 3.8	横ナデ、タール付着	横ナデ、タール付着	淡黄色	ロクロ調整	94A-E-181	SX02上層
182	SX02	土師器	皿	推 9.2	残 1.7		横ナデ	横ナデ	淡黄褐色	ロクロ調整	94A-E-182	SX02上
183	SX02	土師器	皿	推 7.6	1.7	3.4	横ナデ	横ナデ、回転糸切痕	黄灰色	ロクロ調整	94A-E-183	SX02上
184	SX02	土師器	皿	推 8.0	1.3	推 5.6	横ナデ	横ナデ、回転糸切痕	黄灰色	ロクロ調整	94A-E-184	SX02
185	SX02	土師器	皿	推 8.0	1.2	推 4.2	横ナデ	横ナデ、回転糸切痕	淡黄褐色	ロクロ調整	94A-E-185	SX02
186	SX02	土師器	皿	推 7.0	残 1.4		横ナデ	横ナデ、回転糸切痕	黄灰色	ロクロ調整	94A-E-186	SX02ベルト下層
187	SX02	土師器	皿	推10.0	1.2	推 4.6	横ナデ	横ナデ、回転糸切痕	黄灰色	ロクロ調整	94A-E-187	SX02
188	SX02	土師器	皿	推 7.0	1.3	推 3.4	横ナデ、タール付着	横ナデ、回転糸切痕、タール付着	淡褐色	ロクロ調整	94A-E-188	SX02
189	SX02	土師器	皿	推 8.0	1.2	推 5.2	横ナデ	横ナデ、回転糸切痕	黄灰色	ロクロ調整	94A-E-189	SX02
190	SX02	土師器	皿	7.4	1.3	4.0	横ナデ	横ナデ、回転糸切痕	黄灰色	ロクロ調整	94A-E-190	SX02
191	SX02	土師器	皿	推 7.0	1.2	推 3.4	横ナデ、タール？付着	横ナデ	淡黄褐色	ロクロ調整	94A-E-191	SX02上
192	SX02	土師器	皿	推 7.0	残 1.3		横ナデ	横ナデ	淡黄褐色	ロクロ調整	94A-E-192	SX02ベルト中層
193	SX02	土師器	皿	推 7.0	1.3	推 3.0	横ナデ	横ナデ、回転糸切痕	灰白色	ロクロ調整	94A-E-193	SX02ベルト
194	SX02	土師器	皿	7.4	1.3	4.4	横ナデ	横ナデ、回転糸切痕	灰色	ロクロ調整	94A-E-194	SX02ベルト
195	SX02	土師器	皿		残 0.8	推 4.6	横ナデ	横ナデ	黄灰色	穿孔、ロクロ調整	94A-E-195	SX02上
196	SX02	土師器	皿	推 7.6	1.1	推 4.8	横ナデ	横ナデ	黄白色	非ロクロ調整	94A-E-196	SX02西上層
197	SX02	土師器	皿	推 7.2	1.2	推 5.6	横ナデ	横ナデ	淡褐色	非ロクロ調整	94A-E-197	SX02西上層
198	SX02	土師器	皿	推 7.6	1.2	推 4.8	横ナデ	横ナデ	黄白色	非ロクロ調整	94A-E-198	SX02西上層
199	SX02	土師器	皿	推 8.4	1.2	推 4.6	横ナデ	横ナデ	黄白色	非ロクロ調整	94A-E-199	SX02上
200	SX02	土師器	皿	5.4	1.2	3.0	指オサエ	横ナデ、指オサエ、タール付着	黄灰色	非ロクロ調整	94A-E-200	SX02上
201	SX02	土師器	皿	推 6.2	1.4	推 2.6	横ナデ	横ナデ	黄灰色	非ロクロ調整	94A-E-201	SX02上
202	SX02	土師器	皿	推 5.5	1.1	推 2.8	横ナデ、タール付着	横ナデ、タール付着	黄灰色	非ロクロ調整	94A-E-202	SX02上
203	SX02	土師器	皿	推 5.6	1.2	推 3.8	横ナデ	横ナデ	黄白色	非ロクロ調整	94A-E-203	SX02上
204	SX02	土師器	皿	推 6.2	1.1	推 4.2	横ナデ	横ナデ	黄灰色	非ロクロ調整	94A-E-204	SX02ベルト
205	SX02	土師器	皿	推 6.6	1.1	推 4.6	横ナデ	横ナデ	明灰褐色	非ロクロ調整	94A-E-205	SX02ベルト
206	SX02	土師器	皿	推 6.2	0.7	推 4.4	横ナデ	横ナデ	黄白色	非ロクロ調整	94A-E-206	SX02ベルト
207	SX02	土師器	皿	推 7.0	1.2	推 4.4	横ナデ	横ナデ	白色	非ロクロ調整	94A-E-207	SX02ベルト中層
208	SX02	土師器	皿	推 7.4	1.4	推 4.6	横ナデ	横ナデ、指オサエ	淡褐色	非ロクロ調整	94A-E-208	SX02ベルト
209	SX02	土師器	皿	推 4.8	1.0	推 3.8	横ナデ	横ナデ	黄灰色	非ロクロ調整	94A-E-209	SX02ベルト下層
210	SX02	土師器	皿	推 6.0	1.0	推 4.4	横ナデ	横ナデ	黄灰色	非ロクロ調整	94A-E-210	SX02ベルト下層
211	SX02	土師器	皿	推 6.0	0.8	推 4.2	横ナデ	横ナデ	黄灰色	非ロクロ調整	94A-E-211	SX02
212	SX02	土師器	皿	推 7.8	1.1	推 5.2	横ナデ	横ナデ	灰白色	非ロクロ調整	94A-E-212	SX02
213	SX02	土師器	皿	推 6.6	1.1	推 5.0	横ナデ	横ナデ	淡黄褐色	非ロクロ調整	94A-E-213	SX02
214	SX02	土師器	皿	推 7.8	1.0	推 5.4	横ナデ	横ナデ	黄灰色	非ロクロ調整	94A-E-214	SX02
215	SX02	土師器	皿	推 5.6	1.1	推 4.2	横ナデ	横ナデ	黄灰色	非ロクロ調整	94A-E-215	SX02
216	SX02	土師器	皿	推 6.0	0.8	推 4.6	横ナデ	横ナデ	黄灰色	非ロクロ調整	94A-E-216	SX02
217	SX02	土師器	皿	推 5.8	0.7	推 4.8	横ナデ	横ナデ	淡黄褐色	非ロクロ調整	94A-E-217	SX02
218	SX02	土師器	皿	推 6.8	1.2	推 5.2	横ナデ	横ナデ	淡黄褐色	非ロクロ調整	94A-E-218	SX02
219	SX02	土師器	皿	推 5.4	1.1	推 3.4	横ナデ	横ナデ	淡黄褐色	非ロクロ調整	94A-E-219	SX02
220	SX02	土師器	皿	推 6.8	0.8	推 4.2	横ナデ	横ナデ	黄灰色	非ロクロ調整	94A-E-220	SX02

図版	遺構	産地・材質	器種	口径	器高	底径	内面	外面	胎土	備考	登録番号	旧遺構番号
221	SX02	土師器	皿	推 7.4	1.0	推 5.0	横ナデ	横ナデ	淡黄褐色	非ロクロ調整	94A-E-221	SX02
222	SX02	土師器	皿	推 6.8	1.1	推 5.9	横ナデ	横ナデ	淡黄褐色	非ロクロ調整	94A-E-222	SX02下層
223	SX02	土師器	皿	推 6.0	0.8	推 4.8	横ナデ	横ナデ	淡黄褐色	非ロクロ調整	94A-E-223	SX02下層
224	SX02	土師器	皿	推 5.4	1.0	推 4.4	横ナデ	横ナデ	灰黄色	非ロクロ調整	94A-E-224	SX02下層
225	SX02	土師器	皿	7.0	1.0	推 5.2	横ナデ，タール付着	横ナデ，タール付着	淡黄褐色	非ロクロ調整	94A-E-225	SX02
226	SX02	土師器	皿	推 7.8	残 1.4		横ナデ	指オサエ，回転糸切痕	灰黄色	ロクロ調整	94A-E-226	SX02ベルト下層
227	SX02	土師器	皿	推 7.2	1.5	推 3.0	横ナデ	横ナデ	黄白色	非ロクロ調整	94A-E-227	SX02ベルト下層
228	SX02	土師器	皿	推 7.4	0.8	推 4.0	タール付着	指オサエ	灰色	非ロクロ調整	94A-E-228	SX02最上層
229	SX02	土師器	皿	推 3.6	0.9	推 1.8		指オサエ	黄白色	非ロクロ調整	94A-E-229	SX02上
230	SX02	土師器	皿				自然釉	横ナデ	灰色	非ロクロ調整	94A-E-230	SX02
231	SX02	土師器	皿	推17.0	残 2.3		横ナデ	横ナデ，未調整	黄白色	非ロクロ調整	94A-E-231	SX02最上層
232	SX02	土師器	皿	推15.6	残 2.3		横ナデ	横ナデ，未調整，タール付着	黄白色	非ロクロ調整	94A-E-232	SX02上
233	SX02	土師器	皿	推15.8	2.1	推 9.0	横ナデ	横ナデ，未調整	黄白色	非ロクロ調整	94A-E-233	SX02上
234	SX02	土師器	皿	推15.6	残 2.2		横ナデ	横ナデ，未調整	灰白色	非ロクロ調整	94A-E-234	SX02最上層
235	SX02	土師器	皿	推 7.8	残 0.8		横ナデ	横ナデ	淡黄褐色	非ロクロ調整	94A-E-235	SX02
236	SX02	土師器	皿	推14.8	残 2.4		横ナデ	横ナデ，未調整	淡黄褐色	非ロクロ調整	94A-E-236	SX02
237	SX02	土師器	皿	推15.2	2.3	推 7.8	横ナデ	横ナデ，未調整	黄白色	非ロクロ調整	94A-E-237	SX02上
238	SX02	土師器	皿	推15.0	残 1.5		横ナデ	横ナデ，未調整	淡黄褐色	非ロクロ調整	94A-E-238	SX02ベルト
239	SX02	土師器	皿	推14.0	残 3.0		横ナデ	横ナデ，未調整	淡黄褐色	非ロクロ調整	94A-E-239	SX02ベルト
240	SX02	土師器	皿	推11.4	残 1.3		横ナデ	横ナデ，未調整	淡黄褐色	非ロクロ調整	94A-E-240	SX02
241	SX02	土師器	皿	推16.8	残 1.7		横ナデ	横ナデ	黄灰色	ロクロ調整	94A-E-241	SX02杭列
242	SX02	土師器	皿	推17.6	残 1.6		横ナデ	横ナデ	淡黄褐色	ロクロ調整	94A-E-242	SX02上
243	SX02	土師器	皿	推15.4	残 1.8		横ナデ	横ナデ	淡黄褐色	ロクロ調整	94A-E-243	SX02下層
244	SX02	土師器	皿	推13.4	残 2.0		横ナデ	横ナデ	黄灰色	ロクロ調整	94A-E-244	SX02上
245	SX02	土師器	皿	推13.6	1.8	推 7.6	横ナデ	横ナデ	黄灰色	ロクロ調整	94A-E-245	SX02最上層
246	SX02	土師器	皿	推12.6	残 1.3		横ナデ	横ナデ	黄灰色	非ロクロ調整	94A-E-246	SX02
247	SX02	土師器	皿	推12.8	残 1.8		横ナデ	横ナデ	淡褐色	非ロクロ調整？	94A-E-247	SX02上層
248	SX02	土師器	皿	推12.6	残 1.6		横ナデ	横ナデ	黄灰色	ロクロ調整	94A-E-248	SX02上
249	SX02	土師器	皿	推10.8	1.3	推 7.8	横ナデ，タール付着	横ナデ，タール付着	淡黄褐色	非ロクロ調整	94A-E-249	SX02ベルト
250	SX02	瀬戸美濃	陶丸						灰白色		94A-E-250	SX02上層
251	SX02	瀬戸美濃	陶丸						灰白色		94A-E-251	SX02
252	SX02	瀬戸美濃	陶丸						灰白色		94A-E-252	SX02
253	SX02	瀬戸美濃	陶丸						灰白色		94A-E-253	SX02ベルト上層
254	SX02	土師器	土錘						黄白色		94A-E-254	SX02
255	SX02	瓦器	風炉		残11.8		ナデ，スタンプ紋	ナデ，指オサエ，スス付着	灰色		94A-E-255	SX02
256	SX02	土師器	羽付鍋	推23.4	残 3.5		横ナデ	横ナデ，スス付着	黒灰色	穿孔2ヶ	94A-E-256	SX02
257	SX02	瀬戸美濃	大形製品				銹釉	鉄釉	黄白色	加工円盤	94A-E-257	SX02
258	SX02	瀬戸美濃	擂鉢				銹釉，擂目	銹釉	黄白色	加工円盤	94A-E-258	SX02最上層
259	SX02	瀬戸美濃	擂鉢				銹釉，擂目	銹釉	黄白色	加工円盤	94A-E-259	SX02最上層
260	SX02	瓦							黄灰色	加工円盤	94A-E-260	SX02最上層
261	SX02	信楽？	大形製品					自然釉	灰白色	加工円盤	94A-E-261	SX02ベルト下層
262	SX02	瀬戸美濃	擂鉢				銹釉	銹釉	黄灰色	加工円盤	94A-E-262	SX02
263	SX02	瀬戸美濃	擂鉢				銹釉	銹釉，コゲ	黄灰色	加工円盤	94A-E-263	SX02
264	SX02	瀬戸美濃	擂鉢				銹釉	銹釉	黄白色	加工円盤	94A-E-264	SX02ベルト上層
265	SX01	瀬戸美濃	天目茶碗	推12.0	残 5.0		鉄釉	鉄釉	灰黒色	古瀬戸後Ⅳ期新	94A-E-265	SX01
266	SX01	瀬戸美濃	天目茶碗	推12.4	残 3.1		鉄釉	鉄釉	黄灰色	古瀬戸後Ⅳ期新	94A-E-266	SX01
267	SX01	瀬戸美濃	天目茶碗	推12.7	残 4.2		鉄釉	鉄釉，銹釉	黄灰色	大窯第2段階	94A-E-267	SX01
268	SX01	瀬戸美濃	天目茶碗	推12.6	残 3.1		鉄釉	鉄釉	淡褐色	古瀬戸後Ⅳ期新	94A-E-268	SX01
269	SX01	中国・青磁	碗		残 2.3	推 5.0	青磁，劃花紋	青磁，高台端部露胎	白色		94A-E-269	トレンチ
270	SX01	灰釉系陶器	碗		残 3.4	6.0	横ナデ，見込部ナデ	横ナデ，回転糸切痕，板状圧痕	灰白色	尾張型第6型式	94A-E-270	SX01
271	SX01	灰釉系陶器	碗		残 4.2	6.0	横ナデ，見込部ナデ	横ナデ，回転糸切痕	灰白色	尾張型第6型式	94A-E-271	SX01ベルト
272	SX01	灰釉系陶器	碗		残 2.5	5.5	横ナデ	横ナデ，回転糸切痕，モミ痕	灰白色	尾張型第7型式	94A-E-272	SX01ベルト
273	SX01	灰釉系陶器	碗	推14.2	4.5	5.8	横ナデ，見込部ナデ	横ナデ，回転糸切痕	灰白色	尾張型第8型式	94A-E-273	SX01ベルト
274	SX01	灰釉系陶器	碗	12.8	4.8	5.9	横ナデ，見込部ナデ，自然釉	横ナデ，回転糸切痕，板状圧痕，モミ痕	灰白色	東濃型第8型式	94A-E-274	SX01
275	SX01	灰釉系陶器	碗	推13.2	4.9	5.6	横ナデ，見込部ナデ	横ナデ，回転糸切痕，板状圧痕，モミ痕	灰白色	東濃型第8型式	94A-E-275	SX01
276	SX01	灰釉系陶器	碗	推13.0	4.5	5.0	横ナデ	横ナデ，回転糸切痕	灰白色	東濃型第9型式	94A-E-276	SX01
277	SX01	灰釉系陶器	碗	推12.2	2.8	推 3.7	横ナデ	横ナデ，回転糸切痕	灰白色	東濃型第10型式	94A-E-277	SX01ベルト
278	SX01	灰釉系陶器	碗		残 2.2	推 9.6	横ナデ，自然釉	横ナデ，回転糸切痕	灰白色	尾張型第3型式	94A-E-278	SX01ベルト
279	SX01	灰釉系陶器	碗		残 2.1	推 5.9	横ナデ	横ナデ	灰白色	尾張型第3型式	94A-E-279	SX01ベルト
280	SX01	灰釉陶器	碗		残 1.6	推 6.0	横ナデ	灰釉	灰白色		94A-E-280	SX01ベルト
281	SX01	灰釉系陶器	碗		残 1.8	推 5.4	横ナデ	横ナデ，回転糸切痕，モミ痕，墨書	灰白色		94A-E-281	SX01ベルト
282	SX01	灰釉系陶器	碗		残 2.3	推 4.0	横ナデ，漆付着	横ナデ，回転糸切痕，モミ痕，墨書	灰白色		94A-E-282	SX01
283	SX01	瀬戸美濃	緑釉皿	推10.6	残 2.5		灰釉，露胎	灰釉，露胎	黄白色	古瀬戸後Ⅳ期新	94A-E-283	SX01
284	SX01	瀬戸美濃	緑釉皿	推 9.6	2.4	推 4.6	灰釉，露胎	灰釉，露胎，回転糸切痕	淡黄褐色	古瀬戸後Ⅱ期	94A-E-284	SX01
285	SX01	瀬戸美濃	緑釉皿	推10.8	残 2.0		灰釉，露胎	灰釉，露胎	灰黄色	古瀬戸後Ⅳ期古	94A-E-285	SX01裏込粘土
286	SX01	瀬戸美濃	緑釉皿	推 8.6	残 1.8		灰釉，露胎	灰釉，露胎	白色	古瀬戸後Ⅳ期新	94A-E-286	SX01
287	SX01	瀬戸美濃	緑釉皿	推10.8	残 2.4		灰釉，露胎	灰釉，露胎	白色	古瀬戸後Ⅳ期新	94A-E-287	SX01
288	SX01	中国・白磁	端反皿	推10.8	残 2.0		白磁	白磁	灰白色		94A-E-288	SX01
289	SX01	中国・青花	皿Ⅰ類		残 1.0	推 5.8	青花	青花，高台端部露胎	白色		94A-E-289	SX01
290	SX01	中国・白磁	端反皿	推11.6	3.2	推 6.8	白磁	白磁，高台端部露胎	白色		94A-E-290	SX01
291	SX01	瀬戸美濃	端反皿	推 9.6	1.7	推 5.6	灰釉	灰釉	灰白色	大窯第1段階	94A-E-291	SX01
292	SX01	瀬戸美濃	端反皿	推11.8	2.4	推 6.4	灰釉	灰釉，スス付着	灰黄色	大窯第1段階	94A-E-292	SX01
293	SX01	中国・青磁	皿		残 1.6	推 3.0	青磁	青磁，高台部露胎	灰黒色		94A-E-293	SX01
294	SX01	瀬戸美濃	端反皿	推11.8	残 2.3		灰釉	灰釉	灰黄色	大窯第1段階	94A-E-294	SX01
295	SX01	瀬戸美濃	腰折皿	推11.4	残 2.3		灰釉	灰釉	淡褐色	古瀬戸後Ⅳ期古	94A-E-295	SX01
296	SX01	瀬戸美濃	折縁菊皿	推11.2	残 1.8		灰釉？	灰釉	黄白色	大窯第3段階	94A-E-296	SX01
297	SX01	瀬戸美濃	重圏皿	推10.6	1.7	推 4.0	横ナデ	横ナデ，回転糸切痕	灰色	東濃型第12型式	94A-E-297	SX01
298	SX01	瀬戸美濃	重圏皿	推 9.8	残 1.7		横ナデ	横ナデ	灰黒色	大窯第2段階	94A-E-298	SX01
299	SX01	灰釉系陶器	皿	8.0	2.4	4.6	横ナデ	横ナデ，ヘラ切痕？	灰白色	尾張型第5型式	94A-E-299	SX01
300	SX01	灰釉系陶器	皿	推 8.4	1.4	4.8	横ナデ	横ナデ，回転糸切痕	灰白色	東濃型第10型式	94A-E-300	SX01
301	SX01	灰釉系陶器	皿	推 8.0	1.1	推 4.6	横ナデ	横ナデ，回転糸切痕	灰白色	東濃型第8型式	94A-E-301	SX01
302	SX01	土師器	皿	推10.4	2.4	推 6.0	横ナデ	横ナデ	暗黄褐色	ロクロ調整	94A-E-302	SX01
303	SX01	土師器	皿	推15.8	残 2.3		横ナデ	横ナデ，未調整	淡黄褐色	非ロクロ調整	94A-E-303	SX01
304	SX01	土師器	皿	推15.2	残 1.3		横ナデ	横ナデ，未調整	淡黄褐色	非ロクロ調整	94A-E-304	SX01
305	SX01	土師器	皿	推13.6	2.1	推 6.6	横ナデ	横ナデ，未調整	淡黄褐色	非ロクロ調整	94A-E-305	SX01
306	SX01	土師器	皿	推15.0	残 1.9		横ナデ，スス付着	横ナデ，未調整	淡黄褐色	非ロクロ調整	94A-E-306	SX01
307	SX01	土師器	皿	推12.6	2.1	推 7.6	横ナデ	横ナデ，未調整，指オサエ	黄灰色	非ロクロ調整	94A-E-307	SX01瓦層
308	SX01	土師器	皿	11.2	2.5	4.8	横ナデ	横ナデ，未調整，指オサエ	黄灰色	非ロクロ調整	94A-E-308	SX01ベルト
309	SX01	土師器	皿	推13.0	2.2	推 7.4	横ナデ，指オサエ	横ナデ，未調整	灰黄色	非ロクロ調整	94A-E-309	SX01瓦層
310	SX01	土師器	皿	推14.4	残 1.6		横ナデ	横ナデ，未調整	淡黄褐色	非ロクロ調整	94A-E-310	SX01

図版	遺構	産地・材質	器種	口径	器高	底径	内面	外面	胎土	備考	登録番号	旧遺構番号
311	SX01	土師器	皿	推 9.2	1.5	推 5.2	横ナデ	横ナデ	灰黄色	非ロクロ調整	94A-E-311	SX01
312	SX01	土師器	皿	推 9.6	1.6	推 7.4	横ナデ	横ナデ	淡黄褐色	非ロクロ調整	94A-E-312	SX01
313	SX01	土師器	皿	推 8.8	1.0	推 7.2	横ナデ	横ナデ	淡黄褐色	非ロクロ調整	94A-E-313	SX01
314	SX01	土師器	皿	推 9.2	1.2	推 7.4	横ナデ	横ナデ	黄白色	非ロクロ調整	94A-E-314	SX01
315	SX01	土師器	皿	推 4.8	1.0	推 2.6	横ナデ	横オサエ	黄灰色	非ロクロ調整	94A-E-315	SX01
316	SX01	土師器	皿	推 4.6	0.8	推 2.2	横ナデ	横オサエ	黄灰色	非ロクロ調整	94A-E-316	SX01瓦層
317	SX01	瀬戸美濃	直縁大皿	推20.0	残 3.7		灰釉、露胎	灰釉、露胎	黄白色	古瀬戸後Ⅳ期新	94A-E-317	SX01
318	SX01	瀬戸美濃	直縁大皿	推27.0	残 3.8		灰釉、露胎	灰釉、露胎	淡黄褐色	古瀬戸後Ⅱ期	94A-E-318	SX01
319	SX01	瀬戸美濃	向付	推10.4	3.0	推 6.4	黄瀬戸釉、刻花文	黄瀬戸釉	灰白色	大窯第4段階	94A-E-319	SX01下
320	SX01	瀬戸美濃	筒形製品	推13.4	残 2.6		鉄釉	鉄釉	淡褐色	古瀬戸後期	94A-E-320	SX01
321	SX01	瀬戸美濃	水注		残 6.7		露胎、指オサエ	灰釉、スタンプ紋	灰黄色	古瀬戸前期後半	94A-E-321	SX01
322	SX01	瀬戸美濃	燭台		残11.6	推18.4	露胎	灰釉	淡黄褐色	古瀬戸後期前半	94A-E-322	SX01
323	SX01	瀬戸美濃	壺	推 8.8	残 5.2		灰釉、露胎	灰釉、沈線	灰白色	古瀬戸中期前半	94A-E-323	SX01
324	SX01	備前	徳利	推 5.0	残21.0	推 9.6	無釉、横ナデ	わずかに自然釉	暗褐色		94A-E-324	SX01
325	SX01	常滑	広口壺	推 8.0	残13.5		指オサエ、褐色付着物	自然釉、横ナデ	灰黒色	6b型式	94A-E-325	SX01
326	SX01	瀬戸美濃	片口小瓶		残 8.6	推 5.6	鉄釉	鉄釉、露胎、回転糸切痕	灰黄色	古瀬戸後期	94A-E-326	SX01石垣裏込
327	SX01	瀬戸美濃	徳利	推 6.8	残 2.0		鉄釉	鉄釉	黄褐色	大窯第2段階	94A-E-327	SX01
328	SX01	瀬戸美濃	平鉢	推31.4	残 3.4		錆釉	錆釉	黄白色	古瀬戸後Ⅳ期新	94A-E-328	SX01石垣裏込
329	SX01	瀬戸美濃	折縁深皿	推32.6	残 3.7		灰釉、露胎	灰釉	灰色	古瀬戸後Ⅳ期古	94A-E-329	SX01砂層上
330	SX01	瀬戸美濃	折縁深皿	推31.6	残 7.2		灰釉、露胎	灰釉、露胎	灰色	古瀬戸後Ⅱ期	94A-E-330	SX01
331	SX01	瀬戸美濃	擂鉢	推31.4	残 2.5		錆釉	錆釉	淡褐色	古瀬戸後Ⅳ期古	94A-E-331	SX01
332	SX01	瀬戸美濃	擂鉢	推27.4	9.8	推 9.6	錆釉、擂目、磨滅	錆釉	灰色	古瀬戸後Ⅳ期古	94A-E-332	SX01
333	SX01	瀬戸美濃	擂鉢	推31.6	残 2.2		錆釉	錆釉	淡黄褐色	古瀬戸後Ⅳ期新	94A-E-333	SX01
334	SX01	瀬戸美濃	擂鉢	推32.4	残 4.5		錆釉、擂目	錆釉	黄白色	大窯第2段階	94A-E-334	SX01
335	SX01	瀬戸美濃	擂鉢	推35.8	残 4.2		錆釉	錆釉	淡褐色	大窯第2段階	94A-E-335	SX01
336	SX01	瀬戸美濃	擂鉢	推33.0	残 3.8		錆釉、擂目	錆釉	暗灰黄色	大窯第2段階	94A-E-336	SX01
337	SX01	瀬戸美濃	擂鉢	推33.0	残 2.4		錆釉	錆釉	淡黄褐色	大窯第3段階	94A-E-337	SX01石垣裏込
338	SX01	瀬戸美濃	擂鉢	推32.0	残 2.5		錆釉	錆釉	淡褐色	大窯第3段階	94A-E-338	SX01
339	SX01	瀬戸美濃	陶丸						灰白色	11.2g	94A-E-339	SX01
340	SX01	瀬戸美濃	陶丸						灰白色	12.7g	94A-E-340	SX01
341	SX01	灰釉系陶器	碗				自然釉	回転糸切痕	灰白色	加工円盤	94A-E-341	SX01
342	SX01	瀬戸美濃	擂鉢				錆釉、擂目	錆釉	黄白色	加工円盤	94A-E-342	SX01
343	SX01	瓦	平瓦?					磨滅	白色	加工円盤	94A-E-343	SX01
344	SX01	瓦器	風炉		残 8.3		横ナデ	ミガキ、スタンプ紋	灰白色		94A-E-344	SX01、トレンチ11北
345	SX01	瓦器	風炉		残 7.9		横ナデ	横ナデ?	灰黒色		94A-E-345	SX01
346	SX01	常滑	無頸壺	推16.6	残 5.2		横ナデ	自然釉	黒褐色	16世紀末	94A-E-346	SX01
347	SX01	常滑	捏鉢	推28.8	残 5.8		横ナデ	横ナデ	暗褐色		94A-E-347	SX01ベルト
348	SX01	常滑	鉢	推29.8	残 4.5		横ナデ	横ナデ	黒褐色		94A-E-348	SX01ベルト
349	SX01	常滑	羽釜		残 5.0		横ナデ	横ナデ	黄白色		94A-E-349	SX01
350	SX01	常滑	甕	推23.0	残 6.2		横ナデ、自然釉	横ナデ	灰色	6a型式	94A-E-350	SX01
351	SX01	常滑	甕	推29.6	残 4.5		横ナデ	横ナデ	灰黒色	9型式	94A-E-351	トレンチ8
352	SX01	常滑	甕	推35.0	残 8.6		横ナデ	横ナデ	灰黒色	10型式	94A-E-352	トレンチ8
353	SX01	常滑	甕	推39.0	残 6.7		横ナデ、自然釉	横ナデ、自然釉	灰黒色	6a型式	94A-E-353	SX01
354	SX01	常滑	甕	推43.6	残 8.0		横ナデ、自然釉	横ナデ	灰黒色	8型式	94A-E-354	SX01裏込粘土
355	SX01	常滑	甕	推43.4	残10.6		横ナデ	横ナデ	灰色	9型式	94A-E-355	SX01裏込粘土
356	SX01	常滑	甕	推45.2	残 4.3		横ナデ、自然釉	横ナデ、自然釉	黄褐色	9型式	94A-E-356	SX01
357		瀬戸美濃	小鉢	推11.6	残 3.2		灰釉	灰釉、露胎	淡黄灰色	古瀬戸後Ⅰ期	94A-E-357	検1
358		瀬戸美濃	天目茶碗	推11.6	残 3.0		鉄釉	鉄釉	黄白色	古瀬戸後Ⅳ期古	94A-E-358	検1
359		瀬戸美濃	天目茶碗	推12.4	残 4.3		鉄釉	鉄釉	淡黄灰色	古瀬戸後Ⅱ期	94A-E-359	攪乱
360		瀬戸美濃	平碗	推17.8	残 6.9		灰釉	灰釉、露胎	淡黄灰色	古瀬戸後Ⅰ期	94A-E-360	検3
361		瀬戸美濃	天目茶碗	推11.6	残 5.4		鉄釉	鉄釉、錆釉	黄白色	古瀬戸後Ⅳ期新	94A-E-361	検1
362		瀬戸美濃	天目茶碗	推12.2	残 5.4		鉄釉	鉄釉、露胎	淡黄褐色	古瀬戸後Ⅳ期古	94A-E-362	検3
363		瀬戸美濃	天目茶碗	推11.8	残 5.2		鉄釉	鉄釉、露胎	白色	古瀬戸後Ⅰ期	94A-E-363	ベルト
364		瀬戸美濃	平碗	推14.4	5.8	4.9	灰釉	灰釉、露胎	灰黄色	古瀬戸後Ⅱ期	94A-E-364	トレンチ11
365		瀬戸美濃	縁釉皿	推 9.8	2.7	推 4.8	鉄釉、露胎	灰釉、露胎、回転糸切痕	黄灰色	古瀬戸後Ⅱ期	94A-E-365	検1
366		瀬戸美濃	縁釉皿	推10.4	残 2.9		灰釉	灰釉、露胎	灰白色	古瀬戸後Ⅰ期	94A-E-366	検1
367		瀬戸美濃	折縁中皿	推17.0	3.7	推 9.0	灰釉、露胎	灰釉、露胎	淡黄褐色	古瀬戸後Ⅳ期古	94A-E-367	検1
368		瀬戸美濃	端反皿	推 9.6	2.3	推 4.0	横ナデ	横ナデ、回転糸切痕	黄色	大窯第1段階	94A-E-368	検1
369		瀬戸美濃	縁釉卸皿	推14.2	3.2	推 7.8	灰釉、卸目、露胎	灰釉、露胎	黄灰色	古瀬戸中Ⅳ期	94A-E-369	検2
370		中国・青花	皿E群	推12.0	残 1.5		青花	青花	白色		94A-E-370	検1
371		瀬戸美濃	菊皿	推11.8	2.5	推 6.6	長石釉	長石釉	白色	大窯第4段階	94A-E-371	検1
372		瀬戸美濃	端反皿	推 9.6	残 1.9		横ナデ	横ナデ	淡褐色	大窯第1段階	94A-E-372	検1
373		土師器	皿	推12.3	残 1.9		横ナデ	横ナデ	淡黄褐色	ロクロ調整	94A-E-373	検1
374		土師器	皿	推10.2	1.7	推 5.0	横ナデ	横ナデ、回転糸切痕	淡黄褐色	ロクロ調整	94A-E-374	検1
375		土師器	皿	推10.8	残 1.2		横ナデ	横ナデ	淡黄褐色	ロクロ調整	94A-E-375	検1
376		土師器	皿	推 9.8	2.3	推 4.6	横ナデ	横ナデ、回転糸切痕	淡褐色	ロクロ調整	94A-E-376	検1
377		土師器	皿	7.4	1.8	6.1	横ナデ	横ナデ	淡黄褐色	非ロクロ調整	94A-E-377	検1
378		土師器	皿	推 8.2	1.1	推 4.2	横ナデ	横ナデ	淡黄褐色	非ロクロ調整	94A-E-378	検3
379		土師器	皿	推 7.6	1.8	推 4.0	横ナデ	横ナデ、指オサエ	淡黄褐色	非ロクロ調整	94A-E-379	検1
380		土師器	皿	推 7.8	1.3	推 4.6	横ナデ	横ナデ	淡黄褐色	非ロクロ調整	94A-E-380	検1
381		土師器	皿	8.2	1.8	4.2	横ナデ、指オサエ	横ナデ、未調整	淡黄褐色	非ロクロ調整	94A-E-381	トレンチ4
382		土師器	皿	7.4	2.0	3.5	横ナデ、タール付着	横ナデ	淡黄褐色	非ロクロ調整	94A-E-382	検1
383		土師器	皿	推10.0	1.6	推 7.4	横ナデ、指オサエ	横ナデ、指オサエ	淡黄灰色	非ロクロ調整	94A-E-383	トレンチ4
384		土師器	皿	推 9.2	1.8	推 5.8	横ナデ、指オサエ	横ナデ、タール付着	淡黄褐色	非ロクロ調整	94A-E-384	検3
385		土師器	皿	推10.0	1.8	推 5.6	横ﾅﾃﾞ、指ｵｻｴ、タール付着	横ナデ	黄灰色	非ロクロ調整	94A-E-385	トレンチ4
386		土師器	皿	推10.8	1.8	推 8.0	横ナデ、指オサエ	横ナデ、指オサエ	淡黄褐色	非ロクロ調整	94A-E-386	トレンチ4
387		土師器	皿	推11.0	残 1.6		横ナデ	横ナデ、タール付着	淡黄褐色	非ロクロ調整	94A-E-387	検1
388		土師器	皿	推14.6	残 1.2		横ナデ	横ナデ	黄灰色	非ロクロ調整	94A-E-388	トレンチ4
389		土師器	皿	推14.2	残 2.3		横ナデ	横ナデ	淡褐色	非ロクロ調整	94A-E-389	検1
390		土師器	皿	推14.3	残 2.4		横ナデ	横ナデ	淡褐色	非ロクロ調整	94A-E-390	検1
391		瀬戸美濃	擂鉢形小鉢	推15.6	残 4.8		鉄釉、露胎	鉄釉、露胎	淡黄褐色	古瀬戸後Ⅳ期新	94A-E-391	検1
392		瀬戸美濃	小鉢	推 9.6	4.0	推 5.0	灰釉	灰釉、露胎	灰黄色	古瀬戸後Ⅱ期	94A-E-392	検3
393		中国・青磁	碗	推16.8	残 3.4		青磁	青磁	灰色		94A-E-393	検1
394		瀬戸美濃	直縁大皿	推14.8	残 4.7		灰釉、露胎	灰釉、露胎	灰黄色	古瀬戸後Ⅱ期	94A-E-394	検1
395		瀬戸美濃	直縁大皿	推28.6	7.5	推14.0	灰釉、露胎	灰釉、露胎	淡黄灰色	古瀬戸後Ⅳ期古	94A-E-395	検1
396		瀬戸美濃	鉢	推33.4	残 8.7		灰釉	灰釉	灰黄色	古瀬戸後期前半	94A-E-396	検1
397		瀬戸美濃	香炉	推 9.4	残 5.5		鉄釉、露胎	鉄釉、スタンプ紋	灰白色	古瀬戸中Ⅰ期	94A-E-397	トレンチ11
398		土師器	焼塩壺		残 3.3	推 4.8	二次焼成痕あり		赤白色	輪積み成形	94A-E-398	検1
399		土師器	焼塩壺		残 4.6	推 5.0	二次焼成痕あり		赤白色	輪積み成形	94A-E-399	検1
400		瀬戸美濃	四(三)耳壺	推12.6	残 4.9		灰釉	灰釉	黄灰色	古瀬戸後期	94A-E-400	検1

図版	遺構	産地・材質	器種	口径	器高	底径	内面	外面	胎土	備考	登録番号	旧遺構番号
401		瀬戸美濃	花瓶		残 7.9	推10.4	露胎	灰釉	淡黄灰色	古瀬戸中期後半	94A-E-401	トレンチ8
402		瀬戸美濃	香炉		残 8.6	推23.8	鉄釉	鉄釉，ヘラケズリか？	黄灰色	古瀬戸後期	94A-E-402	検3
403		灰釉系陶器	碗	推13.2	4.9	4.6	横ナデ，自然釉	横ナデ，回転糸切痕，モミ痕，墨書	灰白色	東濃型第8型式	94A-E-403	トレンチ11
404		灰釉系陶器	皿	8.5	1.1	5.5	横ナデ，自然釉	横ナデ，回転糸切痕，墨書	灰白色	東濃型	94A-E-404	トレンチ11
405		瀬戸美濃	擂鉢				錆釉，卸目，磨滅	錆釉	黄褐色	加工円盤	94A-E-405	検1
406		常滑	不明				露胎	露胎	褐色	加工円盤	94A-E-406	検1
407		瀬戸美濃	擂鉢				錆釉，卸目	錆釉	黄灰色	加工円盤	94A-E-407	検1
408		瀬戸美濃	擂鉢				鉄釉，卸目	鉄釉	灰白色	加工円盤	94A-E-408	SX03上
409		肥前	碗？				染付	染付	白色	加工円盤	94A-E-409	検1
410		須恵器	甕					タタキ	灰褐色	加工円盤	94A-E-410	検1
411		瀬戸美濃	大皿				灰釉	灰釉	黄灰色	加工円盤	94A-E-411	検1
412		瀬戸美濃	擂鉢				鉄釉，卸目	鉄釉	黄白色	加工円盤	94A-E-412	検1
413		瀬戸美濃	丸碗				灰釉	鉄釉	灰白色	加工円盤	94A-E-413	検1
414		瀬戸美濃	丸碗				灰釉	灰釉	黄白色	加工円盤	94A-E-414	検1
415		肥前	碗				染付	染付	灰白色	加工円盤	94A-E-415	検1
416		瀬戸美濃	大形製品				鉄釉	鉄釉	灰黒色	加工円盤	94A-E-416	検1
417		瀬戸美濃	擂鉢				錆釉	錆釉	淡褐色	加工円盤	94A-E-417	トレンチ11北
418		瀬戸美濃	擂鉢				錆釉，卸目	錆釉	淡褐色	加工円盤	94A-E-418	検1
419		瀬戸美濃	不明				無釉	無釉	淡褐色	加工円盤	94A-E-419	検1
420		瀬戸美濃	鉢				灰釉	灰釉	黄白色	加工円盤	94A-E-420	検1
421		瀬戸美濃	大形製品				鉄釉	鉄釉	黄白色	加工円盤	94A-E-421	検1
422		瀬戸美濃	不明				鉄釉	鉄釉	黄灰色	加工円盤	94A-E-422	検1
423		瀬戸美濃	擂鉢				鉄釉，卸目	錆釉	黄灰色	加工円盤	94A-E-423	トレンチ3
424		瀬戸美濃	大形製品				露胎	鉄釉	黄白色	加工円盤	94A-E-424	検1
425		瀬戸美濃	大形製品				銅緑釉，鉄釉	銅緑釉，？	黄白色	加工円盤	94A-E-425	検1
426		瀬戸美濃	不明				鉄釉	鉄釉	黄褐色	加工円盤	94A-E-426	検1
427		瀬戸美濃	擂鉢				錆釉，卸目	錆釉	黄白色	加工円盤	94A-E-427	検1
428		瀬戸美濃	擂鉢				鉄釉，卸目	鉄釉	黄白色	加工円盤	94A-E-428	検1
429		瀬戸美濃	碗				灰釉	灰釉	白色	加工円盤	94A-E-429	ベルト
430		瀬戸美濃	碗				灰釉	灰釉	白色	加工円盤	94A-E-430	トレンチ9
431		瀬戸美濃	不明				鉄釉	鉄釉	淡褐色	加工円盤	94A-E-431	検1
432		瀬戸美濃	大形製品				灰釉	銅緑釉	黄白色	加工円盤	94A-E-432	検1
433		瀬戸美濃	擂鉢				鉄釉，卸目	鉄釉，ケズリ	黄白色	加工円盤	94A-E-433	検1
434		瀬戸美濃	大形製品				鉄釉	露胎，回転ヘラケズリ	黄灰色	加工円盤	94A-E-434	検1
435		瀬戸美濃	鉢				灰釉	灰釉	灰白色	加工円盤	94A-E-435	検1
436		瀬戸美濃	擂鉢				錆釉，卸目	錆釉	灰白色	加工円盤	94A-E-436	トレンチ11北
437		瀬戸美濃	擂鉢				鉄釉，卸目	鉄釉	黄灰色	加工円盤	94A-E-437	検1
438		瀬戸美濃	大皿				鉄釉	鉄釉	黄褐色	加工円盤	94A-E-438	検2
439		常滑	大形製品				指オサエ		淡褐色	加工円盤	94A-E-439	トレンチ8
440		瀬戸美濃	碗				鉄釉	露胎	灰白色	加工円盤	94A-E-440	トレンチ11北
441		瀬戸美濃	折縁深皿	推26.6	残 4.9		灰釉	灰釉，露胎	黄白色	古瀬戸中Ⅳ期	94A-E-441	トレンチ8
442		瀬戸美濃	擂鉢	推29.6	残 5.7		錆釉，卸目	錆釉	淡褐色	古瀬戸後Ⅳ期古	94A-E-442	検1
443		瀬戸美濃	擂鉢	推36.4	残 5.1		錆釉，卸目	錆釉	淡褐色	大窯第3段階	94A-E-443	表土
444		瀬戸美濃	擂鉢	推34.4	残 3.7		錆釉	錆釉	黄灰色	大窯第4段階	94A-E-444	検1
445		瀬戸美濃	擂鉢	推34.2	残 3.1		錆釉	錆釉	黄白色	古瀬戸後Ⅳ期新	94A-E-445	検1
446		瀬戸美濃	擂鉢	推35.6	残 4.3		錆釉，卸目	錆釉	淡褐色	大窯第4段階	94A-E-446	検1
447		瀬戸美濃	擂鉢	推37.8	残 5.0		錆釉，卸目	錆釉	淡褐色	大窯第1段階	94A-E-447	検1
448		瀬戸美濃	擂鉢	推37.6	残16.5		錆釉，卸目	錆釉	黄白色	大窯第1段階	94A-E-448	
449		常滑	浅鉢	推35.4	残 6.5		横ナデ	指オサエ	黒褐色	10型式	94A-E-449	検1
450		常滑	浅鉢	推37.4	残 9.5		横ナデ，自然釉	横ナデ，指オサエ	黒灰色	10型式	94A-E-450	攪乱
451		常滑	甕	推50.6	55.8	推16.8	指オサエ	横ナデ，スタンプ紋	黒褐色	10型式	94A-E-451	検3
452	SX04	瀬戸美濃	天目茶碗	推12.0	6.5	4.0	鉄釉	鉄釉，錆釉	黄白色	古瀬戸後Ⅳ期古	92F-E- 1	検3
453	SX04	瀬戸美濃	天目茶碗	推11.0	残 6.1		鉄釉	鉄釉，露胎	黄白色	古瀬戸後期前半	92F-E- 2	検1用水板内側
454	SX04	瀬戸美濃	天目茶碗	推11.8	残 5.7		鉄釉	鉄釉	灰白色	大窯第1段階	92F-E- 3	検3
455	SX04	瀬戸美濃	天目茶碗	推11.6	残 4.3		鉄釉	鉄釉	灰白色	大窯第1段階	92F-E- 4	検1
456	SX04	瀬戸美濃	丸碗	推11.0	残 4.2		灰釉	灰釉	灰白色	大窯第1段階	92F-E- 5	検3
457	SX04	瀬戸美濃	天目茶碗	推12.8	残 5.0		鉄釉	鉄釉	灰色	大窯第3段階	92F-E- 6	検1用水板内側
458	SX04	瀬戸美濃	天目茶碗	推11.8	残 3.9		鉄釉	鉄釉	黄白色	古瀬戸後Ⅳ期新	92F-E- 7	検1
459	SX04	瀬戸美濃	天目茶碗	推11.6	残 5.8		鉄釉	鉄釉，錆釉	灰色	大窯第1段階	92F-E- 8	検3
460	SX04	瀬戸美濃	天目茶碗	推11.8	残 3.8		鉄釉	鉄釉	灰白色	古瀬戸後Ⅳ期新	92F-E- 9	検3
461	SX04	瀬戸美濃	小天目茶碗	推 7.4	残 3.0		鉄釉	鉄釉，露胎	淡褐色	大窯	92F-E- 10	検1用水板内側
462	SX04	瀬戸美濃	天目茶碗	推12.0	残 4.5		鉄釉	鉄釉，錆釉	黄白色	大窯第2段階	92F-E- 11	検3
463	SX04	瀬戸美濃	天目茶碗	推12.0	残 4.9		鉄釉	鉄釉，露胎	灰白色	大窯第4段階	92F-E- 12	検1用水板外側
464	SX04	瀬戸美濃	天目茶碗	推12.0	残 5.1		鉄釉	鉄釉，錆釉	淡褐色	大窯第1，2段階	92F-E- 13	検3
465	SX04	瀬戸美濃？	平碗	推16.0	残 5.7		鉄釉	鉄釉，露胎	灰色		92F-E- 14	検2
466	SX04	瀬戸美濃	灯明皿	推11.4	残 2.6		横ナデ	横ナデ	黄白色	大窯第1段階	92F-E- 15	検1用水板内側
467	SX04	瀬戸美濃	灯明皿	推11.0	2.1	推 7.6	横ナデ	横ナデ，回転糸切痕	灰色	古瀬戸後Ⅳ期	92F-E- 16	北トレンチ
468	SX04	瀬戸美濃	灯明皿	推11.4	残 2.1		横ナデ，タール付着	横ナデ，タール付着	灰色	古瀬戸後Ⅳ期	92F-E- 17	検1南板下
469	SX04	瀬戸美濃	灯明皿	推 9.2	残 1.7		横ナデ，タール付着	横ナデ，タール付着	灰色	大窯第2段階	92F-E- 18	検1
470	SX04	瀬戸美濃	灯明皿	推11.0	残 2.1		横ナデ	横ナデ	灰色	古瀬戸後Ⅳ期	92F-E- 20	検1
471	SX04	瀬戸美濃	灯明皿	推 9.6	残 1.6		横ナデ	横ナデ	淡褐色	古瀬戸後Ⅳ期	92F-E- 21	検1用水板内側
472	SX04	瀬戸美濃	灯明皿	推 9.0	残 2.0		横ナデ	横ナデ	灰色	古瀬戸後Ⅳ期	92F-E- 22	検2
473	SX04	瀬戸美濃	灯明皿	推10.0	残 1.7		横ナデ	横ナデ	灰色	大窯第1段階	92F-E- 23	検1
474	SX04	瀬戸美濃	縁釉皿	推 9.0	残 2.1		灰釉，露胎	灰釉，露胎	灰色	古瀬戸後Ⅳ期	92F-E- 24	検4
475	SX04	瀬戸美濃	縁釉皿	推 9.2	残 2.6		灰釉，露胎	灰釉，露胎	黄白色	古瀬戸後Ⅳ期	92F-E- 25	検1
476	SX04	瀬戸美濃	端反皿	推12.4	残 2.0		灰釉	灰釉	灰白色	大窯第1段階	92F-E- 26	検1用水板内側
477	SX04	瀬戸美濃	稜皿	推11.2	2.0	推 7.0	鉄釉	鉄釉，露胎	灰白色	大窯第2段階	92F-E- 27	検4
478	SX04	瀬戸美濃	香炉	推 7.0	4.3	推 6.2	灰色粘土化粧，無釉	無釉	淡褐色	大窯	92F-E- 19	検1用水板外側
479	SX04	瀬戸美濃	端反皿	推11.0	2.5	推 6.2	灰釉，輪トチン痕	灰釉，輪トチン痕	白色	大窯第1段階	92F-E- 28	検3
480	SX04	瀬戸美濃	丸皿	推11.0	2.6	6.2	鉄釉	鉄釉	淡黄褐色	大窯第2段階	92F-E- 29	検3
481	SX04	瀬戸美濃	丸皿	推10.2	2.4	推 6.4	灰釉	灰釉	灰白色	大窯第3段階	92F-E- 30	北トレンチ
482	SX04	瀬戸美濃	稜皿	推11.8	残 1.8		鉄釉	鉄釉	黄白色	大窯第2段階	92F-E- 31	検4
483	SX04	中国・青磁	皿	推10.4	2.6	推 5.6	青磁	青磁，高台端部露胎	白色		92F-E- 32	検1用水板内側
484	SX04	土師器	皿	推16.0	2.9	推 7.0	横ナデ	横ナデ，回転糸切痕	灰黄色	ロクロ調整	92F-E- 33	検4
485	SX04	土師器	皿	推13.2	残 2.0		横ナデ	横ナデ	灰褐色	ロクロ調整	92F-E- 34	検3
486	SX04	土師器	皿	推11.4	残 1.6		横ナデ	横ナデ	淡黄灰色	ロクロ調整	92F-E- 35	検2
487	SX04	土師器	皿	推11.0	残 1.8		横ナデ	横ナデ	淡黄褐色	ロクロ調整	92F-E- 36	検4
488	SX04	土師器	皿	推15.6	2.5	推 6.0	横ナデ	横ナデ，回転糸切痕	黄灰色	ロクロ調整	92F-E- 37	検3
489	SX04	土師器	皿	推12.4	1.9	6.8	横ナデ	横ナデ，回転糸切痕	淡黄褐色	ロクロ調整	92F-E- 38	検3
490	SX04	土師器	皿	推12.2	2.3	推 5.0	横ナデ	横ナデ，回転糸切痕	灰白色	ロクロ調整	92F-E- 39	検3

図版	遺構	産地・材質	器種	口径	器高	底径	内面	外面	胎土	備考	登録番号	旧遺構番号
491	SX04	土師器	皿	推10.6	残 1.8		横ナデ，タール付着	横ナデ，タール付着	灰色	ロクロ調整	92F-E- 40	検4
492	SX04	土師器	皿	15.6	2.5	8.4	横ナデ	横ナデ，回転糸切痕	淡黄褐色	ロクロ調整	92F-E- 41	検4
493	SX04	土師器	皿	推13.8	2.1	推 6.2	横ナデ	横ナデ，回転糸切痕	灰褐色	ロクロ調整	92F-E- 42	検3
494	SX04	土師器	皿	推12.6	残 2.1		横ナデ	横ナデ	灰黄色	ロクロ調整	92F-E- 43	検3
495	SX04	土師器	皿	推10.8	2.0	推 5.0	横ナデ	横ナデ，回転糸切痕	灰黄色	ロクロ調整	92F-E- 44	検4
496	SX04	土師器	皿	推14.0	2.6	推 7.0	横ナデ	横ナデ，回転糸切痕，板状圧痕	灰黄色	ロクロ調整	92F-E- 45	検3
497	SX04	土師器	皿	推12.0	残 2.0		横ナデ	横ナデ，回転糸切痕	灰黄色	ロクロ調整	92F-E- 46	トレンチ
498	SX04	土師器	皿	推12.0	2.0	6.4	横ナデ，タール付着	横ナデ，回転糸切痕，タール付着	灰黄褐色	ロクロ調整	92F-E- 47	検3
499	SX04	土師器	皿	推11.0	残 2.3		横ナデ	横ナデ	灰黄色	ロクロ調整	92F-E- 48	検4
500	SX04	土師器	皿	推14.0	残 2.1		横ナデ	横ナデ	淡黄褐色	ロクロ調整	92F-E- 49	表土
501	SX04	土師器	皿	推13.2	2.2	推 7.6	横ナデ	横ナデ，回転糸切痕	灰黄色	ロクロ調整	92F-E- 50	検3
502	SX04	土師器	皿	12.0	2.1	6.1	横ナデ	横ナデ，回転糸切痕	灰黄色	ロクロ調整	92F-E- 51	検3
503	SX04	土師器	皿	推11.0	残 1.8		横ナデ	横ナデ	淡黄褐色	ロクロ調整	92F-E- 52	西トレンチ
504	SX04	土師器	皿	推14.0	1.9	推 7.0	横ナデ	横ナデ，回転糸切痕	灰黄色	ロクロ調整	92F-E- 53	検3
505	SX04	土師器	皿	推13.6	残 1.4		横ナデ	横ナデ	灰黄色	ロクロ調整	92F-E- 54	検4
506	SX04	土師器	皿	推12.0	残 2.0		横ナデ	横ナデ	灰黄色	ロクロ調整	92F-E- 55	検4
507	SX04	土師器	皿	推11.0	残 2.2		横ナデ	横ナデ	灰黄色	ロクロ調整	92F-E- 56	検4
508	SX04	土師器	皿	推13.0	残 1.7		横ナデ	横ナデ	灰黄色	ロクロ調整	92F-E- 57	検3
509	SX04	土師器	皿	推12.0	残 1.7		横ナデ	横ナデ	灰黄色	ロクロ調整	92F-E- 58	西トレンチ
510	SX04	土師器	皿	推12.0	1.7	推 6.4	横ナデ	横ナデ，回転糸切痕	灰黄色	ロクロ調整	92F-E- 59	西トレンチ
511	SX04	土師器	皿	推10.6	残 1.7		横ナデ，黒色化	横ナデ	淡褐色	ロクロ調整	92F-E- 60	検1用水板外側
512	SX04	土師器	皿	推13.0	2.2	推 6.4	横ナデ	横ナデ，回転糸切痕	淡灰黄色	ロクロ調整	92F-E- 61	トレンチ
513	SX04	土師器	皿	推12.2	2.2	推 5.4	横ナデ	横ナデ，回転糸切痕	淡灰黄色	ロクロ調整	92F-E- 62	検4
514	SX04	土師器	皿	推13.0	残 1.9		横ナデ	横ナデ，無調整	淡褐色	非ロクロ調整	92F-E- 63	検2
515	SX04	土師器	皿	推 7.6	1.4	推 3.8	横ナデ，タール付着	横ナデ，回転糸切痕，タール付着	灰黄色	ロクロ調整	92F-E- 64	検3
516	SX04	土師器	皿	推 7.4	1.4	推 3.8	横ナデ	横ナデ，回転糸切痕	暗灰黄色	ロクロ調整	92F-E- 65	検4
517	SX04	土師器	皿	推 7.4	1.5	推 3.8	横ナデ	横ナデ，回転糸切痕，スス付着	灰黄色	ロクロ調整	92F-E- 66	検4
518	SX04	土師器	皿	7.6	1.1	3.6	横ナデ	横ナデ，回転糸切痕	灰黄色	ロクロ調整	92F-E- 67	南壁底
519	SX04	土師器	皿	5.8	1.3	3.4	横ナデ	横ナデ	淡灰黄色	非ロクロ調整	92F-E- 68	西トレンチ
520	SX04	土師器	皿	6.2	1.2	3.6	横ナデ	横ナデ	灰黄色	非ロクロ調整	92F-E- 69	西トレンチ
521	SX04	土師器	皿	推 6.0	1.1	推 3.9	横ナデ	横ナデ	灰黄色	非ロクロ調整	92F-E- 70	表土
522	SX04	土師器	皿	6.2	1.4	4.4	横ナデ	横ナデ	灰白色	非ロクロ調整	92F-E- 71	検3
523	SX04	土師器	皿	推 5.6	1.1	推 4.2	横ナデ	横ナデ	灰白色	非ロクロ調整	92F-E- 72	表土
524	SX04	土師器	皿	6.0	1.3	3.4	横ナデ	横ナデ	灰白色	非ロクロ調整	92F-E- 73	検3
525	SX04	土師器	皿	推 5.2	1.2	推 3.6	横ナデ	横ナデ	灰白色	非ロクロ調整	92F-E- 74	検3
526	SX04	土師器	皿	6.2	1.4	3.8	横ナデ，タール付着	横ナデ，タール付着	淡黄褐色	非ロクロ調整	92F-E- 75	検4
527	SX04	土師器	皿	推 6.2	1.1	推 3.6	横ナデ	横ナデ	灰白色	非ロクロ調整	92F-E- 76	北トレンチ
528	SX04	土師器	皿	6.2	1.3	3.7	横ナデ	横ナデ	灰黄色	非ロクロ調整	92F-E- 77	検3
529	SX04	土師器	皿	6.6	1.3	3.2	横ナデ	横ナデ，指オサエ	灰黄色	非ロクロ調整	92F-E- 78	西トレンチ
530	SX04	土師器	皿	推 5.6	0.7	推 3.2	横ナデ	横ナデ	灰黄色	非ロクロ調整	92F-E- 79	西トレンチ
531	SX04	土師器	皿	推 5.4	1.1	推 3.8	横ナデ	横ナデ	灰黄色	非ロクロ調整	92F-E- 80	北トレンチ
532	SX04	土師器	皿	推 7.4	0.9	推 5.0	横ナデ	横ナデ	灰黄色	非ロクロ調整	92F-E- 81	検1用水板外側
533	SX04	土師器	皿	推 5.6	1.0	推 4.4	横ナデ	横ナデ	灰黄色	非ロクロ調整	92F-E- 82	西トレンチ
534	SX04	土師器	皿	推 6.0	1.0	推 3.8	横ナデ	横ナデ，指オサエ	灰黄色	非ロクロ調整	92F-E- 83	西トレンチ
535	SX04	土師器	皿	推 5.8	1.3	推 3.4	横ナデ	横ナデ	灰黄色	非ロクロ調整	92F-E- 84	検4
536	SX04	土師器	皿	推 6.1	1.0	推 4.4	横ナデ	横ナデ	灰黄色	非ロクロ調整	92F-E- 85	西トレンチ
537	SX04	土師器	皿	推 5.8	1.1	推 3.0	横ナデ	横ナデ	黄灰色	非ロクロ調整	92F-E- 86	検1用水板外側
538	SX04	土師器	皿	推 5.8	1.0	推 3.6	横ナデ	横ナデ	灰黄色	非ロクロ調整	92F-E- 87	検3
539	SX04	土師器	皿	6.4	1.2	4.6	横ナデ	横ナデ	灰白色	非ロクロ調整	92F-E- 88	検3
540	SX04	土師器	皿	推 5.8	1.1	推 3.6	横ナデ	横ナデ	黄白色	非ロクロ調整	92F-E- 89	西トレンチ
541	SX04	土師器	皿	5.6	1.1	3.7	横ナデ	横ナデ	灰白色	非ロクロ調整	92F-E- 90	検4
542	SX04	土師器	皿	推 6.0	1.2	3.2	横ナデ	横ナデ	灰黄色	非ロクロ調整	92F-E- 91	検3
543	SX04	土師器	皿	推 5.2	0.9	推 3.6	横ナデ	横ナデ	灰黄色	非ロクロ調整	92F-E- 92	検1用水板下
544	SX04	土師器	皿	推 5.6	1.1	推 3.0	横ナデ	横ナデ	灰黄色	非ロクロ調整	92F-E- 93	西トレンチ
545	SX04	土師器	皿	推 5.4	1.0	推 2.4	横ナデ	横ナデ	灰白色	非ロクロ調整	92F-E- 94	西トレンチ
546	SX04	土師器	皿	推 5.8	1.0	推 4.4	横ナデ	横ナデ，指オサエ	灰白色	非ロクロ調整	92F-E- 95	検4
547	SX04	土師器	皿	推 5.8	1.1	推 4.4	横ナデ	横ナデ	灰白色	非ロクロ調整	92F-E- 96	検3
548	SX04	土師器	皿	5.8	1.1	3.9	横ナデ	横ナデ	灰黄色	非ロクロ調整	92F-E- 97	検4
549	SX04	土師器	皿	推 5.8	1.1	推 4.0	横ナデ	横ナデ	黄灰色	非ロクロ調整	92F-E- 98	西トレンチ
550	SX04	土師器	皿	推 5.6	1.0	推 3.8	横ナデ	横ナデ	淡黄灰色	非ロクロ調整	92F-E- 99	検3
551	SX04	土師器	皿	推 5.8	1.1	推 3.4	横ナデ	横ナデ	淡黄褐色	非ロクロ調整	92F-E-100	西トレンチ
552	SX04	土師器	皿	6.0	1.2	3.6	横ナデ	横ナデ	淡黄褐色	非ロクロ調整	92F-E-101	検3
553	SX04	土師器	皿	推 6.4	0.9	推 4.8	横ナデ	横ナデ	灰白色	非ロクロ調整	92F-E-102	西トレンチ
554	SX04	土師器	皿	推 5.2	1.1	推 3.2	横ナデ	横ナデ	灰黄色	非ロクロ調整	92F-E-103	西トレンチ
555	SX04	土師器	皿	6.4	0.9	4.8	横ナデ	横ナデ	灰黄色	非ロクロ調整	92F-E-104	検3
556	SX04	土師器	皿	推 5.8	0.9	推 3.6	横ナデ	横ナデ	灰黄色	非ロクロ調整	92F-E-105	西トレンチ
557	SX04	土師器	皿	5.8	1.3	3.9	横ナデ	横ナデ，指オサエ	灰白色	非ロクロ調整	92F-E-106	検3
558	SX04	土師器	皿	6.0	1.4	3.1	横ナデ	横ナデ	灰黄色	非ロクロ調整	92F-E-107	表土
559	SX04	土師器	皿	推 5.8	1.1	推 3.6	横ナデ	横ナデ	灰黄色	非ロクロ調整	92F-E-108	西トレンチ
560	SX04	土師器	皿	5.2	1.0	3.8	横ナデ	横ナデ，指オサエ	灰黄色	非ロクロ調整	92F-E-109	検3
561	SX04	土師器	皿	推 6.0	1.0	推 3.4	横ナデ	横ナデ	黄灰色	非ロクロ調整	92F-E-110	西トレンチ
562	SX04	土師器	皿	推 6.0	1.1	推 3.0	横ナデ	横ナデ	灰黄色	非ロクロ調整	92F-E-111	トレンチ
563	SX04	土師器	皿	推 6.4	1.1	推 4.8	横ナデ	横ナデ	灰黄色	非ロクロ調整	92F-E-112	検3
564	SX04	土師器	皿	推 5.8	1.1	推 3.0	横ナデ	横ナデ	灰黄色	非ロクロ調整	92F-E-113	西トレンチ
565	SX04	土師器	皿	推 6.4	1.1	推 4.2	横ナデ	横ナデ，指オサエ	灰黄色	非ロクロ調整	92F-E-114	西トレンチ
566	SX04	土師器	皿	推 5.6	1.1	推 3.4	横ナデ	横ナデ，指オサエ	淡黄灰色	非ロクロ調整	92F-E-115	西トレンチ
567	SX04	土師器	皿	推 6.2	1.1	推 3.6	横ナデ	横ナデ	黄灰色	非ロクロ調整	92F-E-116	検4
568	SX04	土師器	皿	推 5.2	1.2	推 3.0	横ナデ	指オサエ	灰色	非ロクロ調整	92F-E-117	検3
569	SX04	土師器	皿	推 5.0	1.1	推 3.2	横ナデ	指オサエ	灰黄色	非ロクロ調整	92F-E-118	検1用水板外側
570	SX04	土師器	皿	推 5.8	1.1	推 3.0	指オサエ＋横ナデ	指オサエ	淡黄色	非ロクロ調整	92F-E-119	西トレンチ
571	SX04	土師器	皿	推 5.4	1.1	推 3.4	指オサエ	指オサエ	灰黄色	非ロクロ調整	92F-E-120	検3
572	SX04	土師器	皿	推 5.6	0.9	推 4.3	横ナデ	指オサエ	灰黄色	非ロクロ調整	92F-E-121	検3
573	SX04	土師器	皿	推 5.4	0.7	推 3.8	横ナデ		黄白色	非ロクロ調整	92F-E-122	検1用水板外側
574	SX04	土師器	皿	推 6.8	0.8	推 5.2	横ナデ	指オサエ	淡褐色	非ロクロ調整	92F-E-123	検1用水板外側
575	SX04	瀬戸美濃	鍋	推25.6	残 4.3		錆釉	錆釉	黄白色	古瀬戸後Ⅳ期	92F-E-124	検1用水板内側
576	SX04	瀬戸美濃	浅鉢	推26.0	残 3.4		鉄釉，露胎	鉄釉，露胎	淡黄褐色	[illegible]	92F-E-125	検3
577	SX04	瀬戸美濃	平鉢	推29.0	残 2.3		灰釉	灰釉	灰黒色	古瀬戸後Ⅳ期	92F-E-126	トレンチ
578	SX04	瀬戸美濃	平鉢	推30.0	残 2.8		鉄釉	鉄釉，口縁端部露胎	淡黄褐色	大窯	92F-E-127	検3
579	SX04	瀬戸美濃	広口有耳壺	推15.4	残 6.7		鉄釉	鉄釉，口縁端部露胎	灰白色		92F-E-128	検3
580	SX04	瀬戸美濃	鉢形製品	推15.0	残 5.2		鉄釉	鉄釉，口縁端部露胎	灰黒色		92F-E-129	検4

図版	遺構	産地・材質	器種	口径	器高	底径	内面	外面	胎土	備考	登録番号	旧遺構番号
581	SX04	瀬戸美濃	筒形製品	推16.8	残 4.5		鉄釉	鉄釉	灰黄色		92F-E-130	検3
582	SX04	瀬戸美濃	甕		残 3.3		鉄釉	鉄釉	淡褐色		92F-E-131	検1用水桶内側
583	SX04	瓦器	火鉢		残10.3		横ナデ	ミガキ	黒灰色		92F-E-132	検3
584	SX04	瀬戸美濃	丸碗				長石釉	長石釉，鉄絵	灰色	加工円盤	92F-E-133	検1用水桶内側
585	SX04	瀬戸美濃	擂鉢	推31.8	残 4.3		錆釉，擂目	錆釉	淡褐色	大窯第1段階	92F-E-134	検1用水桶外側
586	SX04	瀬戸美濃	擂鉢	推37.0	残 5.7		錆釉，擂目	錆釉	黄褐色	大窯第1段階	92F-E-135	検1用水桶外側
587	SX04	瀬戸美濃	擂鉢	推33.0	残 3.0		錆釉	錆釉	黄褐色	大窯第2段階	92F-E-136	検1用水桶内側
588	SX04	瀬戸美濃	擂鉢	推31.0	残 3.8		錆釉，擂目	錆釉	黄白色	古瀬戸後Ⅳ期新	92F-E-137	検1用水桶外側
589	SX04	瀬戸美濃	擂鉢	推30.4	残 9.1		錆釉，擂目	錆釉	灰黄色	古瀬戸後Ⅳ期新	92F-E-138	北トレンチ
590	SX04	瀬戸美濃	擂鉢	推34.0	残 5.2		錆釉	錆釉	白色	古瀬戸後Ⅳ期新	92F-E-139	検4
591	SX04	瀬戸美濃	擂鉢	推28.0	残 4.5		錆釉，擂目	錆釉	淡褐色	古瀬戸後Ⅳ期新	92F-E-140	検4
592	SX04	瀬戸美濃	擂鉢	推31.8	残 3.0		錆釉	錆釉	灰白色	古瀬戸後Ⅳ期新	92F-E-141	検1用水桶外側
593	SX04	瀬戸美濃	擂鉢	推31.0	残 3.3		錆釉	錆釉	黄白色	古瀬戸後Ⅳ期新	92F-E-142	検1
594	SX04	瀬戸美濃	擂鉢	推32.0	残 3.3		錆釉	錆釉	黄褐色	大窯第1段階	92F-E-143	検1用水桶内側
595	SX04	瀬戸美濃	擂鉢	推32.0	残 3.0		錆釉，擂目	錆釉	明褐色	大窯第1段階	92F-E-144	検2
596	SX04	瀬戸美濃	擂鉢	推37.8	残 7.4		錆釉，擂目	錆釉	明褐色	大窯第2段階	92F-E-145	検1用水桶外側
597	SX04	瀬戸美濃	擂鉢	推31.8	残 4.9		錆釉，擂目	錆釉	黄褐色	大窯第2段階	92F-E-146	表土
598	SX04	瀬戸美濃	擂鉢	推30.0	残 2.4		錆釉	錆釉	明褐色	大窯第2段階	92F-E-147	検1用水桶外側
599	SX04	瀬戸美濃	擂鉢	推28.2	残 3.9		錆釉	錆釉	淡黄褐色	大窯第2段階	92F-E-148	検1用水桶外側
600		瀬戸磁器	端反碗	推10.0	残 4.8		透明釉，呉須絵	透明釉，呉須絵	白色		93C-E- 1	検1
601		中国・青花	碗	推 9.8	残 2.5		青花	青花	白色		93C-E- 2	検1
602		瀬戸陶器	丸碗		残 2.2	3.2	灰釉	灰釉，高台露胎	黄白色		93C-E- 3	包含層№271
603		瀬戸磁器	端反碗	推 7.4	3.8	2.8	透明釉，呉須絵	口紅，透明釉，呉須絵	白色		93C-E- 4	SD01
604		関西系磁器	端反碗	推 8.6	4.5	推 3.6	透明釉，呉須絵	透明釉，呉須絵	白色		93C-E- 5	検1
605		肥前磁器	筒形香炉	推 7.2	残 5.0		透明釉，呉須絵	透明釉，呉須絵	白色		93C-E- 6	北トレンチ
606		美濃陶器	筒形香炉	推 6.4	残 4.7		透明釉，呉須絵	透明釉，呉須絵	灰白色		93C-E- 7	SD01
607		不明磁器	小杯	推 7.9	3.4	推 3.2	透明釉，上絵付	透明釉	白色		93C-E- 8	北トレンチ
608		瀬戸磁器	筒形香炉？	推 6.8	残 5.7		口紅，透明釉，コバルト絵	コバルト釉，口紅	白色		93C-E- 9	包含層№57
609		土師器	皿		残 1.9	6.6	横ナデ	横ナデ，回転糸切痕	淡黄褐色	ロクロ調整	93C-E- 10	SD01
610		土師器	皿	推11.8	1.7	推 8.8	横ナデ	横ナデ	黄灰色	非ロクロ調整	93C-E- 11	検1
611		美濃陶器	無高台皿	7.2	1.6	3.4	錆釉	錆釉，露胎	黄白色		93C-E- 12	包含層№51
612		中国・白磁	端反皿		残 0.9	推 6.0	白磁	白磁	白色		93C-E- 13	南トレンチ
613		土師器	皿	推 9.8	残 2.2		横ナデ	横ナデ	淡黄褐色	非ロクロ調整	93C-E- 14	検1
614		瀬戸美濃	陶丸						灰白色		93C-E- 15	包含層№75
615		不明磁器	丸皿	推11.8	2.3	推 6.6	透明釉，呉須絵	口紅，透明釉	白色		93C-E- 16	SD01
616		不明磁器	丸皿	推 9.0	4.6	推 5.0	透明釉，呉須絵	透明釉	白色		93C-E- 17	包含層№40
617		土師器	人形		残 2.7				白色	大黒	93C-E- 18	検1
618		瀬戸陶器	丸皿		残 1.9	推 7.0	灰釉，白化粧	灰釉，白化粧，高台端部露胎	黄色		93C-E- 19	包含層№42
619		関西系磁器	香合蓋		残 0.7		透明釉	透明釉，呉須絵	白色		93C-E- 20	北トレンチ
620		関西系磁器	蓋	推 8.4	2.5		透明釉，呉須絵	透明釉，呉須絵	灰白色		93C-E- 21	検1
621		不明陶器	壺	推 7.2	残 3.2		無釉	無釉	黄白色		93C-E- 22	SD02
622		瀬戸陶器	徳利？		残 7.6	8.2	うすい錆釉	鉄釉，高台露胎	灰白色		93C-E- 23	包含層№285
623		土師器	土錘						黄灰色		93C-E- 24	表土
624		土師器	焙烙鍋	推31.7	残 2.9		横ナデ	横ナデ，指オサエ，ヘラケズリ，スス付着	淡褐色		93C-E- 25	検1
625		常滑	鉢	推59.2	残 5.6		横ナデ	横ナデ	明褐色	赤物	93C-E- 26	包含層№58
626		瀬戸磁器	平碗	推10.6	6.1	推 4.6	透明釉	透明釉，銅版刷り	白色		94B-E- 1	包含層
627		瀬戸磁器	平碗	推11.0	6.0	推 4.0	透明釉	透明釉，銅版刷り	白色		94B-E- 2	包含層
628		瀬戸陶器	飯茶碗	推 8.6	6.3	3.6	鉄釉	鉄釉，錆釉	黄灰色		94B-E- 3	ベルト
629		美濃陶器	灰釉丸碗	推10.0	5.5	推 4.0	灰釉	灰釉，底部露胎	灰黄色		94B-E- 4	検1
630		瀬戸磁器	丸碗	推10.4	5.5	推 4.0	透明釉，銅版刷り	透明釉，銅版刷り	白色		94B-E- 5	包含層
631		関西系磁器	小碗	推 6.3	2.6	2.6	透明釉，呉須絵	透明釉，呉須絵	白色		94B-E- 6	包含層
632		関西系磁器	仏飯具	推 6.6	残 3.3		透明釉	透明釉，呉須絵	白色		94B-E- 7	包含層
633		瀬戸陶器	筒形鉢	推 4.5	2.8	推 3.4	灰釉，口縁部露胎	灰釉，底部露胎	黄白色		94B-E- 8	ベルト
634		美濃陶器	筒形鉢	5.6	3.4	5.0	灰釉，口縁部露胎	灰釉，底部露胎	灰色		94B-E- 9	ベルト
635		瀬戸陶器	ひょうそく	推 3.4	残 2.8		透明釉，白化粧	透明釉，白化粧	黄白色		94B-E- 10	包含層
636		瀬戸陶器	十能		5.1	推 5.2	錆釉	錆釉	黄褐色		94B-E- 11	包含層
637		瀬戸陶器	卸皿		2.5		卸目，うすい鉄釉	うすい鉄釉	黄白色		94B-E- 12	包含層
638		瀬戸陶器	馬の目皿	推24.8	残 4.5		長石釉，鉄絵	長石釉，露胎	白色		94B-E- 13	検1
639		瀬戸美濃陶器	筒形鉢	推10.8	3.8	推 8.0	灰釉，口縁部露胎	灰釉，底部露胎	灰白色		94B-E- 14	包含層
640		瀬戸陶器	筒形鉢	14.0	5.5	14.0	長石釉	長石釉，底部露胎	灰白色		94B-E- 15	包含層
641		常滑	火鉢	推21.2	残 8.8		横ナデ	横ナデ	黄褐色	赤物	94B-E- 16	検1
642		瀬戸美濃	擂鉢	推37.4	残 3.1		鉄釉	鉄釉	黄白色		94B-E- 17	検1
643		瀬戸美濃	擂鉢				錆釉	錆釉	黄灰色	加工円盤	94B-E- 18	トレンチ
644		瀬戸美濃	不明				灰釉	露胎	黄白色	加工円盤	94B-E- 19	検1
645		灰釉系陶器	碗					回転糸切痕	灰白色	加工円盤	94B-E- 20	検1
646		瀬戸美濃	鉢				灰釉	灰釉	灰黄色	加工円盤	94B-E- 21	検1
647		灰釉系陶器	碗				横ナデ	高台	灰白色	加工円盤	94B-E- 22	検1
648		灰釉系陶器	碗				横ナデ	モミ痕	灰白色	加工円盤	94B-E- 23	杭下
649		瀬戸美濃	大形製品				鉄釉	鉄釉	灰黄褐色	加工円盤	94B-E- 24	検1
650		瀬戸美濃	大形製品				鉄釉	鉄釉	黄白色	加工円盤	94B-E- 25	検1
651		常滑	大形製品						暗褐色	加工円盤	94B-E- 26	トレンチ
652		瀬戸美濃	擂鉢				鉄釉，擂目	鉄釉，ケズリ	黄灰色	加工円盤	94B-E- 27	包含層
653		常滑	大形製品						褐色	加工円盤	94B-E- 28	検1
654		常滑	甕	推54.8	残 6.4		横ナデ	横ナデ	褐色		94B-E- 29	検1

図版	遺構	器種	登録番号	旧遺構番号	図版	遺構	器種	登録番号	旧遺構番号	図版	遺構	器種	登録番号	旧遺構番号
655	SX01	軒丸瓦M101型式	94A-E-503	SX01	745	SX01	軒丸瓦その他	94A-E-589	トレンチ8北	835	SX01	輪違い瓦C2類	94A-E-680	SX01
656	SX01	軒丸瓦M101型式	94A-E-504	トレンチ11北	746	SX01	軒丸瓦その他	94A-E-590	SX01	836	SX01	輪違い瓦C2類	94A-E-681	SX01
657	SX01	軒丸瓦M101型式	94A-E-502	検1	747	SX01	軒丸瓦その他	94A-E-591	SX01	837	SX01	輪違い瓦B類	94A-E-682	SX01
658	SX01	軒丸瓦M101型式	94A-E-501	SX01	748	SX01	軒丸瓦その他	94A-E-592	検1	838	SX01	輪違い瓦B類	94A-E-683	SX01
659	SX01	軒丸瓦M121a型式	94A-E-505	SX01	749	SX01	軒丸瓦その他	94A-E-593	SX01	839	SX01	輪違い瓦B類	94A-E-684	SX01
660	SX01	軒丸瓦M121a型式	94A-E-506	SX01ベルト	750	SX04	軒丸瓦その他	92F-E-504	SX01	840	SX01	輪違い瓦B類	94A-E-685	SX01ベルト北
661	SX01	軒丸瓦M121b型式	94A-E-507	SX01ベルト	751	SX01	軒丸瓦その他	94A-E-767	検	841	SX01	面戸瓦A1類	94A-E-686	SX01
662	SX01	軒丸瓦M121b型式	94A-E-508	SX01東壁	752	SX01	軒丸瓦その他	94A-E-768	SX01	842	SX01	面戸瓦A2類	94A-E-687	SX01ベルト
663	SX01	軒丸瓦M121b型式	94A-E-509	SX01	753	SX01	軒丸瓦その他	94A-E-769	SX01	843	SX01	面戸瓦A2類	94A-E-688	SX01
664	SX01	軒丸瓦M121c型式	94A-E-511	トレンチ11北	754	SX01	軒平瓦H101型式	94A-E-601	トレンチ8北	844	SX01	面戸瓦A3類	94A-E-689	SX01
665	SX01	軒丸瓦M121c型式	94A-E-512	SX01ベルト	755	SX01	軒平瓦H101型式	94A-E-603	SX01	845	SX01	面戸瓦A4類	94A-E-690	SX01
666	SX01	軒丸瓦M121c型式	94A-E-513	SX01ベルト	756	SX01	軒平瓦H101型式	94A-E-602	SX01瓦層ベルト	846	SX01	面戸瓦B1類	94A-E-691	SX01
667	SX01	軒丸瓦M121c型式	94A-E-514	SX01	757	SX01	軒平瓦H101型式	94A-E-604	表土	847	SX01	面戸瓦B3類	94A-E-692	SX01ベルト
668	SX01	軒丸瓦M122a型式	94A-E-515	トレンチ11北	758	SX01	軒平瓦H102a型式	94A-E-607	トレンチ8	848	SX01	面戸瓦B4類	94A-E-693	ベルト上2層
669	SX01	軒丸瓦M122a型式	94A-E-516	トレンチ11北	759	SX01	軒平瓦H102a型式	94A-E-605	SX01	849	SX01	面戸瓦B4類	94A-E-694	SX01
670	SX01	軒丸瓦M122a型式	94A-E-517	SX01ベルト	760	SX01	軒平瓦H102a型式	94A-E-606	SX01瓦層	850	SX01	熨斗瓦	94A-E-695	SX01
671	SX01	軒丸瓦M122b型式	94A-E-518	SX01	761	SX01	軒平瓦H102a型式	94A-E-608	トレンチ10北	851	SX01	伏間瓦	94A-E-696	SX01
672	SX01	軒丸瓦M122b型式	94A-E-519	SX01	762	SX01	軒平瓦H102b型式	94A-E-609	SX01ベルト	852	SX01	平瓦系道具瓦	94A-E-697	SX01
673	SX01	軒丸瓦M122b型式	94A-E-520	トレンチ11北	763	SX01	軒平瓦H102b型式	94A-E-610	SX01瓦層ベルト	853	SX01	平瓦系道具瓦	94A-E-698	トレンチ8北
674	SX01	軒丸瓦M122b型式	94A-E-521	SX01	764	SX01	軒平瓦H102b型式	94A-E-611	SX01	854	SX01	平瓦系道具瓦	94A-E-699	SX01
675	SX01	軒丸瓦M122c型式	94A-E-522	SX01東壁	765	SX01	軒平瓦H102b型式	94A-E-612	SX01	855	SX01	平瓦系道具瓦	94A-E-700	SX01瓦層
676	SX01	軒丸瓦M122c型式	94A-E-523	トレンチ10北	766	SX01	軒平瓦H111型式	94A-E-615	SX01	856	SX01	平瓦系道具瓦	94A-E-701	SX01
677	SX01	軒丸瓦M122c型式	94A-E-524	SX01	767	SX01	軒平瓦H111型式	94A-E-616	SX01上層	857	SX01	平瓦系道具瓦	94A-E-702	SX01
678	SX01	軒丸瓦M123a型式	94A-E-525	SX01	768	SX01	軒平瓦H111型式	94A-E-617	トレンチ10北	858	SX01	平瓦系道具瓦	94A-E-703	SX01
679	SX01	軒丸瓦M123a型式	94A-E-526	SX01	769	SX01	軒平瓦H111型式	94A-E-613	SX01瓦層	859	SX01	平瓦系道具瓦	94A-E-704	SX01ベルト
680	SX01	軒丸瓦M123a型式	94A-E-527	SX01	770	SX01	軒平瓦H111型式	94A-E-614	SX01瓦層	860	SX01	平瓦系道具瓦	94A-E-705	SX01ベルト
681	SX01	軒丸瓦M123a型式	94A-E-528	SX01ベルト	771	SX01	軒平瓦H112a型式	94A-E-618	SX01	861	SX01	平瓦系道具瓦	94A-E-706	トレンチ11北
682	SX01	軒丸瓦M123b型式	94A-E-529	SX01	772	SX01	軒平瓦H112a型式	94A-E-619	トレンチ5	862	SX01	平瓦系道具瓦	94A-E-707	SX01
683	SX01	軒丸瓦M123b型式	94A-E-530	SX01	773	SX01	軒平瓦H112a型式	94A-E-620	SX01	863	SX01	丸瓦系道具瓦	94A-E-708	SX01
684	SX01	軒丸瓦M124a型式	94A-E-531	検1	774	SX01	軒平瓦H112a型式	94A-E-621	SX01	864	SX01	丸瓦系道具瓦	94A-E-709	SX01ベルト
685	SX01	軒丸瓦M124a型式	94A-E-532	SX01	775	SX01	軒平瓦H112a型式	94A-E-622	SX01瓦層ベルト	865	SX01	丸瓦系道具瓦	94A-E-710	SX01
686	SX04	軒丸瓦M124b型式	92F-E-501	検1	776	SX01	軒平瓦H112b型式	94A-E-623	トレンチ2	866	SX01	丸瓦系道具瓦	94A-E-711	SX01
687	SX01	軒丸瓦M124b型式	94A-E-533	SX01瓦層ベルト	777	SX01	軒平瓦H131型式	94A-E-624	SX01	867	SX01	丸瓦系道具瓦	94A-E-712	SX01ベルト
688	SX01	軒丸瓦M131型式	94A-E-534	トレンチ2	778	SX01	軒平瓦H131型式	94A-E-768	SX01	868	SX01	丸瓦系道具瓦	94A-E-713	トレンチ11
689	SX01	軒丸瓦M131型式	94A-E-535	トレンチ8北	779	SX01	軒平瓦H131型式	94A-E-625	SX01	869	SX01	丸瓦系道具瓦	94A-E-714	SX01
690	SX01	軒丸瓦M132型式	94A-E-536	SX01	780	SX01	軒平瓦H131型式	94A-E-626	SX01瓦層ベルト	870	SX01	丸瓦系道具瓦	94A-E-715	SX01
691	SX01	軒丸瓦M132型式	94A-E-537	SX01	781	SX01	軒平瓦H131型式	94A-E-627	トレンチ8北	871	SX01	丸瓦系道具瓦	94A-E-716	SX01
692	SX01	軒丸瓦M151型式	94A-E-538	トレンチ10北	782	SX01	軒平瓦H131型式	94A-E-628	SX01	872	SX01	丸瓦系道具瓦	94A-E-717	SX01
693	SX01	軒丸瓦M151型式	94A-E-539	SX01瓦層	783	SX01	軒平瓦H211型式	94A-E-629	SX01	873	SX01	丸瓦系道具瓦	94A-E-718	SX01
694	SX01	軒丸瓦M151型式	94A-E-540	SX01	784	SX01	軒平瓦H211型式	94A-E-630	SX01	874	SX01	鯱瓦A類	94A-E-719	ベルト上2層
695	SX01	軒丸瓦M151型式	94A-E-541	検1	785	SX01	軒平瓦H212型式	94A-E-631	SX01瓦層ベルト	875	SX01	鯱瓦A類	94A-E-720	SX01
696	SX01	軒丸瓦M151型式	94A-E-542	トレンチ11	786	SX01	軒平瓦H213型式	94A-E-632	トレンチ11北	876	SX01	鯱瓦A類	94A-E-721	SX01
697	SX01	軒丸瓦M151型式	94A-E-543	トレンチ10北	787	SX01	軒平瓦H213型式	94A-E-633	検1	877	SX01	鯱瓦A類	94A-E-722	SX01
698	SX01	軒丸瓦M161型式	94A-E-544	トレンチ11北	788	SX01	軒平瓦H214型式	94A-E-769	SX01	878	SX01	鯱瓦A類	94A-E-723	ベルト上2層
699	SX01	軒丸瓦M161型式	94A-E-547	トレンチ11北	789	SX01	軒平瓦H215型式	94A-E-634	SX01瓦層	879	SX01	鯱瓦A類	94A-E-724	SX01
700	SX01	軒丸瓦M161型式	94A-E-546	SX01	790	SX01	軒平瓦H221型式	94A-E-635	トレンチ1東	880	SX01	鯱瓦A類	94A-E-725	SX01
701	SX01	軒丸瓦M211型式	94A-E-548	トレンチ10北	791	SX01	軒平瓦H221型式	94A-E-636	SX03上	881	SX01	鯱瓦A類	94A-E-726	SX01
702	SX01	軒丸瓦M211型式	94A-E-549	SX01瓦層ベルト	792	SX01	軒平瓦H222型式	94A-E-637	杭列	882	SX01	鯱瓦A類	94A-E-727	SX01瓦層ベルト
703	SX01	軒丸瓦M211型式	94A-E-550	SX01	793	SX01	軒平瓦H222型式	94A-E-638	SX01瓦層	883	SX01	鯱瓦A類	94A-E-728	トレンチ11北
704	SX01	軒丸瓦M221a型式	94A-E-551	SX01瓦層	794	SX01	軒平瓦H222型式	94A-E-639	SX01	884	SX01	鯱瓦A類	94A-E-729	SX01
705	SX01	軒丸瓦M221a型式	94A-E-552	SX01	795	SX01	軒平瓦H222型式	94A-E-640	SX01瓦層ベルト	885	SX01	鯱瓦A類	94A-E-730	検1
706	SX01	軒丸瓦M221a型式	94A-E-553	トレンチ9	796	SX01	軒平瓦H222型式	94A-E-641	SX01	886	SX01	鯱瓦A類	94A-E-731	検1
707	SX01	軒丸瓦M221a型式	94A-E-554	SX01	797	SX01	軒平瓦H222型式	94A-E-642	SX01瓦層ベルト	887	SX01	鯱瓦A類	94A-E-732	検1
708	SX01	軒丸瓦M221a型式	94A-E-555	表土	798	SX01	軒平瓦H331型式	94A-E-643	SX01	888	SX01	鯱瓦A類	94A-E-733	SX01瓦層ベルト
709	SX01	軒丸瓦M221b型式	94A-E-560	SX01	799	SX01	軒平瓦H331型式	94A-E-644	トレンチ1ベルト東	889	SX01	鯱瓦A類	94A-E-734	SX01瓦層ベルト
710	SX01	軒丸瓦M221b型式	94A-E-562	表土	800	SX01	軒平瓦H331型式	94A-E-645	SX01	890	SX01	鯱瓦A類	94A-E-735	検1
711	SX01	軒丸瓦M221b型式	94A-E-561	SX01	801	SX01	軒平瓦H331型式	94A-E-646	SX01ベルト	891	SX01	鯱瓦A類	94A-E-736	SX01
712	SX01	軒丸瓦M221b型式	94A-E-563	ベルト上層	802	SX01	軒平瓦H331型式	94A-E-647	SX01瓦層ベルト	892	SX01	鯱瓦A類	94A-E-737	SX01ベルト
713	SX01	軒丸瓦M231型式	94A-E-556	SX01	803	SX01	軒平瓦H332型式	94A-E-648	SX01	893	SX01	鯱瓦A類	94A-E-738	S001
714	SX01	軒丸瓦M231型式	94A-E-559	SX01	804	SX01	軒平瓦H333型式	94A-E-649	SX01ベルト	894	SX01	鯱瓦A類	94A-E-739	検1
715	SX01	軒丸瓦M231型式	94A-E-767	SX01	805	SX01	軒平瓦H341型式	94A-E-650	SX01瓦層ベルト	895	SX01	鯱瓦A類	94A-E-740	検1
716	SX01	軒丸瓦M231型式	94A-E-558	SX01	806	SX01	軒平瓦H341型式	94A-E-651	SX01瓦層ベルト	896	SX01	鯱瓦	94A-E-741	トレンチ10北
717	SX01	軒丸瓦M231型式	94A-E-557	トレンチ8北	807	SX01	軒平瓦H341型式	94A-E-652	SX01	897	SX01	鯱瓦	94A-E-742	SX01
718	SX01	軒丸瓦M241a型式	94A-E-564	SX01ベルト	808	SX01	軒平瓦H341型式	94A-E-653	SX01瓦層ベルト	898	SX01	鯱瓦	94A-E-743	SX01
719	SX01	軒丸瓦M241a型式	94A-E-565	SX01	809	SX01	軒平瓦H341型式	94A-E-654	SX01ベルト	899	SX01	鯱瓦B類	94A-E-744	トレンチ10北
720	SX01	軒丸瓦M241a型式	94A-E-566	SX01	810	SX01	軒平瓦H341型式	94A-E-655	トレンチ11	900	SX01	鯱瓦B類	94A-E-745	トレンチ10
721	SX01	軒丸瓦M241a型式	94A-E-567	SX01	811	SX01	軒平瓦H341型式	94A-E-656	トレンチ10北	901	SX03	鯱瓦B類	94A-E-746	SX03
722	SX01	軒丸瓦M241b型式	94A-E-568	SX01	812	SX01	軒平瓦H351型式	94A-E-657	SX01瓦層ベルト	902		鯱瓦B類	93C-E-501	検
723	SX01	軒丸瓦M241b型式	94A-E-570	SX01	813	SX01	軒平瓦H491a型式	94A-E-658	SX01	903	SX01	鯱瓦B類	94A-E-748	SX01
724	SX01	軒丸瓦M241b型式	94A-E-569	SX01	814	SX01	軒平瓦H491a型式	94A-E-659	SX01	904	SX01	鯱瓦B類	94A-E-749	トレンチ10
725	SX04	軒丸瓦M251型式	92F-E-502	検	815	SX01	軒平瓦H491b型式	94A-E-660	検1	905	SX01	鯱瓦B類	94A-E-750	SX01
726	SX01	軒丸瓦M341a型式	94A-E-571	SX01下	816	SX01	軒平瓦その他	94A-E-661	検1	906	SX01	鯱瓦C類	94A-E-751	SX01
727	SX01	軒丸瓦M341a型式	94A-E-572	SX01	817	SX01	丸瓦	94A-E-662	SX01	907	SX01	鯱瓦C類	94A-E-752	SX01
728	SX01	軒丸瓦M341a型式	94A-E-573	SX01	818	SX01	丸瓦	94A-E-663	SX01瓦層ベルト	908	SX01	鯱瓦C類	94A-E-753	SX01
729	SX04	軒丸瓦M341a型式	92F-E-503	表土	819	SX01	平瓦	94A-E-664	SX02トレンチ6	909	SX01	鯱瓦C類	94A-E-754	検1
730	SX01	軒丸瓦M341a型式	94A-E-574	SX01	820	SX01	平瓦	94A-E-665	SX01	910	SX03	鯱瓦C類	94A-E-755	SX03
731	SX01	軒丸瓦M341b型式	94A-E-575	SX01	821	SX01	平瓦	94A-E-666	トレンチ10北	911	SX01	鯱瓦	94A-E-756	SX01瓦層ベルト
732	SX01	軒丸瓦M341b型式	94A-E-576	SX01ベルト	822	SX01	平瓦	94A-E-667	SX01	912	SX01	鯱瓦	94A-E-757	SX01瓦層ベルト
733	SX01	軒丸瓦M341b型式	94A-E-577	SX01	823	SX01	平瓦	94A-E-668	SX01	913	SX01	鯱瓦	94A-E-758	ベルト上層
734	SX01	軒丸瓦M341b型式	94A-E-578	トレンチ10北	824	SX01	平瓦	94A-E-669	SX01	914	SX01	鬼瓦	94A-E-759	SX01
735	SX01	軒丸瓦M341c型式	94A-E-579	トレンチ11北	825	SX01	輪違い瓦A1類	94A-E-670	SX01	915	SX01	鬼瓦	94A-E-760	SX01
736	SX01	軒丸瓦M341c型式	94A-E-580	SX01	826	SX01	輪違い瓦A1類	94A-E-671	SX01	916	SX04	丸瓦	92F-E-505	検
737	SX01	軒丸瓦M341c型式	94A-E-581	SX01	827	SX01	輪違い瓦A2類	94A-E-672	SX01	917		熨斗瓦	93C-E-502	検
738	SX01	軒丸瓦M341c型式	94A-E-582	SX01ベルト	828	SX01	輪違い瓦A2類	94A-E-673	SX01	918	SX01	古代軒丸瓦	94A-E-761	SX01
739	SX01	軒丸瓦M341d型式	94A-E-583	SX01	829	SX01	輪違い瓦A2類	94A-E-674	SX01	919	SX01	古代軒丸瓦	94A-E-762	SX01
740	SX01	軒丸瓦M341d型式	94A-E-584	SX01	830	SX01	輪違い瓦A3類	94A-E-675	SX01	920	SX01	古代軒平瓦	94A-E-763	SX01
741	SX01	軒丸瓦M441型式	94A-E-585	SX01瓦層	831	SX01	輪違い瓦A3類	94A-E-676	SX01ベルト 最上	921	SX01	古代平瓦	94A-E-764	SX01
742	SX01	軒丸瓦その他	94A-E-586	SX01	832	SX01	輪違い瓦D類	94A-E-677	SX01	922	SX01	古代平瓦	94A-E-765	SX01
743	SX01	軒丸瓦その他	94A-E-587	トレンチ2	833	SX01	輪違い瓦C1類	94A-E-678	SX01	923	SX01	古代平瓦	94A-E-766	SX01
744	SX01	軒丸瓦その他	94A-E-588	SX01ベルト	834	SX01	輪違い瓦C1類	94A-E-679	SX01					

図版	遺構	器種	長さ	幅	厚さ	石材	備考	登録番号	旧遺構番号
924	SX01	火打ち石	3.2	2.2	0.4	チャート	剥離痕，鉄錆	94A-S- 1	SX01
925	SX02	砥石	残 3.3	残 2.6	残 0.5	珪質頁岩	磨滅，傷，加工痕（横）	94A-S- 2	SX02ベルト
926		砥石	残 5.5	残 2.0	残 0.5	珪質頁岩	磨滅，傷，側面に突帯	94A-S- 3	検 2
927		砥石	残 5.0	残 2.7	残 0.7	珪質頁岩	磨滅，加工痕（斜）	94B-S- 2	検 1
928		砥石	2.1	2.1	0.4	珪質頁岩	磨滅，傷	92F-S- 3	検 1 用水板外側
929		砥石	残 5.1	残 3.1	残 0.9	珪質頁岩	磨滅，傷，加工痕(縦・横・斜)	94A-S- 4	検 1
930		砥石	残 6.7	残 4.8	残 1.4	珪質頁岩	磨滅，加工痕（縦・横）	94B-S- 1	検 1
931		砥石	残 6.3	5.0	1.2	珪質頁岩	磨滅，傷，加工痕（縦・横）	92F-S- 1	検 1 用水板内側
932		砥石	残 3.6	残 2.9	残 0.7	流紋岩	磨滅，傷	92F-S- 2	検 3
933		砥石	残 5.5	残 3.5	1.4	流紋岩	磨滅，傷，加工痕（縦・横）	94A-S- 5	T-11北
934	SX01	砥石	残 3.7	残 3.7	1.7	流紋岩	磨滅	94A-S- 6	SX01
935	SK09	砥石	残 6.9	3.5	2.1	安山岩	磨滅	94A-S- 7	SK09
936	SX01	砥石	残 8.3	残10.6	残 2.7	砂岩	磨滅，傷	94A-S- 8	SX01瓦層ベルト
937		砥石	残 4.9	残 5.7	残 2.2	流紋岩質凝灰岩	磨滅	94A-S- 9	検 1
938	SX02	硯石	11.5	5.9	2.0	凝灰岩	磨滅，傷，黒色付着物	94A-S-10	SX02上
939		硯石	残 3.1	5.8	1.0	珪質頁岩	傷	94A-S-11	
940	SX01	敲き石	11.1	14.8	9.9	安山岩	磨滅，スス付着，赤化	94A-S-12	SX01瓦層ベルト
941	SX01	敲き石	残 7.2	11.6	残 3.8	流紋岩質凝灰岩	スス付着，赤化	94A-S-13	SX01
942	SX01	挽臼			7.0	花崗岩	上臼，磨滅	94A-S-14	SX01
943	SX01	挽臼			5.8	花崗岩	上臼，磨滅	94A-S-15	SX01
944	SX01	挽臼			7.1	花崗岩	上臼，磨滅	94A-S-16	SX01
945	SX01	挽臼			8.4	花崗岩	上臼，磨滅	94A-S-17	SX01杭列
946	SX01	挽臼			8.4	花崗岩	下臼，工具痕，磨滅	94A-S-18	SX01石垣裏込
947	SX01	茶臼			残 7.3	安山岩	下臼，工具痕	94A-S-19	SX01
948		茶臼				花崗岩	下臼	94A-S-20	検 3
949	SX01	宝篋印塔	残 7.5	残 9.7	残14.2	安山岩	隅飾	94A-S-21	SX01杭列
950	SX01	不明石塔		10.3	残12.9	花崗岩	相輪	94A-S-22	SX01瓦層
951	SX01	五輪塔	10.6	12.3	残15.6	花崗岩	空風輪	94A-S-23	SX01
952	SX01	五輪塔	9.9	11.1	残16.7	花崗岩	空風輪	94A-S-24	SX01
953	SX01	五輪塔	13.2	13.6	18.5	花崗岩	空風輪	94A-S-25	SX01
954	SX01	五輪塔	10.1	10.8	17.0	花崗岩	空風輪	94A-S-26	SX01
955	SX01	五輪塔	9.7	10.1	残 9.1	花崗岩	空風輪	94A-S-27	SX01
956	SX01	五輪塔	13.1	14.6	22.1	花崗岩	空風輪	94A-S-28	SX01
957	SX01	五輪塔	16.0	16.2	21.9	花崗岩	空風輪	94A-S-29	SX01
958		五輪塔		12.9	残15.0	花崗岩	空風輪	94A-S-30	検 2
959	SX01	五輪塔	20.2	19.6	10.7	花崗岩	火輪，一辺の長さ（下面）18.6	94A-S-31	SX01
960	SX01	五輪塔	残21.3	23.5	11.2	花崗岩	火輪，一辺の長さ（下面）22.5	94A-S-32	SX01
961	SX01	五輪塔	残21.6	残22.9	12.9	花崗岩	火輪	94A-S-33	SX01ベルト
962	SX01	五輪塔	26.2	26.1	15.0	花崗岩	火輪，一辺の長さ（下面）23.8	94A-S-34	SX01石垣
963	SX01	五輪塔		24.5	16.7	花崗岩	水輪，上部平坦面　14.5	94A-S-35	SX01
964	SX01	五輪塔	22.1	22.5	14.5	流紋岩	水輪，上部平坦面　9.0	94A-S-36	SX01
965	SX01	五輪塔			残15.2	花崗岩	水輪	94A-S-37	SX01

図版	遺構	器種	登録番号	旧遺構番号
966	SX02	木胎漆器椀	94A-W- 1	SX02
967	SX02	曲物桶底板	94A-W- 2	SX02
968	SX02	棒状木製品	94A-W- 3	SX02
969	SX02	結桶側板	94A-W- 4	SX02
970	SX02	不明木製品	94A-W- 5	SX02
971	SX02	箸	94A-W- 6	SX02
972	SX02	箸	94A-W- 7	SX02
973	SX02	箸	94A-W- 8	SX02
974	SX02	箸	94A-W- 9	SX02
975	SX02	箸	94A-W-10	SX02
976	SX01	曲物桶底板	94A-W-11	SX01
977	SX01	折敷底板？	94A-W-12	SX01
978	SX01	折敷底板？	94A-W-13	SX01
979	SX01	折敷底板？	94A-W-14	SX01
980	SX01	土台木A類	94A-W-15	SX01A-1
981	SX01	土台木A類	94A-W-16	SX01A-2
982	SX01	土台木A類	94A-W-17	SX01A-3
983	SX01	土台木B類	94A-W-18	SX01A-4
984	SX01	土台木B類	94A-W-19	SX01A-6

図版	遺構	器種	登録番号	旧遺構番号
985	SX01	土台木B類	94A-W-20	SX01A-5
986	SX01	土台木A類	94A-W-21	SX01C-1
987	SX01	土台木A類	94A-W-22	SX01B-1
988	SX01	土台木A類	94A-W-23	SX01-6
989	SX01	土台木A類	94A-W-24	SX01B-2
990	SX01	杭	94A-W-25	SX01-NO.31
991	SX01	杭	94A-W-26	SX01-NO.51
992	SX01	杭	94A-W-27	SX01-NO.61
993	SX11	杭	94B-W- 1	SX11-NO.8
994	SX11	杭	94B-W- 2	SX11-NO.1
995	SX02	杭A類	94A-W-28	SX02-NO.83
996	SX02	杭A類	94A-W-29	SX02-NO.75
997	SX02	杭A類	94A-W-30	SX02-NO.87
998	SX02	杭B類	94A-W-31	SX02-NO.71
999	SX02	杭B類	94A-W-32	SX02-NO.82
1000	SX02	杭B類	94A-W-33	SX02-NO.80
1001	SX02	杭C類	94A-W-34	SX02-NO.74
1002	SX02	杭C類	94A-W-35	SX02-NO.84
1003	SX02	杭C類	94A-W-36	SX02-NO.81

図版	遺構	器種	登録番号	旧遺構番号
1004	SK04	板状鉄製品	94A-M- 1	SK04
1005	SK04	板状鉄製品	94A-M- 2	SK04
1006	SK04	鉄釘	94A-M- 7	SK04
1007	SK04	椀形鉄滓	94A-M- 9	SK04
1008	SK04	鉄釘	94A-M-45	SK04
1009	SK09	鉄釘	94A-M-46	SK09
1010	SX02	鉄釘	94A-M-47	SX02下層
1011		鉄釘	94A-M-48	検 1
1012	SK08	鉄釘	94A-M-49	ベルト 最上層
1013		鉄釘	94A-M-10	検 1
1014		鉄釘	94A-M-11	トレンチ 2
1015	SX02	鉄釘	94A-M-12	SX02
1016		鉄釘	94A-M-13	トレンチ 2
1017		鉄釘	94A-M-14	トレンチ 3
1018		鉄釘	94A-M-15	検 1
1019	SK03	鉄釘	94A-M-16	SK03
1020		鉄釘	94A-M-17	検 1
1021	SX02	鉄釘	94A-M-18	SX02
1022		鉄釘	94A-M-19	検 1
1023		鉄釘	94A-M-20	検 1
1024	SX01	鉄釘	94A-M-21	SX01
1025	SX02	鉄釘	94A-M-22	SX02下層

図版	遺構	器種	登録番号	旧遺構番号
1026	SX02	鉄釘	94A-M-23	SX02
1027		鉄製留金具	94A-M-24	検 1
1028		鉄製留金具	94A-M-25	検 3
1029		釣針状鉄製品	94A-M-26	検 1
1030	SX02	棒状鉄製品	94A-M-27	SX02
1031		鉄製刀子	94A-M-28	検 1
1032	SX01	棒状鉄製品	94A-M-29	SX01
1033		棒状鉄製品	94A-M-30	トレンチ 2
1034	SX01	銅銭(永楽通寳)	94A-M-31	検 1
1035	SX01	銅銭(永楽通寳)	94A-M-32	SX02
1036	SX01	銅銭(開元通寳)	94A-M-33	SX02最上層
1037	SX01	銅銭(嘉祐通寳)	94A-M-34	SX02最上層
1038	SX01	銅銭(元符通寳)	94A-M-35	検 1
1039	SX01	銅銭(元豊通寳)	94A-M-36	検 1
1040	SX01	銅銭(元豊通寳)	94A-M-37	SX02
1041	SX01	銅銭(皇宋通寳)	94A-M-38	SX01
1042	SX01	銅銭(皇宋通寳)	94A-M-39	検 1
1043	SX01	銅銭(大観通寳)	94A-M-40	トレンチ 8 北
1044	SX01	銅銭(治平通寳)	94A-M-41	検 1
1045	SX01	銅銭(天聖元寳)	94A-M-42	トレンチ 7
1046	SX01	銅銭(天聖元寳)	94A-M-43	SX02
1047	SX01	銅銭（不明）	94A-M-44	検 1

付表3　　軒丸瓦一覧表（凡例はｐ172）

型式	整理番号	登録番号	形状	筒長	筒幅	筒厚	重さ	コビキ	高さ	胎土	使用痕	破片	金箔	直径	内径	巴長	外幅	珠数	珠径	文径	周幅	周高	軒厚	残率	離砂	調査区	GRID	遺構
M101	92F- 1						150			7		1		164							24	5	27	50	0	92F	3F14K	撹1
M101	92F- 2						90			7		1		150							24	6	21	30	0	92F	3F13K	撹1
M101	92F- 3						110			7		1												0	1	92F	3F13J	撹1
M101	93C- 1						80			3		1												0	0	93C		
M101	94A- 1	E-501					590			7		1									24	6	23	125	1	94A	3G4M	SX01
M101	94A- 2	E-502					200			7		1									24	6		20	0	92F		撹1
M101	94A- 3	E-503			155	28	1450	B	76	7		2		180						128	24	7		45	1	94A	3G4M	SX01
M101	94A- 4	E-504			148	28	1000		68	7		1		172							23	6		35	0	94A	3G4N	T10
M101	94A- 5				48	25	190			7		1		150							23	5		20	0	94A	3G6L	SX01
M101	94A- 6						130			7		1									21	7		20	0	94A	3G5M	SX01
M121a	94A- 1	E-505					600			9		1		172	85	270	18		8	121	25	9	24	110	0	94A	3G5M	SX01
M121a	94A- 2	E-506					330			9		1		164	84	240	20		7		22	9	20	80	0	94A	3G6L	SX01
M121a	94A- 3						170			7		1					15		8					0	0	94A	3G2N	撹1
M121a	94A- 4						150			7		1					17		7		25	9	28	10	0	94A	3G5M	SX01
M121b	92F- 1						380			9		1		172			16		7	122	25	9	21	100	1	92F		撹1
M121b	92F- 2						130			9		1					16		7		27	9		20	1	92F		壁
M121b	93C- 1						130			7		1			83				8					0	0	93C		
M121b	93A- 1	E-507			158	33	1760	A	74	1		1		170	83	270	16	16	5	121	25	9	23	215	0	94A	3G30	SX01
M121b	94A- 2	E-508			143	33	1630	A	83	7		1		168	83	270	17	16	6	120	25	10	24	290	1	94A	3G5N	SX01
M121b	94A- 3	E-509			152	28	1550	A	81	7		1		170	86	260	17		6	123	24	9	20	180	1	94A		
M121b	94A- 4	E-510					150			7		1		196			22		7		19	9	25	20	0	94A	3G5M	SX01
M121b	94A- 5						210			4		2		191			16		7		24	9		45	0	94A	3G5L	SX01
M121b	94A- 6						120			9		1		193			16		7		24	8	20	40	1	94A	3G6M	SX01
M121b	94A- 7						80			7		2												0	0	94A	3G10	T11
M121b	94A- 8						140			7		1					16		7		25	8		15	1	94A	3G30	撹1
M121b	94A- 9						20			7		1												0	1	94A	3G5M	SX01
M121c	94A- 1	E-511			148	35	1380			1		4		167	82	270	18	16	8	121	24	10	25	240	0	94A	3G20	T11
M121c	94A- 2	E-512				36	800	A		1		4					19		6			9		0	0	94A	3G30	SX01
M121c	94A- 2	E-512				36	400			7		1		170	84	270	18		7		20	9	25	65	0	94A	3G30	SX01
M121c	94A- 3	E-513			151	36	1570	A	82	7		1		172	84		23		8	130	20	10		15	0	94A	3G30	SX01
M121c	94A- 4	E-514	桟	290	165	36	4120	A	80	7		1		170	84	270	17	16	7	130	22	9	30	250	0	94A	3G20	T11北
M121c	94A- 5					26	470			7		1												0	0	94A	3G20	T11
M121c	94A- 6						280			4		1		169	88	290	17		7		25	9	20	80	1	94A	3G6M	SX01
M121c	94A- 7					32	400			7	10	1		180			17		7		25	9		40	0	94A	3G30	T8
M121c	94A- 8						210			7		1			86	240			7					0	0	94A		T9
M121c	94A- 9				152	28	970	A	81	1		5		168	84		16		8	120	25	8		75	0	94A	3G30	SX01
M121c	94A-10						150			4		1							8					0	0	94A	3G4N	T10
M121c	94A-11						160			1		2		178			20		6		23	8		20	0	94A		表土
M121c	94A-12						50			7		1												0	0	94A	3G20	撹1
M121x	94A- 1						120			7		1		160					8		25	10	22	50	0	94A	3G6L	SX01
M121x	94A- 2						200			7		1		183			17		6		25	9	24	40	0	94A	3G3N	SX01
M121x	94A- 3						170			7		1					16		8		22	9		30	0	94A	3G5M	撹1
M121x	94A- 4						90			1		1		161			19		7		21	8	23	50	0	94A	3G5N	SX01
M121x	94A- 5						120			1		1		158			16		8	116	22	8		35	0	92F	3F13K	T
M121x	94A- 6						130			7		1		165					7		24	11	23	70	0	94A	3G30	T8
M121x	94A- 7						50			7		1												0	0	94A	3G4N	T10
M121x	94A- 8						50			7		1												0	0	94A	3G30	SX01
M122a	93C- 1						360			1		1		170		200	15		9		24	11	29	0	0	93C		表土
M122a	94A- 1	E-515					370			1		1		175		200	14		9		24	12	24	65	1	94A	3G20	T11
M122a	94A- 1	E-515				35	1070	A	88	1		1		170			15		9		25	11		10	1	94A	3G30	T8
M122a	94A- 2	E-516					210			1		1		160			13		9		24	12	24	75	1	94A	3G20	T11
M122a	94A- 3	E-517				28	1030			1		1		170	85	180	15	16	8	119	27	12	25	230	1	94A	3G30	SX01
M122a	94A- 4						160			7		1		182			15		8		23	11	23	35	0	94A	3G5L	撹1
M122b	92F- 1						240			7		1		172		210	15		8	122	25	12	21	15	1	92F		撹1
M122b	94A- 1	E-518			161	29	1310	B		7		1												0	0	94A	3G5M	SX01
M122b	94A- 2	E-519					600			7		1			88	200	16		10		40	11		40	0	94A	3G5M	SX01
M122b	94A- 3	E-520	桟	297	162	32	3820	A	84	1	4:10	4		168	75	230	15		9	120	25	11		145	1	94A	3G4N	T10
M122b	94A- 4						140			7		1		178			15		8		25	11	22	60	0	94A	3G5M	SX01
M122b	94A- 4	E-521					310			7		1		164			17		7		25	11		35	1	94A	3G4M	SX01
M122b	94A- 4						190			7		1		184			15		7		26	12	24	20	0	94A	3G5M	SX01
M122b	94A- 5				153	27	1480	A	81	7		1		173	88	200	16		9	128	25	12		120	1	94A	3G6M	SX01
M122b	94A- 5						370			7		1		174			16		8		25	11	25	165	1	94A	3G5L	SX01
M122b	94A- 6					30	1130	A		7		1		174	88	200	17	16	8	127	24	12	24	240	1	94A	3G6M	SX01
M122b	94A- 7						600			7		1		180	88	200	16		8	126	27	11	25	120	1	94A		
M122b	94A- 8						430			7		1		160	88	200	16		9	120	24	11	23	70	1	94A	3G4N	T10
M122b	94A- 9						340			1		1		170			17		8			11	22	60	0	94A	3G5M	T2
M122b	94A-10						300			7		1		170			17		9	122	25	12	24	130	0	94A	3G4N	SX01
M122b	94A-11						280			1		1			89				8					0	1	94A	3G30	T8
M122b	94A-12						70			1		1							8					0	1	94A	3G5M	SX01
M122b	94A-13						170			7		1			87	200			8					0	1	94A	3G6L	SX01
M122c	94A- 1	E-522	桟	274	155	31	3650	A	86	1		1		160	82	190	17	16	8	117	21	11	20	360	1	94A	3G5N	SX01
M122c	94A- 2	E-523					270			7		1		184			12		9		25	11	26	100	1	94A	3G4N	T10
M122c	94A- 3	E-524				24	840			2		1		160	83		14		8		23	12		35	1	94A	3G5M	SX01
M122c	94A- 4						800			1		2		172	86	210	14	16	9	124	25	12	25	315	1	94A	3G4M	SX01
M122c	94A- 4		桟		150	33	3110	A	84	1	4	1												0	1	94A	3G4M	SX01
M122c	94A- 5						130			1		1		148			15		8		23	11	23	50	1	94A	3G20	T11
M122x	94A- 1		桟	294	156	34	3420	A	90	2		1				180	17		10	122	26	11		25	1	94A	3G4N	T10
M122x	94A- 2		桟		156	35	2490	A	85	1		1		162					9			11		15	1	94A	3G5N	SX01
M122x	94A- 3						100			7		2							9					0	0	94A	3G5M	SX01
M122x	94A- 4						160			1		1							8					0	0	94A		表土
M122x	94A- 5						120			7		1		170					9		25	10	22	60	0	94A	3G5L	SX01
M122x	94A- 6						100			7		1		172			18		6		23	8	23	75	0	94A	3G5M	SX01
M122x	94A- 7						80			1		1		172					7		24	9		10	0	94A	3G3N	SX01
M122x	94A- 8						30			7		1												0	0	94A	3G71	撹1
M122x	94A- 9						60			7		1												0	0	94A	3G20	T11
M122x	94A-10					27	300	B		7		1		172					9		27	11		80	0	94A	3G20	T11
M122x	94A-11						80			7		1		170					7		23	9	22	30	1	94A	3G20	T11
M122x	94A-12						80			7		1		180					7		23	8	23	30	0	94A	3G5L	T2
M122x	94A-13						80			9		1		180					8		21	9		75	0	94A	3G5M	SX01
M122x	94A-14					25	980	A		7		1		175			16		9		25	10		100	1	94A	3G8M	SX01

型式	整理番号	登録番号	形状	筒長	筒幅	筒厚	重さ	コビキ	高さ	胎土	使用瓦範	破片	金箔	直径	内径	巴長	外幅	珠数	珠径	文径	周幅	周高	軒厚	残率	離砂	調査区	GRID	遺構
M122x	94A-15					27	560	A		1		1		176					9		22	11		80	1	94A	3G5M	SX01
M122x	94A-16						90			9		1		172					9		26	10		60	1	94A	3G5M	SX01
M122x	94A-17					27	730	A		7		1														94A	3G4M	SX01
M123a	92F- 1						180			1		1		172			20		8	118	24	9	20	35	0	92F	3F12J	検1
M123a	94A- 1	E-525			158	37	1720	A	75	1		2		168	80		21		7	126	22	8		90	0	94A	3G5M	SX01
M123a	94A- 2	E-526				26	540	A		9		1		176	83	220	20		8		20	9		50	0	94A		
M123a	94A- 3	E-527				28	760			7		1		168	82	240	20	16	8	125	23	9	25	240	0	94A	3G4N	T10
M123a	94A- 4	E-528				28	710	A		4		2		166	78		21		8		21	8		30	0	94A	3G5M	SX01
M123a	94A- 5				154	25	1680	A	79	7		1		170								6		0		94A	3G6L	SX01
M123a	94A- 5						90			1		1		160			23		7		23	6	24	30	1	94A	3G5M	SX01
M123a	94A- 5						130			7		1							7					0	1	94A	3G30	T8
M123a	94A- 5						110			7		1		184			19		8		21	7	22	60	1	94A		
M123a	94A- 6						200			7		1		176			19		7		23	8	25	70	0	94A	3G5M	SX01
M123a	94A- 7						150			9		1		176			19		7		22	9	23	75	0	94A	3G6M	SX01
M123a	94A- 8						130			9		2	金	168					8		22	9	19	60	0	94A	3G3M	SX01
M123a	94A- 9						100			9		1												0	0	94A	3G5L	SX01
M123a	94A-10						100			9		1												0	1	94A	3G5N	SX01
M123a	94A-11						40			9		1												0	0	94A	3G6L	SX01
M123a	94A-12						50			7		1												0	1	94A	3G5M	SX01
M123b	94A- 1	E-529					220			9		1		168			19		6		22	8	26	90	1	94A	3G5L	SX01
M123b	94A- 2	E-530					110			9		1		162			19		7		22	8	23	60	0	94A	3G6L	SX01
M123b	94A- 3						100			4		1		162			21		5		22	8		10	0	94A	3G6L	SX01
M123b	94A- 4						60			7		1					19		7		21	8	25	0	0	94A	3G5M	SX01
M124a	93C- 1						50			7		1		152			14		10		23	11	23	25	1	93C		
M124a	94A- 1	E-531				26	690	B		7		1			82	170	17		9		21	10		25	1	94A	3G30	検1
M124a	94A- 2	E-532				28	490	B		8		1		162			16		8		22	10		90	0	94A	3G5L	SX01
M124a	94A- 3						80			7		1		160			14		9		26	9	20	60	1	94A	3G5M	SX01
M124b	92F- 1				142	25	1420	B	79	2		1		166	79	180	16		9	115	24	10		160	1	92F		検1
M124b	94A- 1	E-533			148	27	1380	B	73	2		7		166	77		17		8		23	9		80	0	94A	3G5M	SX01
M124b	94A- 2		孔：桟	280	151	27	2200	B	81	7		1		164					8		23	9		80	1	94A	3G5L	SX01
M124b	94A- 3						50			7		1					15		9					0	0	94A	3G3N	検1
M124b	94A- 4						60			2		1							9					0	0	94A		SK09
M124b	94A- 5						130			2		1			78				9					0	1	94A	3G5L	SX01
M124b	94A- 6						60			7		1					16		9		25	10		10	0	94A		
M131	92F- 1						240			7		1		164			19		10	114	26	7		70	0	92F	3F13K	検1
M131	94A- 1	E-534					210			9		1		174			20		10		24	7	24	45	0	94A	3G5M	T2
M131	94A- 2	E-535				29	620	B		9		1		170			22		10		26	8		20	0	94A	3G30	T8
M131	94A- 3						30			9		1					21		9			7		0	0	94A	3G30	SX01
M132	94A- 1	E-536					590			1		1		170	76	180	17		12	110	30	9	25	145	0	94A	3G5M	SX01
M132	94A- 2	E-537					170			7		1				160			11					0	0	94A	3G5L	SX01
M151	94A- 1	E-538				29	1840	A		1		1		157	84	340	15	12	5	120	19	8	25	150	0	94A	3G4N	T10
M151	94A- 2	E-539			151	31	2050	A		1		1														94A	3G4M	SX01
M151	94A- 3	E-540				31	1090	A		1		4		160			16		6		19	7		25	0	94A	3G4N	SX01
M151	94A- 4	E-541					10			1		1					15		4					0	1	94A		検1
M151	94A- 4	E-541					480			1		2		158	88	350	15		6	122	20	8	27	45	0	94A	3G30	検1
M151	94A- 5	E-542					340			1		1	金	160			15		5		19	7	27	150	0	94A	3G3N	SX01
M151	94A- 6	E-543					230			1		1	金				15		5		19	7	27	80	0	94A	3G5M	SX01
M151	94A- 7						20			1		1												0	1	94A	3G30	SX01
M151	94A- 7					29	550	A		1		1												0		94A	3G30	SX01
M151	94A- 7						290			1		1		164			17		6		18	6		50	1	94A	3G30	SX01
M151	94A- 8						240			1		1	金	160			15		5	124	19	8	24	15	0	94A	3G4N	T11
M151	94A- 9					33	450			1		1		162			15		7		18	6		60	1	94A	3G20	T11
M151	94A-10						150			1		1		164			15		6		19	7		20	0	94A	3G30	T8
M151	94A-11					28	880	A		1		1	金				15		6		19	8		0	0	94A	3G20	T11
M151	94A-12					34	300	A		1		1		166			15		6		18	6		75	0	94A	3G4N	SX01
M151	94A-13						60			1		1					16		6		17	7		10	0	94A	3G10	T11
M151	94A-14						110			1		1		164			15		6		18	7	23	75	0	94A	3G5M	SX01
M151	94A-15						60			1		1					15		6			7		0	0	94A	3G30	SX01
M151	94A-16						90			1		1		166			14		6		19	7	21	40	0	94A	3G3N	検1
M161	92F- 1						330			7		1		164		200	16		5	118	19	8		65	0	92F	3F12I	検1
M161	94A- 1	E-544			152	29	2020	A	79	1	4:10	3		157	91	180	13	13	4	123	19	8	27	250	0	94A	3G20	T11
M161	94A- 2	E-545					190			7		1		156					5		17	6	20	50	1	94A	3G20	T11
M161	94A- 2	E-545					70			7		1			88									0	1	94A	3G20	T11
M161	94A- 3	E-546				30	1120	A	72	7	5	1	金	160	97	235	12	15	6	122	20	8	18	210	0	94A	3G5L	SX01
M161	94A- 4	E-547				28	660	A		7		1														94A	3G20	T11
M161	94A- 5						180			1		1					14		5		17	8		25	0	94A	3G5M	杭
M161	94A- 6						120			1		1		162			13		6		19	8	28	75	0	94A	3G20	T11
M161	94A- 7					28	220			1		1		158			14		6		17	5		40	1	94A	3G30	T8
M161	94A- 8						120			7		1		155			14		6		17	7	23	60	1	94A	3G3M	SX01
M161	94A- 9						100			1		1		164			20		5		19	6	24	20	0	94A	3G20	T11
M161	94A-10						130			7		1												0	0	94A	3G5M	SX01
M161	94A-11						30			1		1												0	1	94A	3G30	SX01
M161	94A-12						70			1		1		160					4		17	5	21	30	1	94A	3G5L	検1
M161	94A-13					27	540	A		7		1		180			15		4		18	7		25	0	94A	3G3N	SX01
M161	94A-14						10			7		1							4					0	0	94A	3G4N	SX01
M211	94A- 1	E-548				29	520			1		1					12		7	110	22	6		10	0	94A	3G4N	T10
M211	94A- 2	E-549					90			1		1		150			14		7		22	7	21	30	1	94A	3G5M	SX01
M211	94A- 3	E-550					100			1		1		158			14		6		22	6	21	50	1	94A	3G3N	SX01
M211	94A- 4						120			1		1												0	1	94A	3G2N	T11
M211	94A- 5						140			1		1							6					0	1	94A	3G6L	SX01
M211	94A- 6						80			1		1		146			12		7		21	7	22	35	1	94A	3G3P	SX01
M211	94A- 7						30			7		1												0	0	94A		検1
M211	94A- 8					22	210	A		1		1					11		7					0	0	94A		
M221a	94A- 1	E-551	孔	258	146	25	2500	A	72	1	4:10	1		150	73	155	16	16	6	106	23	8	20	280	0	94A	3G4M	SX01
M221a	94A- 2	E-552	孔		140	25	1250	B	69	7	4	1												0		94A	3G5M	SX01
M221a	94A- 2	E-552					580			7		4		151	75	200	15		7	107	23	6	21	170	1	94A	3G5M	SX01
M221a	94A- 3	E-553			138	21	980	B		7		2		148	71	180	14	15	7	105	22	7	21	100	1	94A		T9
M221a	94A- 4	E-554				28	840	A		1		1		150	72	180	15		6	106	23	7	21	220	1	94A	3G5M	SX01
M221a	94A- 5	E-555					220			1		1		144			15		6		24	7	21	90	0	94A		表土
M221a	94A- 6				138	26	1080	B	74	1	4	4		150	73	160	15	16	6	105	22	7	21	300	0	94A	3G5M	SX01

型式	整理番号	登録番号	形状	筒長	筒幅	筒厚	重さ	コビキ	高さ	胎土	使用痕	破片	金箔	直径	内径	巴長	外幅	珠数	珠径	文径	周幅	周高	軒厚	残率	磨砂	調査区	GRID	遺構
M221a	94A- 7						500			7		1		152	73	180	16		6	108	23	7	20	140	1	94A		
M221a	94A- 8						640			1		1		147	73	180	15		6	105	21	7	20	90	0	94A	3G4N	T10
M221a	94A- 9						90			1		1		164			17		6		20	7	17	70	1	94A		T9
M221a	94A- 9		孔		143	22	1700	B	72	7		1		148	72		16		6		21	6		30	1	94A		T9
M221a	94A- 9						110			1		1		150			17		5		24	7	18	50	1	94A		T9
M221a	94A-10				140	26	1190	B	76	7		1		150			14		7		20	7		30	0	94A	3G5W	SX01
M221a	94A-11						320			1		2		150	74	180	15		6		22	7	21	70	1	94A	3G5W	SX01
M221a	94A-12					25	590	A		7		1														94A	3G5W	SX01
M221a	94A-13					26	600	B		1		1		150			16		6	110	20	7		75	1	94A		
M221a	94A-14						280			7		2		154			16		6		23	7	27	110	1	94A	3G3W	SX01
M221a	94A-15						190			7		2		152			16		6		22	6	20	120	0	94A	3G5W	SX01
M221a	94A-15						40			7		1												0	1	94A	3G5W	SX01
M221a	94A-16					26	310			7		1		157			15		6		22	6		70	1	94A	3G3N	SX01
M221a	94A-17						230			7		2					16		6		20	6		15	0	94A	3G3N	SX01
M221a	94A-18						200			7		1		152			16		7		20	6	19	120	0	94A	3G3N	SX01
M221a	94A-19						120			7		1												0	1	94A	3G5W	SX01
M221a	94A-19						120			1		1		152					6		21	6		40	0	94A	3G5L	SX01
M221a	94A-20						220			1		1		150		160	15		7		21	7		50	0	94A	3G30	T8
M221a	94A-21						110			1		1		150			17		7		23	8	24	30	0	94A	3G6L	SX01
M221a	94A-22						60			7		1		148			15		7		22	6		30	0	94A	3G5W	SX01
M221a	94A-23					24	400	A		1		1														94A	3G3W	SX01
M221a	94A-24						200			1		3		150			16		6		22	6	21	120	1	94A	3G3N	SX01
M221a	94A-25						140			1		1		144			15		6		21	6	21	20	1	94A	3G5W	SX01
M221a	94A-25						60			7		1							6		21	7		10	1	94A	3G5W	SX01
M221a	94A-26						100			9		1		152					7		18	7	24	60	0	94A	3G5N	SX01
M221a	94A-27					27	220			7		1		146			15		6		22	6		60	1	94A	3G3N	SX01
M221a	94A-28						70			1		1		150					7		20	6		25	0	94A	3G4N	T10
M221a	94A-29						110			7		1		172					4		21	8	24	70	0	94A	3G20	T11
M221a	94A-30						30			7		1												0	1	94A		表土
M221a	94A-31						40			7		1		150					7		21	6		25	1	94A	3G5W	SX01
M221a	94A-32						80			1		1		150			18		8		24	7	20	35	1	94A	3G5L	SX01
M221a	94A-33						30			7		1												0	0	94A	3G30	SX01
M221a	94A-34						50			7		1							6					0	0	94A	3G30	SX01
M221a	94A-35					24	270	A		7		1					15		6			7		0	1	94A	3G5W	SX01
M221b	92F- 1						300			7		1		158			16		6	114	23	7	26	35	0	92F	3F12J	検1
M221b	92F- 2						230			7		1		156			16		6	114	22	7	21	120	0	92F		検1
M221b	94A- 1	E-560					440			7		3		156	76	160	16		7		23	7	18	160	1	94A	3G2N	SX01
M221b	94A- 2	E-561				27	320			7		1		150		170	15		5		22	7		40	1	94A	3G5W	SX01
M221b	94A- 3	E-562				26	490			7		1		160	70		18		6		20	8		95	1	94A		表土
M221b	94A- 4	E-563					230			7		1		160			17		5		22	6	21	90	1	94A	3G5L	SX01
M221b	94A- 5				144	28	1170	B	75	7		2		156			16		5		22	7		120	1	94A	3G4W	SX01
M221b	94A- 6						150			1		2		162			16		5		23	6		35	1	94A	3G4W	SX01
M231	92F- 1						40			7		1					17		10			11		0	0	92F	3F121	検1
M231	93C- 1						60			6		1							10		24	7	23	20	0	93C		検1
M231	94A- 1	E-556			143	22	480			7		1		150	88		12		10	124	18	8	21	135	1	94A	3G20	T11北
M231	94A- 2	E-557					150			1		1		156			12		10		18	9	20	90	1	94A	3G40	T8
M231	94A- 3	E-558				20	370	A		7		1					12		9		19	8		75	1	94A	3G30	SX01
M231	94A- 4	E-559				21	290			7		1					12		10		18	8		55	1	94A	3G4W	SX01
M231	94A- 5					22	270			9		1		154					10		16	9		70	1	94A	3G30	SX01
M231	94A- 6						60			7		1												0	1	94A	3G5W	SX01
M231	94A- 7					30	210			1		1							10		19	9		10	0	94A	3G20	検1
M231	94A- 8						60			7		1		160			13		11	124	18	10	19	50	0	94A	3G4N	T10
M231	94A- 9					26	70			7		1					14		9		17	10		15	1	94A	3G3N	SX01
M231	94A-10					21	120	A		7		1					15		9			9		0	1	94A	3G4N	T10
M231	94A-11						80			1		1		150			14		9		26	8	17	35	0	94A	3G4N	SX01
M231	94A-12						50			7		1		166					10		18	9	20	35	1	94A	3G4N	SX01
M231	94A-13						30			7		1							7		18	8		5	0	94A	3G4N	SX01
M241a	94A- 1	E-564					180			7		1		160	64	230	13		8	104	27	10	20	80	1	94A		
M241a	94A- 1	E-564					120			7		1		154			12		8		26	10	22	75	1	94A	3G6L	SX01
M241a	94A- 2	E-565				22	510	A		7		1														94A	3G3N	SX01
M241a	94A- 3	E-566					370			1		2		154			13		8		28	10	26	150	1	94A	3G5W	SX01
M241a	94A- 4	E-567					200			7		1		160			12		9		29	10	21	105	0	94A	3G6L	SX01
M241a	94A- 5					24	330			7		1		154			14		8		29	11		105	0	94A	3G6L	SX01
M241a	94A- 6						130			7		1		154			13		7		25	10		50	1	94A	3G5W	T2
M241a	94A- 7					32	690	B		1		1		150			13		8		27	10		70	0	94A	3G30	T8
M241a	94A- 8						200			9		1		161			12		8		27	10		70	0	94A	3G5W	SX01
M241a	94A- 9					31	280	B		7		1		148			13		9		23	9		90	1	94A	3G6L	SX01
M241a	94A-10					24	560	A		7		1														94A	3G3N	SX01
M241a	94A-11						30			7		1												0	1	94A	3G30	SX01
M241b	94A- 1	E-568					180			7		1		148			14		9		25	10	20	80	0	94A	3G5W	SX01
M241b	94A- 2	E-569					70			9		1		126			15		9		23	9	20	15	0	94A	3G5W	SX01
M241b	94A- 3	E-570				23	240			9		1					19		9			9		0	1	94A	3G5W	SX01
M241b	94A- 4						100			7		1		152			15		8		23	8	21	50	0	94A	3G4N	SX01
M241b	94A- 5						70			9		1		149					9		23	10		50	1	94A	3G5W	SX01
M251	92F- 1						60			7		1		140			13		9		21	9	19	45	0	92F	3F13K	検1
M341a	92F- 1					22	720	A		2		1		133	57	180	13		9	85	24	10	13	280	1	92F		表土
M341a	92F- 2						240			7		1		140	58	180	16		9	90	24	10	15	150	0	92F		検1
M341a	92F- 3						340			7		1		138	56	180	13		9	88	23	10	24	180	0	92F		検1
M341a	92F- 4						140			2		1					12		9	90	25	10	19	30	0	92F		検1
M341a	93C- 1						210			7		1		138			14		9	90	25	9	19	130	0	93C		T
M341a	94A- 1	E-571			126	24	1000	A	65	7		1		136	58	180	13	8	9	88	23	10	19	330	0	94A	3G30	SX01
M341a	94A- 2	E-572			126	20	730	B		1		1		138	58	170	14	8	9	91	24	10	19	255	0	94A	3G4W	SX01
M341a	94A- 3	E-573				24	670	A		7		2		139	56	180	13	8	9	89	26	10	20	260	0	94A	3G4W	SX01
M341a	94A- 4	E-574				24	740			7		1		138	58	170	14	8	9	92	23	10	19	315	1	94A	3G3N	SX01
M341a	94A- 5					24	730	A		7		1		138	58	180	15	8	9	93	25	10	20	240	0	94A		
M341a	94A- 6						220			1		1		136			14		9		23	9	19	165	1	94A	3G5W	SX01
M341a	94A- 6				134	26	970	B	63	2	4	1		140		180	14		9	90	23	9		65	1	94A		
M341a	94A- 7						400			7		1		138	59	180	13	8	9	91	24	10	22	220	0	94A	3G5L	SX01
M341a	94A- 8					24	720			7		2		137	61	180	13	8	9		25	10	24	145	1	94A	3G5W	SX01
M341a	94A- 9				126	25	740	B		7		1		140	58	170	13	8	9	91	25	10	20	280	0	94A	3G4W	SX01
M341a	94A-10					25	690	A		9		2		140	59	190	14		10	93	25	11	17	250	0	94A	3G4W	SX01

型式	整理番号	登録番号	形状	筒長	筒幅	筒厚	重さ	ｺﾋﾞﾄ	高さ	胎土	使用面	破片	金箔	直径	内径	巴長	外縁	珠数	珠径	文径	周縁	周高	軒厚	残率	磨砂	調査区	GRID	遺構
M341a	94A-11				133	26	580			2		4		138	58	180	13	8	9		24	10	17	100	1	94A	3G5M	T2
M341a	94A-12					24	510			2	4	2		133	56	170	13	8	9	88	24	10	18	215	0	94A	3G5L	SX01
M341a	94A-13					23	340			1		1		132	56	180	14		10		24	10	24	70	0	94A	3G5N	SX01
M341a	94A-14		孔	233	138	27	1630	B	67	1	4	1		138			14		9		25	9		110	0	94A	3G6L	SX01
M341a	94A-15						380			1		1		134	58	180	13	8	9	90	23	10	20	165	1	94A	3G5M	SX01
M341a	94A-16						180			1		1		128	61	180	16		8		20	9	23	45	0	94A	3G4N	T10
M341a	94A-17					24	300			1		1		140	61	170	15		10		24	9	20	90	1	94A	3G5M	SX01
M341a	94A-18						220			7		1		138			14		9		23	9	21	130	1	94A	3G5M	SX01
M341a	94A-19						140			1		1		136	58	170	17		10		21	9	20	20	0	94A	3G5M	SX01
M341a	94A-20						250			7		1		134	58	180	14		9		26	9	20	100	1	94A	3G5L	SX01
M341a	94A-21						250			7		1		136	58	180	13		9		25	9	19	70	1	94A	3G4M	SX01
M341a	94A-22					23	400			4	4	2		144			13		10		22	9		25	1	94A	3G5M	SX01
M341a	94A-23						80			9		1		132			13		9		23	9		50	0	94A	3G6L	SX01
M341a	94A-24					21	190			2		1		134			13		8		25	9		95	1	94A	3G5M	SX01
M341a	94A-25						160			1		1		138	56	170	15		9		22	8	14	55	0	94A	3G4N	SX01
M341a	94A-26						160			1		2		144			14		10		25	9	16	120	1	94A	3G5M	SX01
M341a	94A-27						250			1		1		142	58	190	13		11		26	10	22	150	0	94A	3G5M	SX01
M341a	94A-28					24	640	B		7		1		140			14		9		25	8		70	0	94A	3G5M	SX01
M341a	94A-29						160			2		1		130			13		9		27	10	23	80	1	94A	3G5L	SX01
M341a	94A-30						70			1	5	2					15		9		23	9	23	5	0	94A	3G5M	SX01
M341a	94A-31						170			1		1		134			13		10		25	10	18	130	0	94A	3G4N	SX01
M341a	94A-32						100			7		1							8					0	0	94A	3G5M	SX01
M341a	94A-33						190			7		1		144	61	180	15		9	90	27	10	18	80	1	94A		表土
M341a	94A-34						170			7		1		140			13		8		25	9	20	95	1	94A	3G30	SX01
M341a	94A-35						140			9		1			59	180			8					0	0	94A	3G5M	SX01
M341a	94A-36						50			7		1							9					0	0	94A	3G5M	SX01
M341a	94A-37						30			7		1					16		9					0	0	94A	3G10	T11
M341a	94A-38						100			9		1		130			13		8		25	10	25	65	0	94A	3G71	検1
M341a	94A-39						90			9		1					18		9					0	0	94A	3G5L	SX01
M341a	94A-40						200			7		1		134			14		9		24	8	18	95	1	94A	3G4M	SX01
M341a	94A-41					27	220			7		1		144			13		9		23	9		55	1	94A	3G4N	SX01
M341b	94A- 1	E-575			138	25	980	A	62	2		6		141	59	240	15	8	8	89	27	10	19	360	1	94A	3G4M	SX01
M341b	94A- 2	E-576			135	29	1180	A	60	9		2		138	63	220	13	8	8	89	25	11	20	240	1	94A	3G5M	SX01
M341b	94A- 3	E-577			133	25	1070	A	57	1		1		136	58	200	13		8	82	25	11		100	1	94A	3G5L	SX01
M341b	94A- 4	E-578				20	620	A		9		1		144	62	240	12	8	8	95	26	12	20	180	1	94A	3G4N	T10
M341b	94A- 5					31	630	A		2		1		142	63		13		8	88	26	11		0	1	94A	3G3N	SX01
M341b	94A- 6					21	480	A		2		1		140	63	240	13	8	7	90	25	11	16	90	0	94A	3G30	SX01
M341b	94A- 7					23	290			1		1		146	63	230	13		8		25	12	20	140	1	94A	3G3N	SX01
M341b	94A- 8						210			7		1		144	63	240	13		8		25	9	25	25	1	94A	3G5L	SX01
M341b	94A- 9						100			9		1		142			12		8		26	11	22	80	1	94A	3G4N	T10
M341b	94A-10						60			1		1				230			8					0	1	94A	3G5M	T2
M341b	94A-11						70			7		1					15		7		24	9	26	10	1	94A	3G5M	SX01
M341c	92F- 1						90			1		1		142			15		9		24	8	19	60	0	92F	3F12	検1
M341c	93C- 1						120			7		1		140			13		9	86	27	10	22	90	0	93C		集石
M341c	94A- 1	E-579			135	22	560			1		3		145	64	270	13	8	8	90	24	11	21	200	1	94A	3G20	T6
M341c	94A- 2	E-580				29	450	B		7		1		144	63		13		9		26	11		105	0	94A	3G2N	SX01
M341c	94A- 3	E-581					440			7		1		146	63	220	13	8	9		27	11	23	140	0	94A	3G5M	SX01
M341c	94A- 4	E-582				24	430	A		2		2		138			12		9		26	10	17	110	0	94A	3G30	SX01
M341c	94A- 5						130			7		1					13		7		25	11		25	0	94A	3G20	T11
M341c	94A- 6					23	280			2		1		140			13		9	94	26	10		90	0	94A	3G5M	検1
M341c	94A- 7						160			1		1		140			13		9		25	9		60	0	94A	3G6M	SX01
M341c	94A- 8						80			7		1		142			12		8		28	10	20	50	0	94A	3G5L	SX01
M341c	94A- 9					21	310	A		2		1					13		7		26	11		10	1	94A	3G30	検1
M341c	94A-10						130			7		1		144			13		7	92	26	11	18	70	1	94A		表土
M341c	94A-11						120			4		1					13		7		26	11		30	1	94A		T3
M341c	94A-12						40			7		1							9					0	1	94A	3G5M	SX01
M341c	94A-13						40			7		1							9					0	0	94A	3G5L	SX01
M341c	94A-14						20			9		1												0	0	94A	3G6L	SX01
M341d	94A- 1	E-583					260			7		1		144	59	180	13		9		24	9	16	125	0	94A		SX01
M341d	94A- 2	E-584					200			1		1		138	58		13		10		25	10	17	120	0	94A	3G4M	SX01
M341x	92F- 1						70			1		1		142			14		8		23	9	20	60	0	92F	3F111	SX01
M341x	94A- 1					28	740	A		1		1		130					8		26	10		10	0	94A	3G30	ベルト
M341x	94A- 2				130	23	680	B	67	7		1		142							23	9		120		94A	3G5M	SX01
M341x	94A- 3					30	420	B		7		1							8		25	10		20	0	94A	3G3N	検1
M341x	94A- 4					24	300	B		1		1		136							23	10		70		94A	3G5M	SX01
M341x	94A- 5					26	480			1		1										6		0		94A		
M341x	94A- 6					31	430	B		7		1												0		94A	3G4N	T10
M341x	94A- 7					22	220	B		7		1		130					10		23	10		75	0	94A	3G5N	SX01
M341x	94A- 8					22	230			2		1									25	9		20		94A		
M341x	94A- 9						80			2		1		150			12		9		25	9	17	45	0	94A		
M341x	94A-10						40			9		1									22	9		0		94A	3G5L	SX01
M341x	94A-11						90			7		1		144			13		8		25	10	17	70	1	94A	3G5M	T2
M341x	94A-12						150			9		1		140			13		8	90	27	9	23	65	0	94A		
M341x	94A-13						60			1		1		130					9		24	8	16	40	0	94A	3G30	T8
M441	94A- 1	E-585				26	240	A		2		1		100			11		8		18	8		120	1	94A	3G4M	SX01
M不明	94A- 1				156	25	1150	B	76	1		2												0		94A	3G4M	SX01
M不明	94A- 2					27	1050	A		1		1												0		94A	3G6L	SX01
M不明	94A- 3					24	570	A		1		1												0		94A	3G4M	SX01
M不明	94A- 4					26	220	B		2		1												0		94A	3G5L	SX01
M不明	94A- 5					25	360	B		1		1												0		94A	3G5M	SX01
M不明	94A- 6					26	270	A		1		1												0		94A	3G20	T11
M不明	94A- 7					24	270	B		1		1												0		94A		
M不明	94A- 8					24	350	A		9	1	2												0		94A	3G5M	SX01
M不明	94A- 9					29	410	A		4		1												0		94A		
M不明	94A-10					21	210	B		7		1												0		94A	3G4M	SX01
M不明	94A-11					24	220	B		1		1												0		94A	3G20	検1
M不明	94A-12					33	200	A		7		1												0		94A	3G6M	SX01
M不明	94A-13					32	480	A		7		1												0		94A	3G4N	SX01
M不明	94A-14					23	420	A		9		1												0		94A	3G3N	SX01
M不明	94A-15					25	520	A		7	4:5	1												0		94A	3G4N	T10
M不明	94A-16					28	300	B		7		1												0		94A	3G4M	SX01

型式	整理番号	登録番号	形状	筒長	筒幅	筒厚	重さ	コビキ	高さ	胎土	使用痕	破片	金箔	直径	内径	巴長	外幅	珠数	珠径	文径	周幅	周高	軒厚	残率	離砂	調査区	GRID	遺構
M不明	94A-17					26	190	B		7		1												0		94A		T1
M不明	94A-18					25	150	B		7		1												0		94A	3G4M	SX01
M不明	94A-19					28	220	A		7		1												0		94A	3G5L	SX01
M不明	94A-20					25	500	A		1		1												0		94A	3G4N	T10
M不明	94A-21					27	420			7		1												0		94A	3G3N	SX01
M不明	94A-22					24	560	B		7		1												0		94A	3G5M	SX01
M不明	94A-23					23	530	A		7		1												0		94A	3G6M	SX01
M不明	94A-24					28	470	A		1		1												0		94A	3G3M	SX01
M不明	94A-25		板		133	25	1850	A	72	2		1												0		94A	3G5M	SX01
M不明	94A-26		孔			31	960	B		7	4	1												0		94A	3G3N	T6
M不明	94A-27					20	260	A		7		1										9		0		94A	3G6L	SX01
M不明	94A-28					24	470	A		7		1												0		94A	3G5L	SX01
M不明	94A-29					24	390	B		7		1												0		94A	3G5M	SX01
M不明	94A-30				155	32	960	A	63	7		1										10		0		94A	3G3O	SX01
M不明	94A-31					25	830	B		7		1												0		94A	3G5L	SX01
M不明	94A-32					26	630	B		7		1												0		94A	3G5M	SX01
M不明	94A-33					23	130			7		1												0		94A	3G4M	SX01
M不明	94A-34					25	320	B		1		1												0		94A	3G3N	SX01
M不明	94A-35					23	370	B		7		1												0		94A	3G4N	SX01
M不明	94A-36					28	320	B		9		1												0		94A	3G5M	SX01
M不明	94A-37					31	130			7		1												0		94A	3G5L	撹1
M不明	94A-38					29	190	A		1		1												0		93C		
M不明	94A-39					32	350			7		1												0		94A	3G6L	SX01
M不明	94A-40					23	240	B		7		1												0		94A	3G5L	SX01
M不明	94A-41					25	110			1		1												0		94A	3G4N	T10
M不明	94A-42					30	60			7		1												0		94A	3G5M	SX01
M不明	94A-43					21	280	B		9		1												0		94A	3G3M	SX01
M不明	94A-44					27	150			7		1												0		94A	3G5M	SX01
M不明	94A-45					28	200	A		1		1												0		94A	3G5M	SX01
M不明	94A-46					19	200	B		7		1												0		94A	3G5M	SX01
M不明	94A-47					35	170	A		9		1												0		94A	3G4M	SX01
M不明	94A-48					26	90			7		1												0		94A	3G5L	SX01
M不明	94A-49					27	100			9		1												0		94A	3G5L	SX01
M不明	94A-50					21	90	B		7		1												0		94A	3G4M	SX01
M不明	94A-51					21	160	A		7		1												0		94A	3G5M	SX01
M不明	94A-52						220			7		1												0		94A	3G5M	SX01
M不明	94A-53					25	150			4		1												0		94A	3G5L	SX01
M不明	94A-54						80			7		1												0		94A	3G5M	SX01
M不明	94A-55					23	260	A		9		1												0		94A	3G5N	SX01
M不明	94A-56					26	180	A		7		1												0		94A	3G5L	T2
M不明	94A-57						60			1		1												0		94A	3G6L	SX01
M不明	94A-58					29	160	B		7		1												0		94A	3G3N	SX01
M不明	94A-59					20	110	B		7		1												0		94A	3G4M	SX01
M不明	94A-60					22	110			8		1												0		94A	3G3M	SX01
M不明	94A-61						50			7		1												0		94A	3G5M	SX01
M不明	94A-62						40			7		1												0		94A	3G6L	SX01
M不明	94A-63					28	60	A		1		1												0		94A	3G5M	SX01
M不明	94A-64					28	160	A		7		1												0		94A	3G2O	T11
M不明	94A-65						60			2		1												0		94A	3G6L	SX01
M不明	94A-66					23	90			7		1												0		94A	3G5N	SX01
M不明	94A-67					18	60	B		7		1												0		94A	3G5M	SX01
M不明	94A-68					24	100			7		1												0		94A	3G4N	SX01
M不明	94A-69					26	130	A		1		1												0		94A	3G5M	SX01
M不明	94A-70						40			7		1												0		94A	3G5M	SX01
M不明	94A-71						30			1		1												0	1	94A	3G3N	撹1
M不明	94A-72						0			7		1												0	0	94A	3G7K	撹1
M不明	94A-73						50			7		1		154							23		23	45		94A	3G5M	SX01
M不明	94A-74					28	270	B		9		1		172							26			60		94A	3G4M	SX01
M不明	94A-75					22	210	A		1		1												0		94A	3G5M	SX01
M不明	94A-76						20			1		1		130							23	9		30		94A	3G5M	SX01
M不明	94A-77						80			7		1									26	9		5		94A	3G5M	SX01
M不明	94A-78					19	160	A		7		1												0		94A		
M不明	94A-79					23	70	A		7		1												0		94A		
M不明	94A-80						40			7		1		160							25	9	24	30		94A		
M不明	94A-81						100			7		1		156							20	7		30		94A	3G20	T11
M不明	94A-82						30			7		1												0		94A		
M不明	94A-83						20			7		1									26			20		94A		
M不明	94A-84						90	A		7		1												0		94A		
M不明	94A-85						20			7		1									23	7		5		94A		表土
M不明	94A-86					23	60			7		1												0		94A	3G5M	T2
M不明	94A-87					20	110	A		1		1												0		94A	3G4N	T10
M不明	94A-88					21	70			7	5	1												0		94A	3G5M	T2
M不明	94A-89					24	100			7		1												0		94A	3G5M	T2
M不明	94A-90						30			7		1									25	11		5		94A	3G5M	T2
M不明	94A-91						110			9		1		174							29	9		70		94A	3G4M	SX01
M不明	94A-92					31	320	A		7		1												0		94A		
M不明	94A-93					25	600	B		7		1												20		94A		
M不明	94A-94					33	200			7		1												0		94A		T10
M不明	94A-95						30			7		1												0		94A	3G3N	T8
M不明	94A-96					22	70	B		7		1												0		94A	3G3N	T8
M不明	94A-97					21	60	A		7	5	1												0		94A	3G2N	T4
M不明	94A-98						90	A		7		1												0		94A	3G3N	T8
M不明	94A-99						30			9		1												0		94A	3G2P	T4
M不明	94A100						30			1		1									25	8		15		94A	3G4N	SX01
M不明	94A101						40			9		1		190							20	7		35		94A	3G6L	SX01
M不明	94A102						50			7		1		168							24	9		45	0	94A	3G3M	SX01
M不明	94A103						30			7		1		166							25			35		94A	3G5L	撹1
M不明	94A104					23	100	A		7		1												0		94A	3G7K	
M不明	94A105					25	160	B		7	4	1		168							25	10		45		94A	3G4M	SX01
M不明	94A106						20			7		1									23	8		5		94A	3G5M	SX01

型式	整理番号	登録番号	形状	筒長	筒幅	筒厚	重さ	ｺﾋﾞﾄ	高さ	胎土	使用痕	破片	金箔	直径	内径	巴長	外幅	珠数	珠径	文径	周幅	周高	軒厚	残率	磨砂	調査区	GRID	遺構
M不明	94A107						150			9		2		172							24	7	25	115	0	94A	3G5L	SX01
M不明	94A108						90			1		1		164							24	9	25	60		94A	3G5M	SX01
M不明	94A109						90			7		1		168							24	12	23	45		94A	3G4M	検1
M不明	94A110					25	70			9		1												0		94A	3G5L	T2
M不明	94A111					22	170	B		7		1												0		94A		
M不明	94A112						10			1		1												0		94A		
M不明	94A113						40			7		1		182							25	9		40		94A	3G5N	SX01
M不明	94A114					21	70			1		1												0		94A	3G30	T7
M不明	94A115						40			7		1		190							23			20		94A		T1
M不明	94A116						70			1		1		160							25	10		35		94A	3G5N	SX01
M不明	94A117					24	80			7		1										6		0		94A	3G5M	SX01
M不明	94A118						10			1		1											16	20		94A	3G20	T11
M不明	94A119					22	70			7		1												0		94A	3G4N	T10
M不明	94A120					21	170	A		2		1												0		94A	3G4N	T10
M不明	94A121					26	110			7		1												0		94A	3G3N	検1
M不明	94A122						30			7		1												0		94A	3G4M	T10
M不明	94A123						20			7		1										10		0		94A	3G6L	SX01
M不明	94A124						20			7		1									21			5		94A	3G5M	T2
M不明	94A125					21	160	B		7		1												0		94A	3G5M	SX01
M不明	94A126					27	130			1		1												0		94A	3G5M	SX01
M不明	94A127						10			1		1		172									22	10		94A	3G5M	SX01
M不明	94A128						30			9		1												0		94A	3G5M	T2
M不明	94A129						30			1		1		126							24	9		30		94A	3G20	T11
M不明	94A130						40			7		1									27	10	19	15		94A	3G5N	SX01
M不明	94A131						40			4		1		172							20	8	22	40		94A	3G5N	SX01
M不明	94A132						20			7		1		150							24	9		30		94A	3G5M	SX01
M不明	94A133					22	50	A		7		1												0		94A	3G5L	T2
M不明	94A134						40			1		1									20			10		94A	3G4N	T10
M不明	94A135						10			7		1									26	8		10		94A	3G5L	T2
M不明	94A136						50			7		1									18	8	21	30		94A	3G71	SX03
M不明	94A137					27	60			1		1												0		94A	3G4N	検1
M不明	94A138						10			7		1		182										25		94A	3G5M	SX01
M不明	94A139						50			7		1		160							25	11		50	0	94A	3G5L	SX01
M不明	94A140						40			9		1		160							25		20	45		94A	3G5L	SX01
M不明	94A141					21	130	B		7		1									23	9		10		94A	3G3M	SX01
M不明	94A142						80			7		1										12		0	0	94A	3G2N	T4
M不明	94A143					27	60			7		1												0		94A	3G20	T11
M不明	94A144					25	350	B		1		1									26	9		30		94A		
M不明	94A145						10			1		1									16	6		10		94A	3G8H	検1
M不明	94A146						60			7		1									22	6	21	20		94A	3G5M	SX01
M不明	94A147						20			7		1					16		5					0	1	94A	3G5M	SX01
M不明	94A148						20			7		1												10		94A	3G3N	検1
M不明	94A149					25	40			7		1												10		94A	3G3M	SX01
M不明	94A150						20			7		1									22	7		10	0	94A	3G5M	SX01
M不明	94A151						20			7		1									24	10		5		94A	3G4M	SX01
M不明	94A152					23	250	B		1		1										9		0	0	94A	3G30	ベルト
M不明	94A153						20			7		1									26	11		5		94A	3G3N	SX01
M不明	94A154						30			1		1		134							23	9		30		94A	3G5M	SX01
M不明	94A155						20			7		1									19	6		10		94A	3G5M	SX01
M不明	94A156						70			7		1		156						114	21	8		40		94A	3G3N	検1
M不明	94A157						10			9		1									22	9		0		94A	3G5M	SX01
M不明	94A158						60			9	4	1		168							22	8		40		94A	3G5M	SX01
M不明	94A159					22	120			9		1										6		0	0	94A	3G8H	検1
M不明	94A160						20			9		1									26	8		10	0	94A	3G30	SX01
M不明	94A161						100			7	5	1										8		0		94A	3G5M	SX01
M不明	94A162						20			4		1									23	9		10	0	94A	3G5L	SX01
M不明	94A163						20			7		1												0		94A	3G5M	SX01
M不明	94A164						30			1		1		150							20	7	20	30		94A	3G30	T11
M不明	94A165						40			9		1									23	8		0	0	94A	3G5M	SX01
M不明	94A166					21	130	A		7		1												15	0	94A	3G5M	SX01
M不明	94A167						40			7		1									26	9		20		94A	3G30	SX01
M不明	94A168						50			7		1		184							26			25		94A	3G4M	SX01
M不明	94A169						30			7		1									24	8		20		94A	3G5M	SX01
M不明	94A170						40			7		1									25	10		15		94A	3G5N	SX01
M不明	94A171						30			1		1												0		94A	3G5M	SX01
M不明	94A172						20			4		1									25	8		20		94A	3G5M	SX01
M不明	94A173						20			7		1									18	7	14	10		94A	3G6M	SX01
M不明	94A174						30			7		1		130							25			45		94A	3G5M	SX01
M不明	94A175					27	140			1		1									25	9		15		94A	3G5N	SX01
M不明	94A176					24	150	A		7		1		142							26	10		60		94A	3G20	T11
M不明	94A177						30			7		1									23	8		15	0	94A	3G5L	SX01
M不明	94A178						20			7		1										9		0		94A	3G3N	SX01
M不明	94A179						20			1		1		138							25	9		35		94A	3G6M	SX01
M不明	94A180						50			9		2		188							23	9		30		94A	3G6L	SX01
M不明	94A181						30			7		1		190							26	10		30		94A	3G6L	SX01
M不明	94A182						60			7		1		128							23	9	15	105		94A	3G5M	T2
M不明	94A183						60			1		1		130							23	10	17	75	0	94A		T9
M不明	94A184					23	240	A		2		1												0		94A	3G4N	T10
M不明	94A185					23	190	B		7		1		136							25	9		40		94A	3G5M	SX01
M不明	94A186					20	400	B		9		1		126							25	9		55		94A	3G5M	SX01
M不明	94A187					22	410	A		7		1		150							25	10		50		94A	3G5M	SX01
M不明	94A188					28	170	A		1		1												0		94A	3G2N	検2
M不明	94A189						40			7		1		134							25	10	19	50	0	94A	3G5M	SX01
M不明	94A190						20			7		1		146									15	20		94A	3G5M	SX01
M不明	94A191						90			7		1		142							26	9		30		94A	3G5M	SX01
M不明	94A192					23	220	A		1		1		144							25	10		25		94A	3G5M	SX01
M不明	94A193					20	130			7		1		138							26	10		25		94A	3G30	SX01
M不明	94A194						40			1		1		144							24	10		50		94A	3G4M	SX01
M不明	94A195						50			9		1		146							26	10	20	50	0	94A	3G5M	SX01
M不明	94A196						40			9		1		126							27	11	20	45	0	94A	3G5M	SX01

形式	整理番号	登録番号	形状	筒長	筒幅	筒厚	重さ	ｺﾋﾞｷ	高さ	胎土	使用範	破片	金箔	直径	内径	巴長	外幅	珠数	珠径	文径	周幅	周高	籽厚	残率	離砂	調査区	GRID	遺構
M不明	94A197						40			9		1		154							25	9		55		94A	3G4N	T10
M不明	94A198						50			1		1		132							24	9		35		94A	3G5L	SX01
M不明	94A199						60			7		1		138					7		24	9		25	0	94A	3G4M	SX01
M不明	94A200						40			7		1		132							24			45		94A	3G5M	検1
M不明	94A201						130			7		1		134								9		15	0	94A		T10
M不明	94A202						40			7		1		128							25			45		94A	3G4M	T10
M不明	94A203						40			7		1		140							26	10	24	30	1	94A	3G6L	SX01
M不明	94A204						10			7		1		156							18	9		20		94A	3G4N	T10
M不明	94A205					25	100			7	5	1		132							24	10		45		94A	3G5L	T2
M不明	94A206						40			9		1		140					5		23	6		25	1	94A	3G4N	T10
M不明	94A207						60			7		1		152							25	9	24	45		94A	3G5N	SX01
M不明	94A208					29	130			1		1		134							19	7		10	1	94A	3G30	SX01
M不明	94A209					22	290	B		7		1		154							23	10		35	0	94A	3G6L	SX01
M不明	94A210						50			7		1		148							24	10		60		94A	3G5M	SX01
M不明	94A211					20	60			7		1		132							25	9		50		94A	3G5M	T2
M不明	94A212					25	340	A		1	3	1		150							23	10		35	0	94A	3G30	T
M不明	94A213					23	50			7		1												0		94A	3G20	検1
M不明	94A214						10			7		1											27	5		94A	3G3N	SX01
M不明	94A215						80			7		1		136							25	10	15	95		94A	3G5L	SX01
M不明	94A216						20			7		1		146							19	7		40		94A	3G30	SX01
M不明	94A217						80			7		1		150							24	12	25	30		94A	3G5M	T2
M不明	94A218						40			7		1		110							23			35		94A		
M不明	94A219						10			1		1										7		0		94A	3G5M	検1
M不明	94A220						20			7		1												5		94A	3G20	T11北
M不明	94A221						90	A		7		1												0		94A	3G20	T11
M不明	94A222						80			7		1							7			11		0	0	94A	3G7J	検1
M不明	94A223						30			7		1												0	0	94A	3G7K	検1
M不明	94A224						60			7		1												0	1	94A	3G2N	検1
M不明	94A225						30			1		1												10		94A		検1
M不明	94A226						40			1		1					15		9					0	0	94A		検1
M不明	94A227						60			7		1		140							26	10		45	0	94A	3G4M	検1
M不明	94A228						20			7		1									24			5		94A	3G7K	SX02
M不明	94A229					30	110			7		1									25	11		5	0	94A		SX01
M不明	94A230						30			7		1									25	10		5	0	94A	3G5L	SX01
M不明	94A231						10			1		1												0		94A	3G40	SX01
M不明	94A232						30			7		1												15		94A	3G6L	SX01
M不明	94A233					26	290	A		7		1												0		94A	3G5M	SX01
M不明	94A234						20			7		1												0		94A	3G5L	SX01
M不明	94A235						60			9		1		140							23	9		30		94A	3G5N	SX01
M不明	94A236						10			7		1										9		0	1	94A	3G3N	SX01
M不明	94A237						10			1		1										9		0		94A	3G6M	SX01
M不明	94A238						10			7		1												0	1	94A	3G5M	SX01
M不明	94A239					28	150	A		7		1												0		94A	3G6M	SX01
M不明	94A240					20	140	A		1		1		140										40		94A	3G3N	SX01
M不明	94A241					21	230	B		2		1												0		94A	3G3M	SX01
M不明	94A242						30			7		1									22	10		5		94A	3G4M	SX01
M不明	94A243						10			7		1												0		94A	3G3N	SX01
M不明	94A244						20			1		1					16							0	1	94A	3G4M	SX01
M不明	94A245					18	60	A		9		1												0		94A	3G6L	SX01
M不明	94A246						10			7		1												10		94A	3G5M	SX01
M不明	94A247						50			4		1					16							0	0	94A	3G5M	SX01
M不明	94A248						10			7		1												0		94A	3G5M	SX01
M不明	94A249					23	60			7		1												0		94A	3G3N	SX01
M不明	94A250					19	140	A		7		1												0		94A	3G5L	SX01
M不明	94A251						30			7		1												0		94A	3G5M	SX01
M不明	94A252					24	350	A		1		1												0		94A	3G3M	SX01
M不明	94A253						80			1		1		146			12		7		21	7	22	35	1	94A	3G3P	SX01
M不明	94A254					25	140			9		1		130					8		26	10		55	0	94A	3G5M	SX01
M不明	94A255						90			7		1		152			13		8		26	10	19	55	0	94A	3G5N	SX01
M不明	94A256						40			7		1							7					0	1	94A		SX01
M不明	94A257						30			7		1							7					0	1	94A	3G20	検1
M不明	94A258						40			7		1							6			6		0	0	94A	3G5M	SX01
M不明	94A259						90			1		1												0	1	94A	3G3N	検1
M不明	94A260					25	200			2		1					15		6	140		7		0	0	94A	3G3N	T8
M不明	94A261						50			2		1		134					8		24	9	22	50	0	94A	3G6L	SX02
M不明	94A262						40			1		1		148					4		22	7	19	30	0	94A	3G5N	SX01
M不明	94A263						50			1		1		132					6		20	7	25	30	1	94A	3G5N	検1
M不明	94A264						50			1		1							7		20	6	22	15	1	94A	3G30	T11
M不明	94A265					29	290	A		2		1					14		8		25	11		40	1	94A		
M不明	94A266						40			1		1												0	0	94A	3G4M	T10
M不明	94A267						70			1		1		140					9		25	9	18	55	1	94A	3G5M	SX01
M不明	94A268						70			7		1		146			17		8		26	9	19	40	0	94A	3G5L	SX01
M不明	94A269						100			1		1		140			15		6	100	20	8	16	35	1	94A	3G7K	T
M不明	94A270						60			1		1		142					6		19	7		45	0	94A	3G5M	SX01
M不明	94A271						80			1		1		128			15		9		22	12	23	35	1	94A	3G30	T8
M不明	94A272						120			1		2		148			14		9		25	7	24	45	1	94A	3G5L	SX01
M不明	94A273						70			1		1		128			16		8		23	9	20	50	1	94A	3G3N	SX01
M不明	94A274						60			1		1		148			14				26	10	19	50	0	94A	3G5M	SX01
M不明	94A275						30			1		1					14		5					0	1	94A	3G5M	T2
M不明	94A276						40			7		1		136					3		17	8		15	0	94A	3G4N	SX01
M不明	94A277		線		158	33	1670	B	71	7		1							7			9		0	1	94A	3G5M	SX01
M不明	94A278		線		159	33	2140	A	81	1		1					17		6		24	9		30	0	94A	3G3N	SX01
M不明	94A279					32	450	B		7		1							6	140	22	9		5	1	94A	3G3N	検1
M不明	94A280					29	360			2		1		156					5			8		0	0	94A	3G4N	T10
M不明	94A281					28	470			9		2		172					7		23	7		75	0	94A	3G5L	SX01
M不明	94A282					35	700	A		7		1		154					7		23	7		30	0	94A	3G5M	SX01
M不明	94A283						80			1		1		144			17		8		23	8		30	0	94A	3G5M	SX01
M不明	94A284						50			9		1		170					6		22	9		40	0	94A	3G6M	SX01
M不明	94A285						60			1		1		164					9		23	11		10	0	94A	3G2M	SX01
M不明	94A286					23	210			1		1		152							26	10		60		94A	3G5N	SX01

型式	整理番号	登録番号	形状	顎長	顎幅	顎厚	重さ	コビキ	高さ	胎土	使用面	破片	金箔	直径	内径	巴長	外幅	珠数	珠径	文様	周幅	周高	軒厚	残率	磨砂	調査区	GRID	遺構
M不明	94A287						140			7		1		162							24	10		70	0	94A	3G5W	SX01
M不明	94A288						150			7		1		160							22	8		55	0	94A		
M不明	94A289					27	340	A		7		1					13		8		26	10		15	0	94A	3G3O	検1
M不明	94A290						120			7		1		180			15		8		25	10	20	20	1	94A	3G4N	SX01
M不明	94A291					28	160			1		1		158					7		19	8		30	0	94A	3G2O	T11
M不明	94A292						100			7		1		156			19				25	10	27	50	0	94A	3G3O	T7
M不明	94A293						70			1		1		166							24	11		55	0	94A	3G5N	T2
M不明	94A294					25	180	A		7		1					19		7	120	23	8		20	1	94A		
M不明	94A295					27	210			7		1							7		24	10		10	0	94A	3G2N	SX01
M不明	94A296						120			1		1		168					8		26	11	20	70	0	94A	3G5M	SX01
M不明	94A297					22	320			7		1							7					0	0	94A	3G2N	SX01
M不明	94A298					28	310			7		1		186					6		28	4		40	0	94A	3G2O	T11
M不明	94A299						120			1		1		164					8		25	12	27	60	0	94A	3G2N	T4
M不明	94A300						60			1		1		162					6		23	9	24	20	1	94A	3G3O	T8
M不明	94A301					28	210			7		1		190							24	11		40	0	94A	3G6L	SX01
M不明	94A302						100			7		1		156					7		24	7	26	35	0	94A		検1
M不明	94A303						50			2		1							6		26	8	20	15	0	94A	3G1O	検1
M不明	94A304						60			9		1					17		7			8		0	0	94A	3G5M	SX01
M不明	94A305						90			7		1							8		25	9		20	1	94A	3G3N	検1
M不明	94A306						50			9		1		146					6		22	6		30	0	94A	3G5M	T2
M不明	94A307					20	100			7		1		170					8		25	8		25	0	94A	3G5L	SX01
M不明	94A308						70			9		1		154			16		8		23	8	20	50	1	94A	3G6M	SX01
M不明	94A309					26	120			1		1		142			16		8		23	9		25	0	94A	3G2O	T11
M不明	94A310						20			7		1							7					0	1	94A	3G5L	T2
M不明	94A311						50			1		1		172					9		25	8	19	30	0	94A	3G5M	SX01
M不明	94A312						50			7		1		196					9		21	8	19	20	1	94A	3G7K	SX02
M不明	94A313						80			4		1							7			9		5	0	94A	3G5N	SX01
M不明	94A314						70			7		1							7		24	8	24	20	0	94A	3G2P	T4
M不明	94A315						80			7		1		166					7		25	11	24	40	0	94A	3G6L	SX01
M不明	94A316						70			7		1												0		94A	3G5M	T2
M不明	94A317						60			7		1		152					8		27	9	21	50	0	94A	3G5M	SX01
M不明	94A318						40			9		1									22	9		5	0	94A	3G5M	SX01
M不明	94A319						60			9		1		160					10		25	9		40	0	94A	3G5M	SX01
M不明	94A320						50			2		1		138					8		25	10		30	1	94A	3G5M	SX01
M不明	94A321						70			1		1		144					8		25	11	20	50	1	94A	3G5M	SX01
M不明	94A322						30			1		1							4		20	6	20	20	0	94A	3G3O	SX01
M不明	94A323						50			1		1					17		7			7		0	1	94A	3G2O	T11
M不明	94A324						50			1		1		150			13		4		19	6	19	20	1	94A		検1
M不明	94A325						30			7		1												0	1	94A	3G6L	SX01
M不明	94A326						60			7		1		128					8		25	9		30	0	94A	3G2M	SX01
M不明	94A327						40			9		1		128					9		23	10	22	35	1	94A	3G5M	SX01
M不明	94A328						40			7		1							7					0	1	94A	3G5M	SX01
M不明	94A329						30			7		1												0	0	94A	3G5M	SX01
M不明	94A330						30			7		1												0	0	94A	3G3O	T11
M不明	94A331						40			1		1							6		23	7		5	1	94A	3G5M	SX01
M不明	94A332						20			7		1							8					0	1	94A	3G5M	検1
M不明	94A333						30			7		1												0	1	94A	3G2N	T11
M不明	94A334						20			1		1							8		23	12		10	0	94A	3G4O	T8
M不明	94A335						40			2		1		158					6		24	8		30	1	94A	3G6L	SX01
M不明	94A336						10			7		1							9					0	1	94A	3G2N	T4
M不明	94A337						20			7		1							9					0	1	94A	3G5M	SX01
M不明	94A338						10			1		1							7					0	1	94A	3G5L	SX01
M不明	92F- 1		孔	222	141	24	1030	A	81	1		1												0		92F	3F11I	検1
M不明	92F- 2						30			1		1									23			25		92F	3F13K	検1
M不明	92F- 3					27	220			1		1												0		92F		検1
M不明	92F- 4					23	150	A		7		1												0		92F	3F12I	検1
M不明	92F- 5						20			7		1									23	10		15		92F	3F13K	検1
M不明	92F- 6						40			7		1		160					10		26	8		30	0	92F	3F12J	検1
M不明	92F- 7						20			9		1										9		0		92F	3F13K	検1
M不明	92F- 8						30			1		1							8			9		0	0	92F	3F13J	検1
M不明	92F- 9		孔	180		28	1030	A		7		1												0		92F	3F12J	検1
M不明	92F-10						40			1		1		156							25			45		92F	3F13J	検1
M不明	92F-11					24	230	A		7		1										9		0		92F	3F13J	検1
M不明	92F-12					20	120			1		1		140							26	10		60	0	92F	3F13J	検1
M不明	92F-13						50			7		1												10		92F	3F11H	検1
M不明	92F-14						40			7		1									22	6		20	0	92F	3F13J	検1
M不明	92F-15					24	140	A		1		1												0		92F	3F13J	検1
M不明	92F-16						30			7		1		140							25	10		40	0	92F	3F11I	検1
M不明	92F-17						40			1		1									25	9		20	0	92F	3F11I	検1
M不明	92F-18					21	70			9		1												0	0	92F	3F12J	検1
M不明	92F-19						50			7		1		140							26	10		35		92F	3F12I	検1
M不明	92F-20						30			7		1									25	8		25		92F	3F12J	検1
M不明	92F-21						50			7		1							7		25	9		20	0	92F	3F13J	検1
M不明	92F-22						40			7		1												0	0	92F	3F14K	検1
M不明	92F-23					34	250	A		7		1												0		92F	3F11I	検1
M不明	92F-24						50			9		1							7		24	5		20	0	92F	3F14K	検1
M不明	92F-25						30			7		1		162							27	9		30		92F	3F11I	検1
M不明	92F-26						50			1		1		136						94	25	10		60		92F	3F12J	検1
M不明	92F-27						40			9		1									23	10		15		92F	3F12I	検1
M不明	92F-28						10			9		1												5		92F	3F12I	検1
M不明	92F-29						50			7		1		140							25	9		30		92F	3F12I	検1
M不明	92F-30						50			7		1												0		92F	3F11I	検1
M不明	92F-31						30			7									6					0	0	92F	3F12J	検1
M不明	92F-32						30			7		1										7		0		92F	3F12J	検1
M不明	92F-33					20	180			9		1									26	9		10		92F	3F13J	検2
M不明	92F-34					26	50			7		1												0		92F	3F12J	検2
M不明	92F-35						60			7		1					16		9		17	10		20	0	92F	3F13J	検2
M不明	92F-36						40			7		1					16		8		25	10		20	0	92F	3F13K	検2
M不明	92F-37					25	400	A		2		1		150			17		9		26	10		45	0	92F	3F14K	検2
M不明	92F-38						50			7		1									25			20		92F	3F13K	検2

型　式	整理番号	登録番号	形　状	刻　印	刻　線	残　存	長さ	残存率	胎土	焼成	凸面	凹面	巴　径	内　径	外　縁	玉　数	連　孤	文　様	側　辺	端　角	軒　厚	残　存	離　砂	調査区	GRID	遺　構
M-不明	92F-39						130		1	1				160				122	22	11	21	80		92F	3F12J	検2
M-不明	92F-40					26	142	A	7	1												0	0	92F	3F12I	検2
M-不明	92F-41					21	200	A	7	1												0		92F	3F11I	検2
M-不明	92F-42						39		1	1												0		92F		検2
M-不明	92F-43						79		7	1									25	9		10		92F	3F13J	検2
M-不明	92F-44						50		1	1									22	6		20	0	92F	3F12I	検1
M-不明	92F-45						90		7	1					17		9					0	0	92F		検1
M-不明	92F-46						60		7	1				146			10		24	9		70	1	92F		内堀
M-不明	92F-47						10		7	1												0	0	92F		
M-不明	92F-48						140		7	1				148			8	98	36	11	18	145	1	92F		検1
M-不明	92F-49						40		9	1										8		5		92F	3F13K	表土
M-不明	92F-50						20		7	5	1									7		0		92F	3F13K	表土
M-不明	92F-51						10		7	1												0		92F		
M-不明	92F-52						10		9	1												0		92F		
M-不明	92F-53						70		7	1								12				0	0	92F	3F13K	検3
M-不明	92F-54						20		1	1												0		92F	3F13J	検3
M-不明	92F-55						120		9	1				164		18	7	116	23	7		30	0	92F	3F12J	検1
M-不明	92F-56						60		7	1				154					24	10		60	1	92F	3F12K	検1
M-不明	93K-1						30		4	5	1											10		93K		検1
M-不明	93K-2						20		7	1							8		18	7		0	0	93K		検1
M-不明	93K-3						50		7	1									25	11	29	25	0	93K		
M-不明	93K-4						60		7	5	1						5		23	6	17	0	1	93K	3G14C	検1
M-他	93F-1					27	130	A	1	1	1	金				16	6		18	10	-	0	0	92F	3F13K	検2
M-他	94A-1	E-591					110		1	1												0	0	94A	3G5M	S301
M-他	94A-2	E-582					40		1	1												0	0	94A	3G2O	検1
M-他	94A-3	E-588				33	200	A	7	1						16	9		23	11		20	1	94A	3G6L	S303
M-他	94A-4	E-589					70		7	1						15	7					0	1	94A	3G5O	T8
M-他	94A-5						70		7	1				194		13	8		27		25	10	1	94A	3G4N	T10
M-他	94A-6						130		7	2				256		14	5		17	8	23	85	1	94A	3G2O	S301
M-他	94A-7	E-586					240		1	1				180	74	240	14	7				0	1	94A	3G5M	S301
M-他	94A-8	E-587				37	140		2	1				164			13	6		22	8		10	0	94A	3G5L	T7
M-他	94A-9						80		1	1				152			16	7		23	7	23	50	0	94A	3G5L	S301

軒丸瓦・軒平瓦一覧表の凡例

この表は軒丸瓦・軒平瓦の全資料を一覧表にまとめたものである。

1．型式は本文記載の瓦当面紋様分類を指している。この分類に該当しない場合は「ソノ他」、識別不能の場合は「不明」とした。

2．整理番号は各型式ごとに発掘調査区別に通番をつけた。
登録遺物以外のものはこの番号で整理・収蔵されている。

3．登録番号は遺物観察表の登録番号と同一である。

4．各種データの内容については本文（p54～p57）を参照されたい。
単位は長さがmm、重さがg、残存率と巴長の角度は°で表記した。
瓦当面の離砂は、存在するものは「1」、ないと認められるものは「0」とした。

5．遺構は発掘調査当時の旧遺構番号のままである。

付表4

軒平瓦一覧表

型式	整理番号	登録番号	形状	左長	右長	顎長	瓦長	四	厚さ	重さ	コビキ	胎土	使用	破片	金情	上弧	弧深	下弧	高さ	紋横	紋縦	外上	外下	脇左	脇右	頸高	上厚	下厚	顎高	調査区	GRID	遺構
H101	92F- 1		傷	12			124	0	23	410		4		1							34	11	9	32		7	37	26	33	92F	3F111	検2
H101	92F- 2		傷		174		87	1	23	590		4		5							34	12	8		32	7	35	25	31	92F		検1
H101	94A- 1	E-601			40		230	1	21	1130		1		2					50	220	33	9	9		30	7	40	28	38	94A	3G30	T8
H101	94A- 2	E-602	傷		98		104	1	22	520		3		1	縄						34	12	9		32	6	38	28		94A	3G5M	SX01
H101	94A- 2	E-602		46			166	1	22	700		3		1							34	11	9	32		6	39	28		94A	3G4M	SX01
H101	94A- 3	E-603					98	0	23	310		1		1					58		34	11	9			7		28	35	94A	3G5M	SX01
H101	94A- 4	E-604		126	116		290	2	22	2080		1	8	3	縄	280		283	56	220	34	10	9	31	31	6	39	31	37	94A		表土
H101	94A- 5						60	0	21	290		4		1					61		32	12	9			6		31	43	94A	3G4N	T10
H101	94A- 6						58	0	22	530		1		1					59		34	11	9			6		28	32	94A	3G5L	SX01
H101	94A- 7						66	0	20	210		9		1							33	13	8			7		29		94A	3G30	SX01
H101	94A- 8							0		230		1		1									9	33		6	39	31		94A	3G5L	SX01
H101	94A- 9						70	0	22	270		1		1							34	11	9		31	7	38	27		94A	3G5M	SX01
H101	94A-10						46	0	23	200		1		1								11				6				94A	3G5L	SX01
H101	94A-11							0		50		1		1									10							94A	3G5L	SX01
H102a	94A- 1	E-605		160	128		282	1	24	2560		1	9	1				277	59	226	33	13	8	27	27	7	39	31	32	94A	3G5L	SX01
H102a	94A- 2	E-606	傷：異笵	170	196		290	2	26	2670		7	9	2		286		275	64	227	33	13	11	27	27	8	44	35	35	94A	3G4M	SX01
H102a	94A- 3	E-607					88	0	27	650	A	1	9	1							34	11	7			7		33	29	94A	3G30	T8
H102a	94A- 4	E-608	傷		163		137	1	26	1500		1		2					64		34	11	9		24	8	43		30	94A	3G4N	T10
H102a	94A- 5		傷		144		46	1	23	500		7		1							33	11	10		28	7	43	34		94A	3G30	SX01
H102a	94A- 5		傷：異笵	206	170	135	238	2	26	3880		1		1					63		31	12	9	25		7	40	32	37	94A	3G30	SX01
H102a	94A- 6		傷	86			142	1	22	700		1		1							32	12	9	26		8	40			94A	3G6L	SX01
H102a	94A- 7						74	0	22	520		2		1							34	9	10			7		31		94A	3G10	検1
H102a	94A- 8		傷	50			204	1	24	840		1		1					57		32	11	10	29		8	45	34	32	94A	3G20	T11
H102b	94A- 1	E-609						0		250		7		1									10		30	8	36	29	31	94A		
H102b	94A- 1	E-609					98	0	25	140	A	7		1								9				7				94A	3G6L	SX01
H102b	94A- 2	E-610			142		65	1	23	870		7		1	金				58		32	10	9		28	7	37	29	35	94A	3G5N	SX01
H102b	94A- 3	E-611		100	72		254	2		2010		2		3		284	43	284	67	226	33	12	13	27	31	6	44	29	42	94A	3G5M	SX01
H102b	94A- 4	E-612		156			152	1	25	1080		7		1							33	9	10	26		7	37	27		94A	3G3N	SX01
H102b	94A- 5						16	0	23	130		2		1							32	6	8			6				94A	3G5L	SX01
H102b	94A- 6		傷				84	0	22	420		7	5	1							32	10	10			7		31		94A	3G5L	SX01
H102b	94A- 7				84		108	1	22	600	A	7		1							33	13	11		27	6	47	31		94A	3G5L	SX01
H102b	94A- 8						41	0		180		7		1					52		31	10				7			29	94A		
H102b	94A- 9							0		210		1		1							31		13			7		29		94A	3G5M	SX01
H102b	94A-10							0		80		1		1									10							94A	3G5M	SX01
H102b	94A-11							0		240		1		1							29		12			7		29	38	94A		T10
H102x	94A- 1		傷	154			105	1	26	850		1		1							32	10	9	30		8	37	31		94A	3G40	T8
H102x	94A- 2				38		92	1	22	450		8		1							35	11	10		22	7	45	34		94A	3G5M	SX01
H102x	94A- 3			52			109	1	24	500		1		1							32	8	10	37		7	46	29		94A	3G3M	SX01
H102x	94A- 4		傷	118			68	1	25	550		2		1							29	7	10	24		8	39	27		94A	3G5N	SX01
H102x	94A- 5			115			90	1	25	790		1	9	1							30	10	12	27		7	43	34		94A	3G30	T8
H102x	94A- 6		傷		126		112	1	22	850		7		1							32	8	11		25	8	48	31		94A	3G5L	T
H102x	94A- 7			102			96	1	24	410	A	7	10	1							31	9	11	26		7	31	22		94A	3G30	T8
H102x	94A- 8				40		32	1	20	450		2		1							30	8	9		30	7	40	29		94A	3G6L	SX01
H102x	94A- 9						21	0	25	530		2		1							33	7	10		22	7	38	28		94A	3G3N	SX01
H102x	94A-10							0		120		7		1									10		26	8	46	35		94A	3G5M	SX01
H102x	94A-11							0		110		7		1									9		24	8	40	29		94A	3G5L	SX01
H102x	94A-12						12	0		130		7		1							33	10	9			6				94A	3G5M	SX01
H102x	94A-12			38				0		120		7		1									11	27		7	34	25		94A	3G5L	T2
H111	94A- 1	E-613		316		118	250	3	27	3180		1		1					55	234	30	11	9	16		7	43	30	27	94A	3G4M	SX01
H111	94A- 2	E-614			42		48	0	23	240		1		1							30	9	8		17	7	43	29		94A	3G4M	SX01
H111	94A- 3	E-615	水返	228	275	136	274	2	27	3980		1	4:9	1	縄	269	36	265	54	232	32	7	7	18	18	7	43	29	26	94A	3G5L	SX01
H111	94A- 4	E-616	水返：孔	240	232	248	260	2	25	4200		1	4	1				266	55	233	30	8	8	18	18	7	42	31	27	94A	3G5L	SX01
H111	94A- 5	E-617	水返：孔	18	166	130	138	0	26	3790		1	4	1				56	232	30	10	8		19	8	40	28	26		94A	3G4N	T10北
H111	94A- 6			315	131	120	212	2	25	3240		1	4	1				268	58	238	31	8	8	14	19	8	42	29	27	94A	3G4M	SX01
H111	94A- 7			162	26		264	2	25	2290		1	9	1		268	37		61	235	29	12	10	20	15	7	46	28	30	94A	3G5M	SX01
H111	94A- 8				16			0		130		1		1							28		9		18	8	42	30		94A	3G30	T8
H111	94A- 9				108		154	1	24	1470		1		1					54		29	10	8		17	8	43	29	30	94A	3G4N	SX01
H111	94A-10						42	0		100		1		1							28	10	8			7		28		94A	3G30	T8北
H111	94A-11				40		46	1	28	150		1		1							30	11	10		19	7	42	29		94A	3G30	SX01
H111	94A-12							0		80		1		1	金								8			8		26		94A	3G5M	SX01
H112a	94A- 1	E-618	傷：異笵	154	187		266	2	21	2560	A	2	4	3	縄	255	33	258	59	220	30	12	9	18	19	7	37	26	36	94A	3G5M	SX01
H112a	94A- 2	E-619		244	160		238	2	23	2580		2		2		280	37	255	53	220	28	10	8	16	21	5	40	23	33	94A	3G6L	T5
H112a	94A- 3	E-620		46	10		254	2	26	1650		2		2	縄	265	33	261	59	226	31	9	8	20	16	7	36	33	31	94A	3G5M	SX01
H112a	94A- 4	E-621		80	122		264	2	27	2150		7		1		292	33	280	61	233	30	12	11	28	25	6	39	29	31	94A	3G4M	SX01
H112a	94A- 5	E-622		310	310	255	258	4	27	3720		1		1		269	29	267	56	225	31	13	7	23	20	7	35	26	30	94A	3G5M	SX01
H112a	94A- 6			223	192		244	2	24	2890		1		1				267	61	224	29	13	9	18	29	6	38	28	34	94A	3G4M	SX01
H112a	94A- 7		傷	122	132		268	2	23	1990		2		2				262	59	218	28	12	10	24	18	6	39	27	33	94A	3G5M	SX01
H112a	94A- 8				34		42	0		170		7		1							29	13	10		21	7	38	28		94A	北部	検1
H112a	94A- 8						90	0	21	610		9		1					54		29	12	9	25		7	36	27	31	94A		
H112a	94A- 9		傷：異笵	150	42		228	2	21	1280		7		2		288	37	259	62	223	32	11	9	21	21	7	37	27	36	94A	3G5M	SX01
H112a	94A-10			98	8		212	2	26	1340		7		2		273	27	271	60	235	32	12	9	19	20	8	39	32	33	94A	3G6L	SX01
H112a	94A-11		傷：異笵	52	104		224	1	18	1710		2	10	1	縄				62	219	30	14	7		19	6	39	28	35	94A	3G30	ベルト
H112a	94A-12			76	106		284	2	30	1830		7		1		274	42	272	59	226	31	12	9	26	28	7	37	30	31	94A	3G5M	SX01
H112a	94A-13			186	48		270	1	22	2150	A	7		2					68	230	30	15	9	20		5	41	28	43	94A	3G5L	SX01
H112a	94A-14		傷	59	134		266	2	26	1980		2		1		258			56	221	29	12	9	17	20	7	36	29	29	94A	3G5M	杭列
H112a	94A-15			50	22		272	2	26	1650		7		2		277	39		59	231	30	12	8	23	23	8	39	29	32	94A	3G2N	T11
H112a	94A-16			96	51		274	2	23	1200	A	2		2		272	29	283	57	225	29	11	8	25	24	7	34	28	30	94A	3G5L	SX01
H112a	94A-17		傷		122		132	1	19	650	A	2		1	縄						29	9	8		18	6	39	29		94A	3G4N	T10北
H112a	94A-17		傷：異笵	158			98	1	18	1070	A	2	10	1							30	10	8	16		7	39	28	32	94A	3G4N	SX01
H112a	94A-18			74			114	1	21	1660		2		1				261	54	225	28	13	8	16	18	5	36		31	94A	3G6M	東壁
H112a	94A-19			170			104	1	25	1000		2		1							30	11	9	24		7	40	30		94A	3G4N	T10北
H112a	94A-19			133	284	250	97	2	24	2550	A	1		2								10				7	37			94A	3G4N	SX01
H112a	94A-20			325		128	210	2	24	2890		1		1					61		30	12	8	22		6	33	28	34	94A	3G6L	SX01
H112a	94A-21							0		340		7		2							31		9			6		32	30	94A	3G5L	SX01
H112a	94A-22			62				0	22	630		7	9	1																94A	3G4M	SX01
H112a	94A-22			68	88		286	2	22	1280		7		2		278	35	277	55	230	30	15	8	25	25	7	38	32	33	94A	3G4M	SX01
H112a	94A-23		傷	102			114	0	25	1060		2		1							30	13	9			7		27		94A	3G5L	SX01
H112a	94A-24			18				0		100		1		1									9	22		8	42	28		94A	3G6L	SX01
H112a	94A-25							0		100		9		1									10			8		31		94A		検1
H112a	94A-26		傷	138			142	1	21	1010		2		1							30	13	9	17		7	39	28	36	94A	3G5L	SX01
H112a	94A-27			112			162	1	26	1160		7		1					57		29	12		21		4	34	29	23	94A	3G4M	SX01
H112a	94A-28			32				0		160		7		1							28		7	26		6	41	28		94A	3G6L	SX01
H112a	94A-29							0		80		7		1									10	25		7	36	27		94A	3G4N	SX01

型式	整理番号	登録番号	形状	左長	右長	頭長	尻長	凹	厚さ	重さ	コビキ	胎土	使用	破片	金箔	上弧	弧深	下弧	高さ	紋横	紋縦	外上	外下	輪左	輪右	周高	上厚	下厚	頭合	調査区	GRID	遺構
H112a	94A-30			90			81	1	23	490		7		1							30	10		26		8	33	26		94A		
H112a	94A-31		鯱	118			130	1	27	800		7	9	1	漆						29	14	9	19		6	35			94A	3G5N	SX01
H112a	94A-32			170			152	1	22	1050		2		1							28	10	9	17		6	37	27		94A	3G5N	SX01
H112a	94A-33							0		250		2		1							27	13	8			6		26	29	94A	3G6L	SX01
H112a	94A-34							0		150		7		1									8			6		29		94A	3G5N	SX01
H112a	94A-35			34			102	1	23	320		2		1							31	8	7	18		6	33	25		94A	3G5M	SX01
H112a	94A-36						120	0		280		7		3							29	16	10	30		6				94A	3G30	SX01
H112a	94A-37						21	0		130		7		1	漆						31	12	8			6		28	32	94A	3G30	T8
H112a	94A-38		鯱	24			78	0		290		7		1							30	11	9	24		7	38	31		94A	3G30	T8
H112a	94A-38			34				0		140		7		1							31		9	21		7	38	28		94A	3G5M	SX01
H112a	94A-39			30			70	1	17	350		7		1							29	11	9	26		6	42	31		94A	3G3N	SX01
H112a	94A-40						30	0	27	480		9		1							29	10	8			5				94A	3G6L	SX01
H112a	94A-41							0		40		7		2									6			6		30		94A	3G6L	SX01
H112a	94A-42							0		80		7		1									10	18		6		27		94A	3G40	T8
H112a	94A-43						12	1	24	150		7		1							29	12	9	18		7		28		94A	3G5M	SX01
H112a	94A-44						48	0	24	240		9		1							30		8	31		6				94A	3G5M	SX01
H112a	94A-45		鯱	38			82	1	25	210		7		1							30	11	9	27		6	39	29		94A	3G30	SX01
H112a	94A-46						40	0	20	110		7		1					51		29	10	9			6				94A	3G30	SX01
H112a	94A-47							0		90		7		1									9			6		31		94A	3G30	SX01
H112a	94A-48						48	0		130		7		1							30	11	8			5				94A	3G6L	SX01
H112a	94A-49						68	0	24	600		1		1					58		29	12	11			6		30	30	94A	3G2N	SX01
H112a	94A-50						22	0	25	130		9		1					58		34	12	8			7		30	35	94A	3G10	T11
H112a	94A-51							0		80		1		1									8			6		29		94A	3G6L	SX01
H112a	94A-52						52	0	26	310		7		1	金						30	10	8			6		32	27	94A	3G5M	SX01
H112a	94A-53						110	0	25	330		7		1							29	8				7				94A	3G5L	SX01
H112a	94A-54							0		190		9		1							29		8							94A	3G30	SX01
H112a	94A-55						26	0		150		7		1							28	13	11			6		30		94A		T1
H112a	94A-56		鯱		38		48	0	19	110		7		1								12			17	5				94A	3G5M	SX01
H112a	94A-57						52	0	26	240		2		1							31	10	7			6		29		94A	3G3N	桟1
H112a	94A-58							0		70		7		1									8							94A	3G6L	SX01
H112a	94A-59		鯱		103		20	1	26	370		7		1							29		8		28	6	41	30		94A	3G30	ベルト
H112a	94A-60				146		68	1	26	520		7		1							29	12	9		20	7	35			94A	3G6L	SX01
H112a	94A-61				154		78	1	24	600		7		1							28	11	9		24	7	39	29		94A	3G30	SX01
H112a	94A-62							0		110		7		1									7		19	7	41	30		94A		
H112a	94A-63		鯱		34		151	1	22	720		7		1					62		30	14	9		26	7	38	29	34	94A		
H112a	94A-64				106		125	1	21	420		2		1							28	13	8		18	6	35	24		94A	3G5M	SX01
H112a	94A-65				16		80	0	21	310		2		1							28	15			24	8	42	27		94A		
H112a	94A-66				32		102	1		230		7		1							30	11	8		28	5	41	29		94A	3G5L	T1
H112a	94A-67				36		60	1	20	240		7		1							30	12	9		27	7	41	27		94A	3G5L	SX01
H112a	94A-68		鯱		58		108	1	19	510		2		1	金						28	12	8		19	7	37	28		94A	3G4N	T9
H112a	94A-69				68		58	0	24	320		1		1								10			20	7				94A	3G5M	SX01
H112a	94A-70				104		110	1	24	650		1		1							29	14	8		19	8	43	31		94A	3G5M	SX01
H112a	94A-71		鯱		158		146	1	20	850		2		1							29	13	9		23	6	38	29		94A	3G5L	SX01
H112a	94A-72		鯱		28		86	1	20	410		7		1					58		30	11	7		22	7	37	25	38	94A	3G6L	SX02
H112a	94A-73		鯱		26		94	1	21	290		2		1	金						29	13	8		19	7	40	28		94A	3G4N	T10北
H112a	94A-74		鯱		72		89	1	23	350		1		1	漆						29	11	8		16	7	36	26		94A	3G5M	SX01
H112a	94A-75				6		58	0	19	340		7		1							29	16	9			7		30		94A	3G3N	T8北
H112a	94A-76		鯱		120		96	1	25	820		2		1								13				6				94A		
H112b	94A- 1	E-623						0		90		4		1							27		6			5		20	37	94A	3G5L	T2
H131	94A- 1	E-624	水返		70		168	1	25	700		1		1					56		30	11	7		20	6	33	31	29	94A	3G4N	SX01
H131	94A- 2	E-625	鯱・異桟	34	30		234	1	20	1580		7		2				263	52	219	30	10	8	23	22	7	37	28	30	94A	3G4M	SX01
H131	94A- 3	E-626	水返	98			132	1	22	550		1		1							30	10	7	20		7	34	30	31	94A	3G5N	SX01
H131	94A- 4	E-627			74		114	1	24	410		1		1							30	12	8		28	7	31			94A	3G40	T8
H131	94A- 5	E-628		31			68	1	24	420		1	10	1							31	7	8	28		7	32	28		94A	3G4M	SX01
H131	94A- 6			120			113	1	24	950		1		1					53		33	7	8	28		8	36	31	26	94A	3G10	T11
H131	94A- 7							0	24	270		7		2					53		31		6			7		32	26	94A	3G30	SX01
H131	94A- 8				108		24	1	25	290		7		1							35	9	7		25	8	34	31		94A	3G30	T7
H131	94A- 9				60			0	24	360		9		1							31				27					94A	3G20	T11
H131	94A-10				44		18	1	23	220		8		1							31		7		26	7	35	32		94A	3G4M	SX01
H131	94A-11			16				0		160		1		2									8	27		8	35	31		94A	3G30	T8
H131	94A-12			21			39	0	26	150		9		1							34	8	5	27		8	35	30		94A	3G20	T11
H131	94A-13							0		90		1		1									7			6		30		94A	3G5M	SX01
H131	94A-14				20			0		50		9	5	1		1									24	7	38			94A	3G30	T8
H131	94A-15							0		90		7		1									7		24	8	32	29		94A	3G6L	桟1
H131	94A-16							0		70		8		1									8							94A	3G5M	SX01
H131	94A-17						19	0	22	160		7		1					52		28	13	8			7		29	26	94A	3G7K	ベルト
H131	94A-18							0		70		7											7			7				94A	3G3N	T8北
H131	94A-19	E-768	隅瓦	10			106	1	24	790		1		1							29	8	7	25		7		29	26	94A	3G5N	SX01
H211	94A- 1	E-629		32			122	1	21	450		7		1					62		31	17	8	21		4	30	20	44	94A	3G4M	SX01
H211	94A- 2	E-630			32		184	1	23	1000	B	2		1					61		30	14	9		33	5	35	23	38	94A	3G5M	SX01
H211	94A- 3							0		90		1		1							32		7			3		20	40	94A	3G6L	SX01
H212	92F- 1				14		94	0	18	210		1		1							25	8	8		28	6	32	20	27	92F		桟1
H212	94A- 1	E-631			30		132	1	17	380		1		1					54		31	8	9		27	6	34	25	37	94A	3G5M	SX01
H212	94A- 2				44		91	1	18	250		9		1							30	10	10		30	6	32	22		94A	3G5M	T2
H213	92F- 1				75		152	1	14	350		7		2					46		24	7	7		18	6	26	16	33	92F	3F111	桟1
H213	94A- 1	E-632					94	0	18	240		7	5	1					46		25	8	7			5		19	23	94A	3G10	T11
H213	94A- 2	E-633			96		126	1	19	410		1		2							26	7	7		38	5	30	20		94A	3G71	桟1
H213	94A- 3			38			114	1	17	210		7		1							24	6	7	36		7	29	20	28	94A	3G5M	SX01
H214	94A- 1	E-769		10			19	0	22	220		7		1								4				5				94A	3G5M	SX01
H214	94A- 1	E-769					92	0	22	310		7		1							21	6	7			6		25		94A	3G3N	SX01
H214	94A- 2			18				0		100		7		1							24	8	6	21		7	29	23		94A	3G4M	SX01
H214	94A- 2						44	0		50		7		1								8				6				94A	3G5M	SX01
H214	94A- 3							0		40		7		1									5			6		21		94A	3G30	桟1
H214	94A- 4							0	21	50		7		1							22	7	5							94A	3G4N	T10
H215	94A- 1	E-634		76	100		225	2	25	1100		1		2		241	27	232	53	175	29	12	7	32	29	5	24	21	27	94A	3G2N	SX01
H215	94A- 2						72	0	21	180	A	8		1								10				4				94A	3G5M	SX01
H215	94A- 3			56			108	0	19	370	A	6		3							29	11	7			4				94A	3G3M	SX01
H215	94A- 4							0		40		6		1									9			4		18		94A	3G3N	桟1
H221	92F- 1							0		60		7		1									8			4			27	92F	3F13K	桟2
H221	92F- 2						54	0	20	170		7		2							31	13	9	25		5	30	20	34	92F	3F121	桟1
H221	94A- 1	E-635					62	0	19	140		1		1					55		32	10	8			4			30	94A		T1
H221	94A- 2	E-636			36		138	1	15	400	B	2		2					55		32	8	8		22	5	34	23	38	94A	3G8H	SX03
H221	94A- 3				78		84	1	24	640	B	7	7	2							31	13	9		23	4	21	17	28	94A	3G3N	SX01

形式	整理番号	登録番号	形状	左長	右長	綱長	尻長	四	厚さ	重さ	ｺﾋﾞｷ	胎土	使用	破片	金属	上弧	弧深	下弧	高さ	紋横	紋縦	外上	外下	脇左	脇右	周高	上厚	下厚	脇高	調査区	GRID	遺構
H221	94A- 4			36			43	1	19	290	8	1		1							30	8	8	30		4	26	16		94A	3G5N	SX01
H222	94A- 1	E-637			48		176	1	19	850	8	9		1					52		30	14	7		31	3	33	22	34	94A	3G5M	杭列
H222	94A- 2	E-638			137		148	1	20	970		7		1					52		28	10	8		30	3	24	18	33	94A	3G4M	SX01
H222	94A- 3	E-639			46		112	1	19	600		1		1					53		28	10	9		33	3	28	21	32	94A	3G3M	SX01
H222	94A- 4	E-640			74		144	1	19	540		1		1					57		27	8	8		25	3	29	23	35	94A	3G4M	SX01
H222	94A- 5	E-641			53		139	1	22	440		8		1					53		27	10	8		32	3	26	17	31	94A	3G4M	SX01
H222	94A- 6	E-642					12	0	26	60		7	5	1					52		28	8	6			3			27	94A	3G4M	SX01
H222	94A- 7				70		52	1	20	350		9		1							28	10	9		34	3	33	24		94A	3G5L	SX01
H222	94A- 8				26		104	1	20	210		7		1							27	12	8		34	3	25	21		94A	3G3M	SX01
H222	94A- 9			48			63	1	21	230		7		1							27	8	10	30		3	22	18		94A	3G4M	SX01
H222	94A-10			41			56	1	19	210		7		1							28	11	8	26		3	24	19		94A	3G30	T8
H222	94A-11				98		114	1	18	500		9		1					53		29	12	7		31	3	36	25	26	94A	3G5M	SX01
H222	94A-12						88	0	21	280		7		1					54		31	14	7			3		24	30	92F	3F11I	検1
H331	92F- 1		鯖					0	22	190		7		2										26		6	30			92F	3F13J	検2
H331	94A- 1	E-643	鯖	33			110	1	19	190		1		1					42		24	7	6	20		7	34	26	23	94A	3G5L	SX01
H331	94A- 2	E-644					20	0	18	170		2		1							25	7	6			6		34	26	94A		T1
H331	94A- 3	E-645						0	18	110		9	5	1							25		6			7		23	26	94A	3G3M	SX01
H331	94A- 4	E-646		40			64	1	17	150		9		1							24	10	7	22		6	39	23		94A	3G6L	SX01
H331	94A- 5	E-647					11	0		90		7		1							23	9	7			6				94A	3G5M	SX01
H331	94A- 6			22				0		50		7		1										24		6	23	19		94A	3G3N	SX01
H331	94A- 7							0		50		7		1									7		28	7		22		94A	3G7K	ベルト
H332	94A- 1	E-648		110			110	1	23	500		7		1							22	9	6	24		6	27	21	18	94A	3G3N	SX01
H333	94A- 1	E-649	木返？		52		100	0	22	430		7		1					41		23	7	7		24	6			19	94A	3G4M	SX01
H341	94A- 1	E-650		46			114	0	21	520		1		1					38		21	8	8			7	27	22	17	94A	3G6M	SX01
H341	94A- 2	E-651			26		107	1	16	270		1		2					37		21	8	7		21	6	26	21	19	94A	3G4M	SX01
H341	94A- 3	E-652			30		214	1	20	650		7		2				235	41	171	21	8	7	35	34	7	28	27	17	94A	3G6M	SX01
H341	94A- 4	E-653		77	140		182	2	16	780	20	1	10	2		217	23	215	39	174	19	7	7	15	28	6	30	23	18	94A	3G5M	SX01
H341	94A- 5	E-654		49	36		204	2	18	530	19	7		2		221	22	206	42	174	19	8	9	20	22	6	26	21	19	94A	3G5L	SX01
H341	94A- 6	E-655		28			136	1	15	250		1		3					39		20	6	7	21		6	30	19	23	94A		T9
H341	94A- 7	E-656		53			84	1	21	390		7		1					40		21	8	8	20		7	24	23	17	94A	3G4N	T10
H341	94A- 8			50	54		225	2	18	590	24	7	9	2		220	25	215		174	19	8	5	23	23	6	26	22		94A	3G5M	SX01
H341	94A- 9			28	102		222	2	18	740	24	1		2	棒	216	26	205	35	174	22	6	7	18	23	7	27	22		94A	3G4M	SX01
H341	94A-10			27	86		224	2	17	650	22	1		2		219	26	209	38	175	20	8	7	20	20	6	25	23	21	94A	3G6L	SX01
H341	94A-11			172			6	1	18	460		7		1							21		5	21		6	21	20		94A	3G5N	SX01
H341	94A-12			112			118	1	16	360		7		1					38		19	6	7	22		6	25	20	20	94A	3G5L	SX01
H341	94A-13			90			89	1	18	220		1		1							20	5	7	21		6	23	22		94A	3G5L	SX01
H341	94A-14				76		130	1	17	400		2		1					38		21	7	6		24	7	20	17	16	94A		表土
H341	94A-14			151			88	1	16	300		7		1							19	6	8	22		6	26	18		94A	3G5M	SX01
H341	94A-15			112			60	1	18	280		1		1							17	8	7	24		6	27	20		94A	3G5M	SX01
H341	94A-16			53			34	0	23	150		1		1							19	7	7	26		6	25	24		94A	3G4N	T10
H341	94A-17			34			43	1	18	160		1		2							21	6	7	18		7	25	23	16	94A	3G4M	SX01
H341	94A-18						20	0	16	120		1		1							21	7	7			5				94A	3G4N	T10
H341	94A-18			20			10	1	15	90		1		1							21	5		36		6	24	21		94A	3G4N	T10
H341	94A-19			74			65	1	18	190		1		2							20	6	8	21		6	25	23		94A	3G2N	SX01
H341	94A-20			85			160	1	17	360		9		2					36		20	10	5	18		6	23	23	18	94A	3G5M	SX01
H341	94A-21		鯖	28			68	1	17	170		1		1							18	6	8	33		6	26	25		94A	3G5L	SX01
H341	94A-22			58			108	1	17	310		7		1					38		21	5	6	20		6	24	20	18	94A	3G4M	SX01
H341	94A-23				12		76	1	19	150		7		1							20	5	8		18	5	25	20		94A	3G3M	SX01
H341	94A-23						72	0	20	400		7		1					39		22	7	8			5		19	18	94A	3G6L	SX01
H341	94A-24			72			54	1	20	280		7		1								7		18		5	23			94A	3G30	T8
H341	94A-24							0		30		7		1									8							94A	3G5M	SX01
H341	94A-25			48			60	1	20	250		1		1							20	6	8	30		6	28	22		94A	3G5M	T2
H341	94A-26			50			70	1	18	100		1		1							19	8	7	22		6	29	22		94A	3G4N	T10
H341	94A-27			24			54	1	17	70		1		1							21	6	7	24		7	23	17		94A	3G4N	T10
H341	94A-28			43			54	1	18	90		9		1							21	6	7	18		6	24	20		94A		検1
H341	94A-29			35			48	1	15	80		9		1							21	5	7	18		6	25	21		94A	3G3N	SX01
H341	94A-30			44			120	1	18	220		9		1							19	5	5	18		5	22			94A	3G4M	SX01
H341	94A-31			31			52	1	16	300		1		1							18	9	7	11		5	35	33		94A	3G4M	SX01
H341	94A-32			30			34	1	16	90		7		1							21	6	6	25		6	26	20		94A	3G4M	SX01
H341	94A-33			98			64	1	18	200		1		1							18	6		23		6				94A	3G5N	SX01
H341	94A-34			12			58	1	17	60		4		1							19	7	9	18		6				94A	3G5M	SX01
H341	94A-35			88			76	1	22	310		7		1							19	9	8	19		6	22	20		94A	3G5L	SX01
H341	94A-36			64			44	1	16	110		1		1								6		24		5	21			94A	3G5L	SX01
H341	94A-37			34			26	0	16	70		7		1							20	7		20		6	25			94A	3G5L	SX01
H341	94A-38			30			58	1	18	70		7		1							21	5	5	23		6	24	19		94A	3G5M	SX01
H341	94A-39			62			50	1	25	120		7		1							21	8	6	24		6	25	23		94A	3G5M	SX01
H341	94A-40						58	0	16	100		7		1							19	7	8	23		7	23	24		94A		
H341	94A-41			44			32	0	20	350		3		1							19	8	8	10		6	27	22		94A		表土
H341	94A-42						62	0		100		1		2							20	8	7	26		7	24	21		94A	3G5M	SX01
H341	94A-43			20				0	14	70		1		1							20	5	8	28		6	24	20		94A	3G40	SX01
H341	94A-44							0		40		7		1									4			7	29	22		94A	3G5N	SX01
H341	94A-45							-0		20		7		1									6			7		24		94A	3G5M	SX01
H341	94A-46						3	0	20	260		1		1					37		20	9	5			6			19	94A	3G30	SX01
H341	94A-47						70	0	18	200		7		1					37		20	8	7			5			17	94A	3G5M	SX01
H341	94A-48						80	0	19	160		9		1					44		19	8	8			5		20	26	94A	3G5M	SX01
H341	94A-49						49	0	19	290		7		1					38		18	9	6			6			18	94A	3G5N	SX01
H341	94A-50						46	0	14	60		1		1							20	6	8			7		23		94A	3G5M	検1
H341	94A-51						74	0	17	110		7		1								7				6				94A	3G4M	SX01
H341	94A-52						74	0	19	230		1		1					37		22	6	5			7		21	16	94A	3G3M	SX01
H341	94A-53						80	0	21	240		1		1					40		21	7	7			7		20		94A	3G5M	SX01
H341	94A-54						46	0	18	170		4		1								6				5				94A	3G6L	SX01
H341	94A-55						6	0	18	270		7		2					40		20	6	5			7		21	17	94A	3G30	T10
H341	94A-56						22	0		60		9		1					38		21	6	3			5			15	94A	3G4M	SX01
H341	94A-57						67	0	23	100		7		1					38		21	9	5			5			14	94A	3G5N	SX01
H341	94A-58							0		30		7		1							22		4			7		19	20	94A	3G50	T8
H341	94A-59						12	0	18	50		4		1							18	8	9			5		20		94A	3G4N	SX01
H341	94A-60						25	0	15	50		7		1							20	6	7			6		19		94A	3G3N	SX01
H341	94A-61							0		30		7		1									9			6		24		94A		
H341	94A-62						14	0	22	110		7		1							19	12	8			5		22		94A		SK04
H341	94A-63						40	0	17	100		7		1					38		20	9	6			7		24	16	94A	3G2N	検1
H341	94A-64							0		80		4		2									6			6		24		94A	3G30	SX01
H341	94A-65						62	0	13	130		7		1					36		20	6	6			6			19	94A	3G4N	T10
H341	94A-65				28		80	0	13	210		7		1							19	8	5			7	29	21		94A		

型式	整理番号	登録番号	形状	左長	右長	頭長	尻長	凹	厚さ	重さ	ｺﾋﾞｷ	胎土	使用	破片	金箔	上弧	弧深	下弧	高さ	紋様	紋幅	外上	外下	脇左	脇右	周高	上界	下界	限高	調査区	GRID	遺構
H341	94A-66			5			22	0	17	100		4		1								7				5				94A		
H341	94A-66						45	0	18	190		4		1								9				4				94A	3G5N	SX01
H341	94A-67							0		40		7		1																94A		
H341	94A-68						28	0		60		9		1								6				5				94A	3G5L	T2
H341	94A-69							0		20		1		1									8			6		17		94A	3G6L	SX01
H341	94A-70				78		48	0	19	290		4		1								8			22	5	28	21		94A	3G4N	T10北
H341	94A-71				40		104	1	20	210		7		1							18	7	9		32	5	23	17		94A	3G2N	SX01
H341	94A-72				70		72	0	17	240		9		1					38		21	7	5		20	8		20	19	94A	3G4N	SX01
H341	94A-73				20		130	1	19	450		7		1					38		19	9	5		24	6	24	21	16	94A	3G5M	T2
H341	94A-74						52	0	17	100		9		1								5				6				94A	3G5N	SX01
H341	94A-75				14		114	0	16	150		7		1					36		22	6	3			8			22	94A	3G3N	SX01
H341	94A-76				30		126	1	15	180		7		2					39		21	7	5		23	7	28	20	21	94A	3G5M	SX01
H341	94A-77				25		104	1	16	150		7		1							20	7	6		23	5	27	20		94A	3G4M	SX01
H341	94A-78						90	0	21	220		4		1					40		21	8	5		25	3	22	21	18	94A	3G6L	SX01
H341	94A-79				24		100	1	17	240		9		1					38		21	8	6		23	7	25	24	19	94A	3G5M	SX01
H341	94A-80				26		102	1	21	310		9		1					38		20	8	6		27	7	24	22	13	94A	3G5M	SX01
H341	94A-81				64		110	1	16	240		1		1							19	9	6		27	7	24	22		94A	3G5M	SX01
H341	94A-82				80		72	0	23	440		7		1							19	10	4			5				94A	3G4N	SX01
H341	94A-83				38		106	1	17	410		9		1					38		21	7	5		20	7	27	20	21	94A	3G4N	SX01
H341	94A-84				66		105	1	20	450		9	5	1					40		20	9	6		26	6	25	25	22	94A	3G4M	SX01
H341	94A-85				54		108	0	17	320		9		1							21	7	4		22	8	27	23		94A	3G4N	SX01
H341	94A-86				78		143	1	17	360		7		1					40		21	7	4		18	7	24	20	19	94A	3G5L	SX01
H341	94A-87				8		18	0	19	170		9		1							20	8			24	5	23	18		94A	3G4N	T10
H341	94A-88				13		100	1	20	310		7		1					41		20	6	7		25	7	30	23	25	94A		
H341	94A-89				101		122	1	20	330		7		1					38		20	7	6			6	24	22	16	94A	3G4N	T10北
H341	94A-90				14		140	1	17	810		9		1					39		20	10	7		39	5	26	23	18	94A		
H341	94A-91				56		106	1	17	140		1		2							20	7	4		25	7	21	18		94A	3G4N	T10
H341	94A-92				26		54	1	17	80		9		1							19	8	6		17	7	26	23		94A	3G6L	SX01
H341	94A-93				71		98	1	23	320		7		1							20	8	5		25	5	26			94A	3G4M	SX01
H341	94A-94				29		109	1	16	190		7	4	1					38		20	7	6		25	6	27	25	19	94A	3G3N	SX01
H341	94A-95				58		62	1	17	150		9		1							19	10	8		20	6	30	21		94A	3G4N	T10
H341	94A-96				33		60	1	16	110		7		1							19	8	5		20	7	24	23		94A	3G3N	SX01
H341	94A-97				26		90	1	15	150		1		1							22	5	8		26	5	25	20		94A	3G30	T8
H341	94A-98				30		20	1	15	80		9		1							19	7	6		19	6	28	21		94A	3G5M	SX01
H341	94A-99				29		72	1	17	100		9		1							21	8	6		30	6	27	22		94A	3G5M	SX01
H341	94A100				60		66	1	16	110		1		1								9			27	5	23			94A	3G4M	SX01
H341	94A101			35			32	0	17	110		7		1								7				6				94A	3G4M	SX01
H341	94A102						48	0	18	40		7		1								6				6	29			94A		
H341	94A103						46	0	20	100		1		1								10				5				94A	3G4N	T10
H341	94A104						39	0	19	70		1		1								8				5				94A	3G4M	SX01
H341	92F- 1						40	0		60		9		1							20	6	12			7		21		92F	3F111	検1
H341	92F- 2			24			20	1	21	100		1		1								8		23		6	24			92F	3F111	検2
H341	92F- 3						52	0	17	50		7		1								6				6				92F	3F14K	検2
H351	94A- 1	E-657			16		104	1		300		1		2							26	7	10		15	4	29	27	20	94A	3G5N	SX01
H491a	94A- 1	E-658			22		123	1	16	200		7		1					37		16	9	7		37	6	28	27	17	94A	3G5L	SX01
H491a	94A- 1	E-658		14			39	0	17	210		1		1							14	9	6	37		7	29	23		94A	3G5M	SX01
H491a	94A- 2						56	0	18	70		7		1							15	8	6			4				94A		検1
H491b	94A- 1	E-659					12	0	16	70		7		1							19	8	6			6		19		94A	3G6L	SX01
H491b	94A- 2	E-660					58	0	18	220		7		2					38		16	10	6			3		16	19	94A	3G71	検1
H491b	94A- 3				35		87	1	24	320		9		1					40		18	11	6		50	4	25	19	14	94A		
H491b	94A- 4						38	0	18	140		7		1							17	6	7		43	5	22	18		94A		表土
H491b	94A- 5						58	0	19	100		7		1							19	11				4	28			94A	3G5L	SX01
H491b	94A- 6			38			48	1	20	140		2		1							17	8	6	37		3	24	17		94A		T1
H491x	94A- 1						40	0	18	20		7		1								9				3				94A	3G5M	SX01
Hｿﾉ他	94A- 1	E-661		40			72	1	23	240		9		1							27	10	8	20		7	29	24		94A	3G2N	検1
H不明	94A- 1						14	0	20	170		1		1																94A	3G5N	SX01
H不明	94A- 2				44		24	0	19	280		1		1												6				94A	3G5N	SX01
H不明	94A- 3		鯱		40		68	1		100		1	5	1								11				6	43			94A	3G5N	SX01
H不明	94A- 4						50	0	22	120		8		2	線							10				7				94A	3G30	SX01
H不明	94A- 5						56	0	18	260		9		1								9				5				94A	3G6L	SX01
H不明	94A- 6							0		60		7		1												6				94A	3G3N	SX01
H不明	94A- 7						22	0	16	50		1		1								8				7				94A	3G5M	SX01
H不明	94A- 8						20	0		10		1		1								9				8				94A	3G40	T8
H不明	94A- 9		鯱	40				0		30		1		1																94A	3G30	SX01
H不明	94A-10		鯱	202			136	1	25	950		7		1								12		28		6	45			94A	3G5M	SX01
H不明	94A-11							0		10		1		1									7			6		19		94A	3G4M	SX01
H不明	94A-12							0		20		7	5	1									10		32	7				94A	3G5M	SX01
H不明	94A-13						16	0		10		7		1								9				7				94A	3G6L	SX01
H不明	94A-14			46			18	1		70		1		1								9		17		7				94A	3G5M	T2
H不明	94A-15			63			89	1	21	220		7		1								12		34		8	38			94A	3G5M	SX01
H不明	94A-16			42			14	0	17	60		9		1								5				3				94A	3G5M	SX01
H不明	94A-17						60	0	23	390		1		1								10				5				94A	3G20	T11
H不明	94A-18			35				0	18	70		7		1										18		5		18		94A	3G5M	SX01
H不明	94A-19						40	0	25	130		8		1								12				6				94A	3G6J	検1
H不明	94A-20				28		22	0		30		7		1								8			24					94A	3G3N	SX01
H不明	94A-21			76			52	1	24	170		7		1								10		32		2				94A	3G4M	SX01
H不明	94A-22			28			56	1	20	80		7		1								8		25		8	30			94A	3G5L	SX01
H不明	94A-23						72	0	22	170		7		1								10				2				94A	3G5M	SX01
H不明	94A-24			62			50	1	21	140		7		1								12		19		7	43			94A	3G5M	SX01
H不明	94A-25				32		38	1	22	170		9		1								13			33	6	41			94A	3G5L	SX01
H不明	94A-26						26	0	23	90		1		1	線							11				4				94A	3G5M	SX01
H不明	94A-27							0		50		7		2									9							94A	3G4M	SX01
H不明	94A-28							0		20		7		1												2				94A	3G5L	SX01
H不明	94A-29		鯱				36	0		50		7		1								13				4				94A	3G4N	SX01
H不明	94A-30				72		144	1	24	470		7		1								11			20	7	31			94A	3G5M	SX01
H不明	94A-31		鯱				56	0	22	130		1		1								12				6	35	26		94A	3G5L	SX01
H不明	94A-32							0		90		1		1									9	20		7	42			94A	3G4N	T10
H不明	94A-33				20			0		40		7		1																94A	3G5M	SX01
H不明	94A-34						45	0	21	80		9	5	1	線							12				6				94A	3G20	T11
H不明	94A-35		鯱	49			44	1	21	90		7		1								12		23		5	39			94A	3G6L	SX01
H不明	94A-36			164			30	1	24	500		1		1								8		20		6	41			94A	3G5M	SX01
H不明	94A-37						30	0	26	100		1		1								10				5				94A	3G20	T11
H不明	94A-38						4	0	22	40		7		1																94A	3G6L	SX01

型式	整理番号	登録番号	形状	左長	右長	頭長	尻長	両	厚さ	重さ	つき	胎土	使用	破片	金箔	上弧	弧深	下弧	高さ	紋様	紋幅	外上	外下	脇左	脇右	側面	上厚	下厚	隅	調査区	GRID	遺構
H不明	94A-39							0		50		7	1.5	1											28		39	29		94A	3G4M	T10
H不明	94A-40				76		16	1	20	70		1		1											20	5	29	26		94A	3G4M	SX01
H不明	94A-41							0		30		4		1									10			6				94A	3G5M	SX01
H不明	94A-42			68				1	19	60		9		1									7	28		7	24	21		94A	3G4N	T10
H不明	94A-43			32			32	1	17	90		7		1										44		6	30	16		94A	3G7I	検1
H不明	94A-44		鯱		137		18	0	22	640		2		1												6				94A	3G5M	SX01
H不明	94A-45						50	0	22	290		7		1								13				7	47			94A	3G5M	SX01
H不明	94A-46		鯱		28		88	1		150		7		1								7			30	8				94A	3G6L	SX01
H不明	94A-47							0		40		7		1									9	32		3		12		94A	3G6L	SX01
H不明	94A-48							0		40		7		1										22		5				94A	3G5M	SX01
H不明	94A-49							0	22	190		7		1																94A	3G3N	SX01
H不明	94A-50							0		30		9		1									8	22		6		25		94A	3G5M	SX01
H不明	94A-51						20	0		20		7		1								9				6				94A	3G5M	SX01
H不明	94A-52							0		10		7		1																94A	3G6L	SX01
H不明	94A-53						3	0		60		1		1													43			94A	3G5M	SX01
H不明	94A-54			82			30	1	20	140		1		1							22	8	7	19		7	26	20	16	94A	3G5M	SX01
H不明	94A-55							0		10		7		1																94A	3G4N	SX01
H不明	94A-56							0	18	10		1		1																94A	3G5M	SX01
H不明	94A-57						2	0	20	70		1		1								11				4				94A	3G4N	SX01
H不明	94A-58							0		10		1		1									9			5				94A	3G5M	SX01
H不明	94A-59						30	0		30		7		1								10				5				94A	3G5M	SX01
H不明	94A-60						56	0	24	140		7		1								13				3				94A	3G5M	SX01
H不明	94A-61						34	0	23	290		7		1								10				7				94A	3G30	SX01
H不明	94A-62							0	19	90		9		1																94A	3G6L	SX01
H不明	94A-63							0		30		7		1									9			6		28		94A	3G6L	SX01
H不明	94A-94						46	0	15	40		7		1								8				6				94A	3G5L	SX01
H不明	94A-65							0		10		7		1									7							94A	3G3M	SX01
H不明	94A-66							0		50		1		1									12		22	7		22		94A	3G2N	SX01
H不明	94A-67							0	19	30		7		1																94A	3G6L	SX01
H不明	94A-68							0	27	270		7		1																94A	3G6M	SX01
H不明	94A-69		鯱	98			44	1	18	230		4		1													30			94A	3G6L	SX01
H不明	94A-70			104			14	1	19	200		9		1													25			94A	3G5L	SX01
H不明	94A-71			10			90	1	21	230		1		1							26	16	10	30		3	27	21	33	94A	3G3M	SX01
H不明	94A-72				27		46	1	19	80		7		1								10			49		26	19	17	94A	3G4M	SX01
H不明	94A-73						28	0	21	60		7		1								11								94A	3G5L	SX01
H不明	94A-74		鯱		46			0	23	120		7		1													36			94A	3G5M	SX01
H不明	94A-75						14	0	24	90		1		1																94A	3G5L	SX01
H不明	94A-76							0		30		1		1																94A		検1
H不明	94A-77						26	0		70		7		1								9								94A	3G7I	検1
H不明	94A-78						4	0	12	20		7		1								6				6				94A	3G4M	検1
H不明	94A-79							0				7		1									7			7				94A	3G4M	検1
H不明	94A-80							0		10		7		1																94A	3G7I	検1
H不明	94A-81							0	17	80		7		1																94A	3G6L	SX01
H不明	94A-82				6		14	0	19	260		4		1								10				5				94A		表土
H不明	94A-83						8	0	21	40		7		1								9				6				94A	3G20	T11北
H不明	94A-84							0		30		7		1															23	94A	3G20	T11北
H不明	94A-85							0		50		7		1													30	26	18	94A	3G20	T11北
H不明	94A-86						7	0	22	70		7		1																94A	3G20	T11北
H不明	94A-87		鯱		38		52	1		80		1		1								8			28	6				94A	3G30	T8北
H不明	94A-88							0		50		7		1										30		7		36		94A	3G40	T8北
H不明	94A-89						30	0		30		1		1								9		30		9	36			94A	3G20	T11北
H不明	94A-90							0		40		7		1									10	21		7		26		94A	3G20	T11
H不明	94A-91							0		20		4		1													29	21	14	94A		
H不明	94A-92						38	0		30		7		1								8				6				92F	3F12I	検1
H不明	94A-93						44	0	16	60		7		1								8				4				92F	3F12J	検1
H不明	94A-94							0		20		7		1																92F	3F13J	検1
H不明	94A-95							0		20		2		1															18	92F	3F12I	検1
H不明	94A-96							0		50		1		1									7			3				92F	3F13J	検1
H不明	94A-97							0		20		7		1										25		5				92F	3F12J	検1
H不明	94A-98						6	0	23	60		7		1								7				5				92F	3F12J	検1
H不明	94A-99							0		10		7		1																92F	3F13J	検1
H不明	94A100			28			26	0	27	110		7		1								9				6	29			92F	3F14K	検2
H不明	94A101							0		20		7		1																92F		
H不明	94A102						26	0		10		7		1								11				4				92F	3F12I	検2
H不明	94A103							0		40		7	5	1									7			3		24		92F	3F13I	検3
H不明	94A104		鯱		60		20	0	19	140		7		1								9				7	26			92F	3F14K	検2
H不明	94A105				4		58	1	20	90		7		1								5			33	5	27			92F	3F13K	検2
H不明	94A106						7	0	18	60		7		1								6				5				92F	3F13J	検2
H不明	94A107						28	0		30		1		1								9				5				92F	3F12J	検2
H不明	94A108			6				0	16	70		7		1																94A	3G3M	T8北
H不明	94A109							0		10		7		1																94A	3G10	T11北
H不明	94A110						32	0	21	230		1		1								7				7				94A		
H不明	94A111				13		82	1	21	180		7		1								10				7				94A	3G20	T11北
H不明	94A112		鯱		8			0	20	120		7		1							21		8		20	5	34			94A	3G7I	SX03
H不明	94A113							0	20	110		1		2																94A	3G5L	T2
H不明	94A114							0	22	180		7		1																94A		
H不明	94A115							0	19	80		7		1																94A		T9
H不明	94A116							0		60		7		1																94A	3G5L	T2
H不明	94A117							0		10		1		1									9			6				94A	3G4N	SX08
H不明	94A118		鯱					0	17	40		2		1																94A	3G5M	T2
H不明	94A119			6				0	23	200		7		1										25		6	36			94A	3G7I	SX03
H不明	94A120						28	0	13	20		7		1								8				6	22			94A	3G2N	検1
H不明	94A121				20		3	0	21	100		7		1							28	9				3	32			94A		表土
H不明	94A122							0	19	20		7		1																94A	3G20	検1
H不明	94A123							0		20		1		1																94A	3G5M	SX01
H不明	94A124							0		20		7		1																94A	3G5M	SX01
H不明	94A125			74				0	24	230	A	2		1																94A	3G5M	SX01
H不明	94A126							0	20	150		7		1																94A	3G30	SX01
H不明	94A127			32				0		30		7		1															22	94A	3G30	SX01
H不明	94A128							0	24	220		1		1																94A	3G40	T8北
H不明	94A129							0	23	160		1		1																94A	3G20	T8北

付表5　　　　陶磁器・土器出土量一覧表

				口縁部残存率				破片数			
				92F	93C	94A	94B	92F	93C	94A	94B
瀬戸美濃窯産陶器	碗	天目茶碗	1類	6	0	23	3	6	0	19	3
			2類	13	0	34	2	11	0	28	1
			3類	11	1	6	4	7	1	4	2
			4類	10	0	4	7	7	0	4	5
			5類	4	1	2	0	2	1	1	0
			6類	3	0	0	0	3	0	0	0
			不明	2	0	2	1	58	8	133	39
			合計	49	2	71	17	94	10	189	50
		丸碗		10	0	10	3	16	0	11	4
		平碗		0	0	12	0	1	0	17	2
		台付碗		0	0	13	0	1	0	11	0
		小碗		4	0	2	0	3	0	2	0
		その他		0	0	16	1	0	0	39	20
		合計		63	2	124	21	115	10	269	76
	皿	縁釉皿		9	1	74	2	11	2	68	2
		腰折皿		2	0	10	0	2	0	9	0
		端反皿		29	2	26	11	23	1	26	10
		丸皿		15	0	5	15	11	0	4	10
		稜皿		5	2	1	2	5	1	2	1
		内禿皿		0	2	0	1	1	2	1	2
		菊皿		0	0	1	1	0	0	3	1
		輪花皿		2	0	0	0	1	0	0	0
		ひだ皿		2	0	2	1	1	0	1	1
		[illegible]皿	1類	22	0	49	5	17	0	35	4
			2類	25	0	47	7	18	0	35	6
			3類	3	0	5	11	3	1	5	7
			4類	0	0	0	0	2	0	1	3
			不明	3	0	0	3	28	1	35	9
			合計	53	0	101	26	68	2	111	29
		挟み皿		0	0	0	0	0	0	0	0
		不明		2	0	36	10	53	5	106	29
		合計		119	7	256	69	176	13	330	85
	鉢	平鉢		12	1	15	0	15	2	14	0
		大皿		2	0	0	0	2	0	0	2
		向付		2	0	1	0	2	0	4	2
		不明		2	0	14	10	21	1	44	13
		合計		18	1	30	10	40	3	62	17
	擂鉢		1類	1	0	9	3	1	0	9	3
			2類	34	1	55	2	31	1	54	2
			3類	9	0	13	0	8	0	13	0
			4類	1	0	1	0	1	0	1	0
			5類	8	1	4	1	7	1	4	1
			6類	6	1	2	0	4	1	5	0
			7類	2	0	0	1	2	0	0	1
			8類	3	0	1	0	2	0	1	0
			9類	5	0	1	0	4	0	1	0
			10類	0	0	3	0	0	0	3	0
			11類	0	0	0	0	0	0	0	0
			不明	0	0	2	0	103	24	287	41
			合計	69	3	91	7	163	27	378	48
	大形製品	筒形製品		4	0	4	3	10	0	20	3
		壺		7	0	8	0	11	0	41	1
		瓶		2	0	10	16	4	0	9	2
		花瓶		0	0	0	0	0	0	1	0
		甕		0	1	6	0	1	1	5	0
		不明		1	0	0	1	81	7	251	14
		合計		14	1	28	20	107	8	327	20
	小形製品	水注		0	0	3	0	0	0	1	0
		水滴		0	0	4	0	0	0	1	0
		茶入		0	0	0	0	0	0	0	0
		不明		0	0	0	0	0	0	7	6
		合計		0	0	7	0	0	0	9	6
	香炉			2	0	4	0	1	0	2	0
	鍋・釜			1	0	6	0	1	0	4	1
	その他			0	1	11	2	0	2	77	34
	合計			286	15	557	129	603	63	1458	287
土師器	皿	ロクロ調整	1類	4	0	110	0	4	0	145	0
			2類	225	10	2487	26	203	9	2519	22
			3類	32	0	383	4	15	0	281	4
			4類	1	0	81	1	1	0	76	1
			不明	6	0	85	0	782	51	14436	141
			合計	268	10	3146	31	1005	60	17457	168
		非ロクロ調整	1類	387	7	475	24	112	4	278	19
			2類	0	0	6	0	0	0	13	0
			3類	10	0	27	5	5	0	18	2
			4類	7	0	54	2	3	0	37	2
			不明	0	0	69	1	4	0	410	8
			合計	404	7	631	32	124	4	756	31
		不明		0	0	0	0	26	33	0	281
		合計		672	17	3777	63	1155	97	18213	480
	鍋・釜	羽付鍋		1	0	6	0	1	0	13	0
		内耳鍋		12	1	15	0	13	2	22	4
		焙烙		1	7	0	0	1	9	0	0
		釜		0	0	2	2	3	1	5	1
		不明		2	0	2	0	52	11	88	13
		合計		16	8	25	2	70	23	128	18
	その他			0	0	0	0	0	4	17	0
	不明			0	0	0	0	0	1	0	0
	合計			688	25	3802	65	1225	125	18358	498

			口縁部残存率				破片数			
			92F	93C	94A	94B	92F	93C	94A	94B
瓦器		風炉	1	0	1	0	1	0	5	0
		火鉢	2	0	0	0	1	0	3	0
		不明	0	0	0	0	3	0	5	0
		合計	3	0	1	0	5	0	13	0
常滑窯産陶器	鉢		0	0	13	1	0	0	16	2
	大形製品	甕	3	0	17	3	32	28	270	33
		壺	3	0	6	1	3	1	11	2
		不明	0	0	1	0	41	7	153	0
		合計	6	0	24	4	76	36	434	35
	不明		2	0	0	0	1	0	6	98
	合計		8	0	37	5	77	36	456	135
信楽窯産陶器	合計		0	0	0	0	1	0	2	0
東窯産陶器	碗		0	0	0	1	0	0	0	5
	その他		0	0	0	0	0	0	0	0
	不明		0	0	0	0	0	0	0	0
	合計		0	0	0	1	0	0	0	5
備前窯産陶器	大形製品	筒形製品	0	0	7	0	0	0	3	0
		瓶	0	0	4	0	0	0	17	0
		不明	0	0	0	0	0	0	2	0
		合計	0	0	11	0	0	0	22	0
	合計		0	0	11	0	0	0	22	0
朝鮮産陶器	合計		0	0	0	0	1	0	0	0
中国産陶磁器	碗		5	0	16	0	19	1	33	3
	皿		6	2	22	6	11	1	27	9
	浅鉢		0	0	1	1	0	0	2	1
	その他		0	0	0	0	0	0	0	0
	不明		0	0	0	0	3	0	16	2
	合計		11	2	39	7	33	2	78	15
産地不明陶器	合計		0	0	0	0	0	0	7	0
城下町期の合計			996	42	4447	207	1945	226	20394	940
古瀬戸	碗	天目茶碗	0	0	31	0	1	0	37	0
		平碗	1	2	18	1	2	2	36	1
		浅碗	0	0	9	0	1	0	5	0
		その他不明	0	0	3	0	0	0	5	0
		合計	1	2	61	1	4	2	83	1
	皿	縁釉小皿	0	0	61	0	0	1	46	0
		卸皿	0	0	26	0	0	0	7	0
		折縁中皿	0	0	10	0	0	0	10	0
		腰折皿	0	0	0	0	0	0	0	0
		入子	0	0	2	0	0	0	2	0
		八稜皿	0	0	2	0	0	0	1	0
		不明	0	0	3	0	0	0	4	0
		合計	0	0	104	0	0	1	70	0
	鉢	折縁深皿	2	0	30	1	3	3	38	1
		直縁大皿	0	0	26	0	0	1	25	0
		卸目付大皿	1	0	11	0	1	0	16	0
		擂鉢	0	0	18	0	0	0	28	0
		振付片口	0	0	0	0	0	0	0	0
		小鉢	0	0	20	0	0	0	4	0
		碗形鉢	0	0	2	0	0	0	1	0
		擂鉢形小鉢	0	0	3	0	0	0	1	0
		片口鉢	0	0	0	0	0	0	1	0
		不明	0	0	6	0	10	8	73	1
		合計	3	0	116	1	14	12	187	2
	瓶	瓶子	0	0	2	0	1	0	11	0
		梅瓶	0	0	9	0	0	0	2	0
		仏花瓶	0	0	0	0	0	0	5	0
		尊式花瓶	0	0	2	0	0	0	8	0
		水注	0	0	0	0	0	0	1	1
		不明	0	0	0	0	2	0	15	1
		合計	0	0	13	0	3	0	42	2
	壺	四(三)耳壺	0	0	7	0	0	1	13	1
		口広有耳壺	0	0	4	0	0	0	2	0
		祖母懐壺	0	0	0	0	0	0	1	0
		茶入	0	0	0	0	0	0	2	0
		合子	0	0	0	0	0	0	0	0
		双耳小壺	0	0	5	0	0	0	4	0
		不明	0	0	0	0	6	4	45	16
		合計	0	0	16	0	6	5	67	17
	その他		0	1	13	0	0	2	23	0
	不明		0	0	4	0	2	2	63	6
	合計		4	3	327	2	29	24	541	28
須恵器			0	3	64	16	3	10	250	55
灰釉陶器			9	0	88	36	13	3	191	88
灰釉系陶器	南部系		14	2	292	182	68	23	922	519
	北部系		48	31	1144	201	107	56	2026	558
中世常滑窯産陶器			0	0	6	1	0	0	10	3
中世以前の土師器			2	0	6	1	5	0	74	19
総合計			1073	81	6374	646	2170	342	24410	2210

口縁部残存率は、1/12単位で表記した。

（厚さ cm）

丸瓦の重量		10以下	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	36以上	不 明	合 計
94A	Ⅱ G1a									70		80						50		550				210					10	60	1130
	Ⅱ G1c					80			50	240	120	620	840	1870	2590	3010	1610	1560	3470	1530	1140	80	160	150	240	40	50		120	580	7280	37330
	Ⅱ G2a												40			170						110									450	770
	Ⅱ G2c						20	380			510	300	1620	1000	1380	1850	750	2390	930	900	1280	500	370	450	380			290	340	510	3860	20050
	Ⅱ G2e		90				110	520	220	780	960	1510	3850	5000	7470	13270	13780	12840	13430	12090	7420	1980	1850	3450	1470	40	200		130	8240	24640	138340
	Ⅱ G2f													30																	30	60
	Ⅱ G3a						80	230	900	480	780	650	2150	3420	3260	2470	2560	3900	3660	1490	660	50	70	200					730	2720	30470
	Ⅱ G3c			10	10	50		30		310	1620	1540	710	5210	5410	4760	7710	5280	6230	7450	5040	3010	2210	970	250					1750	10760	74250
	Ⅱ G3e		10			30	40	120	200	1680	2010	570	3230	8310	6250	3800	13070	13090	18570	3560	12790	8780	2800	6230	2440	1150	1200	2470	230	6710	18220	138340
	Ⅱ G3f																140	60												50	50	300
	Ⅱ G4a				40	100	40	550	590	1320	5440	3590	7680	12050	16310	55480	29110	22780	21290	40220	33240	5020	12800	4860	6810	6960	5350	610	7730	24160	24650	348650
	Ⅱ G4c					110	190	390	640	1950	3510	4920	5110	6160	13560	15180	6400	10740	11340	10140	13400	3330	6840	2640	2580	1810	280			3010	15810	136640
	Ⅱ G4e								80	250	110	90	560	650	1210	2570	1090	2100	2150	1460	3450	1420	790	130	740	620			160	1340	1570	22540
	Ⅱ G5f				10	40	200	280	1720	1810	3700	3350	4890	6700	8900	17460	7610	4540	6830	6590	6760	3440	3180	310	670	1950	2000	5140	3530	7540	14610	121090
	Ⅱ G5e		10		10	220	230	730	1500	6110	9950	16790	15200	20850	30940	58730	34520	42580	27280	30720	31040	8760	2990	3190	2470	2150	580		100	3880	52050	397420
	Ⅱ G5s				130	30		130	560	1040	1730	980	2150	5990	10560	12170	10910	7090	5570	3320	3580	1020	1060	110	3740		290	4290	430	1010	8390	87180
	Ⅱ G6i										300					150															0	550
	Ⅱ G6j								40					120	1720	130		40		60										80	180	2370
	Ⅱ G6k											80		90																180	360
	Ⅱ G6l				60	100	240	510	1370	6190	2170	4100	9070	16310	16050	7170	14230	5050	6140	1320	2280	700	120	3930	250		160		290	13630	103440
	Ⅱ G6m				10				130	110	640	150	950	1180	2010	4320	2710	3240	1100	1660	530	120		240		130	50			270	4550	24100
	Ⅱ G7i				50			30	30	240	220	150	520	230	1250	710	1070	670	810	420	300	80	300	160		100		110		210	2510	10170
	Ⅱ G7j																	60												0	60
	Ⅱ G7k								30	40	240		210	80	450	60	90	80	190	140										180	2530
	Ⅱ G7l									10				10		50		210	90	130										180	680
	Ⅱ G8a														30															0	80
	Ⅱ G8b												30				60													90	180
	Ⅱ G8k																													0	0
	Ⅱ G8q									40																				0	80
	不 明				40	50	90	300	370	1430	1310	2510	3290	3300	9460	8750	10890	5370	7550	9240	2580	4440	4020	1710	1010	1780	2280	730	300	1930	12320	97160
	合 計	110	10	270	750	1080	3440	7240	19380	38110	34119	55730	85480	131830	253340	151250	151480	127870	136310	129990	64980	38210	22770	26940	10980	12430	13800	13070	62220	220960	1789140
92F	Ⅱ F1h																		60											0	60
	Ⅱ F1i				20			70	40	380	310	1200	1220	680	5120	1250	1140	120	720	1340	300	270	160	350		810			300	2420	18520
	Ⅱ F1j																90													90	180
	Ⅱ F2i										460	490	470	750	660		960	250	220	80	90									210	2070	6690
	Ⅱ F2j								70	390	330	940	900	3040	1290	1210	1010	1110	110	490									160	3000	13070
	Ⅱ F3i												120		170					30		340								70	730
	Ⅱ F3j								400	30	130	690	890	1820	820	1610	1160	570	220		450									220	2540	11560
	Ⅱ F3k							10	170	110	650	380	190	1080	1370	980	580	1040	240	90	90		130							120	2200	9430
	Ⅱ F4k							110		90	470	500	690	570	970	610	750	600	700		230	220								160	1040	7610
	不 明		10				90	70	60	400	680	920	600	580	470	380	320	130	220	80	140	160	1320							1820	5470	13630
	合 計		10	0	0	20	90	260	740	1400	3040	4820	5100	7220	10870	6040	6010	4000	2430	2110	1300	990	1610	350	0	810	0	0	0	2980	18800	81110
93C	合 計		0	0	20	0	0	80	210	750	1470	1660	2750	4130	4770	5560	2970	2540	1390	3320	1050	370	130	150	1210	0	0	110	0	480	8370	43770

付表6　厚さ別丸瓦出土量一覧表（1）（軒丸瓦を除く、重量、単位はg）

（厚さ cm）

丸瓦の周縁長		10以下	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36以上	不明	合計
94A	ⅡG1n									53			120	10						136				100						419
	ⅡG1o					48			66	10	278	218	624	1026	1152	695	274	667	522	242	15		56	165		40		84		6182
	ⅡG2m																				50									50
	ⅡG2n						64	216		312	41	498	598	395	553	198	957	335	208	400	142	94	141	46				154		5352
	ⅡG2o	2				120	334	137	586	453	600	1212	1564	2614	4509	4316	3959	2824	3749	1901	685	439	883	322		68	98	260	2490	34125
	ⅡG2p																													0
	ⅡG3m						61	120	455	235	189	203	720	1730	1038	780	715	1227	1012	584	259			52					147	9527
	ⅡG3n		29	53	82				404	1294	793	418	1860	1904	1593	2836	1717	1878	1832	2314	667	536	301	85					212	20808
	ⅡG3o	10			55	113	41	108	885	1020	284	1166	3230	2163	4382	2559	3782	2770	6447	1824	1556	1053	1113	614	361	170	826	48	1078	37658
	ⅡG3p															71	45	1106	548											1769
	ⅡG4m			40	21	2	391	483	881	3016	2081	2375	4668	7224	18138	9503	6913	6317	12266	10177	1111	3435	1657	1573	2015	1121	261	2317	6616	104602
	ⅡG4n				38	222	450	538	914	2117	2126	2327	2317	4271	4602	1699	2929	2838	2269	3306	564	1400	755	807	538	164			166	37357
	ⅡG4o							147	14	40	23	189	377	622	533	446	673	569	354	886	206	236	15	256	78			62	401	6127
	ⅡG5l			26	70		247	262	974	2464	1106	2038	2837	2048	5332	3712	2196	2589	2627	2225	1214	939	91	326	460	670	1662	1178	1860	39153
	ⅡG5m			65	111	89	530	978	3353	4904	4674	5806	7677	12652	21380	10415	12991	7045	10841	9051	3144	836	1109	772	1043	305			522	120290
	ⅡG5n			152			152	308	598	442	522	686	2173	3415	3854	2947	1922	1443	1072	1200	380	379	80	1066		184	1290	206	460	24931
	ⅡG6i									61					75															136
	ⅡG6j								40					56	626	93		43		42										900
	ⅡG6k																													0
	ⅡG6l					199	131	216	798	2761	879	1453	3292	3795	6039	4121	3832	1645	1430	539	474	162	38	1304	50		80			33238
	ⅡG6m				28			148	72	432	117	611	430	734	1330	436	1237	299	457	226	217		98		40	16				6928
	ⅡG7i				52		18	38	147	174	56	141	28	305	233	184	194	103	196	115		34	144		74		2			2238
	ⅡG7j																78													78
	ⅡG7k							35	7	48		68	24	196			93	56			70									597
	ⅡG7l																		60											60
	ⅡG8g																													0
	ⅡG8h																													0
	ⅡG8k																													0
	ⅡG9g																													0
	不明			22	108	117	97	238	435	730	1202	1235	980	2738	2214	2995	1249	1725	1799	500	1029	652	331	394	412	612	52	30	547	22443
	合計	12	29	358	565	910	2516	3972	10629	20566	14971	20644	33519	47898	77853	48006	45756	35478	47689	35668	11783	10195	6812	7882	5071	3350	4271	4339	14499	514971
92F	ⅡF11h																													0
	ⅡF11i						110		268	228	689	538	248	1726	510	248	51	453	332	95	78		64		211				774	6623
	ⅡF11j																													0
	ⅡF12i									203	136	16	272	68		234	113	72	52	30									579	1775
	ⅡF12j							42	174	292	334	271	686	313	354	358	351	61	43										624	3903
	ⅡF13i											50		63					30		43								68	254
	ⅡF13j							431	34	32	328	447	769	184	570	578	163	42		159									801	4238
	ⅡF13k							73	161	424	135	132	445	324	491	119	493	103		18		20							574	3512
	ⅡF14k						76		32	148	182	212	53	411	352	258	316	215		61	80								38	2434
	不明	36				49		50	199	214	312	30	118	141	110	14						431							787	2491
	合計	36	0	0	0	49	186	596	868	1541	2116	1696	2591	3230	2387	1809	1487	946	457	363	201	451	64	0	211	0	0	0	3945	25230
93C	合計	0	0	53	0	0	134	85	397	713	873	981	1223	1349	1646	719	1047	381	1018	315	145	0	6	371	0	0	18	0	503	11977

付表7　　厚さ別丸瓦出土量一覧表　(2)　（軒丸瓦を除く、周縁長の合計、単位はmm）

（厚さ cm）

	平瓦の種類	10以下	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36以上	不明	合計
94A	ⅡG1a					10	70		60		460	400	300	600	230	500	250	40						130					10	3060
	ⅡG1o		90			100	270	180	330	4170	1570	4010	9880	5900	10550	8380	9600	1820	2000	2150	270								1350	62620
	ⅡG2m									350	50	120	640	950	1360	230	300				70								180	4250
	ⅡG2n			20	270	120	170	1480	990	3500	2970	4810	8990	12020	10760	5710	10940	1340	2620	850	410	110							1020	69100
	ⅡG2o	20			110	140	420	1140	2220	8050	7910	19050	26180	35550	41530	19180	21280	9490	7940	2340	3190	400							8240	214380
	ⅡG2p						110				100	660	150	180	90														70	1360
	ⅡG3m				140	30	700	400	2200	3170	3530	9060	10730	10090	18850	10120	11700	2770	1260	180	290								1900	87120
	ⅡG3n			140	20	700	530	1710	4340	6490	6930	15980	19590	25620	28440	15050	22780	6770	8920	2790	250	1430	210	60					4240	172990
	ⅡG3o		290	10	70	180	900	1590	4860	9860	9330	20300	32020	38870	45100	27920	26370	18710	12250	7330	690	2490	120	280	780		1150	110	7490	269030
	ⅡG3p						50	30		60		950	340	1240	940	1410				60	70								40	5190
	ⅡG4m		170	180	1230	1770	3690	6840	17940	26000	26330	67280	90840	135670	137430	97560	85040	46730	46610	32710	6590	18390	2660	9180	2550	1470			8950	873810
	ⅡG4n		340		110	860	3010	5860	8330	18590	14880	25600	27140	38180	46790	43320	23040	13670	6060	5490	2430	470	1010	1120					5630	291930
	ⅡG4o				30	160	370	40	710	1340	840	2630	3740	4850	10910	6350	2110	1440	400	950		290	450						1420	39030
	ⅡG5l	30	30	210	230	770	2480	5170	7330	15800	13070	39910	32600	32570	37940	22880	28020	7870	6150	8840	650	1920		4450	1940				4410	273270
	ⅡG5m	20	400	120	1530	2860	8370	15220	37830	54250	49680	90940	102000	109190	105570	44680	44310	25260	14330	10740	3030	1120	1670	810	2040	990		410	13990	741360
	ⅡG5n		30	30		280	790	1500	3100	6140	3910	18830	15040	19730	21450	11320	11430	4800	7080	5070	490	660							3290	134970
	ⅡG6i									70		60	130				250												130	640
	ⅡG6j				10	30		10	160	150	130	90	270	200	380	40		70		1330									260	3130
	ⅡG6k				10				180	70		250	100	120	200		160	50											20	1160
	ⅡG6l		130	220	530	200	1740	3260	6030	14650	10920	38080	37650	31720	24300	6300	9890	5210	3810	1620	290	60	160						3300	200070
	ⅡG6m				30	40	250	700	1340	3990	4330	7600	12800	10130	7240	6320	1210	1880	570	1820	140								1050	61440
	ⅡG7i				160	320	940	910	1130	3000	2400	4460	4370	3240	3260	2110	680	600		80			50						950	28660
	ⅡG7j						10		20			200						20											20	270
	ⅡG7k					70	50	320	690	1210	720	1810	1580	3700	670	570	1420	250				450							620	14130
	ⅡG7l						50			110	20	280	290	20	170	80													30	1050
	ⅡG8g									40																				40
	ⅡG8h								190	180	120	50	130	50	130		160												20	1030
	ⅡG8k												50			70														120
	ⅡG9g								60				50		70														20	200
	不明				120	510	1590	3690	106560	10920	6950	24200	24450	22490	23140	11930	16430	5400	2120	2800	460	670	160		200				3110	167860
	合計	70	1480	930	4600	9150	26560	50050	1E+05	192160	167150	397610	462050	542880	577500	342030	325370	154190	122120	87150	19320	28460	6490	16010	7490	2460	1150	520	71760	3723270
92F	ⅡF11h				80						110	120		70	120														460	960
	ⅡF11i			50			40	490	1690	3260	2930	4800	4490	3510	1410	2070	710	320	100	210									2260	28340
	ⅡF11j													170	370															540
	ⅡF12i				120	350	230	510	850	1780	2120	1800	1540	1290	2770	710	760	360	100		80								730	16100
	ⅡF12j				10	130	220	730	1540	3110	2310	4350	4050	3010	1260	610	1190	290	340		690								1450	25290
	ⅡF13i								80				90		110															280
	ⅡF13j			20		150	70	690	1420	3020	2380	1850	1820	1480	1170	1840	460	500											840	17810
	ⅡF13k				30	140	180	970	890	890	670	1890	590	2310	990	990	420	70											670	11700
	ⅡF14k					130	260	620	570	1490	1850	2920	1880	970	1320	980	560		60	160	80								590	14440
	不明			170	210	260	690	1440	5400	5820	2920	4040	4420	3240	2560	1060	550	440	110										9290	42620
	合計	0	0	240	450	1160	1690	5450	12440	19370	15290	21870	18880	16050	12080	8260	4650	1980	710	370	850	0	0	0	0	0	0	0	16290	158080
93C	合計	0	20	260	50	390	1820	2440	8180	11200	8440	13600	11740	9790	8440	9750	6130	3440	2000	2210	570	60	230	0	0	0	0	0	2320	100080

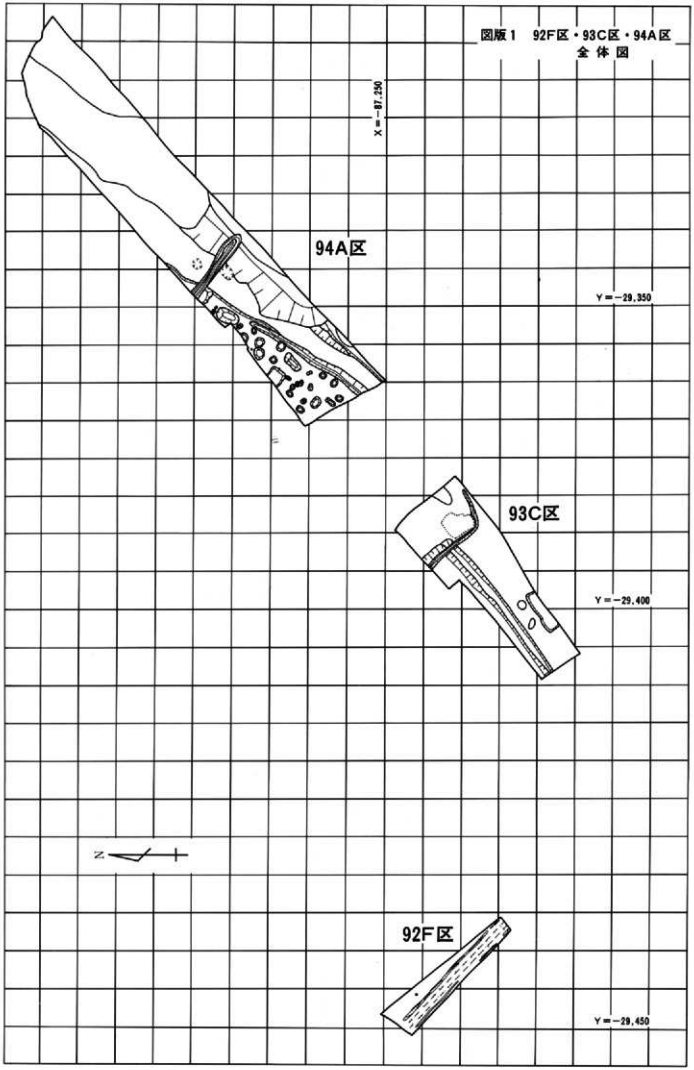
付表8　　厚さ別平瓦出土量一覧表 (1)　（軒平瓦を除く、重量、単位はg）

（厚さ cm）

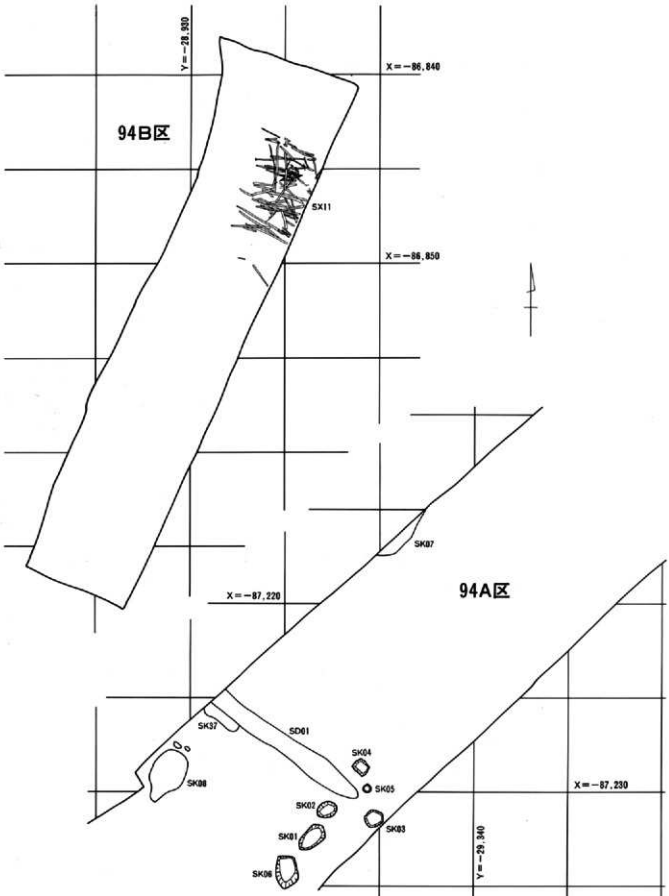
平瓦の周縁長		10以下	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36以上	不明	合計
94A	ⅡG1a										122	74		136	31	66		54												483
	ⅡG1e					32	145	44	236	1538	270	1843	3102	2300	3868	1894	2338	162	255	441									891	19359
	ⅡG2a									169			233	238	552	49	25												22	1288
	ⅡG2n				234	25	157	816	464	1291	1109	2006	3367	3989	2466	966	2964	295	410	186									667	21412
	ⅡG2o				85	84	230	485	831	3792	2773	6437	9014	11460	11802	5165	5018	2295	1649	850	495	55							3595	66115
	ⅡG2p						142					387	35	97	15															676
	ⅡG3m				144		315	197	1074	1365	1510	3461	3465	3248	4853	2632	2745	680	387		110								862	27048
	ⅡG3n			100	23	438	245	411	1660	2832	2564	5079	6572	7967	8221	4513	4538	1674	2783	574	12	545							2514	53265
	ⅡG3o				13	98	487	627	2154	3992	3426	7328	9939	10154	11430	7167	6950	5187	2851	2020	221	634		44	198		304	50	3085	78359
	ⅡG3p									50		320	95	320	420	432				28									65	1730
	ⅡG4m		22	76	711	885	1594	2994	8423	12021	9597	22598	29482	43486	41080	27906	24510	14978	11852	8353	2028	4310	693	2309	519	274			5208	276001
	ⅡG4n		173		125	519	1314	3256	3765	9015	4669	10091	9912	13053	14057	11081	6485	3579	1635	1462	549	63	138	235					2938	98112
	ⅡG4o				50		318	70	251	670	315	1329	932	1341	3109	1055	475	332	50	250	55		105						914	11621
	ⅡG5l	38		264	136	368	1307	2480	2893	7023	4014	14641	11240	11150	11487	6610	8171	1766	1706	2487	268	625		754	514				2259	92001
	ⅡG5m		45	177	866	1541	4113	7378	18275	22897	19474	29571	33220	34199	31165	11763	10792	6669	3946	2579	943	61	400	99	529	241		152	7630	248725
	ⅡG5n			45		228	418	690	1133	3343	1403	6874	5341	6237	6388	5026	2573	1152	1541	1117	135	130							1148	44922
	ⅡG6h												48																	48
	ⅡG6i				20	46			70	169		79	97	40	37	33		39		328									101	1059
	ⅡG6k									56		154	10	5	123														15	363
	ⅡG6l			75	353	106	1111	1433	1526	5883	3864	12824	9756	9526	7233	1471	2270	1306	1038	242	25								1425	61467
	ⅡG6m				80	9	70	277	846	1560	1864	2542	3837	2948	1848	1769	221	814	232	564									537	20018
	ⅡG7i				40	288	535	446	472	1400	718	1330	1427	818	1307	881	195	183		80									481	10601
	ⅡG7j											20			9			26												55
	ⅡG7k						25	176	288	605	187	645	629	1232	446	309	377	72				165							217	5373
	ⅡG7l																													0
	ⅡG8g									39																				39
	ⅡG8h									13	47				87														52	199
	ⅡG8k												50																	50
	ⅡG9g																												25	25
	不明				101	295	780	1476	2950	5599	2703	7880	8072	7452	5959	2481	3430	1276	504	553	60	82							1410	53063
	合計	38	240	737	2981	4962	13306	23256	47111	85322	60629	137513	149875	171396	167993	93361	84077	42539	30839	22114	4901	6670	1336	3441	1760	515	304	202	36059	1193477
92F	ⅡF11h										120	63			20														40	243
	ⅡF11i			6			57	343	587	1136	1139	2150	1226	1251	376	525	273	145	45										602	9861
	ⅡF11j													113	204															317
	ⅡF12i					237	61	110	420	357	547	713	751	298	759	286	96	163			32								218	5048
	ⅡF12j					55	126	665	465	1192	1224	1644	1267	1173	656	237	323	290	94		197								251	9859
	ⅡF13i																													0
	ⅡF13j					88	10	406	820	1470	990	724	386	462	468	238	25	112											163	6362
	ⅡF13k				15	28	26	370	409	468	307	703	208	648	219	97	128	45											490	4161
	ⅡF14k					67	40	421	161	457	716	852	343	289	260	199	183		60	30	25								70	4173
	不明			30	161	257	215	631	1918	1867	898	838	1256	1034	348	257	178	121											1958	11965
	合計	0	0	36	176	732	535	2946	4780	6947	5941	7687	5437	5268	3310	1839	1206	876	199	30	254	0	0	0	0	0	0	0	3790	51989
93C	合計	0	45	155	38	230	846	1300	3723	4538	2558	4643	3221	2174	2023	3061	1268	1192	659	332	84	0	66	0	0	0	0	0	1005	33161

付表9　　厚さ別平瓦出土量一覧表 (2)　（軒平瓦を除く、周縁長の合計、単位はmm）

図版1　92F区・93C区・94A区
全体図



図版 2


Y=−28,930
X=−86,840
94B区
SX11
X=−86,850
SK07
X=−87,220
94A区
SK37
SD01
SK04
SK08
SK05
X=−87,230
SK02
SK03
SK01
SK06
Y=−29,940

1A区全景(南から)

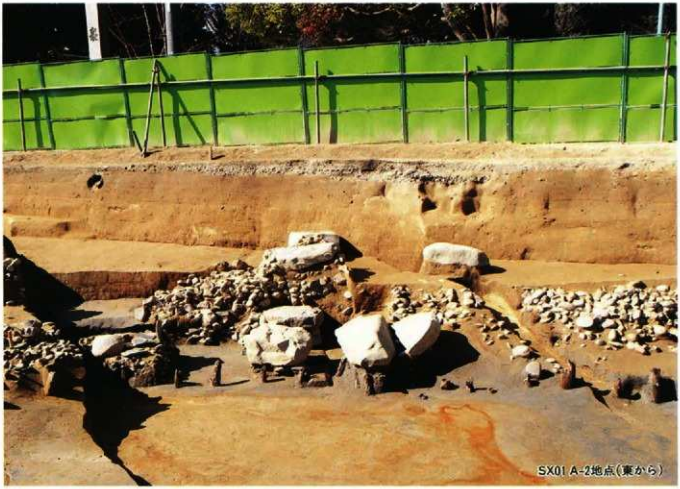
1A区南半部(北から)

SX01 C地点(西から)

SX01 A・B地点(南西から)

S301 C地点石囲(南から)

S301 C地点坑内(東から)



SX01 A-2地点(東から)

SX01 セクション(北から)

9F区全景(東から)

S-05(東から)

697

696

912

876

◀94A区南半部
（東から）

▼（左上）土層セクション
（94A区東から）

（右上）SX02セクション
（94A区北から）

（左下）SX02出土状況
（94A区北東から）

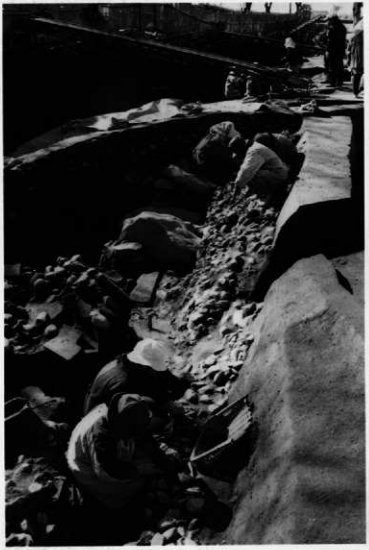
（右下）SX02セクション
（94A区北から）

◀SX08出土状況
（94A区南から）

▼（左）SX01掘削
作業状況
（94A区北から）

（右上）SX08出土状況
（94A区北東から）

（右下）SX08出土状況
（94A区東から）



◀SX01セクションA地点
(94A区南東から)

▼SX01セクション
(左上)C地点(北から)
(右上)B地点(北から)
(左下)C地点(北から)
(右下)B地点(南から)

◀SX01A地点
(94A区北東から)

▼SX01A地点

(左上)A地点全体(南から)

(右上)A-2地点杭列
(東から)

(左下)A-2地点石垣
(南から)

(右下)A-2地点石垣
(北から)

◀SX01 D地点全体
（東から）

▼SX01 D地点
（左上）裏込め出土状況
（北東から）
（右上）セクション
（西から）
（左下）土台木・杭列
（北東から）
（右下）入隅部
（西から）

◀SX01 C地点石垣断面
(94A区南から)

▼SX01C地点
(左上)石垣断面
(南西から)
(右上)石垣南端部
(西から)
(左下)石垣裏込め
(西から)
(右下)杭列
(東から)

◀SX01 C地点石垣
(94A区北から)

▼SX01C地点

(左上)土台木出土状況
(南から)

(右上)縄出土状況
(北から)

(左下)土台木全体
(西から)

(右下)土台木全体
(東から)

◀SX10(92F区西から)

▼92F区

(左上)SX10(東から)

(右上)土層セクション
(東から)

(左下)SX04(西から)

(右下)SX04セクション
(南から)

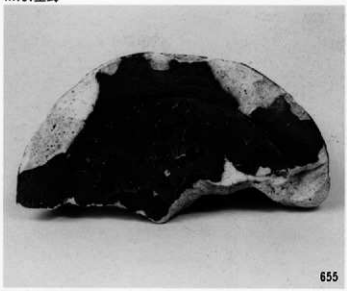
◀SX05礫出土状況
(93C区北から)

▼93C区
(左上)93C区全体(南から)
(右上)集石(東から)
(左下)北半部(南東から)
(右下)集石(南から)

◀94B区全体
（北から）

▼SX11出土状況
（左上）北部（西から）
（右上）北部（西から）
（左下）南部（東から）
（右下）南部（西から）

M101型式


655

658

M121a型式

659

M121b型式

662

M121c型式

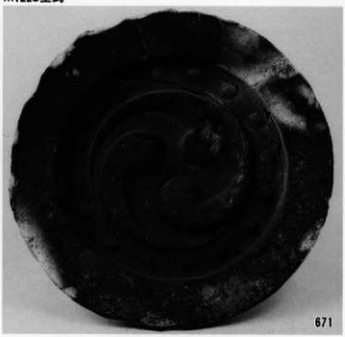
664

661

M122a型式

670

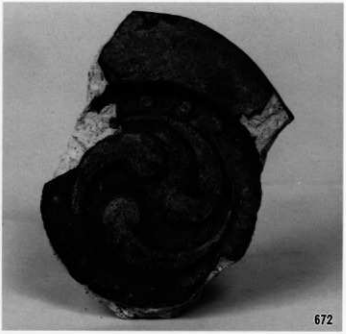
M122b型式



671

M122c型式

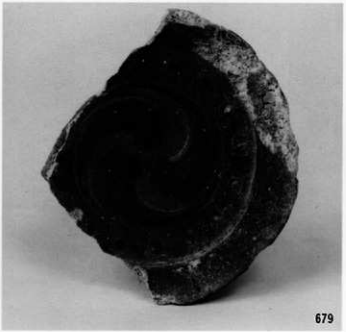
675



672

M123a型式

680

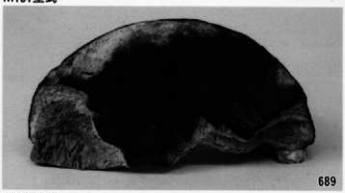


679

M123b型式

682

M131型式

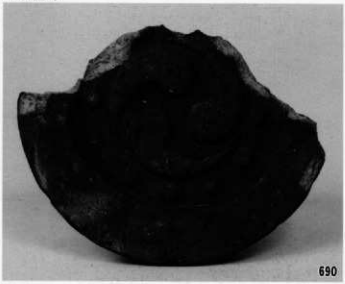


689

M124a型式

684

M132型式



690

M124b型式

686

M211型式

701

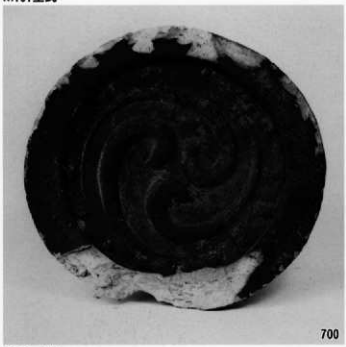
M151型式

693

692

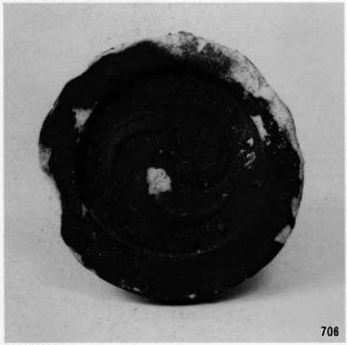
写真図版20

M161型式


700

698

M221a型式


706

704

M231型式

713

M221b型式

712

M241a型式

720

719

M441型式

741

M241b型式

722

M341a型式

730

M341b型式

731

M341c型式

737

M341d型式

739

写真図版22

H101型式

754

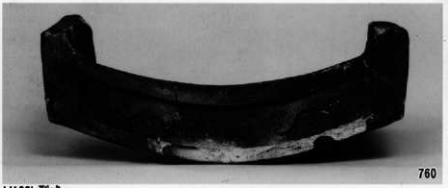
754

756

H102a型式

759

761


760

H102b型式

764

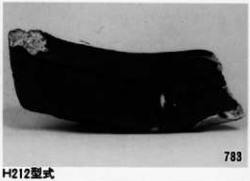
763

763

H111型式

766

H211型式



783

767

H212型式

785

H112a型式

775

H213型式

787

771

H221型式

791

772

H222型式

794

H131型式

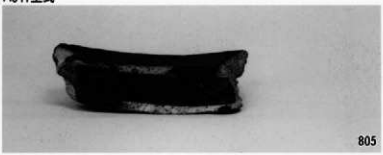
779

H215型式

789

写真図版24

H341型式

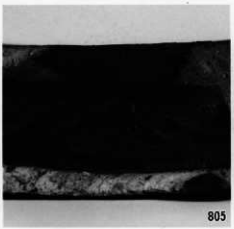

805

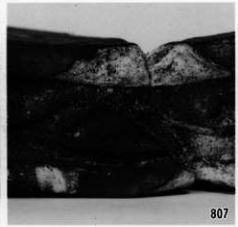
807

807

808

808

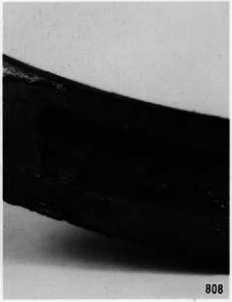

805


807

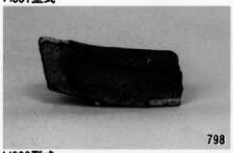
808

805

807


808

H331型式


798

799

H332型式

803

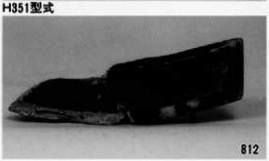
H333型式

804

H214型式

788

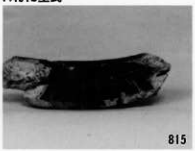
H351型式

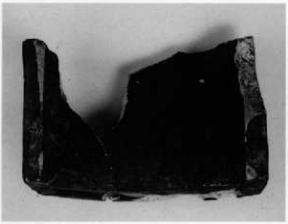

812

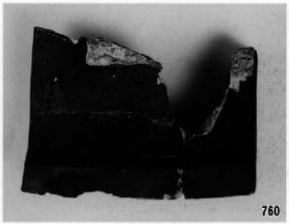
H491a型式

813

H491b型式


815




760

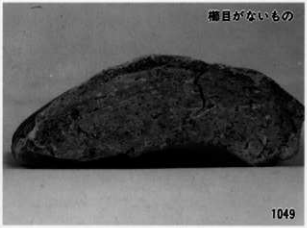
768

766

704

675

軒丸瓦の瓦当部と丸瓦部の接合面



825

837

834

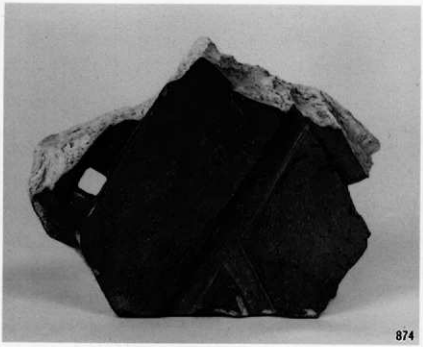
面戸瓦

846

843

844

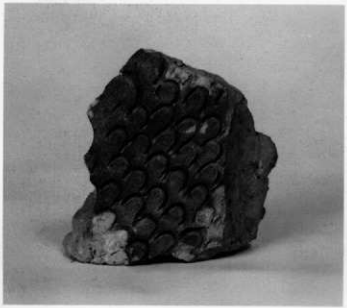
845


874

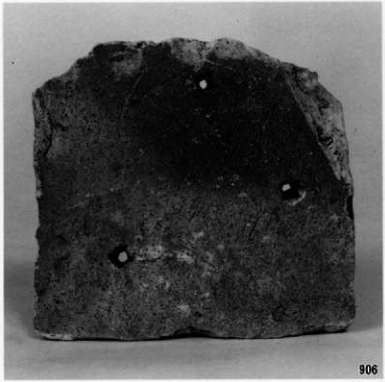
900

874

904



911


906

899

884

892

893

913

768の刻書

胎土中にサルボウ(二枚貝)
が混入した痕跡

釘孔と鋲の痕跡

軒平瓦軒面に
付着した漆喰?

胎土中にサルボウ(二枚貝)
が混入した痕跡

工具による圧痕

小口面の離砂

胎土中に長物が
混入した痕跡

工具による圧痕

黒色化した平瓦の破断面

胎土中に土器片が
混入したもの

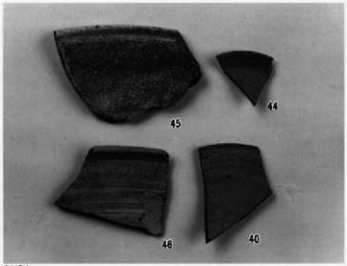
工具による圧痕

ヘラケズリされた小口面

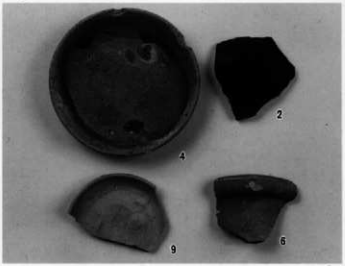
胎土中に土器片が
混入したもの

工具による圧痕

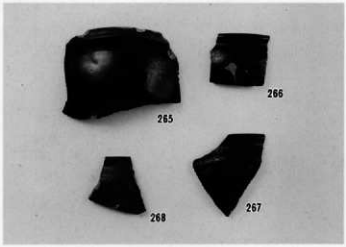
SK08

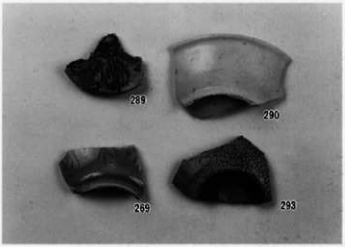


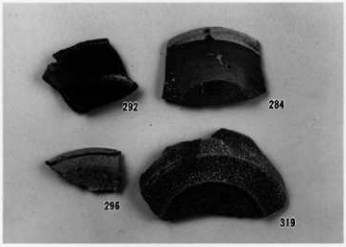
SX03

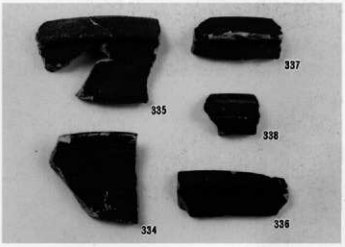


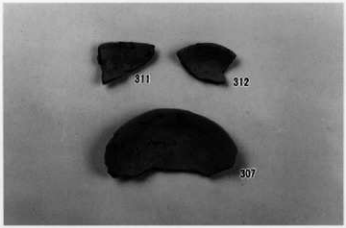
SX01

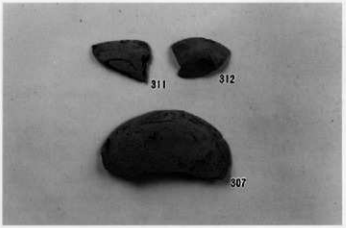






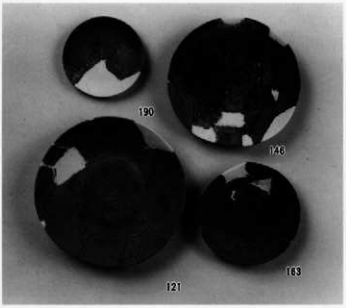


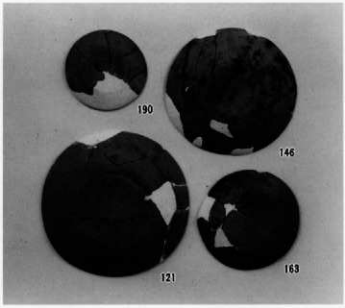




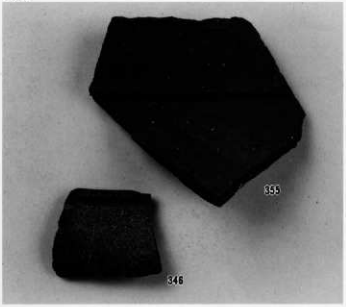
写真図版34

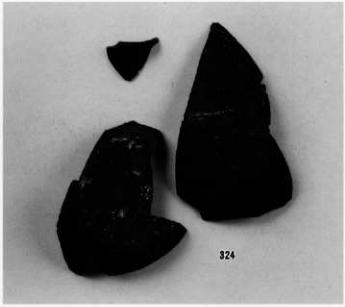
SX02



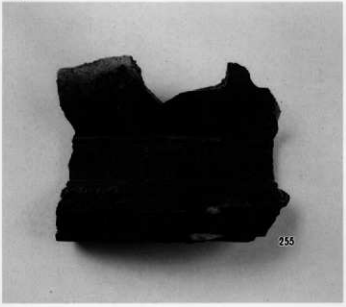


SX01

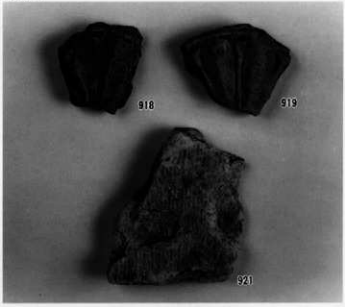




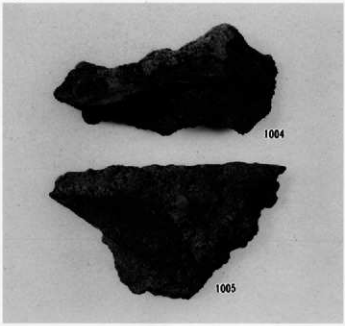
SX02

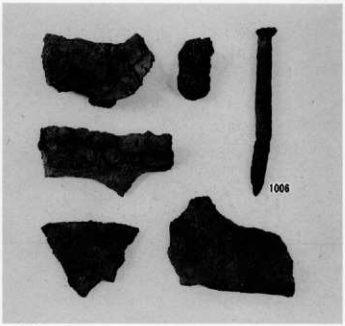


古代瓦

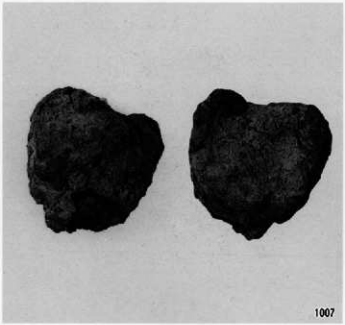


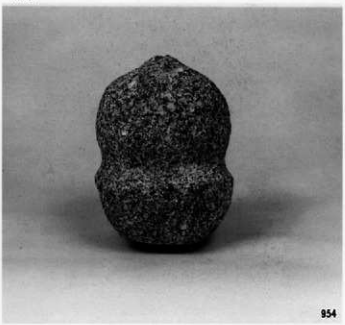
SK04

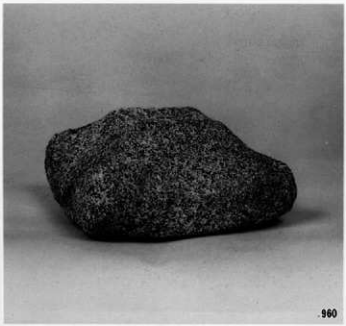


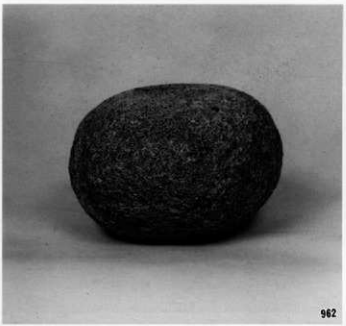


SX01









985

報告書抄録

ふりがな	きよすじょうかまちいせき7
書名	清洲城下町遺跡Ⅶ
副書名	
巻次	
シリーズ名	愛知県埋蔵文化財センター調査報告書
シリーズ番号	第70集
編著者名	鈴木正貴・神谷知幸・蟹江吉弘・福岡晃彦・河合明美・水野多栄・服部俊之・鬼頭剛・尾崎和美 ㈱パリノサーベイ
編集機関	財団法人　愛知県埋蔵文化財センター
所在地	〒498 愛知県海部郡弥富町大字前ヶ須新田字野方802-24　TEL 0567－67－4161
発行年月日	西暦　1997年8月30日

所収遺跡名（ふりがな）	所在地（ふりがな）	コード 市町村	コード 遺跡番号	北緯 ° ′ ″	東経 ° ′ ″	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
清洲城下町（きよすじょうかまち）	西春日井郡清洲町（にしかすがいぐんきよすちょう）	23346	21002	35 2 58	136 6 57	19921001 19950331	2040	河川改修

所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
清洲城下町	城館跡	戦国時代	溝・内堀 土坑 五条川提防	瀬戸美濃窯産陶器 常滑窯産陶器 土師器・瓦器・瓦 木製品・石製品 金属製品	石垣・金箔瓦

愛知県埋蔵文化財センター調査報告書第70集

清洲城下町遺跡Ⅶ

１９９７年８月３０日

編集・発行　財団法人愛知県埋蔵文化財センター

印刷　　株式会社　正　鵠　堂